

令和元年度

河 川 水 辺 の 国 勢 調 査 結 果

〔河川版〕

（河川空間利用実態調査編）

令和 3 年 2 月

国 土 交 通 省
水 管 理 ・ 国 土 保 全 局
河 川 環 境 課

目 次

I. 河川空間利用実態調査について	1
II. 令和元年度全国の河川空間利用実態調査の概要	2
1. 調査概要	2
1-1. 河川編	2
(1) 調査対象河川と調査実施日	2
(2) 調査方法	2
2. 調査結果の概要	6
2-1. 各調査日の利用者数	6
2-2. 令和元年度年間河川空間利用者総数	8
(1) 全国での利用者総数	8
(2) 利用形態別利用状況	10
(3) 利用場所別利用状況	15
(4) 河川空間利用者総数の多い水系	19
III. 水系別河川空間利用実態	28
III-1. 北海道地方の河川空間利用実態	28
(1) 北海道地方の河川空間利用実態の概要	28
(2) 北海道地方における河川空間利用実態の状況	29
(3) 北海道地方における各水系の河川空間利用実態	30
1. 天塩川	30
2. 渚滑川	31
3. 湧別川	32
4. 常呂川	33
5. 網走川	34
6. 留萌川	35
7. 石狩川	36
8. 尻別川	37
9. 後志利別川	38
10. 鹉川	39
11. 沙流川	40
12. 釧路川	41
13. 十勝川	42

Ⅲ－２．東北地方の河川空間利用実態	43
(1) 東北地方の河川空間利用実態の概要	43
(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況	44
(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態	45
14. 岩木川	45
15. 高瀬川	46
16. 馬淵川	47
17. 北上川	48
18. 鳴瀬川	49
19. 名取川	50
20. 阿武隈川	51
21. 米代川	52
22. 雄物川	53
23. 子吉川	54
24. 最上川	55
25. 赤川	56
Ⅲ－３．関東地方の河川空間利用実態	57
(1) 関東地方の河川空間利用実態の概要	57
(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況	58
(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態	59
26. 久慈川	59
27. 那珂川	60
28. 利根川	61
28-1. 利根川本川	62
28-2. 常陸利根川	63
28-3. 小貝川	64
28-4. 鬼怒川	65
28-5. 江戸川	66
28-6. 中川・綾瀬川	67
28-7. 渡良瀬川	68
28-8. 烏川・神流川	69
29. 荒川	70
30. 多摩川	71
31. 鶴見川	72
32. 相模川	73
33. 富士川	74

Ⅲ－４．北陸地方の河川空間利用実態	75
(1) 北陸地方の河川空間利用実態の概要	75
(2) 北陸地方における河川空間利用実態の状況	76
(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態	77
34. 荒 川	77
35. 阿賀野川	78
36. 信濃川	79
37. 関 川	80
38. 姫 川	81
39. 黒部川	82
40. 常願寺川	83
41. 神通川	84
42. 庄 川	85
43. 小矢部川	86
44. 手取川	87
45. 梯 川	88
Ⅲ－５．中部地方の河川空間利用実態	89
(1) 中部地方の河川空間利用実態の概要	89
(2) 中部地方における河川空間利用実態の状況	90
(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態	91
46. 狩野川	91
47. 安倍川	92
48. 大井川	93
49. 菊 川	94
50. 天竜川	95
51. 豊 川	96
52. 矢作川	97
53. 庄内川	98
54. 木曽川	99
54-1. 木曽川本川	100
54-2. 長良川	101
54-3. 揖斐川	102
55. 鈴鹿川	103
56. 雲出川	104
57. 櫛田川	105
58. 宮 川	106

Ⅲ－ 6．近畿地方の河川空間利用実態	107
(1) 近畿地方の河川空間利用実態の概要	107
(2) 近畿地方における河川空間利用実態の状況	108
(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態	109
59. 由良川	109
60. 淀川	110
60-1. 淀川本川・桂川	111
60-2. 猪名川・藻川	112
60-3. 木津川	113
60-4. 瀬田川	114
60-5. 野洲川	115
61. 大和川	116
62. 円山川	117
63. 加古川	118
64. 揖保川	119
65. 紀の川	120
66. 新宮川	121
67. 九頭竜川	122
68. 北川	123
Ⅲ－ 7．中国地方の河川空間利用実態	124
(1) 中国地方の河川空間利用実態の概要	124
(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況	125
(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態	126
69. 千代川	126
70. 天神川	127
71. 日野川	128
72. 斐伊川	129
73. 江の川	130
74. 高津川	131
75. 吉井川	132
76. 旭川	133
77. 高梁川	134
78. 芦田川	135
79. 太田川	136
80. 小瀬川	137
81. 佐波川	138

Ⅲ－ 8． 四国地方の河川空間利用実態	139
(1) 四国地方の河川空間利用実態の概要	139
(2) 四国地方における河川空間利用実態の状況	140
(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態	141
82. 吉野川	141
83. 那賀川	142
84. 土器川	143
85. 重信川	144
86. 肱 川	145
87. 物部川	146
88. 仁淀川	147
89. 渡 川	148
Ⅲ－ 9． 九州地方の河川空間利用実態	149
(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要	149
(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況	150
(3) 九州地方における各水系の河川空間利用実態	151
90. 遠賀川	151
91. 山国川	152
92. 筑後川	153
93. 矢部川	154
94. 松浦川	155
95. 六角川	156
96. 嘉瀬川	157
97. 本明川	158
98. 菊池川	159
99. 白 川	160
100. 緑 川	161
101. 球磨川	162
102. 大分川	163
103. 大野川	164
104. 番匠川	165
105. 五ヶ瀬川	166
106. 小丸川	167
107. 大淀川	168
108. 肝属川	169

IV. 資料編	170
1. 各調査実施日の利用者数一覧表	171
2. 年間の河川利用者数一覧表	180
3. 全国一級水系年間利用者数順位表	183
〈参考資料〉	192
・平成30年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル（案）	
河川空間利用実態調査編	193

I. 河川空間利用実態調査について

国土交通省では、国が管理する一級河川（水系）並びに国及び独立行政法人水資源機構が管理するダム湖において、環境に関する基礎情報の収集整備を図ることを目的とし、河川・ダム湖に生息する生物の調査、河道の瀬と淵の調査、河川及びダム湖の利用実態等の調査を行う「河川水辺の国勢調査」を平成2年度から実施している。

「河川水辺の国勢調査（河川版）」は、図 I.1 に示すように、基本調査としての生物調査（6 項目）及び河川環境基図作成調査と、河川空間利用実態調査等の調査項目から構成されている。

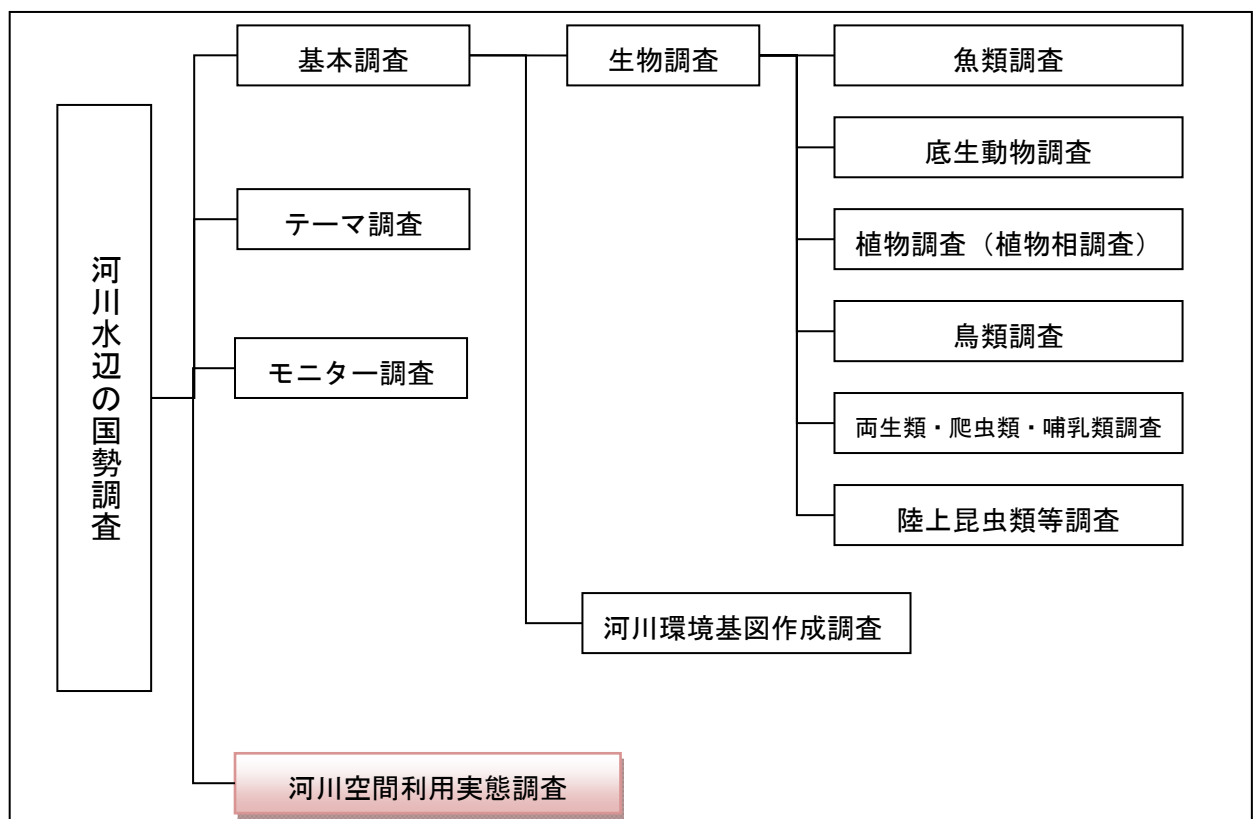


図 I.1 河川水辺の国勢調査体系

このうち、河川空間利用実態調査は、良好な河川空間の保全・整備に資することを目的に実施するもので、当初は概ね3年に1回、平成22年度からは5年に1回、調査を実施している。

河川は地域の身近な自然空間であり、うるおいのある自然環境を提供し、散策やスポーツ、イベントなどのレクリエーションの場として多くの国民に利用されるとともに、昔から地域社会の歴史、文化、産業を育てており、地域共有の公共財産となっている。近年は、環境教育の場、高齢化社会に向けた健康増進の場、市民団体活動の拠点の場等、様々な利用形態、利用目的があり、こうした要請に対して良好な河川空間の保全、整備が求められている。

このような要請に対応するため、定期的・継続的に河川空間利用実態調査を行い、地域が望んでいる河川空間の把握を行い、良好な河川空間の保全、整備を図っていきたいと考えている。

Ⅱ．令和元年度全国の河川空間利用実態調査の概要

1．調査概要

1－1．河川編

(1) 調査対象河川と調査実施日

調査水系は、図Ⅱ.1.1、表Ⅱ.1.2に示す全国一級水系であり、そのうちの国土交通省直轄管理区間（ダム湖区間を除く、約8,784.2km）を対象として実施している。

河川空間利用者数調査は、四季を通じた休日5日・平日2日の合計7日（原則として表Ⅱ.1.1に示す日）に実施した。ただし、一部の河川については、天候等の事情により、調査実施日が若干ずれている。具体的な実施日については、資料編に記載している。

表Ⅱ.1.1 調査実施日

	休 日	平 日
春季	令和元年 4月29日（昭和の日） 令和元年 5月 5日（こどもの日）	令和元年 5月20日（月） （5月第3月曜日）
夏季	令和元年 7月28日（日） （7月最終日曜日）	令和元年 7月29日（月） （7月最終日曜日の翌日）
秋季	令和元年11月3日（文化の日）	－
冬季	令和 2年 1月13日（成人の日）	－

※一部の水系において、天候等の事情により、調査実施日を若干ずらしている。

※北川は平成30年度に、阿賀川は令和2年度に調査を実施した。

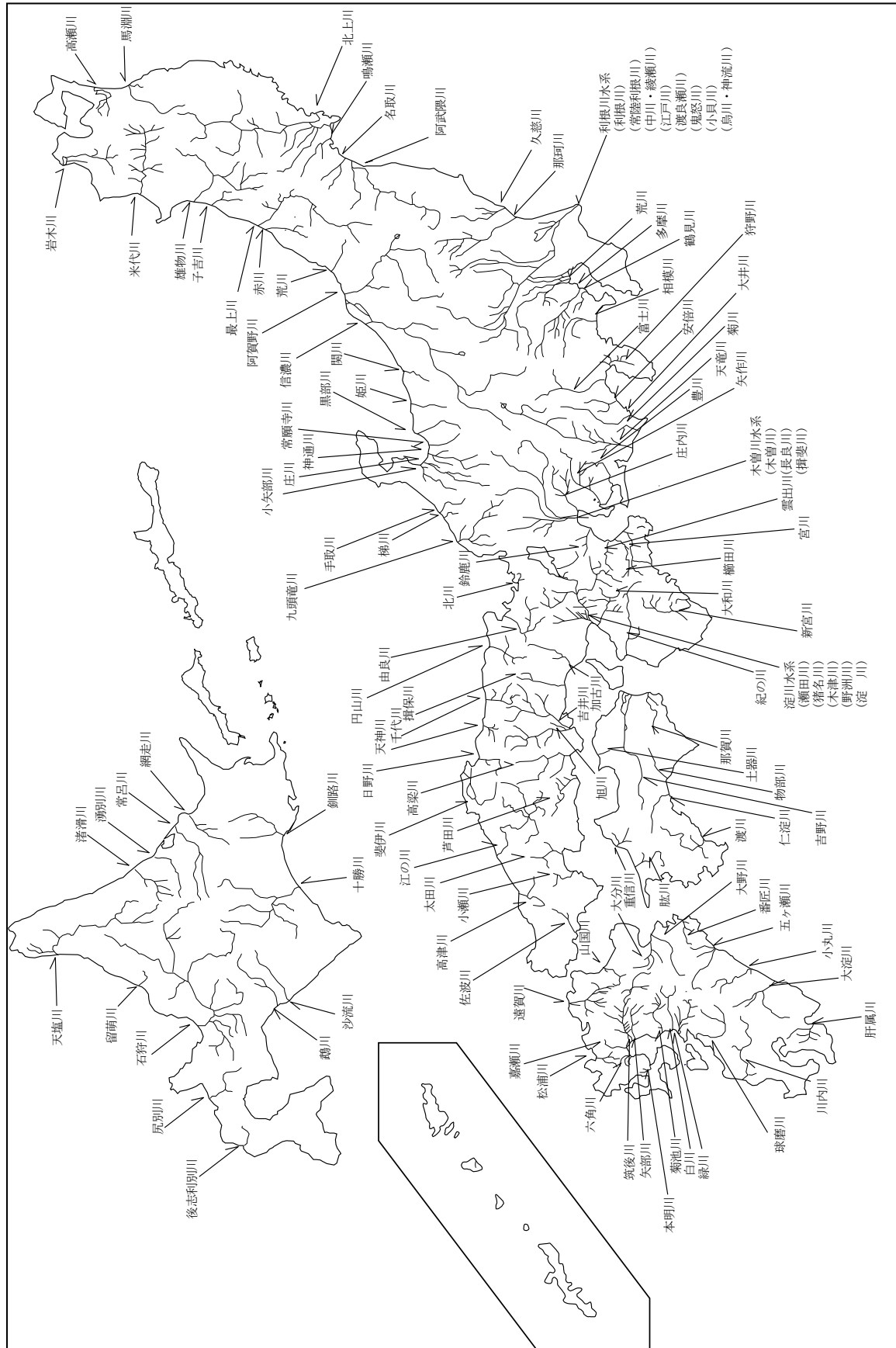
※川内川は調査未実施のため、とりまとめ対象外とした。

(2) 調査方法

調査の方法は以下のとおりである。詳細は参考資料に示す『平成30年度版河川水辺の国勢調査マニュアル（案）河川空間利用実態調査編』（p.197～205）を参照されたい。

〈調査の手順〉

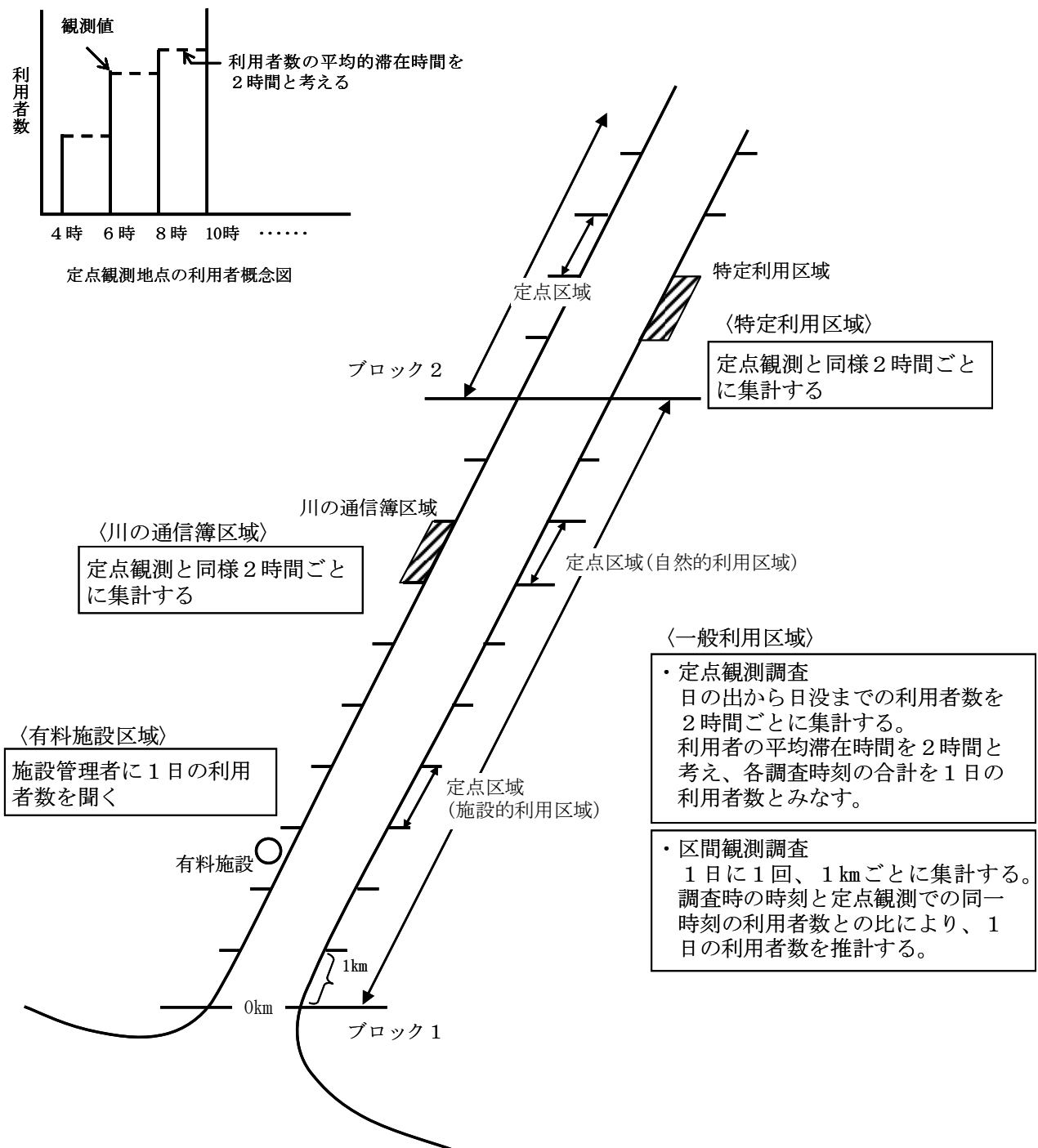
- ①各河川を数ブロックに分割する。
- ②ブロック内を自然的利用区域と施設的利用区域に区分する。
- ③各ブロックの利用区域毎に平均的利用状況を代表する定点（1 km程度の距離）を設定する。
- ④定点観測：定点において、日の出から日没までの間を2時間毎に利用者数の観測を行う。
利用者の平均滞在時間を2時間と考えて、定点での1日の利用者総数を各観測時刻の利用者数の合計とする。
- ⑤区間観測：定点以外の区間については、1日1回、調査員が移動しながら観測する。定点とその他の区間との1日の利用者数の時間区分が同じと考え、区間観測した時刻と同時刻帯の定点観測の値との比より区間観測1日の利用者総数を推計する。
- ⑥その他、他の区域に比べて、特に利用者の多い特定利用区域や有料施設区域についてはそれぞれ1日の利用者数を集計する。
- ⑦以上の定点観測、区間観測等の調査結果の値を合計し、各ブロック各河川の利用者数を求める。



表Ⅱ.1.2 調査対象水系・河川の諸元

地方	水系名（河川名）	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積 (ha)	直轄管理 区間延長 (km)
北海道	1 天塩川	61,894	9,410	284
	2 清滑川	24,128	1,290	24.5
	3 湧別川	28,302	1,290	31.5
	4 常呂川	124,402	2,850	93.6
	5 網走川	65,995	4,360	65.7
	6 留萌川	20,722	330	31.3
	7 石狩川	3,071,035	20,337	807
	8 尻別川	4,610	578	24.2
	9 後志利別川	13,327	4,360	51
	10 鶴川	9,634	1,270	42.9
	11 沙流川	17,168	1,050	20.8
	12 釧路川	202,307	4,360	102.8
	13 十勝川	552,996	14,040	268.4
東北	14 岩太川	310,376	4,849	80.6
	15 高瀬川	181,935	6,441	40.1
	16 馬淵川	227,654	196	10
	17 北上川	1,188,924	10,180	336.5
	18 鳴瀬川	244,277	1,800	82.4
	19 名取川	444,330	629	18.9
	20 阿武隈川	1,033,350	2,702	183.7
	21 米代川	156,855	2,800	75.6
	22 雄物川	537,918	476,255	146.4
	23 子吉川	77,000	119,000	26.4
	24 最上川	880,565	5,713	283.8
	25 赤川	234,006	1,140	37.5
	26 久慈川	520,000	1,401	47.8
	27 那珂川	1,230,000	2,849	99.5
	28 利根川	11,314,866	60,442	789.3
	28-1 利根川本川	1,313,663	25,070	-
	28-2 常陸利根川	768,735	21,063	-
	28-3 小貝川	845,335	1,724	-
	28-4 鬼怒川	1,337,630	5,694	-
	28-5 江戸川	3,510,512	2,860	-
	28-6 中・綾瀬川	2,087,294	380	-
	28-7 渡良瀬川	934,156	1,722	-
	28-8 烏・神流川	517,541	1,930	-
	29 荒川	7,510,531	10,036	144.3
	30 多摩川	6,274,570	2,960	78.6
	31 鶴見川	5,286,538	370	22.7
	32 相模川	549,852	370	6.6
関東	33 富士川	1,167,209	2,600	122.1
	34 荒川	23,984	855	19.2
	35 阿賀野川	890,818	2,620	79.6
	36 信濃川	2,854,432	14,199	310.2
	37 関川	191,197	210	13.8
	38 姫川	42,105	406	11
	39 黒部川	65,546	68,200	20.7
	40 常願寺川	438,502	1,100	21.5
	41 神通川	409,590	1,520	48.1
	42 庄川	307,159	1,290	26.1
	43 小矢部川	288,832	730	37.4
	44 手取川	170,269	793	17.3
	45 梯川	108,713	137	11.2
	46 狩野川	640,919	660	36.8
	47 安倍川	690,881	1,602	31.6
	48 大井川	412,221	2,161	24.8
	49 菊川	166,406	335	36.8
中部	50 天竜川	1,573,823	6,090	221.8
	51 豊川	586,169	917	39.1
	52 矢作川	1,197,727	1,502	43.6
	53 庄内川	3,104,995	1,662	69.5
	54 木曽川	2,646,210	17,470	250.9
	54-1 木曽川本川	1,289,906	7,290	-
	54-2 長良川	824,661	4,380	-
	54-3 揖斐川	531,643	5,800	-
	55 鈴鹿川	556,903	970	41.2
	56 雲出川	437,283	765	28.5
	57 櫛田川	197,741	641	24.4
	58 宮川	179,327	915	22.6
近畿	59 由良川	205,782	1,050	56.4
	60 淀川	5,843,765	69,360	225.4
	60-1 淀川本川・桂川	3,750,459	6,950	-
	60-2 猪名川・藤川	1,306,130	363	-
	60-3 木津川	185,909	61,320	-
	60-4 瀬田川	342,434	120	-
	60-5 野洲川	258,833	607	-
	61 大和川	4,627,000	890	48.3
	62 円山川	80,778	1,190	40.5
	63 加古川	523,677	1,093	41.4
	64 揖保川	686,303	992	66.7
	65 紀の川	596,209	2,617	68.4
	66 新宮川	39,930	270	12.7
中国	67 九頭竜川	374,782	1,540	42.1
	68 北川	93,229	190	16.5
	69 千代川	186,925	870	40.4
	70 天神川	83,217	809	41.9
	71 日野川	173,935	565	27.9
	72 斐伊川	629,915	19,754	127.9
	73 江の川	122,829	2,250	164.2
	74 高津川	46,871	460	20
	75 吉井川	851,417	1,575	36.6
	76 旭川	721,348	1,034	30.4
	77 高梁川	551,675	2,516	35.4
	78 戸田川	908,901	1,133	48.9
	79 太田川	1,126,868	2,120	121.4
四国	80 小瀬川	162,954	210	13.4
	81 佐波川	308,681	570	27.9
	82 吉野川	595,697	6,578	114.5
	83 那賀川	73,507	95	28.7
	84 土器川	128,174	434	10.5
	85 重信川	636,223	720	28.5
	86 肱川	43,400	511	39.7
	87 物部川	107,211	350	24.5
	88 仁淀川	385,399	950	20.5
	89 渡川	34,001	1,190	18.9
	90 遠賀川	563,593	2,312	133.8
	91 山国川	234,000	371	29
	92 筑後川	990,750	52,774	198.8
九州	93 矢部川	215,071	537	23.2
	94 松浦川	177,611	710	60.5
	95 六角川	240,071	532	56.9
	96 嘉瀬川	277,811	580	18.7
	97 本明川	135,000	164	18.3
	98 菊池川	178,023	14,743	79.1
	99 白川	593,925	384	17.3
	100 緑川	1,089,432	1,159	55.2
	101 球磨川	281,703	188,000	100.3
	102 大分川	478,322	565	26.8
	103 大野川	478,322	1,135	32.3
	104 番匠川	55,066	620	33.8
	105 五ヶ瀬川	117,000	793	28.5
	106 小丸川	25,703	37,200	12.7
	107 大淀川	595,530	229,000	86.1
	108 川内川	未実施	160,000	137
	109 肝属川	122,218	535	51.1

※沿川市区町村人口 本調査様式D-4
調査対象河川区域面積 (ha) 本調査様式D-4
直轄管理区間延長 (km) 直轄河川管理施設現況（令和2年3月末現在）
注）川内川は調査が未実施

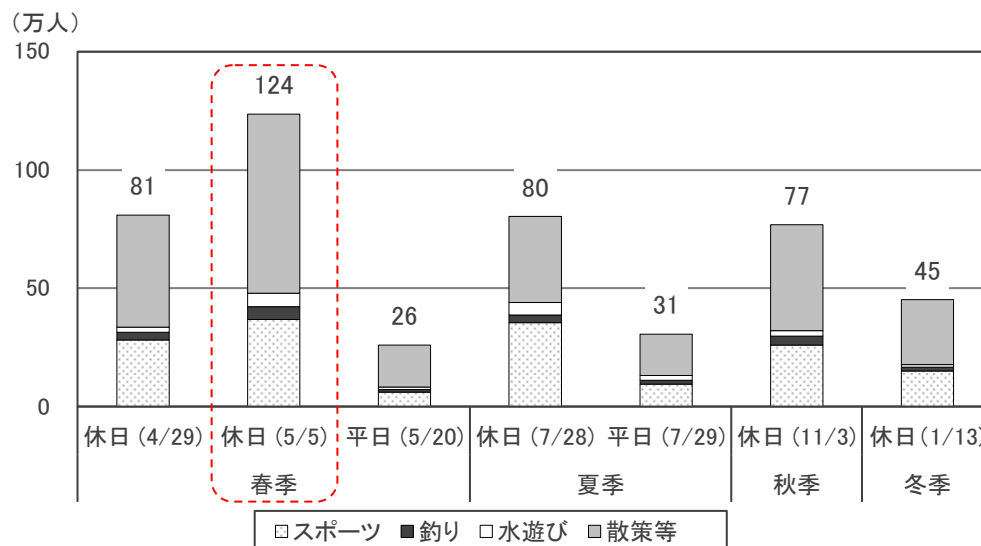


図Ⅱ.1.2 調査方法概要

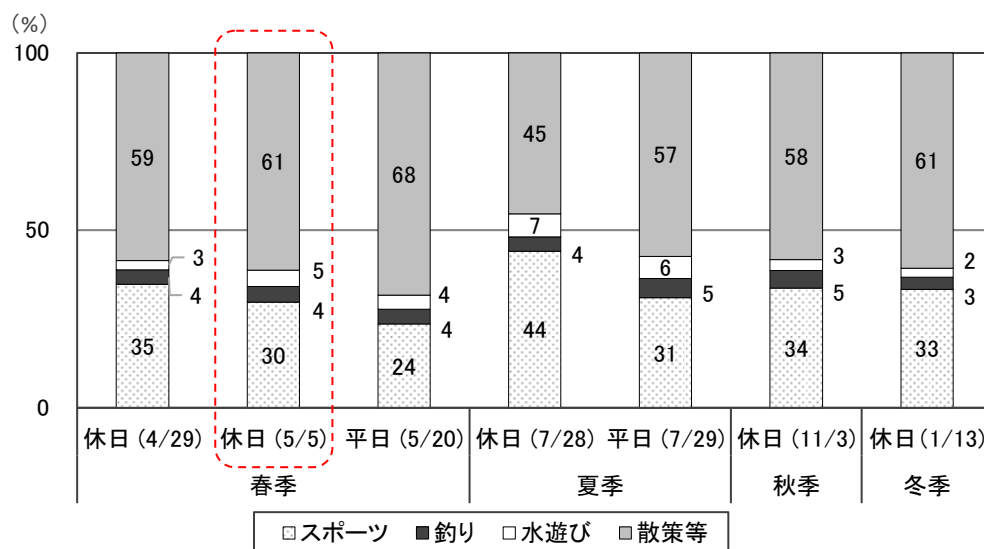
2. 調査結果の概要

2-1. 各調査日の利用者数

全国的にみると、令和元年度の各調査日の利用者数は、春季休日（5月5日）が約124万人で最も多い結果となった。この時の利用形態別の内訳をみると、散策等が約61%、スポーツが約30%を占めていた。



図Ⅱ.2.1 各調査日の利用形態別内訳（令和元年度）（人数）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.2 各調査日の利用形態別内訳（令和元年度）（割合）

表Ⅱ.2.1 各調査日の地方別利用者数（人）

			北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	全国
H 5 年 度	春季	休日 (4/29)	30,034	74,978	520,379	21,055	52,936	80,251	38,888	6,600	72,991	898,112
		休日 (5/5)	42,717	65,281	671,366	65,250	161,621	307,626	77,191	34,012	65,042	1,490,106
		平日 (5/17)	27,932	31,037	145,487	25,076	37,299	78,585	12,437	4,093	26,367	388,313
	夏季	休日 (7/25)	102,135	68,339	534,905	73,690	151,147	182,625	38,465	16,598	68,494	1,236,398
		平日 (7/26)	27,515	17,093	243,525	22,582	33,011	66,853	30,795	5,285	33,727	480,386
	秋季	休日 (11/3)	16,827	45,821	574,734	49,628	105,654	327,123	64,910	23,184	72,682	1,280,563
		冬季 休日 (1/15)	4,563	7,198	208,124	7,416	56,538	112,199	35,260	10,952	50,427	492,677
H 9 年 度	春季	休日 (4/29)	49,054	139,764	735,852	79,000	176,997	225,356	45,920	41,187	71,616	1,564,746
		休日 (5/5)	42,319	73,309	760,806	88,261	235,314	239,296	63,322	51,671	71,510	1,625,808
		平日 (5/19)	37,903	35,877	117,473	29,561	40,923	74,767	11,919	10,886	40,848	400,157
	夏季	休日 (7/27)	89,231	88,875	500,704	72,675	229,892	190,558	87,318	39,061	79,765	1,378,079
		平日 (7/28)	34,756	29,041	155,369	34,580	74,996	50,887	28,582	7,862	50,419	466,492
	秋季	休日 (11/3)	27,828	62,996	607,096	52,837	135,370	201,549	52,563	39,083	74,418	1,253,740
		冬季 休日 (1/15)	5,327	5,113	214,443	2,273	13,872	29,306	7,763	3,925	24,997	307,019
H 12 年 度	春季	休日 (4/29)	22,387	112,867	578,717	48,866	140,959	262,499	95,604	27,874	67,817	1,357,590
		休日 (5/5)	57,002	84,653	640,557	89,245	219,459	318,423	67,347	34,852	61,534	1,573,072
		平日 (5/15)	10,990	34,635	120,112	19,138	38,047	54,632	26,627	7,927	30,455	342,563
	夏季	休日 (7/30)	71,361	96,779	415,314	58,152	241,838	129,611	88,169	32,092	102,181	1,235,498
		平日 (7/31)	34,805	30,354	163,089	21,999	49,931	55,231	29,060	9,549	24,318	418,336
	秋季	休日 (11/3)	21,958	28,055	319,289	25,895	88,778	154,766	48,136	23,426	56,365	766,668
		冬季 休日 (1/8)	4,496	4,721	117,574	1,872	41,307	74,050	29,175	8,198	27,068	308,461
H 15 年 度	春季	休日 (4/29)	31,324	139,215	516,494	78,535	159,082	273,553	64,314	37,208	67,279	1,367,004
		休日 (5/5)	56,093	97,064	536,300	84,179	205,604	256,092	69,033	34,534	65,914	1,404,813
		平日 (5/19)	40,824	33,666	66,285	35,659	37,184	37,749	22,722	13,954	29,564	317,607
	夏季	休日 (7/27)	108,822	102,960	571,298	81,207	303,653	212,802	81,836	38,248	95,005	1,595,831
		平日 (7/28)	38,077	46,883	234,969	31,149	55,635	62,499	39,987	12,553	31,771	553,523
	秋季	休日 (11/3)	25,713	49,269	397,685	31,557	35,302	114,579	25,119	10,036	55,700	744,960
		冬季 休日 (1/12)	2,584	21,372	231,455	21,611	62,581	126,392	29,614	20,651	38,497	554,757
H 18 年 度	春季	休日 (4/29)	70,593	123,919	386,877	74,596	160,458	262,033	58,444	23,952	85,339	1,246,211
		休日 (5/5)	38,922	92,312	467,197	89,190	217,053	239,272	73,324	36,147	81,036	1,334,453
		平日 (5/15)	48,225	37,327	135,899	35,282	54,363	76,601	30,718	9,561	40,565	468,541
	夏季	休日 (7/30)	130,197	89,398	413,909	67,035	195,129	174,385	73,831	35,960	70,442	1,250,286
		平日 (7/31)	37,489	34,568	172,000	37,863	47,424	45,761	32,837	9,921	28,588	446,451
	秋季	休日 (11/3)	20,545	53,427	384,599	56,568	135,119	223,388	50,436	20,539	74,184	1,018,805
		冬季 休日 (1/8)	1,066	9,329	222,159	4,636	40,603	91,717	28,429	10,867	28,420	437,226
H 21 年 度	春季	休日 (4/29)	51,649	76,434	843,862	85,372	179,318	190,977	86,924	35,939	62,605	1,613,079
		休日 (5/5)	62,028	92,401	404,598	70,388	107,024	176,626	74,236	24,971	69,314	1,081,586
		平日 (5/18)	29,094	20,110	154,035	28,231	53,741	51,742	27,419	13,371	29,678	407,422
	夏季	休日 (7/26)	45,727	146,218	483,877	70,368	125,507	157,188	42,268	23,814	47,215	1,142,182
		平日 (7/27)	29,141	22,305	175,415	21,602	35,715	29,896	30,377	12,799	30,117	387,368
	秋季	休日 (11/3)	26,298	22,353	429,205	23,348	105,672	130,646	58,066	24,035	54,054	873,677
		冬季 休日 (1/11)	2,824	13,207	236,484	21,877	93,672	107,584	35,431	19,003	37,281	567,363
H 26 年 度	春季	休日 (4/29)	39,915	81,970	422,770	49,407	90,336	35,750	21,303	12,989	63,658	818,097
		休日 (5/5)	68,524	42,965	449,946	36,543	57,576	129,813	33,153	17,391	44,348	880,258
		平日 (5/19)	28,801	23,833	151,502	28,920	50,341	59,303	18,054	12,148	28,477	401,379
	夏季	休日 (7/27)	27,234	67,174	409,344	56,996	154,517	118,151	53,797	27,071	67,292	981,576
		平日 (7/28)	39,160	26,819	207,795	32,437	40,602	37,215	30,259	9,441	31,874	455,601
	秋季	休日 (11/3)	20,236	13,971	428,493	19,652	105,256	133,442	40,110	16,309	44,856	822,325
		冬季 休日 (1/12)	1,932	7,429	220,625	4,010	83,311	89,800	25,295	12,555	39,576	484,533
R 1 年 度	春季	休日 (4/29)	53,887	81,766	344,051	59,615	134,912	90,210	18,091	10,039	20,673	813,244
		休日 (5/5)	34,684	69,096	503,830	84,368	185,414	182,851	89,232	28,058	61,162	1,238,695
		平日 (5/20)	14,697	23,235	101,864	28,137	23,611	30,256	12,699	3,126	23,811	261,436
	夏季	休日 (7/28)	42,754	48,944	273,216	50,200	134,248	119,108	56,615	21,534	59,171	805,790
		平日 (7/29)	17,581	26,793	99,403	17,997	36,736	44,880	26,624	9,139	28,250	307,402
	秋季	休日 (11/3)	20,962	35,112	188,425	39,631	122,349	225,275	62,008	26,071	49,994	769,828
		冬季 休日 (1/13)	2,823	15,533	196,908	8,222	62,401	77,038	39,050	11,331	39,059	452,365

2-2. 令和元年度の年間河川空間利用者総数

令和元年4月から令和2年1月にかけて実施した7回の調査結果をもとに、令和元年度の年間の河川空間利用者総数の推計を行った。

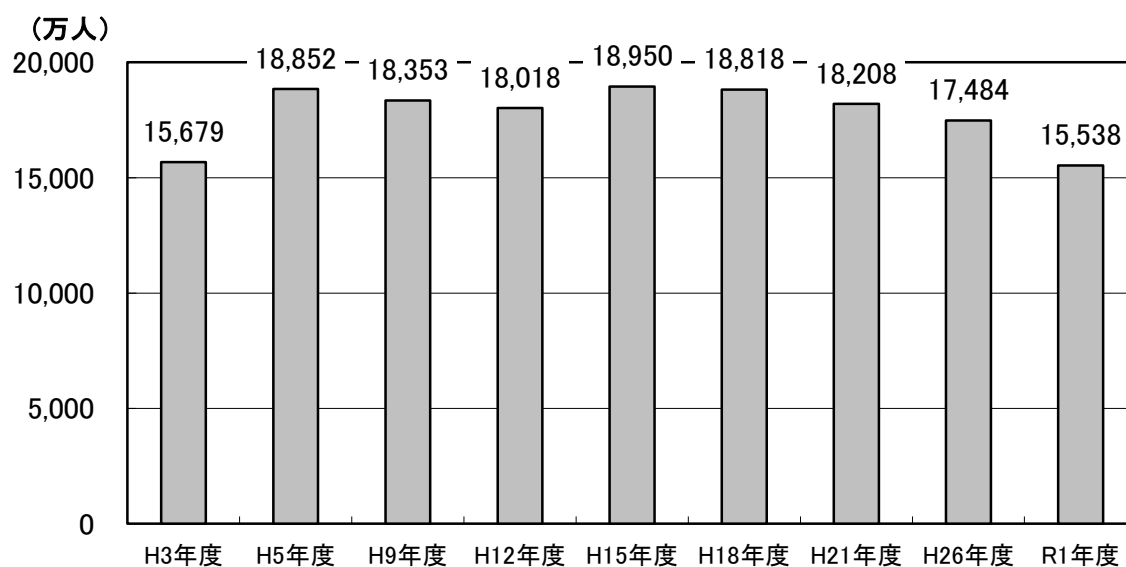
なお、調査を実施していない川内川については、令和元年度とりまとめの対象外とした。阿賀野川水系の阿賀川（福島県）については、令和2年度に実施された調査結果を使用した。また、調査日が不足している河川や調査実施方法を独自の手法で実施している河川については、各事務所の提出物に従って取りまとめた。

(1) 全国での利用者総数

年間河川空間利用者総数は1億5,538万人、沿川市区町村人口1人当たり、年間に1.7回利用していると推計された。これは令和元年における国民1人当たりの国内宿泊観光旅行回数1.3回（令和2年版観光白書より）を上回る値である。

前回調査の平成26年度と比較すると、年間河川空間利用者総数は約1,946万人減少し、沿川市区町村人口1人当たり年間利用回数は0.2回減少した（平成26年度：1.9回／人）。

令和元年度の河川空間利用者数の減少の原因は、荒川と多摩川の利用者数が、台風の影響で減少したためであった。



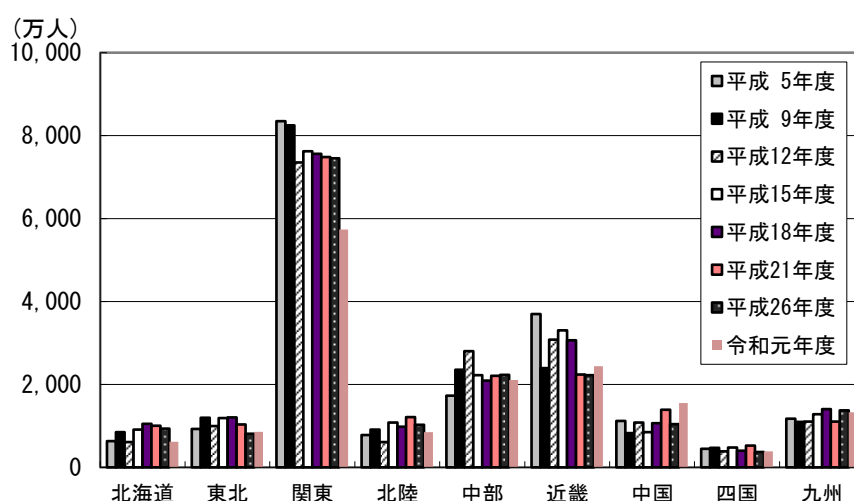
図Ⅱ.2.3 全国の年間河川空間利用者総数（経年）

地域別では、年度ごとに変動がある。平成26年度～令和元年度で見ると、東北地方と近畿地方、中国地方、四国地方では増加傾向がみられるものの、全体的には減少傾向がみられた。

前回調査の平成26年度と比較して、大きく増加している地域（100万人以上）は近畿地方、中国地方であり、大きく減少している地域（100万人以上）は北海道地方、関東地方、北陸地方、中部地方であった。特に関東における減少が顕著であった。

表Ⅱ.2.2 年間河川空間利用者総数（万人）

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	全国
平成 3年度	540	716	8,184	462	1,589	2,171	468	325	1,226	15,679
平成 4年度	930	753	10,864	610	1,528	2,971	974	382	990	20,001
平成 5年度	635	928	8,347	777	1,728	3,699	1,118	448	1,171	18,852
平成 9年度	848	1,200	8,250	914	2,353	2,392	828	473	1,094	18,353
平成12年度	614	994	7,356	608	2,799	3,080	1,079	386	1,103	18,018
平成15年度	914	1,188	7,628	1,080	2,223	3,307	850	481	1,280	18,950
平成18年度	1,049	1,204	7,560	978	2,091	3,063	1,069	400	1,402	18,818
平成21年度	1,006	1,038	7,485	1,210	2,212	2,236	1,389	528	1,106	18,208
平成26年度	934	813	7,455	1,031	2,231	2,226	1,047	375	1,373	17,484
令和元年度	622	898	5,271	931	2,107	2,443	1,549	388	1,328	15,538

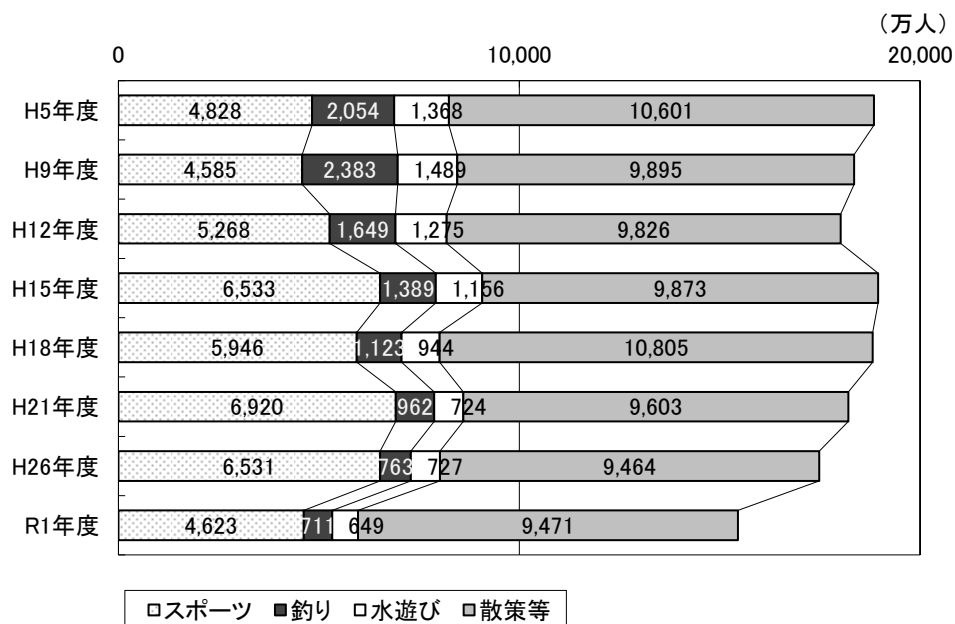


図Ⅱ.2.4 地方別の年間河川空間利用者総数（経年）

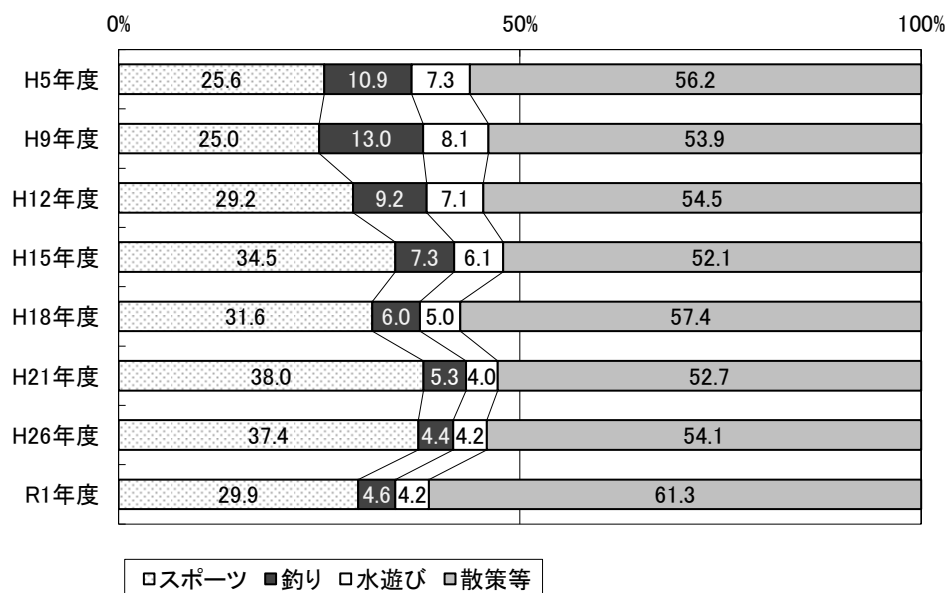
(2) 利用形態別利用状況

利用形態別では「散策等」が経年的に半数以上を占めている。また、平成26年度までは、「スポーツ」は概ね増加傾向であったが、令和元年度ではやや減少した。また、「釣り」、「水遊び」など、水と接する利用は減少傾向にある。

年間利用者の利用形態別内訳を図Ⅱ.2.5～図Ⅱ.2.6に示す。

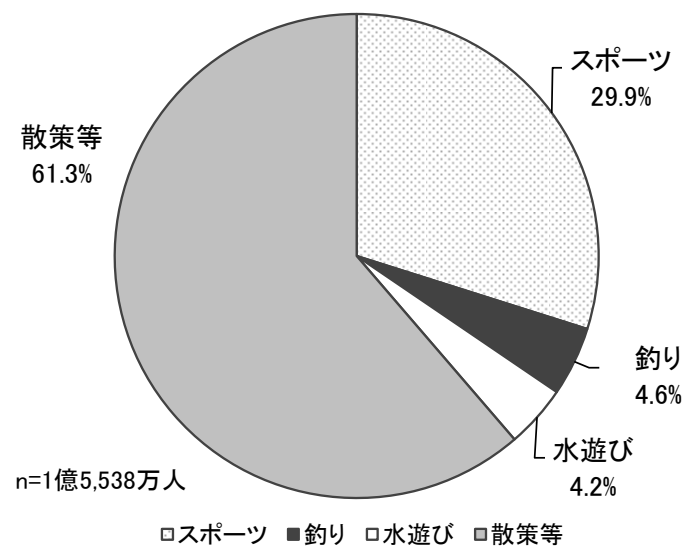


図Ⅱ.2.5 年間利用者数の利用形態別内訳（人数）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.6 年間利用者数の利用形態別内訳（割合）

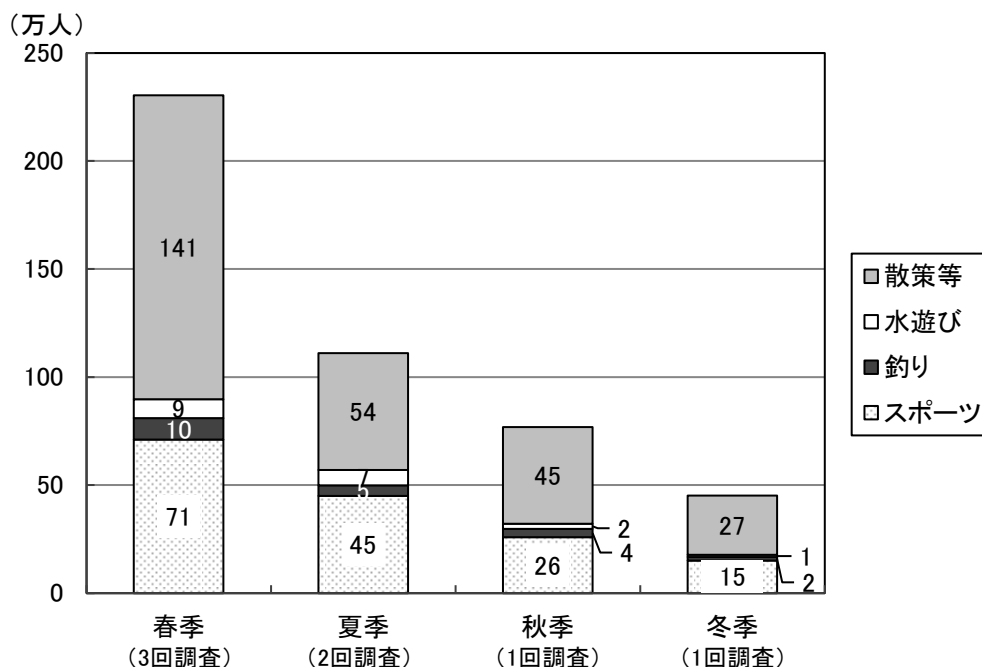


※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.7 令和元年度の利用形態別内訳(全国平均)

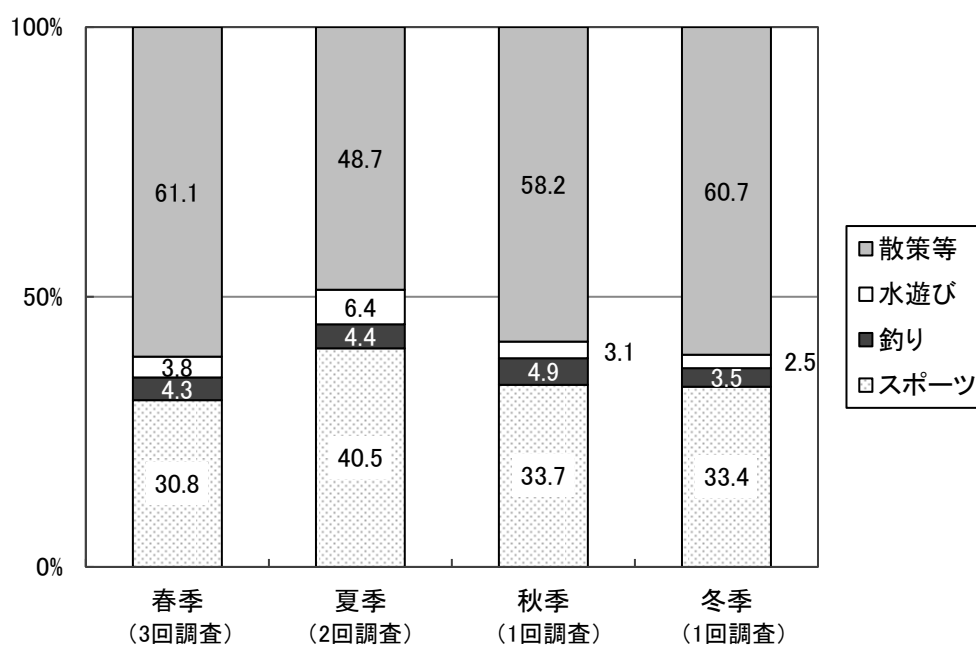
図Ⅱ.2.8、図Ⅱ.2.9に平成26年度の季節ごと^(注)の利用形態別の内訳を示す。年間を通して「散策等」の利用割合が多く、夏は「スポーツ」の利用割合が増加している。春、秋冬においては割合の内容がほぼ同程となっている。

河川利用は、「散策等」と「スポーツ」が中心となっている。



(注) 春季は春季の調査日3日間、夏季は夏季の調査日2日間、秋季及び冬季は秋季、または冬季の調査日1日における利用形態別の利用者数の合計を割合で示したものである。

図Ⅱ.2.8 令和元年度の季節ごと^(注)の利用形態別内訳（人数）



(注) 表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.9 令和元年度の季節ごと^(注)の利用形態別内訳（割合）

表Ⅱ.2.3 (1) 年間利用者数の利用形態別内訳 (万人)

地方	年度	合計	スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
北海道	平成5年度	635	196	31%	32	5%	33	5%	374	59%
	平成9年度	848	293	35%	45	5%	40	5%	470	55%
	平成12年度	614	211	34%	28	4%	35	6%	340	55%
	平成15年度	914	511	56%	28	3%	31	3%	343	38%
	平成18年度	1,049	416	40%	22	2%	38	4%	574	55%
	平成21年度	1,006	441	44%	28	3%	12	1%	525	52%
	平成26年度	934	543	58%	22	2%	12	1%	357	38%
	令和元年度	622	272	44%	16	3%	17	3%	317	51%
東北	平成5年度	928	153	16%	91	10%	101	11%	583	63%
	平成9年度	1,200	123	10%	110	9%	100	8%	867	72%
	平成12年度	994	118	12%	77	8%	103	10%	696	70%
	平成15年度	1,188	138	12%	96	8%	105	9%	849	71%
	平成18年度	1,204	199	17%	62	5%	70	6%	874	73%
	平成21年度	1,038	197	19%	53	5%	80	8%	708	68%
	平成26年度	813	171	21%	36	4%	56	7%	550	68%
	令和元年度	898	162	18%	52	6%	54	6%	631	70%
関東	平成5年度	8,347	2,152	26%	906	11%	402	5%	4,887	59%
	平成9年度	8,250	2,462	30%	1,146	14%	398	5%	4,244	51%
	平成12年度	7,356	2,719	37%	735	10%	251	3%	3,651	50%
	平成15年度	7,628	3,496	46%	563	7%	331	4%	3,238	42%
	平成18年度	7,560	2,838	38%	471	6%	225	3%	4,026	53%
	平成21年度	7,485	3,298	44%	392	5%	231	3%	3,564	48%
	平成26年度	7,455	3,176	43%	290	4%	188	3%	3,802	51%
	令和元年度	5,271	1,737	33%	332	6%	146	3%	3,055	58%
北陸	平成5年度	777	196	25%	88	11%	40	5%	453	58%
	平成9年度	914	238	26%	127	14%	72	8%	477	52%
	平成12年度	608	112	18%	73	12%	55	9%	368	61%
	平成15年度	1,080	341	32%	79	7%	46	4%	615	57%
	平成18年度	978	296	30%	52	5%	42	4%	589	60%
	平成21年度	1,210	326	27%	68	6%	40	3%	775	64%
	平成26年度	1,031	420	41%	76	7%	35	3%	500	48%
	令和元年度	931	273	29%	38	4%	29	3%	591	64%
中部	平成5年度	1,728	517	30%	160	9%	220	13%	831	48%
	平成9年度	2,353	610	26%	190	8%	389	17%	1,164	49%
	平成12年度	2,799	815	29%	146	5%	440	16%	1,397	50%
	平成15年度	2,223	738	33%	116	5%	261	12%	1,108	50%
	平成18年度	2,091	639	31%	103	5%	182	9%	1,168	56%
	平成21年度	2,212	1,083	49%	65	3%	95	4%	968	44%
	平成26年度	2,231	893	40%	77	3%	116	5%	1,145	51%
	令和元年度	2,107	718	34%	60	3%	70	3%	1,259	60%

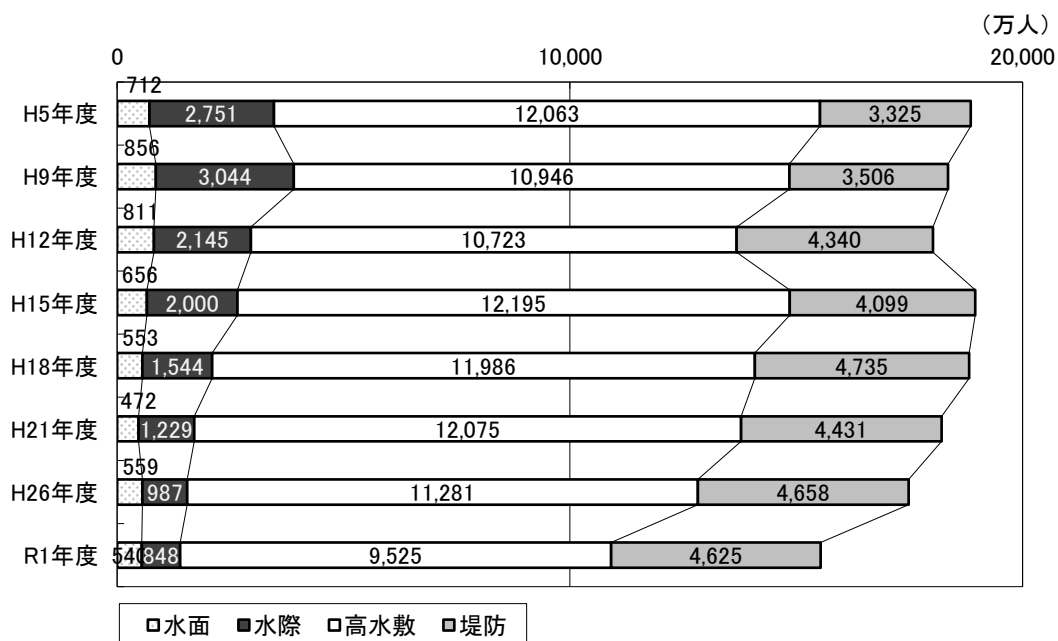
表Ⅱ.2.3 (2) 年間利用者数の利用形態別内訳 (万人)

地方	年度	合計	スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
近畿	平成5年度	3,699	902	24%	383	10%	220	6%	2,194	59%
	平成9年度	2,392	455	19%	331	14%	145	6%	1,461	61%
	平成12年度	3,080	761	25%	275	9%	79	3%	1,965	64%
	平成15年度	3,308	725	22%	192	6%	128	4%	2,263	68%
	平成18年度	3,063	926	30%	180	6%	89	3%	1,868	61%
	平成21年度	2,236	751	34%	106	5%	62	3%	1,317	59%
	平成26年度	2,226	751	34%	114	5%	114	5%	1,247	56%
	令和元年度	2,443	650	27%	76	3%	60	2%	1,657	68%
中国	平成5年度	1,118	264	24%	162	14%	156	14%	536	48%
	平成9年度	828	110	13%	180	22%	132	16%	406	49%
	平成12年度	1,079	196	18%	80	7%	123	11%	681	63%
	平成15年度	850	116	14%	80	9%	82	10%	572	67%
	平成18年度	1,069	213	20%	85	8%	111	10%	660	62%
	平成21年度	1,389	447	32%	79	6%	87	6%	776	56%
	平成26年度	1,047	209	20%	39	4%	85	8%	713	68%
	令和元年度	1,549	444	29%	44	3%	185	12%	876	57%
四国	平成5年度	448	144	32%	32	7%	104	23%	168	38%
	平成9年度	473	119	25%	44	9%	96	20%	214	45%
	平成12年度	386	108	28%	46	12%	75	20%	157	41%
	平成15年度	481	116	24%	33	7%	77	16%	255	53%
	平成18年度	400	93	23%	23	6%	69	17%	215	54%
	平成21年度	528	156	30%	29	5%	40	8%	302	57%
	平成26年度	375	87	23%	19	5%	47	13%	222	59%
	令和元年度	388	102	26%	21	6%	26	7%	239	62%
九州	平成5年度	1,171	304	26%	200	17%	92	8%	575	49%
	平成9年度	1,094	175	16%	210	19%	117	11%	592	54%
	平成12年度	1,103	229	21%	189	17%	115	10%	570	52%
	平成15年度	1,280	353	28%	201	16%	96	8%	631	49%
	平成18年度	1,402	326	23%	125	9%	120	9%	832	59%
	平成21年度	1,106	219	20%	142	13%	77	7%	668	60%
	平成26年度	1,373	281	20%	90	7%	74	5%	928	68%
	令和元年度	1,328	284	21%	79	6%	65	5%	900	68%
全国	平成5年度	18,852	4,828	26%	2,054	11%	1,368	7%	10,601	56%
	平成9年度	18,353	4,585	25%	2,383	13%	1,489	8%	9,895	54%
	平成12年度	18,018	5,268	29%	1,649	9%	1,275	7%	9,826	55%
	平成15年度	18,950	6,533	34%	1,389	7%	1,156	6%	9,873	52%
	平成18年度	18,818	5,946	32%	1,123	6%	944	5%	10,805	57%
	平成21年度	18,208	6,920	38%	962	5%	724	4%	9,603	53%
	平成26年度	17,484	6,531	37%	763	4%	727	4%	9,464	54%
	令和元年度	15,538	4,642	30%	719	5%	651	4%	9,527	61%

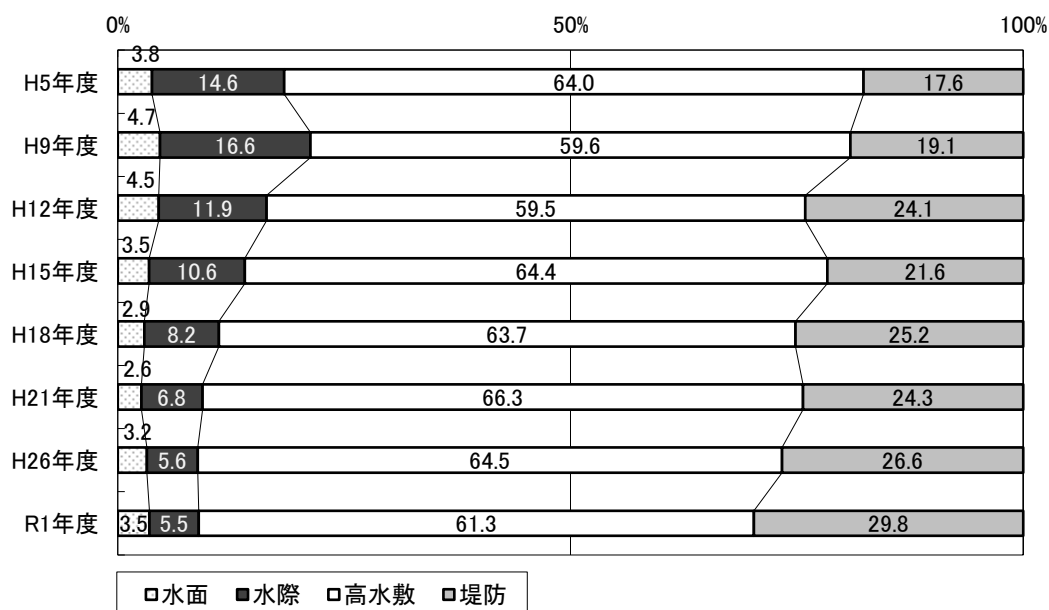
(3) 利用場所別利用状況

年間利用者数の利用場所別内訳を図Ⅱ.2.10、図Ⅱ.2.11に示す。

利用場所別では「高水敷」が最も多く、全体の約60%を占めている。令和元年度は、「高水敷」が約61.3%と最も多く、次いで「堤防」、「水際」、「水面」の順となった。前回と比較すると、利用形態別の割合は「堤防」で増加、「高水敷」で減少し、「水際」や「水面」はほぼ同じであった。

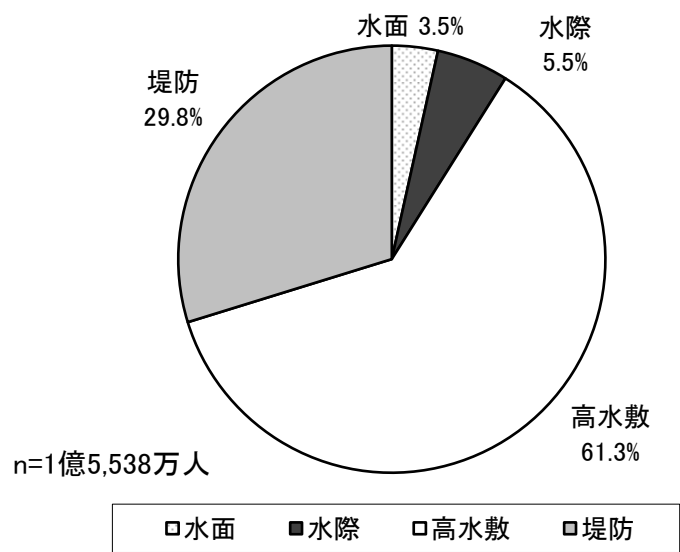


図Ⅱ.2.10 年間利用者数の利用場所別内訳（人数）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.11 年間利用者数の利用場所別内訳（割合）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.12 令和元年度の場所別内訳(全国平均)

表Ⅱ.2.4 (1) 年間利用者数の利用場所別内訳 (万人)

地方	年度	合計	水 面		水 際		高水敷		堤 防	
北海道	平成5年度	635	14	2%	52	8%	441	69%	128	20%
	平成9年度	848	24	3%	61	7%	618	73%	145	17%
	平成12年度	614	14	2%	49	8%	392	64%	159	26%
	平成15年度	914	20	2%	50	5%	696	76%	148	16%
	平成18年度	1,049	13	1%	46	4%	810	77%	180	17%
	平成21年度	1,006	13	1%	27	3%	756	75%	211	21%
	平成26年度	934	11	1%	23	2%	790	85%	109	12%
	令和元年度	622	14	2%	19	3%	501	81%	88	14%
東北	平成5年度	928	103	11%	109	12%	525	57%	191	21%
	平成9年度	1,200	68	6%	140	12%	747	62%	245	20%
	平成12年度	994	68	7%	113	11%	582	59%	230	23%
	平成15年度	1,188	60	5%	141	12%	728	61%	258	22%
	平成18年度	1,204	44	4%	89	7%	851	71%	221	18%
	平成21年度	1,038	39	4%	96	9%	738	71%	166	16%
	平成26年度	813	51	6%	58	7%	531	65%	172	21%
	令和元年度	898	43	5%	62	7%	437	49%	356	40%
関東	平成5年度	8,347	216	3%	1,092	13%	5,614	67%	1,425	17%
	平成9年度	8,250	230	3%	1,314	16%	5,052	61%	1,654	20%
	平成12年度	7,356	193	3%	794	11%	4,567	62%	1,801	24%
	平成15年度	7,628	165	2%	747	10%	5,255	69%	1,460	19%
	平成18年度	7,560	116	2%	586	8%	4,800	63%	2,058	27%
	平成21年度	7,485	143	2%	485	6%	4,927	66%	1,930	26%
	平成26年度	7,455	139	2%	348	5%	4,864	65%	2,105	28%
	令和元年度	5,271	131	2%	350	7%	3,228	61%	1,562	30%
北陸	平成5年度	777	23	3%	106	14%	582	75%	66	8%
	平成9年度	914	54	6%	145	16%	605	66%	110	12%
	平成12年度	608	37	6%	91	15%	374	61%	106	18%
	平成15年度	1,080	36	3%	88	8%	744	69%	211	20%
	平成18年度	978	29	3%	66	7%	691	71%	192	20%
	平成21年度	1,210	47	4%	61	5%	793	66%	308	25%
	平成26年度	1,031	60	6%	52	5%	730	71%	189	18%
	令和元年度	931	29	3%	39	4%	601	65%	263	28%
中部	平成5年度	1,728	149	9%	231	13%	1,133	66%	215	12%
	平成9年度	2,353	173	7%	431	18%	1,423	60%	326	14%
	平成12年度	2,799	207	7%	396	14%	1,728	62%	469	17%
	平成15年度	2,223	150	7%	304	14%	1,509	68%	260	12%
	平成18年度	2,091	124	6%	176	8%	1,442	69%	349	17%
	平成21年度	2,212	63	3%	99	4%	1,765	80%	284	13%
	平成26年度	2,231	95	4%	98	4%	1,669	75%	368	16%
	令和元年度	2,107	49	2%	81	4%	1,544	73%	433	21%

※表示桁数の関係で内訳の合計値と合計が一致しない、割合の合計値が100%にならない場合がある。

表Ⅱ.2.4 (2) 年間利用者数の利用場所別内訳 (万人)

地方	年度	合計	水 面		水 際		高水敷		堤 防	
近畿	平成5年度	3,699	70	2%	533	14%	2,401	65%	695	19%
	平成9年度	2,392	109	5%	372	16%	1,393	58%	518	22%
	平成12年度	3,080	68	2%	289	9%	1,837	60%	887	29%
	平成15年度	3,307	50	2%	273	8%	1,967	59%	1,018	31%
	平成18年度	3,063	60	2%	213	7%	1,909	62%	882	29%
	平成21年度	2,236	30	1%	144	6%	1,478	66%	583	26%
	平成26年度	2,226	66	3%	179	8%	1,391	63%	590	27%
	令和元年度	2,443	51	2%	92	4%	1,617	66%	682	28%
中国	平成5年度	1,118	61	5%	258	23%	443	40%	356	32%
	平成9年度	828	77	9%	234	28%	308	37%	209	25%
	平成12年度	1,079	66	6%	137	13%	490	45%	387	36%
	平成15年度	850	58	7%	104	12%	305	36%	383	45%
	平成18年度	1,069	75	7%	122	11%	511	48%	361	34%
	平成21年度	1,389	55	4%	110	8%	764	55%	459	33%
	平成26年度	1,047	55	5%	69	7%	398	38%	525	50%
	令和元年度	1,549	163	10%	72	5%	638	41%	677	44%
四国	平成5年度	448	31	7%	105	23%	267	60%	45	10%
	平成9年度	473	43	9%	97	21%	277	59%	56	12%
	平成12年度	386	46	12%	78	20%	205	53%	56	15%
	平成15年度	481	37	8%	75	16%	274	57%	95	20%
	平成18年度	400	25	6%	68	17%	220	55%	87	22%
	平成21年度	528	20	4%	50	9%	293	55%	165	31%
	平成26年度	375	28	7%	39	10%	213	57%	96	26%
	令和元年度	388	13	3%	36	9%	240	62%	100	26%
九州	平成5年度	1,171	45	4%	265	23%	657	56%	204	17%
	平成9年度	1,094	78	7%	250	23%	523	48%	243	22%
	平成12年度	1,103	113	10%	198	18%	549	50%	244	22%
	平成15年度	1,280	80	6%	217	17%	717	56%	266	21%
	平成18年度	1,402	68	5%	178	13%	752	54%	405	29%
	平成21年度	1,106	62	6%	157	14%	560	51%	326	29%
	平成26年度	1,373	54	4%	121	9%	694	51%	504	37%
	令和元年度	1,328	48	4%	96	7%	721	54%	463	35%
全国	平成5年度	18,852	712	4%	2,751	15%	12,063	64%	3,325	18%
	平成9年度	18,353	856	5%	3,044	17%	10,946	60%	3,506	19%
	平成12年度	18,018	811	4%	2,145	12%	10,723	60%	4,340	24%
	平成15年度	18,950	656	3%	2,000	11%	12,195	64%	4,099	22%
	平成18年度	18,818	553	3%	1,544	8%	11,986	64%	4,735	25%
	平成21年度	18,208	472	3%	1,229	7%	12,075	66%	4,431	24%
	平成26年度	17,484	559	3%	987	6%	11,281	65%	4,658	27%
	令和元年度	15,538	540	3%	848	5%	9,525	61%	4,625	30%

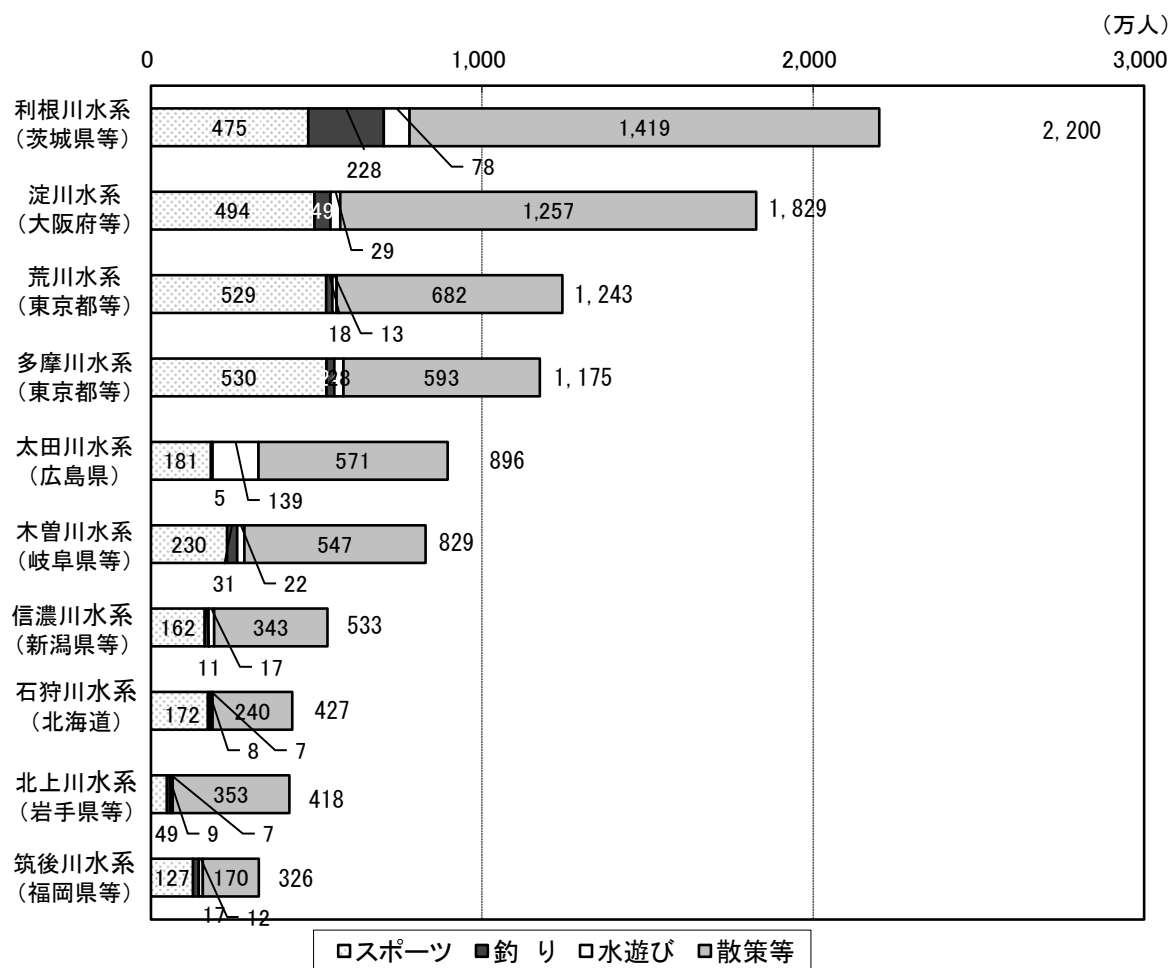
※表示桁数の関係で内訳の合計値と合計が一致しない、割合の合計値が100%にならない場合がある。

(4) 河川空間利用者総数の多い水系

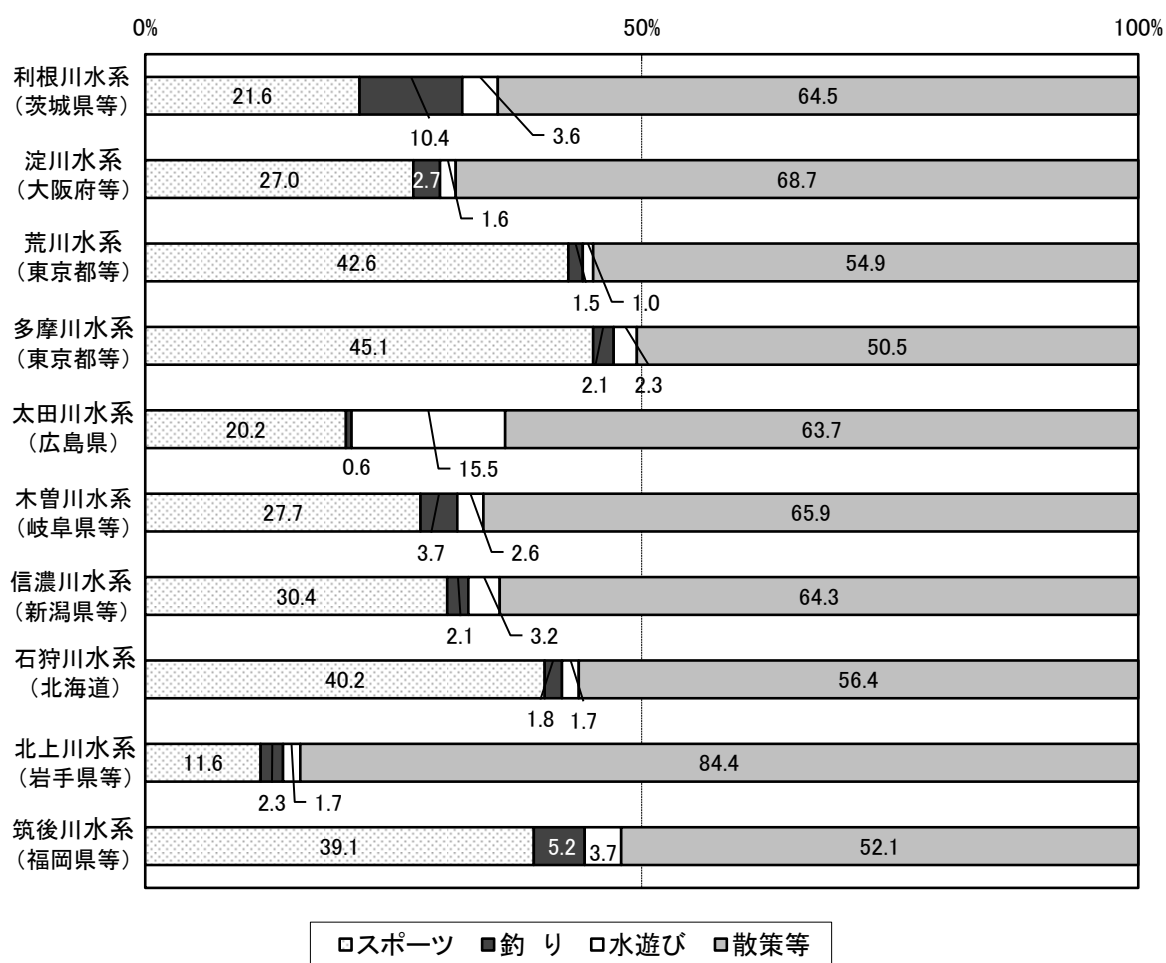
《令和元年度の利用状況》

年間利用者数が最も多かったのは、利根川水系（茨城県等）であった。次いで、淀川水系（大阪府等）、荒川水系（東京都等）、多摩川水系（東京都等）、太田川水系（広島県）、木曽川水系（岐阜県等）であった。

調査開始以来、1位から4位までは順位の変動はあるものの同じ水系となっている。また、筑後川水系（熊本県等）が調査を開始してから初めてベスト10に入った。



図Ⅱ.2.14 令和元年度年間利用者数ベスト10水系の利用形態別内訳（人数）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.13 令和元年度年間利用者数ベスト10水系の利用形態別内訳（割合）

表Ⅱ.2.5（1） 令和元年度の年間利用者数の上位10水系

順位	平成4年度	平成5年度	平成9年度	平成12年度	平成15年度	平成18年度	平成21年度	平成26年度	令和元年度																	
	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び												
1	荒川(関東)	5,458	荒川(関東)	3,366	利根川	2,791	荒川(関東)	2,532	利根川	3,305	利根川	2,733	利根川	2,423	荒川(関東)	2,535	利根川	2,200	利根川	1,419	多摩川	530	利根川	228	太田川	139
2	利根川	2,953	淀川	3,089	荒川(関東)	2,588	淀川	2,409	淀川	2,572	荒川(関東)	2,440	荒川(関東)	2,327	利根川	2,164	淀川	1,829	淀川	1,257	荒川	529	淀川	49	利根川	78
3	淀川	2,586	利根川	2,927	多摩川	2,090	利根川	2,165	荒川(関東)	2,353	淀川	2,172	多摩川	1,857	多摩川	1,781	荒川	1,243	荒川	682	淀川	494	那珂川	45	淀川	29
4	多摩川	1,603	多摩川	1,384	淀川	1,757	多摩川	1,707	多摩川	1,334	多摩川	1,607	淀川	1,705	淀川	1,513	多摩川	1,175	多摩川	593	利根川	475	木曽川	31	多摩川	28
5	石狩川	566	木曽川	673	木曽川	811	木曽川	888	信濃川	689	木曽川	796	木曽川	862	木曽川	1,012	太田川	896	太田川	571	木曽川	230	多摩川	24	木曽川	22
6	木曽川	559	太田川	593	北上川	479	富士川	516	木曽川	687	石狩川	754	信濃川	779	信濃川	640	木曽川	829	木曽川	547	太田川	181	遠賀川	20	斐伊川	20
7	太田川	460	信濃川	367	石狩川	445	矢作川	475	石狩川	552	信濃川	545	石狩川	657	石狩川	610	信濃川	533	北上川	353	石狩川	172	斐伊川	19	高瀬川	17
8	富士川	295	石狩川	344	庄内川	393	太田川	471	太田川	423	北上川	420	太田川	453	太田川	517	石狩川	427	信濃川	343	信濃川	162	荒川	18	信濃川	17
9	信濃川	277	天竜川	317	信濃川	383	北上川	357	北上川	398	太田川	361	北上川	440	鶴見川	459	北上川	418	石狩川	240	安倍川	135	筑後川	17	天竜川	16
10	庄内川	272	北上川	293	阿武隈川	310	石狩川	313	大淀川	291	紀の川	334	鶴見川	328	安倍川	281	筑後川	326	大和川	176	庄内川	130	吉野川	14	最上川	15
全国合計	20,001		18,852		18,353		18,018		19,104		18,818		18,208		17,484		15,493		9,527		4,642		719		651	
全国水系平均	183		173		168		165		177		173		167		160		142		87		43		7		6	

沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、地方部の水系である番匠川水系、渡川水系、太田川水系、肱川水系、尻別川水系で多く、これらの水系では、1人あたり1年間に約7～11回程度河川空間を利用していることとなる。なお、年間平均利用回数は、利用者が沿川市区町村の人間であると想定し、水系ごとの年間利用者数を沿川市区町村人口で除して算出した値である。

表Ⅱ.2.5（2） 令和元年度の1人あたりの年間利用回数の上位10水系

順位	平成4年度	平成5年度	平成9年度	平成12年度	平成15年度	平成18年度	平成21年度	平成26年度	令和元年度																	
	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び													
1	網走川	23.0	肱川	22.7	後志利別川	24.4	尻別川	11.1	渡川	15.5	渡川	9.7	渡川	9.2	尻別川	18.1	番匠川	10.9	番匠川	9.7	大井川	2.1	尻別川	1.2	太田川	1.2
2	肱川	10.7	円山川	11.8	円山川	13.2	渡川	10.6	肱川	10.4	肱川	8.8	番匠川	8.2	番匠川	11.4	渡川	8.9	渡川	6.6	後志利別川	2.0	子吉川	0.8	肱川	1.2
3	円山川	10.6	小丸川	10.1	肱川	11.3	荒川(北陸)	9.3	網走川	7.4	小丸川	8.4	肱川	7.5	小丸川	9.5	太田川	8.0	肱川	5.8	安倍川	2.0	円山川	0.7	網走川	1.1
4	小丸川	9.5	四万十川	7.6	小丸川	10.2	大井川	8.8	小丸川	7.4	尻別川	5.9	大井川	7.4	肱川	8.6	肱川	7.9	尻別川	5.2	湧別川	1.9	荒川	0.7	渡川	1.0
5	荒川(関東)	9.0	鶴川	7.5	網走川	9.6	五ヶ瀬川	7.6	天塩川	7.2	荒川(北陸)	5.9	小丸川	6.4	渡川	7.9	尻別川	6.9	太田川	5.1	黒部川	1.8	那賀川	0.5	高瀬川	1.0
6	尻別川	6.9	尻別川	7.3	荒川(北陸)	8.6	肱川	6.6	尻別川	7.0	天塩川	5.6	高梁川	5.9	五ヶ瀬川	5.4	那賀川	5.5	嘉瀬川	4.3	土器川	1.8	小丸川	0.5	番匠川	0.9
7	四万十川	5.6	網走川	6.7	湧別川	8.4	小丸川	6.4	番匠川	6.9	紀の川	5.3	網走川	5.7	太田川	4.6	嘉瀬川	5.1	那賀川	4.2	太田川	1.6	渡川	0.5	円山川	0.8
8	天塩川	4.4	番匠川	5.9	渡川	8.0	湧別川	6.1	後志利別川	6.0	川内川	5.2	天塩川	5.7	大井川	4.4	小丸川	4.8	北上川	3.0	高梁川	1.5	米代川	0.5	子吉川	0.5
9	太田川	4.2	荒川(関東)	5.6	常呂川	7.0	沙流川	5.8	那賀川	6.0	仁淀川	5.2	那賀川	4.8	常呂川	4.0	後志利別川	4.5	小丸川	2.9	江の川	1.3	高津川	0.4	球磨川	0.4
10	仁淀川	4.1	太田川	5.4	番匠川	6.4	円山川	5.8	大淀川	5.7	大井川	5.1	鶴川	4.5	安倍川	4.0	黒部川	4.0	狩野川	2.4	筑後川	1.3	那珂川	0.4	江の川	0.4
全国水系平均	2.3		2.5	2.8		2.6		2.5		2.2		2.0		1.9		1.7		1.1		0.5		0.3		0.1		0.1

調査対象河川の区域面積あたりの年間利用者数は、鶴見川水系、那賀川水系、太田川水系、多摩川水系で多かった。

表Ⅱ.2.5(3) 令和元年度調査対象河川の区域面積あたりの年間利用者数の上位10水系

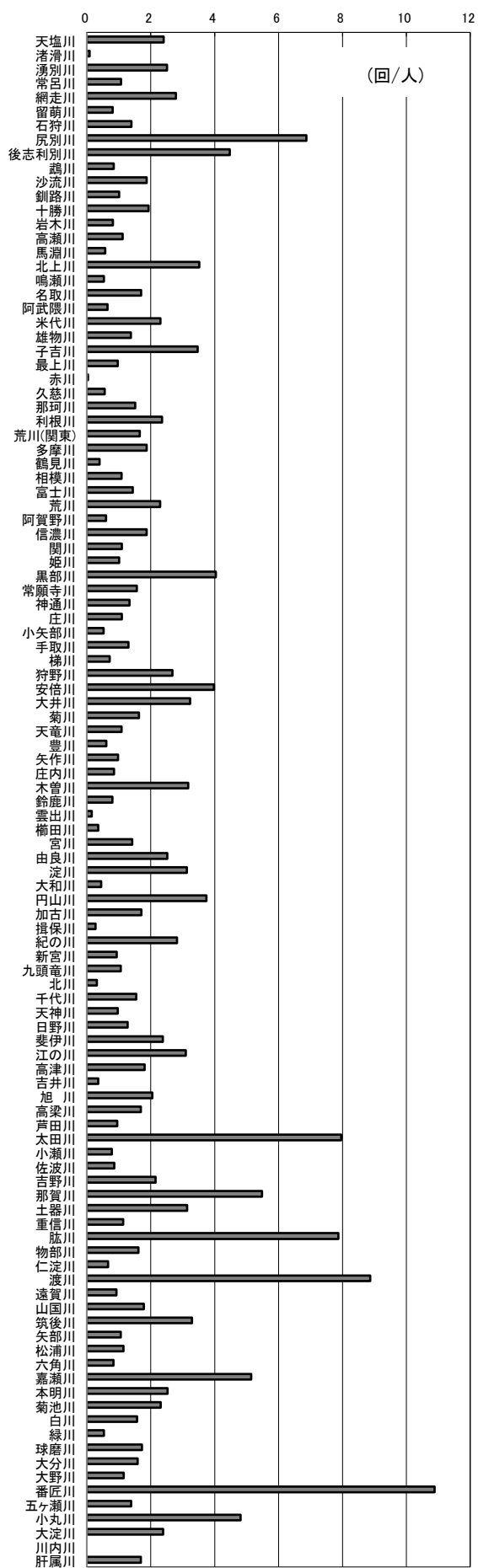
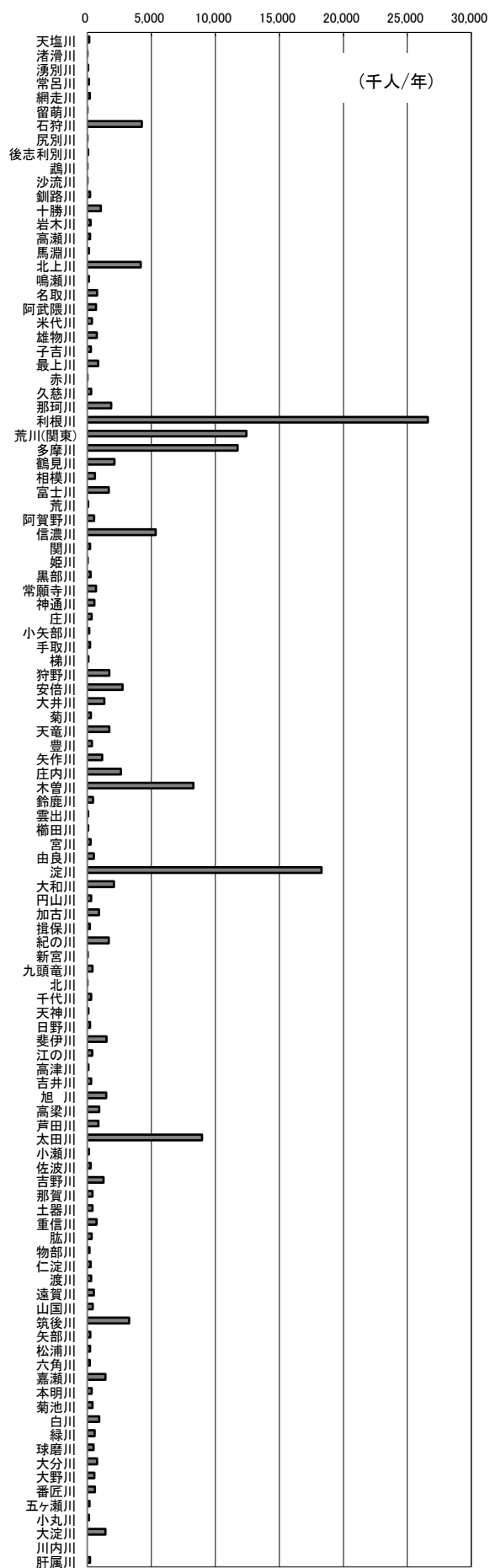
順位	平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度		平成15年度		平成18年度		平成21年度		平成26年度		令和元年度									
	総合		総合		総合		総合		総合		総合		総合		総合		総合		散策等		スポーツ		釣り		水遊び	
1	荒川(関東)	54.4	鶴見川	62.3	鶴見川	91.1	鶴見川	65.9	鶴見川	53.5	鶴見川	64.8	鶴見川	89.0	鶴見川	124.4	鶴見川	57.1	鶴見川	44.8	多摩川	17.9	那賀川	4.0	太田川	6.0
2	多摩川	53.3	多摩川	46.0	多摩川	69.2	多摩川	53.0	多摩川	45.1	多摩川	58.0	多摩川	67.0	多摩川	64.3	那賀川	42.4	那賀川	32.4	鶴見川	10.0	那珂川	1.6	相模川	1.7
3	鶴見川	46.8	淀川	33.7	十勝川	52.5	矢作川	31.6	白川	33.8	相模川	36.8	那賀川	39.6	荒川(関東)	25.3	太田川	42.3	太田川	27.0	太田川	8.5	梯川	1.3	鶴見川	1.5
4	相模川	30.2	荒川(関東)	33.5	荒川(関東)	25.8	相模川	27.6	大和川	25.4	狩野川	25.5	相模川	28.5	太田川	24.4	多摩川	39.7	狩野川	23.5	安倍川	8.5	相模川	1.1	矢部川	1.5
5	淀川	38.2	太田川	30.7	庄内川	23.6	荒川(関東)	25.2	荒川(関東)	23.4	荒川(関東)	24.4	荒川(関東)	23.3	相模川	20.0	狩野川	26.0	白川	21.6	相模川	7.9	狩野川	0.9	山国川	1.3
6	太田川	23.8	肱川	23.5	狩野川	22.9	太田川	24.4	相模川	22.9	大和川	22.2	重信川	22.3	小瀬川	19.9	嘉瀬川	24.6	嘉瀬川	20.7	庄内川	7.8	遠賀川	0.9	旭川	1.1
7	狩野川	23.1	大和川	20.1	白川	19.5	大和川	21.1	太田川	21.9	太田川	18.7	太田川	21.4	嘉瀬川	18.3	白川	24.3	多摩川	20.0	旭川	7.1	多摩川	0.8	肱川	1.0
8	庄内川	18.1	天竜川	20.0	大和川	18.2	白川	18.2	矢作川	17.9	嘉瀬川	17.9	嘉瀬川	17.6	安倍川	17.5	大和川	23.3	大和川	19.7	荒川	5.3	鶴見川	0.8	本明川	1.0
9	大和川	16.4	白川	18.1	相模川	17.6	安倍川	15.5	馬淵川	16.4	安倍川	16.1	庄内川	17.2	大和川	16.8	本明川	20.9	本明川	18.6	土器川	5.3	大野川	0.7	加古川	1.0
10	白川	12.6	庄内川	17.6	豊川	16.5	旭川	14.8	安倍川	15.9	旭川	15.4	関川	16.9	加古川	16.4	安倍川	17.2	大分川	11.5	那賀川	5.3	久慈川	0.7	多摩川	0.9
全国水系平均	5.9		6.3		7.2		6.5		6.2		4.1		3.9		3.8		1.0		0.6		0.3		0.0		0.0	

直轄管理区間延長(ダム湖区間を除く)あたりの年間利用者数は、多摩川水系、鶴見川水系、相模川水系、安倍川水系、荒川水系で多かった。

表Ⅱ.2.5(4) 令和元年度直轄管理区間延長あたりの年間利用者数の上位10水系

表Ⅱ.2.5(4) 令和元年度直轄管理区間延長あたりの年間利用者数ベスト10 (万人/年・km)													
順位	平成4年度	平成5年度	平成9年度	平成12年度	平成15年度	平成18年度	平成21年度	平成26年度	令和元年度				
	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び
1	荒川(関東)	荒川(関東)	多摩川	多摩川	多摩川	相模川	多摩川	多摩川	多摩川	多摩川	多摩川	相模川	太田川
2	多摩川	多摩川	荒川(関東)	荒川(関東)	荒川(関東)	多摩川	相模川	鶴見川	鶴見川	鶴見川	相模川	那賀川	相模川
3	相模川	淀川	鶴見川	相模川	相模川	荒川(関東)	荒川(関東)	荒川(関東)	相模川	嘉瀬川	安倍川	多摩川	高瀬川
4	淀川	相模川	相模川	矢作川	淀川	鶴見川	鶴見川	相模川	安倍川	淀川	荒川	利根川	旭川
5	鶴見川	鶴見川	淀川	淀川	安倍川	淀川	大井川	安倍川	荒川	白川	大井川	大野川	多摩川
6	重信川	太田川	安倍川	大井川	白川	安倍川	高梁川	大井川	淀川	荒川	旭川	子吉川	矢部川
7	狩野川	肱川	常盤寺川	鶴見川	鶴見川	大井川	重信川	淀川	嘉瀬川	太田川	高梁川	淀川	仁淀川
8	利根川	利根川	庄内川	安倍川	矢作川	嘉瀬川	淀川	嘉瀬川	太田川	狩野川	淀川	久慈川	安倍川
9	名取川	白川	白川	旭川	大井川	旭川	安倍川	加古川	白川	安倍川	土器川	旭川	加古川
10	太田川	大和川	大井川	富士川	大和川	常盤寺川	旭川	太田川	大井川	大和川	庄内川	梯川	鶴見川
全国水系平均	2.0	1.9	2.1	2.1	2.0	2.2	2.1	2.0	1.8	1.1	0.5	0.1	0.1

調査対象河川区域面積あたりの年間利用者数や直轄管理区間延長(ダム湖区間を除く)あたりの年間利用者数の上位は、大都市及びその近郊を貫流する水系が上位を占めている。



《水辺の代表的な活動》

水辺に近づき、川自体を利用するという水辺の代表的な活動としては、「水遊び」や「釣り」があげられる。これらに着目し、水辺の代表的な活動がよく行われている水系を抽出した。

① 水遊び利用について

a. 夏の水遊び

川を利用する形態としては、夏における「水遊び」が代表格であるが、その利用者数を見ると、利根川水系（茨城県等）が最も多く、以下、2位・太田川水系（広島県）、3位・高瀬川水系（青森県）、4位・網走川水系（北海道）、5位・木曽川水系（岐阜県等）と続く。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数をみると、第1位は高瀬川水系（青森県）となった。高瀬川水系（青森県）と相模川水系（神奈川県等）は過去3回の調査で続けて上位に入っている。

表Ⅱ.2.6(1) 夏の水遊びの利用者数（人）

順位	平成21年度調査		平成26年度調査		令和元年度調査	
1位	利根川（茨城県等）	10,793	木曽川（岐阜県等）	14,044	利根川（茨城県等）	8,156
2位	多摩川（東京都等）	10,584	淀川（大阪府等）	13,260	太田川（広島県）	5,952
3位	高瀬川（青森県）	8,877	利根川（茨城県等）	8,648	高瀬川（青森県）	4,745
4位	荒川（東京都等）	6,313	多摩川（東京都等）	7,191	網走川（北海道）	4,200
5位	淀川（大阪府等）	6,302	太田川（広島県）	6,258	木曽川（岐阜県等）	3,436

※全て水系名

表Ⅱ.2.6(2) 直轄管理区間延長あたりの夏の水遊びの利用者数（人／km）

順位	平成21年度調査		平成26年度調査		令和元年度調査	
1位	高瀬川（青森県）	221	相模川（神奈川県等）	351	高瀬川（青森県）	118
2位	相模川（神奈川県等）	155	仁淀川（高知県）	303	仁淀川（高知県）	88
3位	多摩川（東京都等）	135	高瀬川（青森県）	154	相模川（神奈川県等）	84
4位	太田川（広島県）	50	旭川（岡山県）	103	網走川（北海道）	64
5位	荒川（東京都等）	44	多摩川（東京都等）	91	太田川（広島県）	49

※全て水系名

b. 年間を通した水遊び

年間を通した「水遊び」の利用が最も多かったのは、太田川水系（広島県等）であり、以下、2位が利根川水系（茨城県等）、3位が淀川水系（大阪府等）、4位が多摩川水系（東京都等）、5位が木曽川水系（岐阜県等）と続く。

太田川水系の「水遊び」の年間利用者数は、平成26年度から3倍弱となった。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数をみると、第1位は太田川水系（広島県等）であった。前回と比較すると、直轄管理区間延長あたりの利用者数は全体的に減少した。

表Ⅱ.2.7(1) 水遊びの年間利用者数（万人）

順位	平成21年度調査		平成26年度調査		令和元年度調査	
1位	多摩川（東京都等）	74.2	淀川（大阪府等）	92.7	太田川（広島県等）	138.6
2位	利根川（茨城県等）	69.4	木曽川（岐阜県等）	57.9	利根川（茨城県等）	78.4
3位	荒川（東京都等）	50.8	利根川（茨城県等）	57.1	淀川（大阪府等）	28.9
4位	淀川（大阪府等）	42.1	多摩川（東京都等）	48.0	多摩川（東京都等）	27.6
5位	木曽川（岐阜県等）	33.3	太田川（広島県等）	47.8	木曽川（岐阜県等）	21.8

※全て水系名

表Ⅱ.2.7(2) 直轄管理区間延長あたりの水遊びの年間利用者数（万人／km）

順位	平成21年度調査		平成26年度調査		令和元年度調査	
1位	相模川（神奈川県等）	1.4	相模川（神奈川県等）	2.3	太田川（広島県等）	1.1
2位	多摩川（東京都等）	0.9	仁淀川（高知県）	1.1	相模川（神奈川県等）	0.9
3位	高瀬川（青森県）	0.6	多摩川（東京都等）	0.6	高瀬川（青森県）	0.4
4位	高梁川（岡山県）	0.5	渡川（高知県）	0.5	旭川（岡山県）	0.4
5位	仁淀川（高知県）	0.4	高瀬川（青森県）	0.5	多摩川（東京都等）	0.4

※全て水系名

② 釣りについて

「釣り」の利用が最も多い水系は利根川水系（茨城県等）であり、以下、2位が淀川水系（大阪府等）、3位が那珂川水系（栃木県等）、4位が木曽川水系（岐阜県等）、5位が多摩川水系（東京都等）と続く。前回調査と同様、都市部を流れる河川が上位に入っている。特に、利根川水系（茨城県）、淀川水系（大阪府等）は3調査連続で1位と2位であった。

利根川水系と那珂川水系では、前回調査と比較して釣りの利用者数が増加したが、それ以外の水系では、利用者数は減少傾向にある。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数をみると、第1位は相模川水系（神奈川県等）であった。相模川水系も3調査連続で1位となっており水辺の代表的な活動が最も盛んな川と言える。

表Ⅱ.2.8(1) 釣りの年間利用者数（万人）

順位	平成21年度調査		平成26年度調査		令和元年度調査	
1位	利根川（茨城県等）	254	利根川（茨城県等）	198	利根川（茨城県等）	240
2位	淀川（大阪府等）	72	淀川（大阪府等）	68	淀川（大阪府等）	49
3位	多摩川（東京都等）	48	木曽川（岐阜県等）	46	那珂川（栃木県等）	45
4位	荒川（東京都等）	42	荒川（東京都等）	30	木曽川（岐阜県等）	31
5位	信濃川（新潟県等）	37	多摩川（東京都等）	25	多摩川（東京都等）	24

※全て水系名

表Ⅱ.2.8(2) 直轄管理区間延長あたりの釣りの年間利用者数（万人／km）

順位	平成21年度調査		平成26年度調査		令和元年度調査	
1位	相模川（神奈川県等）	1.0	相模川（神奈川県等）	0.7	相模川（神奈川県等）	0.6
2位	多摩川（東京都等）	0.6	庄川（岐阜県等）	0.6	那珂川（栃木県等）	0.5
3位	五ヶ瀬川（宮城県等）	0.4	神通川（富山県等）	0.4	多摩川（東京都等）	0.3
4位	庄川（岐阜県等）	0.4	手取川（石川県）	0.3	利根川（茨城県等）	0.3
5位	高梁川（岡山県）	0.4	旭川（岡山県）	0.3	大野川（広島県等）	0.3

※全て水系名

Ⅲ. 水系別河川空間利用実態

Ⅲ－１. 北海道地方の河川空間利用実態

(１) 北海道地方の河川空間利用実態の概要

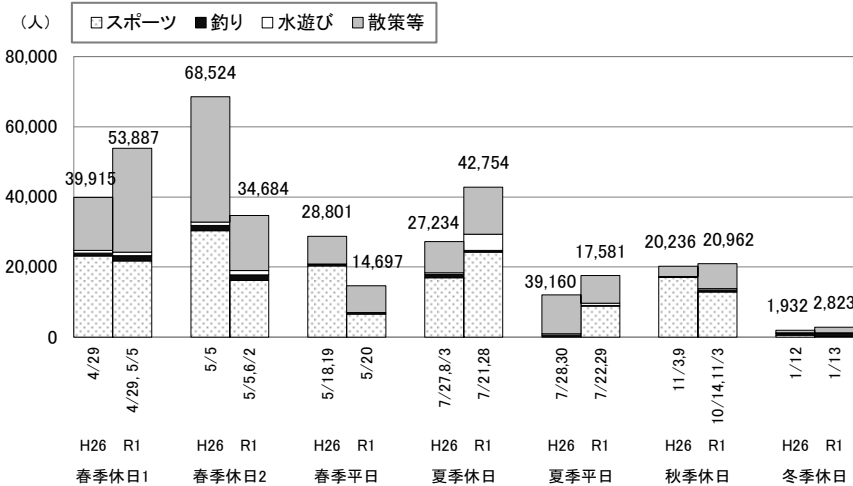
北海道地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日１の４月２９日（休日）、５月５日（こどもの日）の５３,８８７人が最も多く、次いで夏季休日が４２,７５４人と多い。

平成２６年度と比較すると、春季平日（５月２０日）で大きく減少した。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約６２２.３万人であり、沿川市区町村人口（約４１９.６万人）からみた年間平均利用回数は約１.５回／人である。平成２６年度と比較して、約３１１.５万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が５１％（全国平均約６１％）と最も高く、次いで「スポーツ」の４４％（同３０％）、「水遊び」３％（同４％）、「釣り」２％（同５％）となっている。

利用場所別では、「高水敷」が８１％（全国平均約６１％）と最も高く、次いで「堤防」１４％（同３０％）、「水際」３％（同５％）、「水面」２％（同３％）と続いている。利用状況の割合を平成２６年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。利用場所では「堤防」で増加し、「高水敷」で減少した。



図Ⅲ. 各調査日の利用者数

表Ⅲ. 北海道地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	5,432	2,721		
	釣り	216	161		
	水遊び	122	169		
	散策等	3,568	3,173		
	合計	9,338	6,223		
利用場所別	水面	111	137		
	水際	228	194		
	高水敷	7,905	5,012		
	堤防	1,095	880		
	合計	9,338	6,223		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

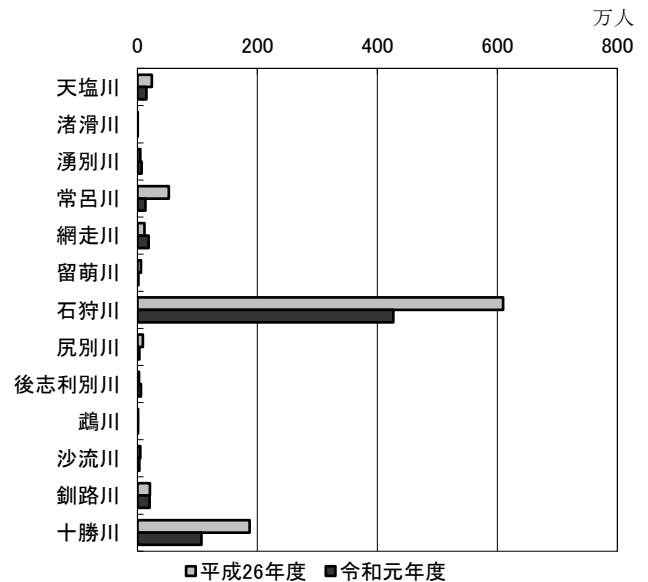
(2) 北海道地方における河川空間利用実態の状況

各水系の年間利用者数をみると、平成26年度調査と比較して、13水系のうち4水系（渚滑川、湧別川、網走川、後志利別川）が増加し、9水系（天塩川、常呂川、留萌川、石狩川、尻別川、鶴川、沙流川、釧路川、十勝川）が減少している。

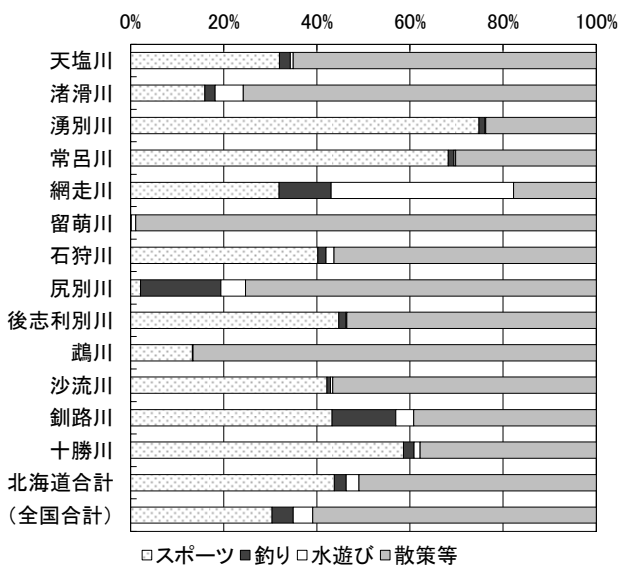
利用形態別では、「スポーツ」「散策等」の利用が多い。また、運動場などでのスポーツに加え、パークゴルフの利用も多い。

高水敷に公園、運動場等の各種利用施設が整備されていない渚滑川、高水敷がほとんどない留萌川では「散策等」の利用が多い。それらと尻別川や鶴川を除く、その他の河川では、「スポーツ」の利用が多い。また、網走川では冬季のワカサギ釣りで「釣り」の利用が多く、「尻別川」ではイトウ、「釧路川」ではアメマスなどの釣りが盛んである。

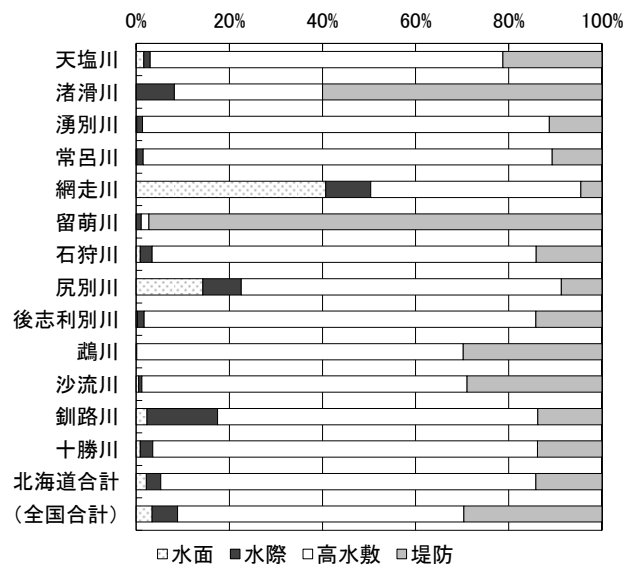
利用場所別では、「スポーツ」の利用により、「高水敷」の利用が多いことが特徴である。



図Ⅲ-1. 年間推計値の対比 (平成26・令和元年度)



図Ⅲ-2. 利用形態別グラフ (令和元年度)



図Ⅲ-3. 利用場所別グラフ (令和元年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（３）北海道地方における各水系の河川空間利用実態

1. 天塩川（てしおがわ）

天塩川における各調査日の河川利用者数をみると、春季４月２９日（休日）に１,０６９人が河川利用しており、最も多かった。なお、冬季は利用者がほとんどいないため、調査を実施していない。平成２６年度と比較すると、夏季の平日において、利用者数が減少していた。

令和元年度の天塩川における年間河川空間利用者総数（推計）は約１４.９万人であり、沿川市区町村人口（約６.２万人）からみた年間平均利用回数は約２.４回／人である。

平成２６年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約９.３万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が６５％と最も多く、次いで「スポーツ」の３２％、「釣り」２％、「水遊び」１％であった。天塩川の上流から下流と支流の名寄川にはパークゴルフ場があり、幅広い年齢層に利用されている。

利用場所別では、「高水敷」が７６％と最も多く、次いで「堤防」の２１％、「水面」２％、「水際」１％であった。

利用状況の割合を平成２６年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「水遊び」が減少した。利用場所では「高水敷」で増加し、「水際」で減少した。

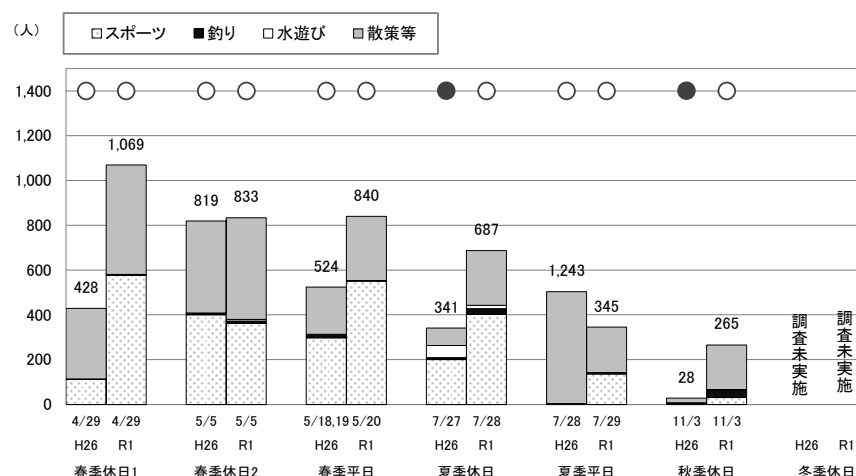


図 Ⅲ.1 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.1 天塩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	84	48		
	釣り	4	4		
	水遊び	39	1		
	散策等	114	97		
	合計	242	149		
利用場所別	水面	2	2		
	水際	43	2		
	高水敷	143	113		
	堤防	55	32		
	合計	242	149		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

2. 渚滑川（しょこつがわ）

渚滑川における各調査日の利用者数をみると、春季4月29日（休日）に30人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態としては、散策等が最も多く、次いでスポーツであった。平成26年度も利用者数は少なく、5月5日に38人の利用があった他、夏季以降は利用者が確認されていなかった。

河川利用実態については、春季の各調査日とも堤防上の散策か、水際の水遊びである。高水敷に公園等の利用施設がなく、利用者は非常に少ない。

令和元年度の渚滑川における年間河川空間利用者総数（推計）は約2千人であり、沿川市区町村人口（約2.4万人）からみた年間平均利用回数は約0.1回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約1.6千人の増加となった。これは前回確認されていなかった夏季～冬季の利用者が確認されたためである。

利用形態別では、「散策等」が76%と最も多く、次いで「スポーツ」の16%、「水遊び」の6%、「釣り」2%であった。

利用場所別では、「堤防」が60%と最も多く、次いで「高水敷」の32%、「水際」の8%であった。

渚滑川は、沿川市区町村の市街地からは離れた山際を流れていることに加え、河川敷に公園等の施設がなく、積極的な利用があまりみられない河川である。そのため、時折散策や水遊びがみられる程度の利用となっている。

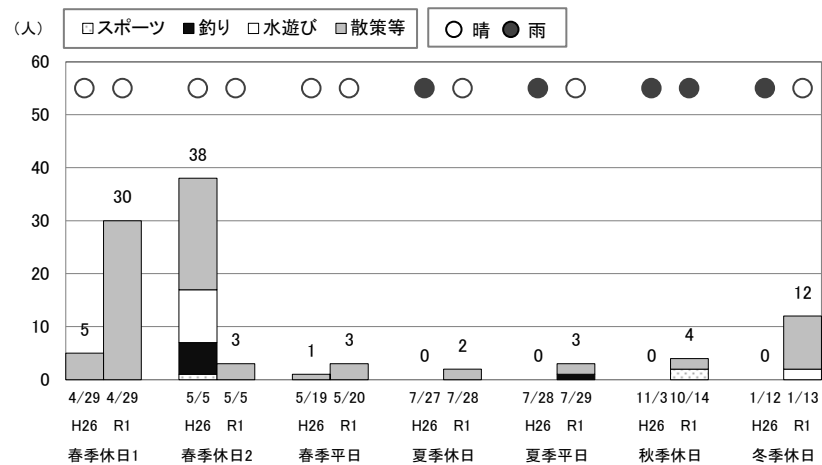


図 Ⅲ.2 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.2 渚滑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(百人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	0	3		
	釣り	1	0		
	水遊び	1	1		
	散策等	3	16		
	合計	4	20		
利用場所別	水面	1	0		
	水際	1	2		
	高水敷	2	7		
	堤防	1	12		
	合計	4	20		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

3. 湧別川（ゆうべつがわ）

湧別川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 780 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態としては、高水敷でのスポーツが多い傾向にあり、次いで散策等が多かった。平成 26 年度は、春季休日の利用者数が最も多く、利用形態としてはスポーツが多かった。

湧別川における河川利用実態は、グランドやゴルフ場におけるスポーツが主たる利用であり、次いでせせらぎ公園や堤防上での散策が多い。釣りや水遊びはほとんどみられない。

春季から秋季の各調査日とも、ゴルフ場と運動公園でのスポーツ利用が多いが、冬季は除雪がされていないため利用者は大幅に減少した。

令和元年度の湧別川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 7.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 2.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.5 回／人である。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 2.2 万人の増加となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 75%と最も多く、「散策等」の 24%、「釣り」1%であった。平成 26 年度は 77%がスポーツ、散策が約 21%と今年度と同様の傾向を示した。

利用場所別では、「高水敷」が 88%と最も多く、次いで「堤防」の 11%、「水際」1%であった。

湧別川は、直轄区間の上流部で遠軽町の市街地を貫流し、高水敷も運動公園やせせらぎ公園等が整備されていることから河川利用者数が多いが、そのほかはゴルフ場を除いて利用者はあまり多くない。

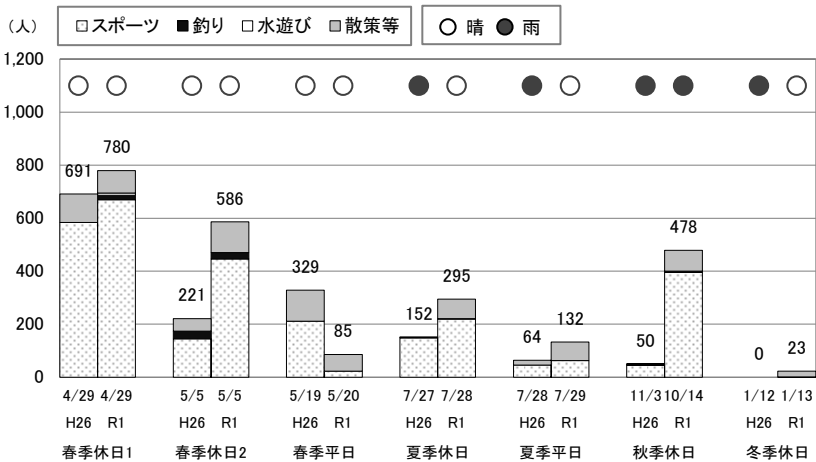


図 Ⅲ.3 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.3 湧別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	37	53		
	釣り	1	1		
	水遊び	0	0		
	散策等	10	17		
	合計	49	71		
利用場所別	水面	0	0		
	水際	1	1		
	高水敷	44	62		
	堤防	3	8		
	合計	49	71		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

4. 常呂川（ところがわ）

常呂川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 1,510 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態としては、スポーツが多い傾向にあり、次いで散策等であった。平成 26 年度は、春季休日の利用者数が最も多く、利用形態としてはスポーツが多かった。

河川利用実態は、冬季を除く各調査日とも右岸 50.0km をはじめとするパークゴルフ場での利用者が非常に多く、北見市の市街地近辺のグラウンドや堤防上でのスポーツ利用や散策も多い傾向がみられた。一方で釣りや水遊びはほとんどみられなかった。

令和元年度の常呂川および支川の無加川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 13.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 12.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 38.8 万人の減少となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 68％と最も多く、次いで「散策等」の 30％、「水遊び」1％であった。平成 26 年度と比較すると、「散策等」が減少した。

利用場所別では、「高水敷」が 88％と最も多く、次いで「堤防」の 11％、「水際」の 1％であった。平成 26 年度も同様の傾向がみられた。

常呂川および支川の無加川は中流部でオホーツク圏最大の都市である北見市の市街地を流下し、市街地流下区間の高水敷上にパークゴルフ場やグラウンド、公園といった施設も整備されていることから、利用者数が多い。また、訓子府町や置戸町市街地も流下していることから、これらの地域でのスポーツや散策等の利用も多くなっている。

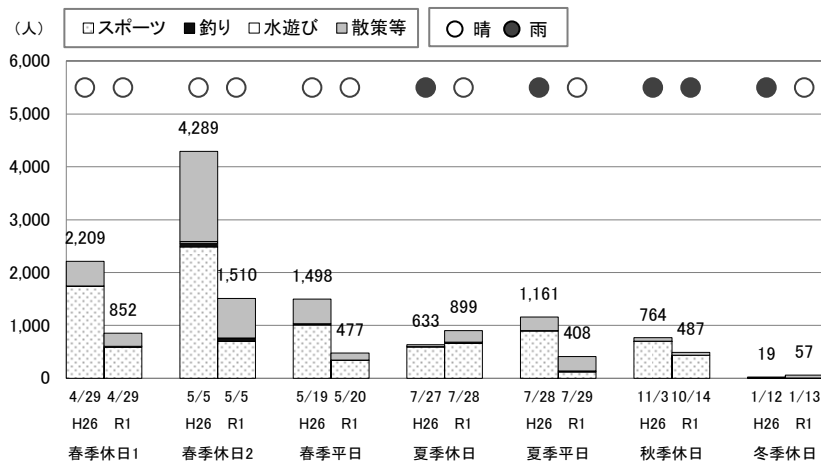


図 Ⅲ.4 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.4 常呂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	414	91		
	釣り	3	2		
	水遊び	2	0		
	散策等	102	40		
	合計	521	133		
利用場所別	水面	1	0		
	水際	4	2		
	高水敷	460	117		
	堤防	56	14		
	合計	521	133		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

5. 網走川（あばしりがわ）

網走川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 4,687 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態としては、水面での水遊びが多い傾向にあり、冬季は網走湖でのワカサギ釣りの利用が多くみられた。平成 26 年度は、春季休日の利用者数が最も多く、利用形態としてはスポーツが最も多かった。

令和元年度の網走川および支川の美幌川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 18.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 6.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.8 回／人である。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 6.8 万人の増加となった。

利用形態別では「水遊び」が 39%と最も多く、次いで「スポーツ」の 32%、「散策等」の 18%、「釣り」11%であった。今年は前回調査に比べて、水面での水遊びの利用が多かったが、その理由はシジミ採りの利用者が網走湖で多く確認されたためである。

利用場所別では、「高水敷」が 45%と最も多く、次いで「水面」の 41%、「水際」の 10%、「堤防」4%であった。

網走川および支川の美幌川は、河口部付近で網走市街地を流下しているが、それ以外はやや市街地から離れて

おり、散策等の利用割合は少ない。また、大きな水域である網走湖があることから、春季から夏季の水面利用があるほか、冬季には、わかさぎ釣りでにぎわい、利用も多くなっている。

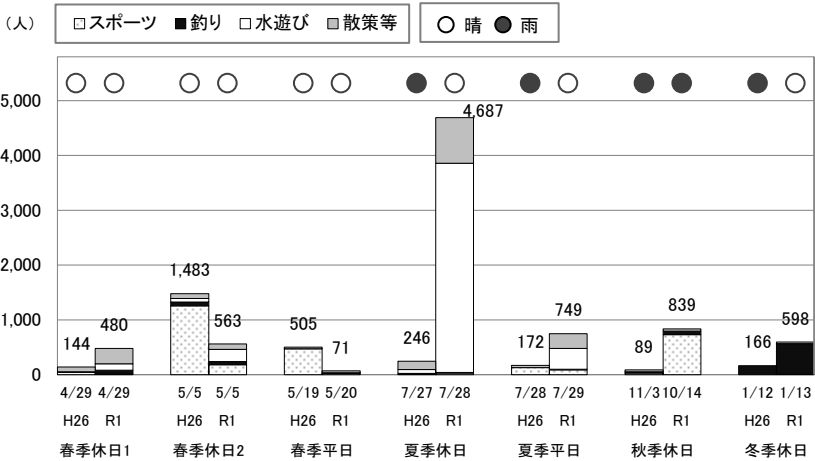


図 Ⅲ.5 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.5 網走川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	59	59		
	釣り	27	20		
	水遊び	7	72		
	散策等	22	33		
	合計	116	184		
利用場所別	水面	27	75		
	水際	7	18		
	高水敷	69	83		
	堤防	12	8		
	合計	116	184		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

6. 留萌川（るもいがわ）

留萌川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 6 日（休日）に 26 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、全体的に利用者数の大幅な減少がみられ、特に 4 月 29 日（昭和の日）、夏季 7 月 28 日（休日）、7 月 29 日（平日）の差が大きかった。これは、7 月 28 日は前日に雨が降ったため湿度が高く、終日曇りであったことと、さらに、平成 26 年度の夏季平日は快晴であったことから、利用者数の差が大きく開いた可能性がある。また、利用者数の差が 100 人以上もあることから前年度の結果には高砂河川公園の利用者が含まれている可能性も考えられる。

令和元年度の留萌川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 16.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 2.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 8.0 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 40.6 万人の減少となった。これは、平成 26 年度の結果にはイベント調査の結果が含まれていることが要因であると考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 99%で最も多く、次いで「水遊び」の 1%であった。

利用場所別では、「堤防」が 97%で最も多く、次いで「高水敷」の 2%、「水際」1%であった。これは平成 26 年度のイベント調査で最も利用者が多かった「第 33 回鏡沼しじみまつり」の参加者数が影響していると考えられる。

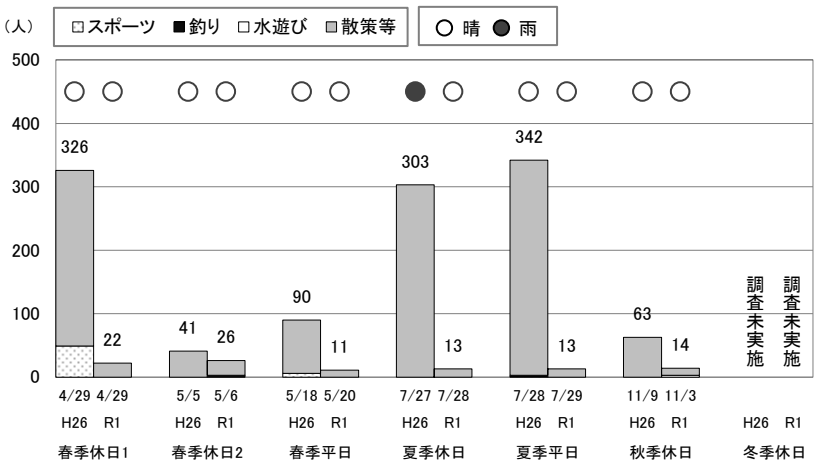


図 Ⅲ.6 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.6 留萌川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(百人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	11	0		
	釣り	1	0		
	水遊び	0	2		
	散策等	561	165		
	合計	573	167		
利用場所別	水面	0	0		
	水際	1	2		
	高水敷	100	3		
	堤防	472	163		
	合計	573	167		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

7. 石狩川（いしかりがわ）

石狩川における各調査日の利用者数をみると、春季4月29日（休日）、5月5日（休日）に42,523人が河川利用しており、最も多かった。

令和元年度の石狩川における年間河川空間利用者総数（推計）は約426.7万人であり、沿川市区町村人口（約307.1万人）からみた年間平均利用回数は約1.4回／人である。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約183.0万人の減少となった。

要因として、平成26年度には「旭西橋」で野球大会が開催されていたが、令和元年度は野球大会が開催されなかったこと、さらにイベントの利用者人数が平成26年度よりも少なかったためと推測される。

利用形態別では、「散策等」が56%と最も多く、次いで「スポーツ」の40%、「釣り」2%、「水遊び」2%であった。「散策等」では、イベントや朝夕の犬の散歩での利用が多く、スポーツではパークゴルフが盛んであることに加え、ジョギング、野球、マラソン等多岐にわたって利用されている。平成26年度と比較すると、「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。

利用場所別では、「高水敷」が82%と最も多く、次いで「堤防」の14%、「水際」3%、「水面」1%であった。「堤防」で増加し、「高水敷」で減少した。

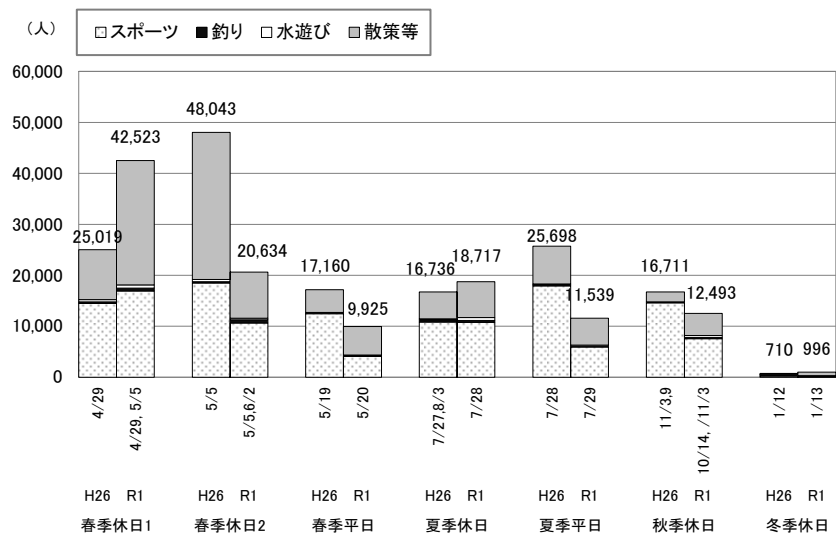


図 Ⅲ.7 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.7 石狩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	3,398	1,716		
	釣り	80	75		
	水遊び	40	71		
	散策等	2,579	2,405		
	合計	6,097	4,267		
利用場所別	水面	53	40		
	水際	67	108		
	高水敷	5,302	3,517		
	堤防	675	602		
	合計	6,097	4,267		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

8. 尻別川（しりべつがわ）

尻別川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 815 人が河川利用しており、最も多かった。

尻別川は、年間を通じて水量・水質が安定しているため、古くからサクラマス等の増殖事業、アユやカワヤツメの漁業が行われ、地域の基幹産業の一つとなっている。また、希少な魚類であるイトウが生息しており、釣り人が多く訪れる。直轄区間の堤防も管理用道路が整備されており、高水敷へのアクセスする箇所も随所に見られるため高水敷に駐車して、水際で釣りを行う人が多く確認された。

自然的利用区間では、大部分が釣りであった。スポーツ・散策等は 21.5～23km 左岸の施設の利用区間に多くが集中している。釣りは 5～10km 区間で多く確認された。散策を除く利用者のほぼ全員が自家用車を交通手段としていた。

令和元年度の尻別川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 3.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 4.6 千人）からみた年間平均利用回数は約 7.0 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 6 万人の減少となった。これは、平日の利用者数が減少したこと、イベントと重なった夏季調査の観測人数が減少したためである。

利用形態別では、「散策等」が 76%と最も多く、次いで「釣り」の 17%、「水遊び」の 5%、「スポーツ」2%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 69%と最も多く、次いで「水面」の 14%、「堤防」の 9%、「水際」の 8%であった。

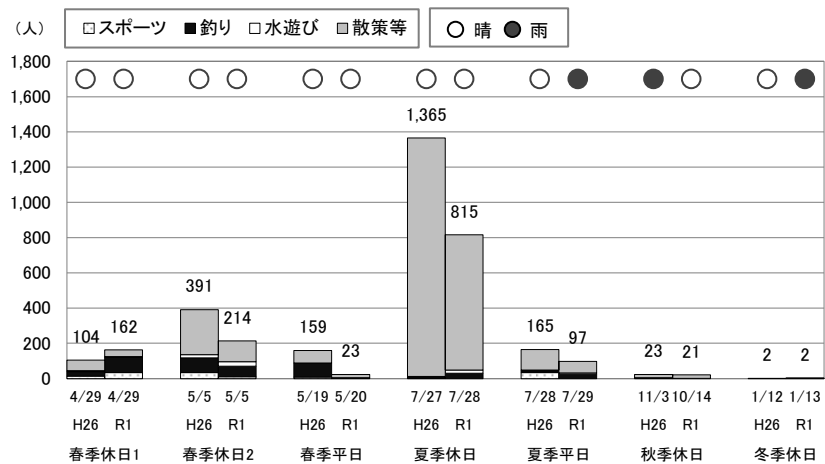


図 Ⅲ.8 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.8 尻別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	3	1	4%	2%
	釣り	8	5	8%	17%
	水遊び	1	2	1%	5%
	散策等	79	24	87%	76%
	合計	91	32		
利用場所別	水面	1	5	1%	14%
	水際	8	3	9%	8%
	高水敷	75	22	83%	69%
	堤防	7	3	7%	9%
	合計	91	32		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

9. 後志利別川（しりべしとしべつがわ）

後志利別川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 506 人が河川利用しており、最も多かった。次いで、夏季休日の 7 月 28 日と春季平日の 5 月 20 日の利用者が多かった。河川空間利用者数の季節変動は夏季に多く、それ以外の月で減少する傾向がみられた。

後志利別川における各調査日の利用形態別の河川空間利用者数(観測値)は、散策等及びスポーツが、水遊び及び釣りと比較して多かった。このうち散策は今金運動公園周辺を散策する利用者が大半を占め、スポーツは今金運動公園内のパークゴルフ場や野球グラウンドの利用者が大半を占めた。

令和元年度の後志利別川における年間河川空間利用者数(推計値)は約 6.0 万人であった。沿川市町村人口（1.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 4.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者数(推計値)は 3.5 万人増加した。これは、調査日の天候が安定していたこと、今金運動公園周辺のスポーツ利用者が増加したことが要因と考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 54%と最も多く、次いで「スポーツ」の 45%、「釣り」の 1%であった。散策は今金運動公園周辺を散策する利用者が大半を占め、スポーツは今金運動公園内のパークゴルフ場の利用者が大半を占めた。

利用場所別では、「高水敷」が 84%と最も多く、次いで「堤防」の 14%、「水際」の 2%であった。高水敷については今金運動公園内のパークゴルフ場と野球グラウンドの利用者が多く、堤防は今金運動公園周辺を散策する利用者が大半を占めた。

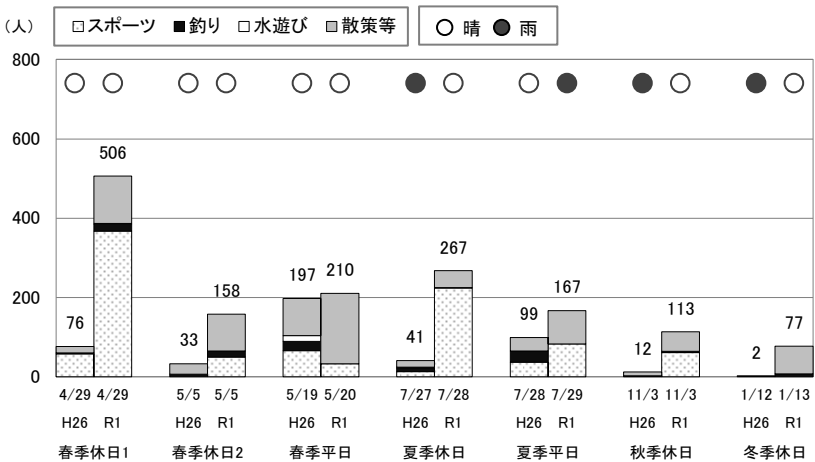


図 Ⅲ.9 各調査日の利用者数

表Ⅲ.9 後志利別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	8	27		
	釣り	4	1		
	水遊び	1	0		
	散策等	12	32		
	合計	25	60		
利用場所別	水面	2	0		
	水際	3	1		
	高水敷	11	50		
	堤防	8	8		
	合計	25	60		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

10. 鵜川（むかわ）

鵜川における各調査日の利用者数をみると、夏季7月28日（休日）に78人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態では散策等が最も多かった。最も利用者数が少なかったのは、春季平日の5月20日と冬季休日の1月13日の20人であり、利用形態は主に散策等であった。年間を通じた利用形態は、散策等が大部分を占めていた。なお、冬季にリバーサイドパーク穂水公園でスケートリンクが開設されたが、1月13日の定点観測で確認された利用者は5人／日と少なかった。

令和元年度の鵜川における年間河川空間利用者数（推計）は約8千人であり、沿州市町村人口（9.5千人）からみた年間平均利用回数は約0.8回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者数（推計）は0.5万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が87%と最も多く、ついで「スポーツ」が13%、「釣り」と「水遊び」は0%であった。平成26年度と比較すると、「スポーツ」で増加し、「釣り」で減少した。

利用場所別では、「高水敷」が70%、次いで「堤防」が30%であった。平成26年度と比較すると、「高水敷」で増加し、「堤防」「水面」で減少した。

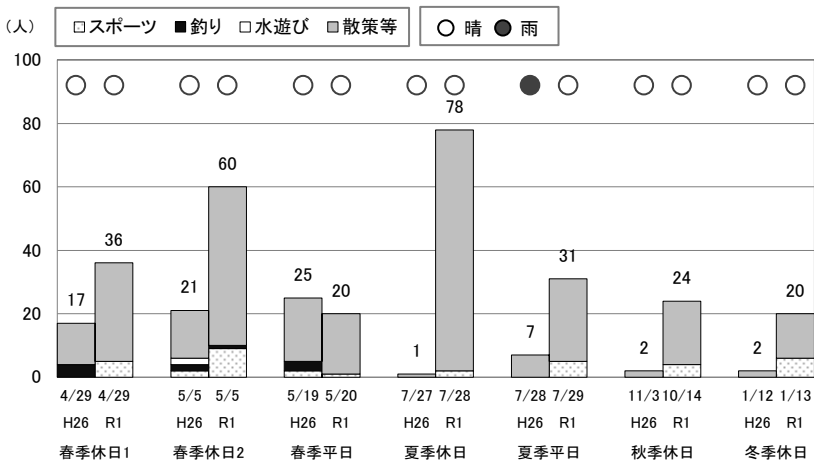


図 Ⅲ.10 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.10 鵜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態	スポーツ	1	1	9%	13%
	釣り	1	0	6%	0%
	水遊び	0	0	0%	0%
	散策等	11	7	85%	87%
	合計	13	8		
利用場所別	水面	1	0	6%	0%
	水際	0	0	1%	0%
	高水敷	6	6	44%	70%
	堤防	6	2	49%	30%
	合計	13	8		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

11. 沙流川（さるがわ）

沙流川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 20 日（平日）に 132 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態としては、散策等が最も多く、総利用者数の約 57%を占めた。一方、最も利用者数が少なかったのは冬季休日の 1 月 13 日で、31 人であった。冬季の減少要因として、積雪期でジョギングの利用者がなかったものと推察する。

令和元年度の沙流川における年間河川空間利用者数（推計）は約 3.2 万人であり、沿川市町村人口（1.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.9 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者数（推計）は 1.6 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 57%と最も多く、次いで「スポーツ」の 42%、「釣り」の 1%であった。平成 26 年度と比較すると、秋季は前回調査時には荒天により極端に人数が少なかったため、今回調査では増加したが、全体の利用者数としてはやや減少傾向にある。

利用場所別では、「高水敷」が 70%と最も多く、次いで「堤防」の 29%、「水際」の 1%であった。

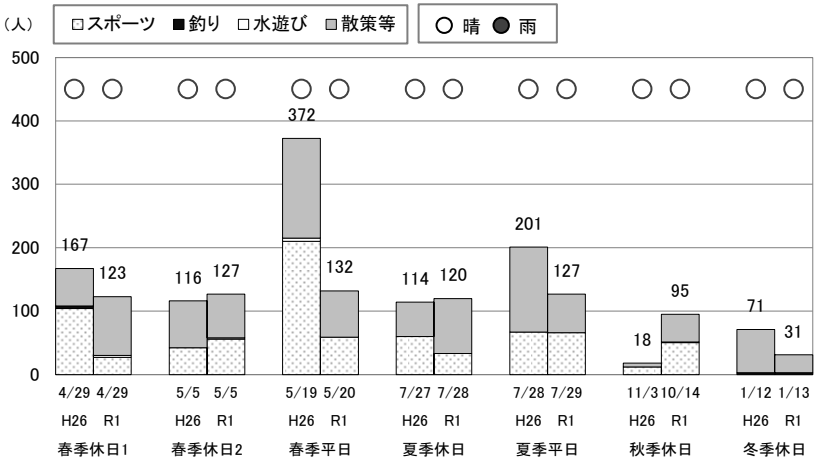


図 Ⅲ.11 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.11 沙流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	21	14		
	釣り	0	0		
	水遊び	0	0		
	散策等	26	18		
	合計	48	32		
利用場所別	水面	0	0		
	水際	1	0		
	高水敷	36	22		
	堤防	11	9		
	合計	48	32		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

12. 釧路川（くしろがわ）

釧路川における各調査日の利用者数を見ると、夏季 7 月 21 日（休日）に 2,604 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態としては、夏季休日の 7 月 21 日の散策等が 1,449 人と最も多く、同日のスポーツが 1,118 人と次いで多い結果となった。これは下流部の新釧路川公園緑地（1～5 km）および中流部の標茶公園緑地（45～48 km）のパークゴルフ場の利用を反映しているものと考えられる。また、釧路川はアメマスの釣り場として全国的に有名で、シーズン中の春季は釣り人が多い傾向にあった。令和元年度の釧路川における年間河川空間利用者総数（推計）は、約 20.4 万人であり、沿川市町村人口（20.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.0 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、7 月の休日調査が 1,157 人から 2,604 人と大きく増加した。令和元年度の調査では、特に散策での利用が平成 26 年度より多く確認された。また、令和元年度は、春季休日の 5 月 5 日（こどもの日）を除くすべての調査日で、利用者が増加した。利用形態では、春季に釣りの利用が多く、夏季にスポーツ利用が多い傾向は変わりなく、前述の 7 月休日調査の散策利用が大きく増加した。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者数（推計）は 0.5 万人の減少となった。

利用形態別では「スポーツ」が 43%と最も多く、次いで「散策等」の 39%、「釣り」の 14%、「水遊び」4%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 69%と最も多く、次いで「水際」の 15%、「堤防」の 14%、「水面」の 2%であった。

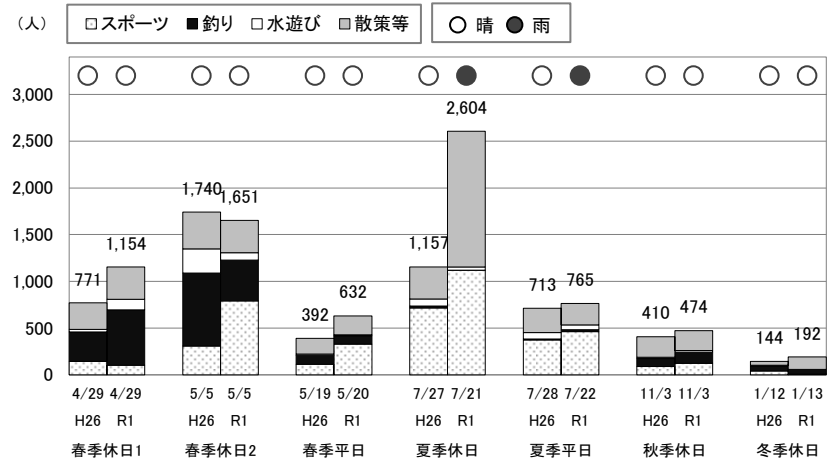


図 Ⅲ.12 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.12 釧路川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	84	88		
	釣り	31	28		
	水遊び	16	8		
	散策等	78	80		
	合計	209	204		
利用場所別	水面	14	5		
	水際	33	31		
	高水敷	122	140		
	堤防	40	28		
	合計	209	204		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

13. 十勝川（とかがわ）

十勝川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 13,570 人が河川利用しており、最も多かった。なお、北海道では紅葉や秋のイベントは 10 月に実施されることが多いことから、令和元年度の秋季調査は体育の日の 10 月 14 日に実施した。

前回調査より利用者数が増加しているのは夏季休日 7 月 28 日と秋季休日 10 月 14 日であり、そのほかは減少している。

令和元年度の十勝川における年間河川利用者総数（推計値）は約 106.5 万人（前回約 187.1 万人）であり、沿川市区町村人口（約 55.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.9 回／人であった。平成 26 年度と比較して、「散策等」（1 割増）と「スポーツ」（1 割減）の変化であるが、利用者人数で見ると「スポーツ」が前回から半減している。これは平成 28 年出水による運動施設の被災、閉鎖に起因するものと考えられる。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者数（推計）は 80.6 万人の減少となった。利用形態別では、「スポーツ」が 59%と最も多く、次いで「散策等」の 38%、「釣り」の 2%、「水遊び」の 1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 82%と最も多く、次いで「堤防」14%、「水際」の 3%、「水面」の 1%であった。

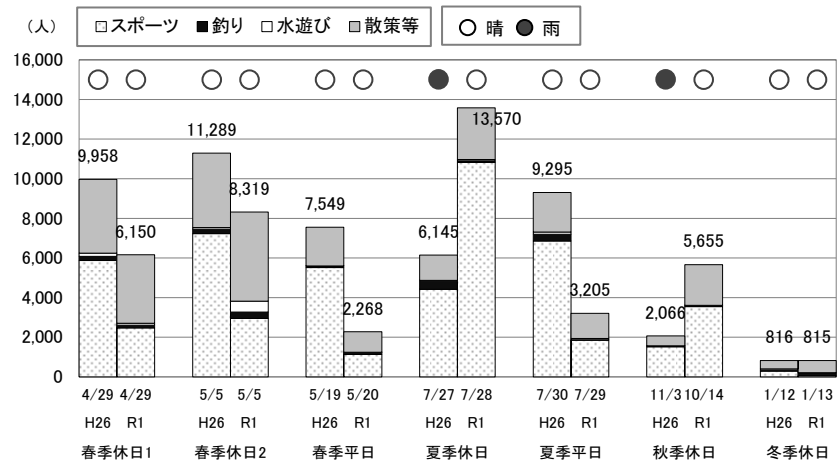


図 Ⅲ.13 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.13 十勝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,321	624		
	釣り	57	25		
	水遊び	15	14		
	散策等	478	402		
	合計	1,871	1,065		
利用場所別	水面	11	10		
	水際	61	29		
	高水敷	1,625	878		
	堤防	174	148		
	合計	1,871	1,065		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－２．東北地方の河川空間利用実態

（１）東北地方の河川空間利用実態の概要

東北地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季４月２９日（昭和の日）の８１,７６６人が最も多く、次いで春季５月５日（こどもの日）が６９,０９６人と多い。

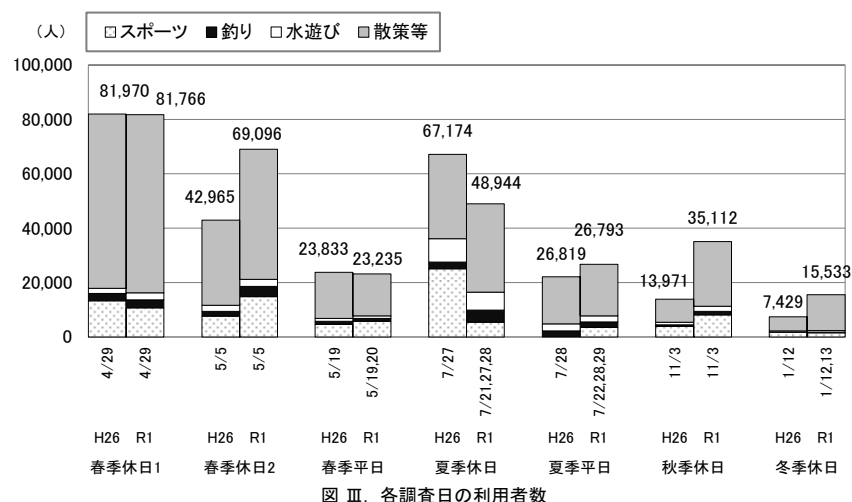
平成２６年度と比較すると、春季休日２と秋季休日で大きく増加し、夏季休日で大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約８９８.０万人であり、沿川市区町村人口（約５５１.７万人）からみた年間平均利用回数は約１.６回／人である。平成２６年度と比較して、約８５.４万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が７０％（全国平均約６１％）と最も高く、次いで「スポーツ」の１８％（同３０％）、「水遊び」６％（同４％）、「釣り」６％（同５％）となっている。

利用場所別では、「高水敷」が４９％（全国平均約６１％）と最も高く、次いで「堤防」の３９％（同３０％）、「水際」７％（同５％）、「水面」５％（同３％）と続いている。

利用状況の割合を平成２６年度と比較すると、利用形態ではほぼ同程度であった。利用場所では「堤防」で増加し、「高水敷」で減少した。



図Ⅲ．各調査日の利用者数

表Ⅲ．東北地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,711	1,619		
	釣り	362	517		
	水遊び	557	537		
	散策等	5,496	6,307		
	合計	8,126	8,980		
利用場所別	水面	510	429		
	水際	581	625		
	高水敷	5,314	4,368		
	堤防	1,721	3,559		
	合計	8,126	8,980		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況

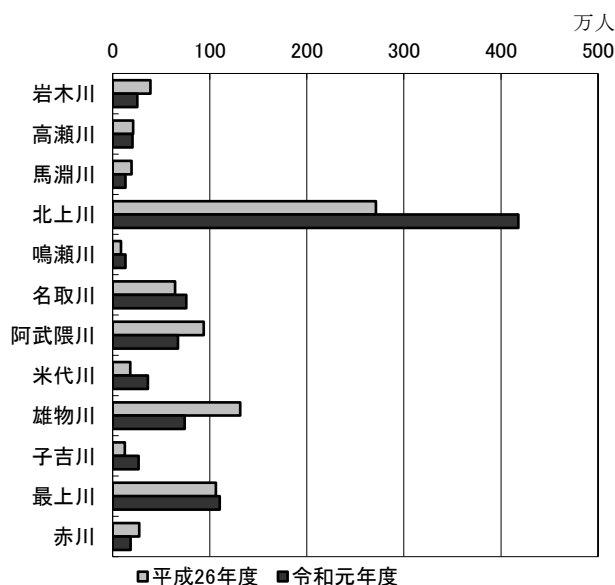
東北地方における各水系の年間利用者数をみると、平成 26 年度調査と比較して、12 水系のうち 6 水系（北上川、鳴瀬川、名取川、米代川、子吉川、最上川）が増加し、6 水系（岩木川、高瀬川、馬淵川、阿武隈川、雄物川、赤川）が減少している。

東北地方における利用形態別の特徴は、「散策等」の利用が多いことである。

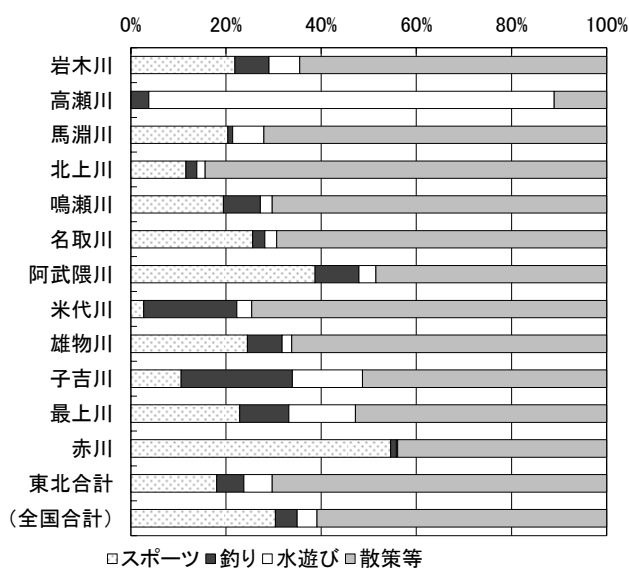
各水系の特徴として、河川施設がない高瀬川では「スポーツ」の利用はゼロで、「水遊び」が大半をしめている。阿武隈川、赤川では「スポーツ」の利用の割合が高い。また、最上川中流域では船下り観光によって、「水遊び」の利用が比較的高い。

東北地方における利用場所別の特徴は、全国に比べて、「水面」「堤防」の利用が多いことである。

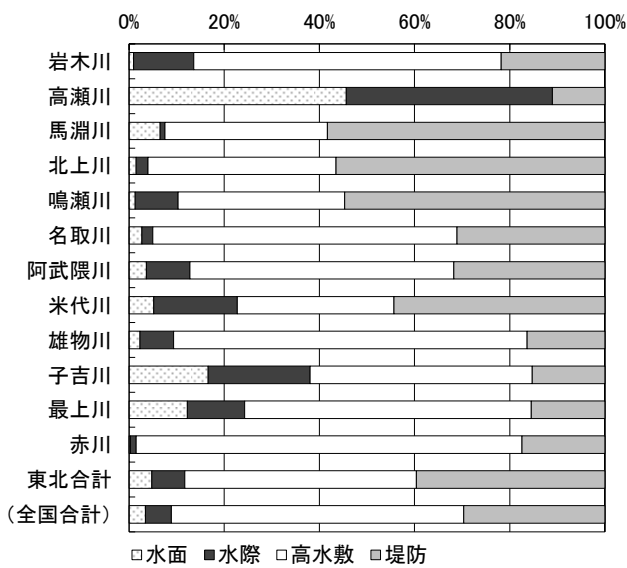
各水系の特徴として、高瀬川では河川施設がなく、利用場所が河口部に限定されるため「水面」、「水際」での利用が非常に高い。また、「釣り」や「水遊び」の利用が多い子吉川や最上川でも、「水面」、「水際」での利用が高い。



図Ⅲ-1.年間推計値の対比(令和元年・平成26年度)



図Ⅲ-2.利用形態別グラフ(令和元年度)



図Ⅲ-3.利用場所別グラフ(令和元年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態

14. 岩木川（いわきがわ）

岩木川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 3,166 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別の利用者数をみると、春季 4 月 29 日の「散策等」が最も多く、次いで春季 5 月 5 日の「スポーツ」、「散策等」と続いた。

平成 26 年度と比較して、春季 5 月 5 日、秋季 11 月 3 日、冬季 1 月 13 日の利用者数が増加した。今回は各調査日の天候が晴れて、「スポーツ」、「散策等」による利用が増加したこと、前回の各調査日は雨天であったことがその要因と考えられる。

令和元年度の岩木川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 25.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 31.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.8 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 13.5 万人の減少となった。これは、天候の影響（熱中症対策等）や地域近郊の人口減少の影響が主な原因と考えられる。

岩木川は、施設が整備されている箇所や十三湖等の観光施設に利用者が集中する傾向が見られ、また高水敷にはリンゴ畑などの農地も多く、沿川住民の生産の場として利用されている事が特徴である。

利用形態別では、「散策等」が 65%と最も多く、次いで「スポーツ」の 22%、「釣り」の 7%、「水遊び」の 6%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 64%と最も多く、次いで「堤防」の 22%であった。

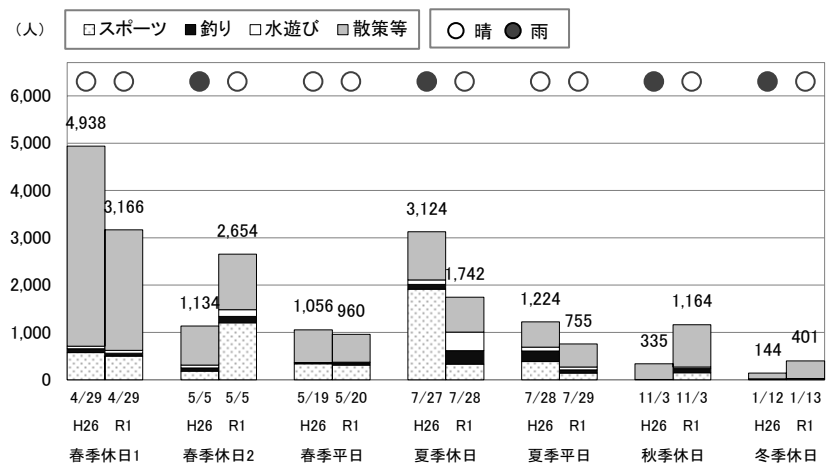


図 Ⅲ.14 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.14 岩木川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	142	55		
	釣り	20	18		
	水遊び	13	16		
	散策等	213	163		
	合計	388	253		
利用場所別	水面	8	2		
	水際	26	32		
	高水敷	285	164		
	堤防	70	55		
	合計	388	253		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

15. 高瀬川（たかせがわ）

高瀬川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 27 日（休日）に 3,859 人が河川利用しており、最も多かった。このうち 3,762 人は小川原湖の利用者であった。小川原湖の利用者は、高瀬川と比べると一年を通じて多く、各季節で 8 割以上が小川原湖の利用者であった。

利用形態別にみると、高瀬川では、年間を通じて「釣り」による利用が多く、春季から夏季にかけては「水遊び」による利用の割合も高かった。一方、小川原湖では、夏季における「水遊び」の利用が突出して多く、高瀬川で利用の多かった「釣り」の利用はわずかである。

なお、小川原湖では夏季の利用者が圧倒的に多く、イベント開催日（湖水まつり）と重なるか否かで利用者数が大きく変動すると思われる。平成 26 年度は湖水まつりの開催日の調査結果であることから、今回調査の値が真の河川利用者数に近いと考えられる。

令和元年度の高瀬川における年間利用者数（推計）は約 20.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 18.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 0.7 万人の減少となった。

利用形態別では、「水遊び」が 85%と最も多く、次いで「散策等」の 11%、「釣り」の 4%であった。

利用場所別では、「水面」が 46%と最も多く、次いで「水際」の 43%、「堤防」の 11%であった。

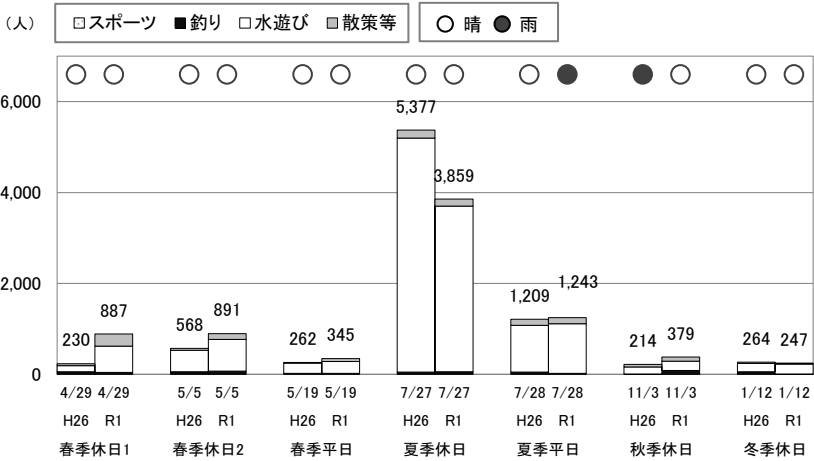
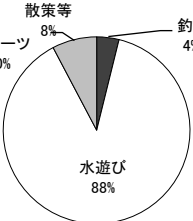
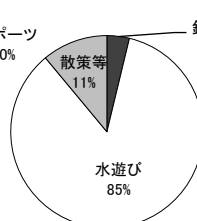
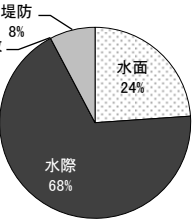
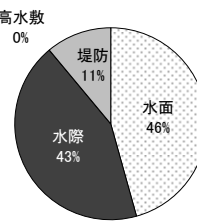


図 Ⅲ.15 各調査日の利用者数

Ⅲ.15 高瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	0	0		
	釣り	8	8		
	水遊び	186	173		
	散策等	16	22		
	合計	210	203		
利用場所別	水面	50	93		
	水際	144	88		
	高水敷	0	0		
	堤防	16	22		
	合計	210	203		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

16. 馬淵川（まべちがわ）

馬淵川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 791 人が河川利用しており、最も多かった。平成 26 年度と比較して、春季 4 月 29 日（休日）と 5 月 5 日（休日）、秋季 11 月 3 日（休日）に利用者が増加しており、特に「散策等」の利用が増加した。これは、令和元年度のいずれの調査日も晴天であったことが要因と考えられる。一方、令和元年度の春季 5 月 20 日（平日）、夏季 7 月 29 日（平日）も晴天であったが、30℃～35℃以上の高温となる時間があったことにより、利用者に差が生じたと考えられる。

馬淵川では、平成 26 年度の傾向と同様に「堤防」の利用者数が多かった。これは、平成 21～23 年度、平成 25～26 年度に堤防整備が進んだことに加え、近年の健康志向の高まりにより、近隣住民のランニング、ウォーキング等の堤防利用を反映している。

各調査日において、「散策等」や「スポーツ」の利用者数が多い地点は、左岸 0～1km、4～5km、右岸 1～2km、3～4km であった。これらの地点は、主にグラウンドや水辺の楽校である。

令和元年度の馬淵川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 13.1 万人であり、沿川市町村人口（約 22.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 6.4 万人の減少となった。

利用形態別では、

「散策等」が 72%と最も多く、次いで「スポーツ」の 20%、「水遊び」7%、「釣り」1%であった。

利用場所別では、「堤防」が 58%と最も多く、次いで「高水敷」の 34%、「水面」7%、「水際」1%であった。

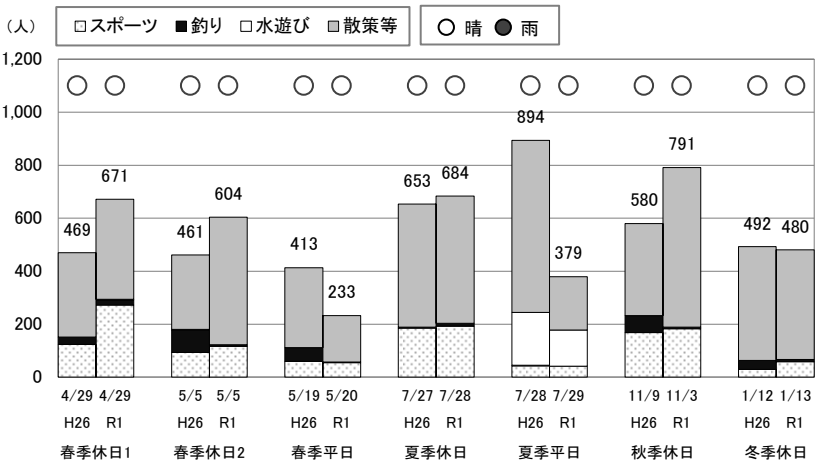


図 Ⅲ.16 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.16 馬淵川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態	スポーツ	29	27		
	釣り	13	1		
	水遊び	12	9		
	散策等	141	94		
	合計	195	131		
利用場所	水面	12	9		
	水際	13	1		
	高水敷	80	45		
	堤防	90	76		
	合計	195	131		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

17. 北上川（きたかみがわ）

北上川における各調査日の利用者数をみると、春季4月29日（休日）に49,816人が河川利用しており、最も多かった。これは、北上川展勝地さくらまつりの参加者数が影響していると考えられる。夏季7月27日（休日）の利用者数減少が目立つのは、平成26年度は北上川ゴムボート川下り大会の開催日に調査を実施しているため、大会の観客数が影響していると考えられる。

令和元年度の北上川における年間河川空間利用者総数（推計）は約417.9万人であり、沿川市区町村人口（約125.6万人）からみた年間平均利用回数は約3.3回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約146.7万人の増加となった。震災以前（平成21年度）、震災後（平成26年度）との比較では、令和元年度が最も利用者数が多い結果となった。特に増加が見られた利用状況は「散策等」であり、年間を通して休日（4月29日（みどりの日）、5月5日（こどもの日）、11月3日（文化の日）、1月13日（成人の日））における増加が顕著であった。一方、減少した利用状況として、夏季の「スポーツ」が挙げられる。

利用形態別では、「散策等」が84%と最も多く、次いで「スポーツ」の12%、「釣り」2%、「水遊び」2%であった。平成26年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。

利用場所別では、「高水敷」が40%と最も多く、次いで「堤防」の56%、「水際」3%、「水面」1%であった。平成26年度と比較すると、「堤防」が16%から56%へと大幅に増加し、「水面」、「水際」で減少し、「高水敷」で大きく減少した。

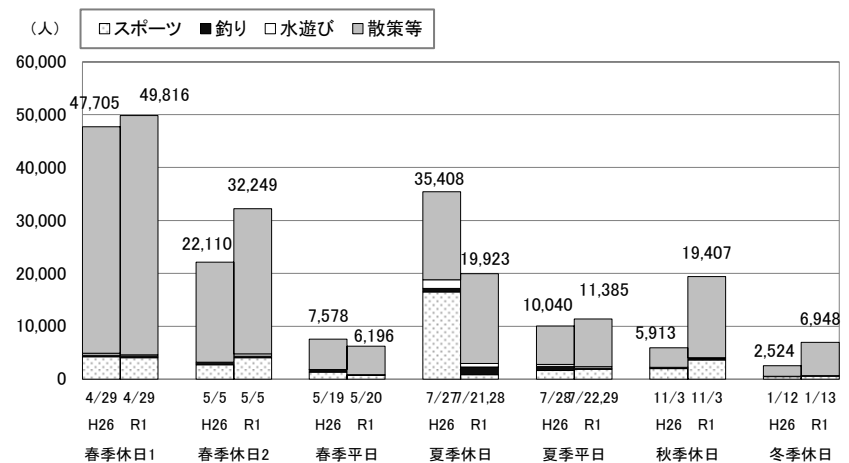


図 Ⅲ.17 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.17 北上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	624	485		
	釣り	96	95		
	水遊び	60	72		
	散策等	1,931	3,527		
	合計	2,712	4,179		
利用場所別	水面	208	62		
	水際	110	105		
	高水敷	1,954	1,652		
	堤防	440	2,361		
	合計	2,712	4,179		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

18. 鳴瀬川（なるせがわ）

鳴瀬川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 612 人が河川利用しており、最も多かった。

令和元年度に現地調査を実施した 6 日間における、鳴瀬川全体の河川空間利用者数（区間推計値を反映）は、合計で 2,501 人であった。利用形態としては、「散策等」の利用が 1,509 人と最も多く、次いで、「スポーツ」の利用が 645 人、「釣り」の利用が 273 人であった。

秋季を除く 3 季での震災以前（平成 21 年度）、震災後（平成 26 年度）との比較では、令和元年度の利用者数が最も少なく、前回平成 26 年度の約 72%といった結果となった。特に減少が見られた利用状況は「スポーツ」であり、夏季における減少が顕著であった。一方、増加した利用状況として、春季・夏季・冬季を通じて「散策等」が挙げられる。

季節別の利用者数は、平成 26 年度と比較して、夏季が減少、春季及び冬季が増加するといった季節による傾向の違いが見られた。

令和元年度の鳴瀬川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 13.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 24.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.5 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 4.5 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 70%と最も多く、次いで「スポーツ」の 19%、「釣り」8%、「水遊び」3%であった。「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。

利用場所別では、「堤防」が 55%と最も多く、次いで「高水敷」の 35%、「水際」9%、「水面」1%であった。「堤防」で増加し、「高水敷」で減少した。

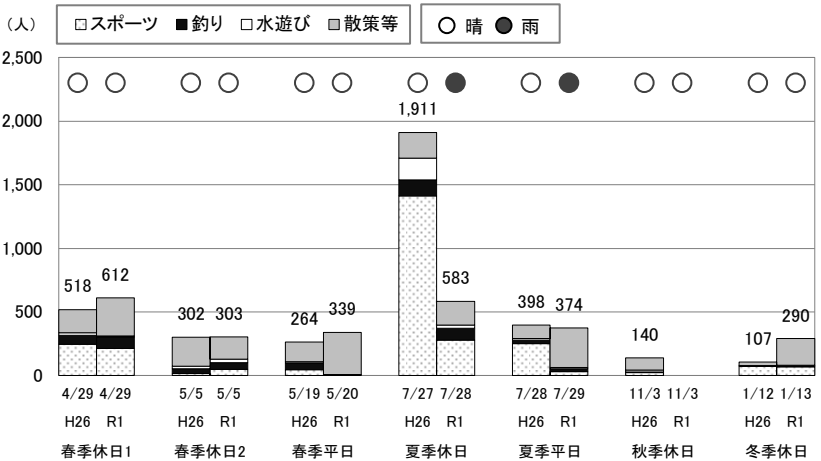


図 Ⅲ.18 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.18 鳴瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	45	25		
	釣り	8	10		
	水遊び	5	3		
	散策等	28	92		
	合計	86	131		
利用場所別	水面	2	2		
	水際	11	12		
	高水敷	55	46		
	堤防	18	71		
	合計	86	131		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

19. 名取川（なとりがわ）

名取川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 5,237 人が河川利用しており、最も多かった。

その理由として、高水敷での散策やスポーツが多かったことが挙げられる。また、全 7 回の調査のうち最も少なかったのは、春季の 5 月 20 日であった。当日の天気は良く湿度も高くなく、風も強くなかったが、平日であったため、利用者数が少なかったと考えられる。全 7 回の利用者総数は 22,120 人である。

令和元年度における名取川の年間河川空間利用者総数（推計）は約 75.7 万人であり、沿川市町村人口（約 44.4 万人）からみた年間平均利用回数は、約 1.7 回／人であった。

平成 26 年度調査結果と比較すると、河川の利用状況数は全 7 回の調査のうち、春季休日 4 月 29 日と春季平日 5 月 20 日、夏季平日 7 月 28 日および 7 月 29 日は減少しているが、その他は増加していた。利用形態別にみると、散策等が最も多く、次いでスポーツ、釣りの順となり、水遊びが最も少ない。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 11.6 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 69%と最も多く、次いで「スポーツ」の 26%「水遊び」の 3%、「釣り」2%であった。前回調査と比較すると、全ての利用形態で増加しているが、釣りと水遊びはほぼ変化なく、全体的にみるとほぼ同様の傾向を示している。

利用場所別では、「高水敷」が 64%と最も多く、次いで「堤防」の 31%、「水面」の 3%、「水際」が 2%であった。

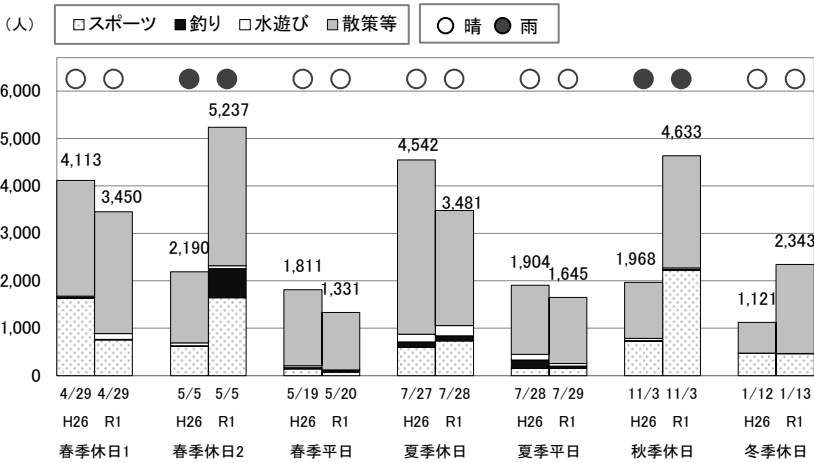


図 Ⅲ.19 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.19 名取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	161	194		
	釣り	14	19		
	水遊び	17	19		
	散策等	448	525		
	合計	641	757		
利用場所別	水面	6	21		
	水際	26	17		
	高水敷	473	484		
	堤防	137	235		
	合計	641	757		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

20. 阿武隈川（あぶくまがわ）

阿武隈川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 7,833 人が河川利用しており、最も多かった。なお、阿武隈川下流では、平成 26 年度の春季（4 月 29 日、5 月 5 日、5 月 15 日）の調査は実施していない。

令和元年度の阿武隈川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 67.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 103.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 26.9 万人の減少となった。阿武隈川下流における河川の利用状況については、夏季に増加したが秋季以降は減少した。その理由として 10 月 12 日出水により阿武隈川全川で被災したことが要因と考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 48%と最も多く、次いで「スポーツ」の 39%、「釣り」9%、「水遊び」4%であった。散策等は主に自転車での通行、散歩等であった。スポーツは野球、サッカーが多かった。

利用場所別では、「高水敷」が 55%と最も多く、次いで「堤防」の 32%、「水際」9%、「水面」4%であった。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態では「スポーツ」で増加し、「散策等」が減少している。利用場所では「高水敷」で増加し、「堤防」で減少した。

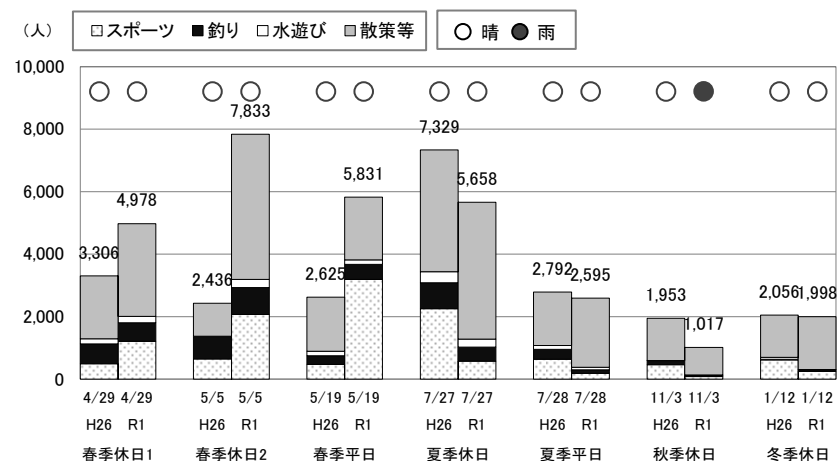


図 Ⅲ.20 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.20 阿武隈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	224	260		
	釣り	76	62		
	水遊び	42	24		
	散策等	599	325		
	合計	940	671		
利用場所別	水面	28	24		
	水際	100	62		
	高水敷	431	372		
	堤防	381	213		
	合計	940	671		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

21. 米代川（よねしろがわ）

米代川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 3,033 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、全調査日においても利用者が増加しており、特に「釣り」の利用が増加した。これは、サクラマスを対象とした漁期が平成 26 年度までは 6 月 1 日からであったが、平成 27 年度からは 4 月 1 日からとなったことが要因と考えられる。また、今回は前回と比較すると各季ともに天候が良かったことも要因と考えられる。

令和元年度の米代川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 36.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 15.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.3 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 18.1 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 74%と最も多く、次いで「釣り」の 20%、「水遊び」3%、「スポーツ」3%であった。

利用場所別では、「堤防」が 44%と最も多く、次いで「高水敷」の 33%、「水際」18%、「水面」5%であった。全ての場所において、前回調査よりも利用者数が増加しており、特に水面と水際の増加率が大きかった。

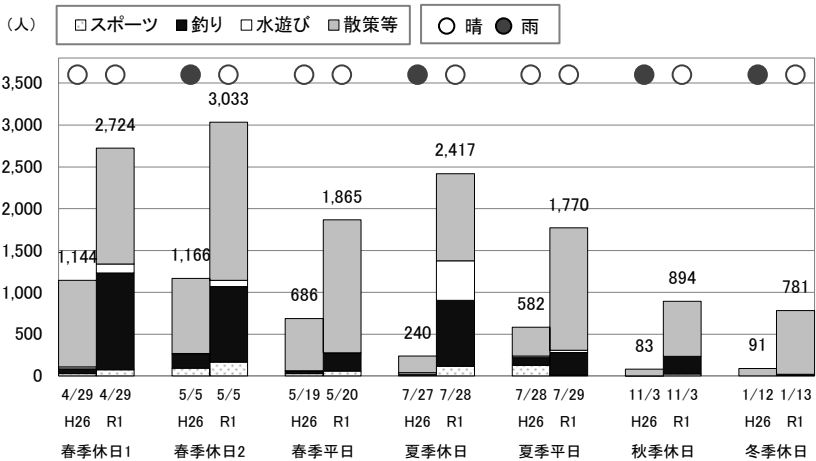


図 Ⅲ.21 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.21 米代川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	24	10		
	釣り	12	71		
	水遊び	3	11		
	散策等	141	270		
	合計	180	361		
利用場所別	水面	3	19		
	水際	12	63		
	高水敷	67	119		
	堤防	98	160		
	合計	180	361		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

22. 雄物川（おものがわ）

雄物川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 5,585 人が河川利用しており、最も多かった。次いで、春季休日（5 月 5 日）で 4,086 人が河川空間を利用していた。すべての調査日で最も多かった「散策・その他」は、春季に最も多く、季節が進むにつれて減少していった。また、夏季及び秋季は春季と比較して利用者は少なかった。これは雨天時の調査であったことが要因と推測される。冬季は厳寒期であるため、休日の調査としては最小人数であった。

前回の平成 26 年度と比較すると、春季の休日に散策等での利用者数が増加している。令和元年度は“天皇の即位の日”が 5 月 1 日に設定されたことで大型連休（土曜を含めると 10 連休）となったことが要因と考えられる。秋季の休日は雨天であったが利用者が増加した。平成 26 年度は昼間に最大で風速 10m/s 程度の強風であったために利用者が少なく、令和元年度は一時的な降雨であったことから利用者が増加したと考えられる。

令和元年度の雄物川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 73.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 53.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.4 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 57.4 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 66%と最も多く、次いで「スポーツ」の 25%、「釣り」の 7%、「水遊び」2%であった。「スポーツ」と「釣り」が増加し、「散策等」が減少した。

利用場所別では、「高水敷」が 74%と最も多く、次いで「堤防」17%、「水際」7%、「水面」2%であった。「堤防」と「水際」で増加し、「高水敷」で減少した。

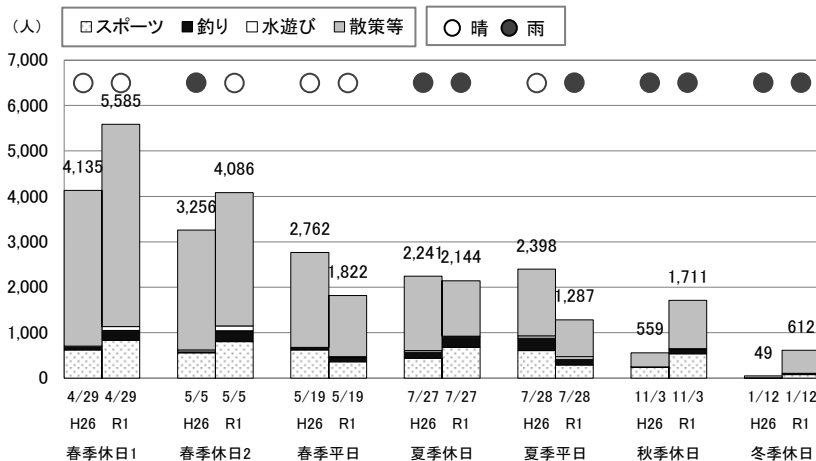


図 Ⅲ.22 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.22 雄物川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	129	181		
	釣り	25	54		
	水遊び	7	15		
	散策等	1,152	489		
	合計	1,313	739		
利用場所別	水面	9	17		
	水際	23	52		
	高水敷	1,189	549		
	堤防	93	121		
	合計	1,313	739		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

23. 子吉川（こよしがわ）

子吉川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 2,592 人が河川利用しており、最も多かった。

前回の平成 26 年度と比較すると、春季の休日は水遊び、釣り、スポーツの利用者は前回調査と同程度であったものの、散策等の利用者は“昭和の日”は減少し、“こどもの日”は増加した。春季の平日は、前回調査と比較して利用者は減少した。特に散策等及び水遊びの利用者の減少が顕著であった。夏季の休日は雨天であったが利用者が増加した。平成 26 年度は、昼間に最大で風速 10m/s 程度の強風であったために利用者が少なかったと考えられる。令和元年度は一時的な降雨であったことから利用者が増加したと考えられる。

子吉川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 26.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 7.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 3.5 回/人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は 14.4 万人の増加となった。これは春季の休日が大型連休で利用者が多かったことや平成 26 年度と比較して晴天日が多かったことが要因と推測される。

利用形態別では、「散策等」が 51%と最も多く、次いで「釣り」の 23%、「水遊び」の 15%、「スポーツ」の 11%であった。前回からスポーツ、水遊びの割合が減少し、釣りの割合が上昇した。

利用場所別では、「高水敷」が 47%と最も多く、次いで「水際」の 21%、「水面」の 17%、堤防の 15%であった。

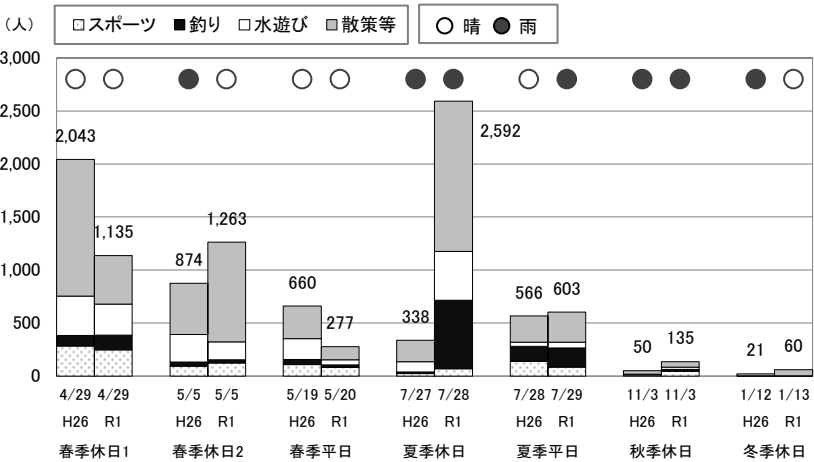


図 Ⅲ.23 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.23 子吉川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	19	28		
	釣り	12	62		
	水遊び	26	39		
	散策等	65	137		
	合計	123	267		
利用場所別	水面	14	45		
	水際	25	57		
	高水敷	62	125		
	堤防	22	41		
	合計	123	267		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

24. 最上川（もがみがわ）

最上川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 8,200 人が河川利用しており、最も多かった。

この日の利用形態では、「散策等」が最も多かった。また、冬季 1 月 12 日（成人の日）の利用者数が最も少なく 1,344 人であり、これは冬季観測時が最も気温が低いため利用者数が少なかったことが影響したものと考えられる。利用形態でみると、4 月 29 日及び 5 月 5 日の散策等が多い。スポーツや釣りは春・夏季の休日の利用者が多く、冬季は散策等が多くなっている。

令和元年度の最上川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 110 万人であり、沿川市区町村人口（約 551.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.2 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 3.7 万人の増加となった。

最上川上流では高水敷ではスポーツや散策等として利用する利用者が多く、堤防では散歩の利用者が多い。最上川中流では「水遊び」が高い割合を示すが、その大半は有料施設による船下り観光船利用者となっている。最上川下流では、河川公園や運動場、漕艇場等の施設となっている箇所の利用が多いが、施設以外では、高水敷にある耕作地の利用者が多い。

利用形態別では、「散策等」が 53%と最も多く、次いで「スポーツ」の 23%、「水遊び」14%、「釣り」10%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 60%と最も多く、次いで「堤防」の 16%、「水面」、「水際」12%であった。

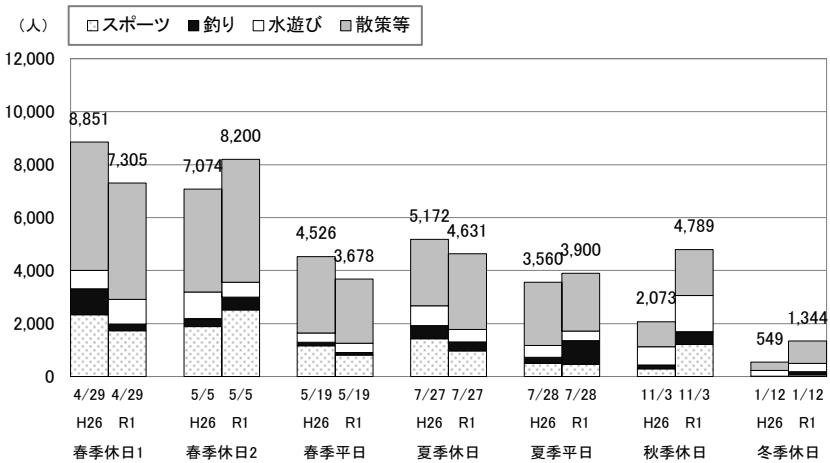


図 Ⅲ-24 各調査日の利用者数

表 Ⅲ-24 最上川の年間河川空間利用状況			
区分	項目	年間推計(千人)	
		平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	214	252
	釣り	68	114
	水遊び	184	154
	散策等	598	582
	合計	1,065	1,102
利用場所別	水面	171	135
	水際	82	133
	高水敷	501	663
	堤防	311	171
	合計	1,065	1,102
		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

25. 赤川（あかがわ）

赤川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 2,744 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季 4 月 29 日（休日）と春季 5 月 20 日（平日）、夏季 7 月 29 日（平日）に利用者が減少しており、特に「散策等」の利用者が減少した。春季の減少は、令和元年度のゴールデンウィークが 10 日間の長期連休となり河川利用が分散したためと考えられる。夏季は最高気温が 31℃以上の高温となったことにより、利用者に差が生じたと考えられる。

赤川では、平成 26 年度と同様に「高水敷」の利用者数が多かった。これは、赤川の高水敷には河川公園やグラウンドが整備されていることを反映している。

各調査日において、「散策等」や「スポーツ」の利用者数が多い地点は、左岸 17.0～19.0 kmであった。これらの地点は、主に河川公園である。

令和元年度の赤川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 18.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 23.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.8 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 8.9 万人の減少となった。これは、調査日の利用者数の減少、春季の長期連休による利用者の分散、及び夏季が高温であったためである。

利用形態別では、「スポーツ」が 55%と最も多く、次いで「散策等」44%、「釣り」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 81%と最も多く、次いで「堤防」18%、「水際」1%、「水面」0%であった。

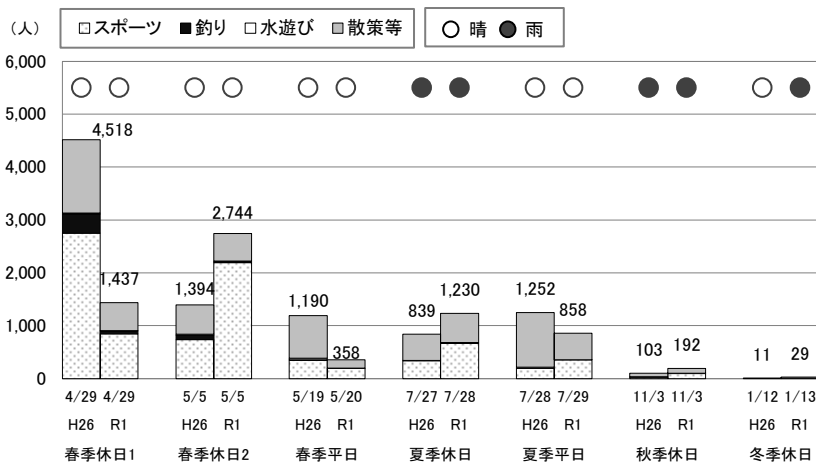


図 Ⅲ.25 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.25 赤川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	98	101		
	釣り	10	2		
	水遊び	1	1		
	散策等	165	81		
	合計	274	185		
利用場所別	水面	1	0		
	水際	10	2		
	高水敷	217	150		
	堤防	46	32		
	合計	274	185		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－３．関東地方の河川空間利用実態

（１）関東地方の河川空間利用実態の概要

関東地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季５月５日（こどもの日）の503,830人が最も多く、次いで春季休日１の４月29日（昭和の日）および５月26日（休日）が344,051人と多い。

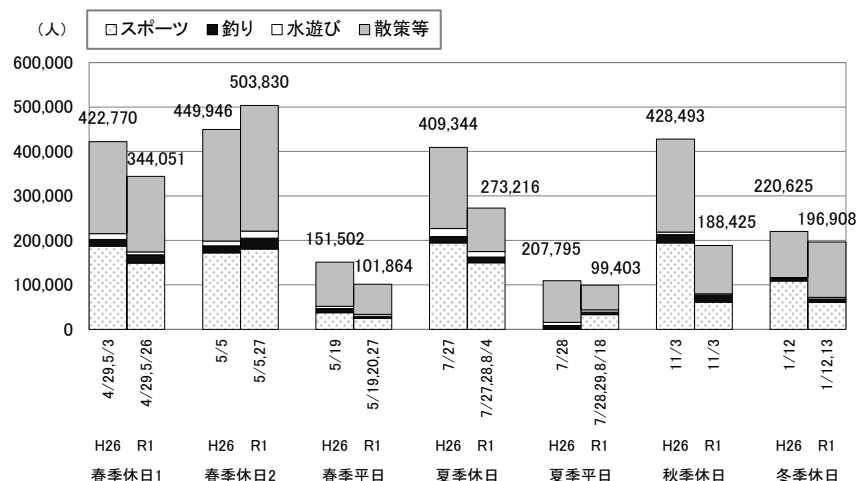
平成26年度と比較すると、秋季11月3日（文化の日）の利用者数が大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約5,731万人であり、沿川市区町村人口（約3,677万人）からみた年間平均利用回数は約1.6回／人である。平成26年度と比較して、約1,724万人の減少となった。今回は、夏季休日および秋季休日の利用者数が大幅に減少した河川が多かったが、これは両調査日とも台風により大規模なイベントが延期されたことや、河川敷やグラウンドの使用ができなくなったことなどが要因としてあげられる。

利用形態別では、「散策等」が57%（全国平均約61%）と最も高く、次いで「スポーツ」の34%（同30%）、「釣り」6%（同5%）、「水遊び」3%（同4%）となっている。

利用場所別では、「高水敷」が62%（全国平均約61%）と最も高く、次いで「堤防」の29%（同30%）、「水際」6%（同5%）、「水面」3%（同3%）と続いている。

利用状況の割合を平成26年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。利用場所では、前回とほぼ同程度であった。



図Ⅲ．各調査日の利用者数

表Ⅲ．関東地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	31,758	19,573		
	釣り	2,899	3,440		
	水遊び	1,878	1,622		
	散策等	38,019	32,674		
	合計	74,554	57,310		
利用場所別	水面	1,390	1,449		
	水際	3,477	3,737		
	高水敷	48,641	35,339		
	堤防	21,046	16,785		
	合計	74,554	57,310		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

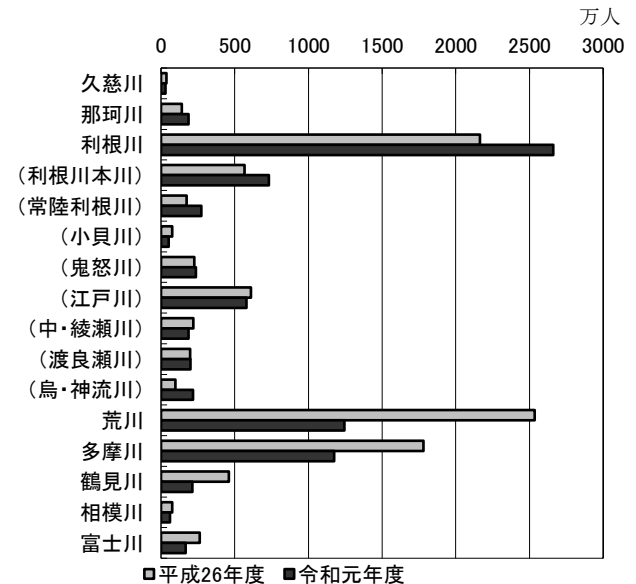
(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況

関東地方における各水系の年間利用者数をみると、令和元年度調査と比較して、8 水系のうち 2 水系（那珂川、利根川）が増加し、6 水系（久慈川、荒川、多摩川、鶴見川、相模川、富士川）が減少している。人口が多い都市部を流れる水系が多いため、それに伴い、利用者数も多い。

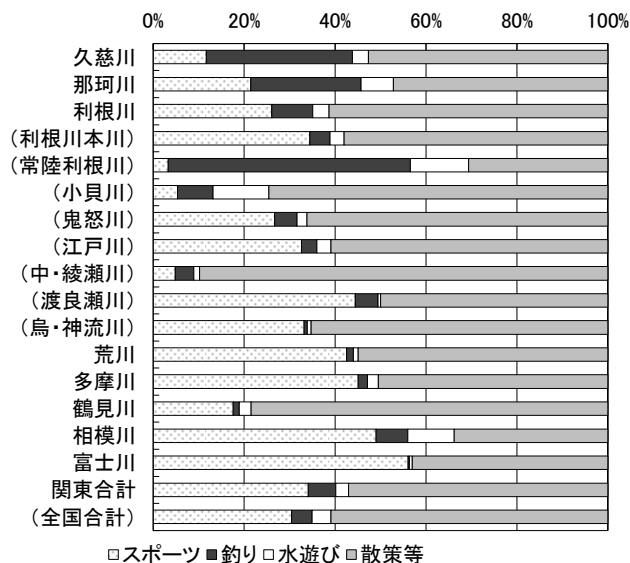
関東地方における利用形態別の特徴は、全国に占める利用者数の割合が大きいため、全国合計の傾向と等しく、「散策等」が 6 割、「スポーツ」が 3 割となっている。

各水系の特徴として、常陸利根川で「釣り」の割合が非常に高く、久慈川や那珂川、利根川、アユ釣りが盛んな小貝川でも高くなっている。「水遊び」は、常陸利根川、相模川で高い。また、「散策等」は、中川・綾瀬川、鶴見川、小貝川で高い。

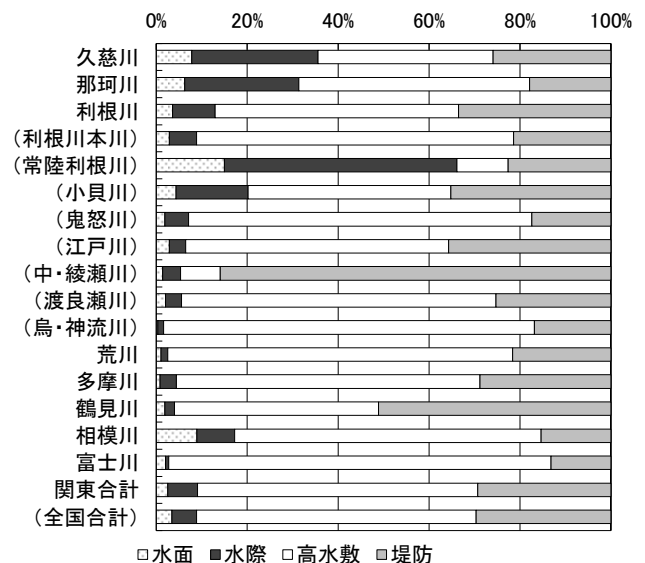
関東地方における利用場所別の特徴は、利用形態別と同様、全国合計の傾向と等しく、「高水敷」、「堤防」で高くなっている。「釣り」が多い常陸利根川では、「水際」の利用が多い。「散策等」の利用が高い中・綾瀬川や鶴見川では、「堤防」の利用が多い。



図Ⅲ-1.年間推計値の対比(平成26・令和元年度)



図Ⅲ-2.利用形態別グラフ(令和元年度)



図Ⅲ-3.利用場所別グラフ(令和元年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（３）関東地方における各水系の河川空間利用実態

26. 久慈川（くじがわ）

久慈川における各調査日の利用者数をみると、春季５月２６日（休日）に２,２１８人が河川利用しており、最も多かった。

春季の休日（５月２７日）は、天気は晴れのち曇りとなったが気温は２５℃まで上昇し、行楽日和となった。一方、１０月１２日に上陸した台風１９号の災害以降は、災害復旧工事のため河道内や堤防が通行止めやグラウンドが利用休止となったため秋季休日および冬季休日の利用者数は少ない。

利用形態別に見ると、５月２６日は散策等の他、スポーツの利用者が多く見られた。また、令和元年度から追加された栗原旧川跡の栗原釣り場において釣り大会が開催され、釣り客でにぎわっていた。年間を通して散策等の利用が多く、堤防道路での散歩の他に、辰ノ口親水公園でのキャンプなどの利用も見られた。

令和元年度における久慈川の年間河川利用者数（推計）は約２９.０万人であり、沿川市区町村人口（５２.０万人）からみた年間平均回数は約０.６回／人であった。

平成２６年度と比較して、年間河川利用者数（推計）は約８.１万人の減少となった。

利用形態別では、

「散策等」が５３％と最も多く、次いで「釣り」の３２％、「スポーツ」１２％、「水遊び」３％であった。

利用場所別では、「高水敷」が３８％と最も多く、次いで「水際」の２８％、「堤防」２６％、「水面」８％であった。

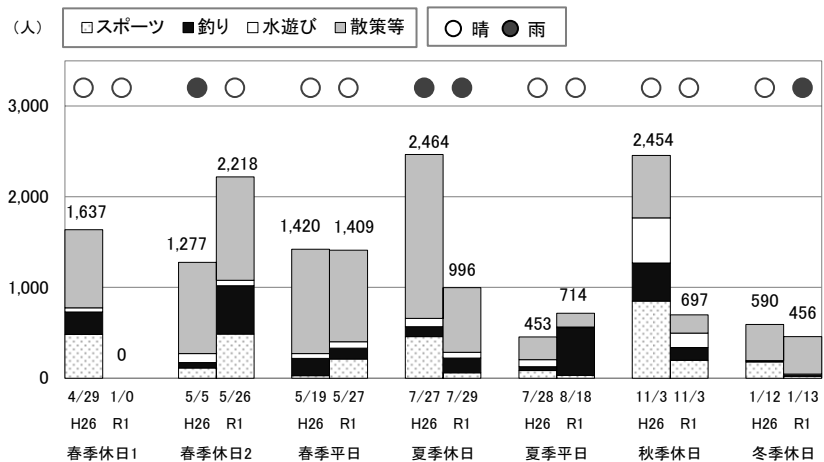


図 Ⅲ.26 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.26 久慈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	71	34		
	釣り	33	93		
	水遊び	37	10		
	散策等	230	153		
	合計	371	290		
利用場所別	水面	5	23		
	水際	64	81		
	高水敷	218	111		
	堤防	83	75		
	合計	371	290		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

27. 那珂川（なかがわ）

那珂川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 29 日（休日）に 11,810 人が河川利用しており、最も多かった。一方、10 月 12 日に上陸した台風 19 号の災害以降は、災害復旧工事のため河道内や堤防が通行止めやグラウンドが利用休止となったため利用者数は少ない。夏季休日は、平成 26 年度にはスポーツ大会などでスポーツ利用が非常に多かったが、令和元年度は 7 月 27 日に上陸した台風 6 号の影響により 7 月 28 日の調査を延期し 8 月 18 日に実施したため、大幅に減少した。一方で、台風明けの 7 月 29 日は天候も良く気温も 28℃まで上昇したため、散策や水遊びなどの利用者が多くなった。

利用形態別にみると、散策等の利用が多く、堤防道路や公園・グラウンドを散歩する利用者などが多い。前回に比べ、釣り、水遊びといった水面での利用形態が多くなっていた。

令和元年度の那珂川の年間河川利用者数（推計）は約 185.9 万人であり、沿川市区町村人口（123.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.5 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 45.1 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 47%と最も多く、次いで「釣り」24%、「スポーツ」22%、「水遊び」7%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 51%と最も多く、次いで「水際」25%、「堤防」18%、「水面」6%であった。平成 26 年度と比べ、スポーツ利用が著しく減少した。河口や涸沼川での釣りは人気があり、スポーツよりも釣りの利用の方が多い。

利用場所別では、釣りの利用形態が多いことを反映して水際での利用が多くなっていた。

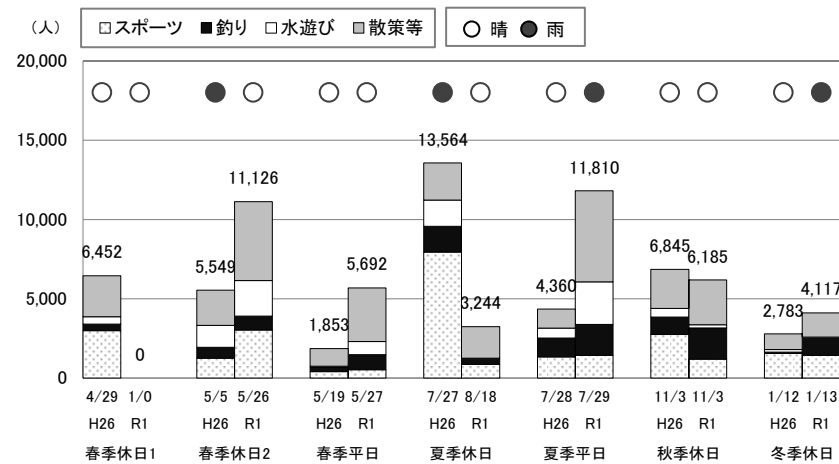


図 Ⅲ.27 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.27 那珂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	614	399		
	釣り	206	451		
	水遊び	174	132		
	散策等	414	877		
	合計	1,408	1,859		
利用場所別	水面	124	116		
	水際	256	467		
	高水敷	849	944		
	堤防	179	332		
	合計	1,408	1,859		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28. 利根川（とねがわ）

利根川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 165,146 人が河川利用しており、最も多かった。一方、夏季 7 月 28 日（平日）は 29,034 人と最も利用者数が少なかった。

令和元年度の利根川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 2,200.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 1,131.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.9 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 35.9 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 64%と最も多く、次いで「スポーツ」の 22%、「釣り」10%、「水遊び」4%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 51%と最も多く、次いで「堤防」の 35%、「水際」10%、「水面」4%であった。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。利用場所では「堤防」が増加し、「高水敷」が減少した。

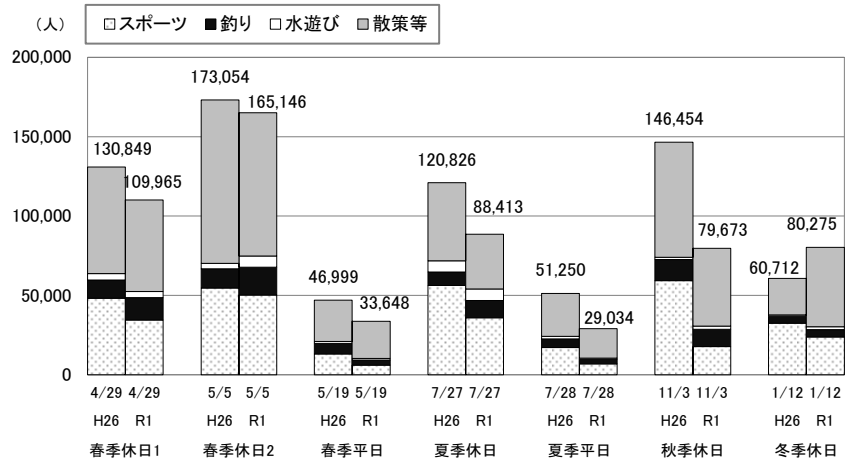


図 Ⅲ.28 各調査日の利用者数

区分		年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	8,301	4,748		
	釣り	1,976	2,278		
	水遊び	571	784		
	散策等	10,795	14,191		
	合計	21,642	22,001		
利用場所別	水面	701	808		
	水際	1,936	2,254		
	高水敷	12,772	11,188		
	堤防	6,234	7,751		
	合計	21,642	22,001		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-1. 利根川本川（とねがわほんせん）

利根川上流は、独自の方法により調査を実施した。そのため「図Ⅲ.28-1 各調査日の利用者数」は利根川上流の数値は含んでいないが、「表Ⅲ.28-1 利根川本川の年間河川空間利用状況」は上下流を含む数値となっている。

利根川本川における各調査日の利用者数をみると、春季4月29日（休日）に28,795人が河川利用しており、最も多かった。

季節別の河川利用者数は、春季休日が両日も2.5万人を超えて多く、次いで秋季となった。冬季、夏季の休日はほぼ同程度であった。また、利用形態としては散策等の利用が多く、次いでスポーツであった。水遊びとスポーツの利用者数は秋季と冬季に減少したが、暖冬のため全体の利用者数が冬季に減少することにはなかった。

各調査日の利用形態の割合としては散策等が増加傾向にある反面、秋季は台風19号の影響により長期間高水敷が使用できなかったため、スポーツの利用が例年に比べると少なかった。

令和元年度の利根川本川における年間河川空間利用者総数（推計）は、約271.2万人であり、沿川市区町村人口（約131.3万人）から見た年間平均利用回数は約2.1回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約295.4万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が78%と最も多く、次いで「スポーツ」の12%、「釣り」の8%、「水遊び」2%であっ

た。

利用場所別では、「高水敷」が75%と最も多く、次いで「堤防」の15%、「水際」8%、「水面」2%であった。

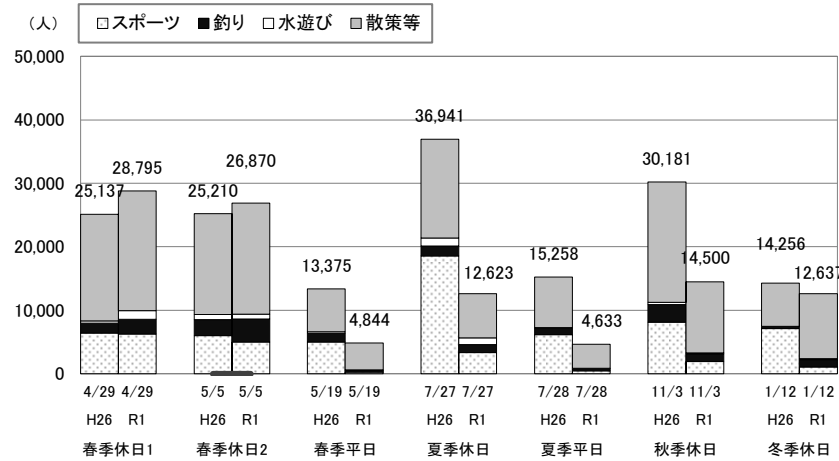


図 Ⅲ.28-1 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-1利根川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	2,224	321		
	釣り	356	208		
	水遊び	87	62		
	散策等	2,998	2,121		
	合計	5,666	2,712		
利用場所別	水面	159	67		
	水際	374	203		
	高水敷	4,003	2,041		
	堤防	1,129	401		
	合計	5,666	2,712		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-2. 常陸利根川（ひたちとねがわ）

常陸利根川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 19,175 人が河川利用しており、最も多かった。次いで 4 月 29 日（昭和の日）、11 月 3 日（文化の日）、8 月 4 日（7 月の最終日曜日）という順であり、春季、秋季の利用が多い傾向になった。

一方、春季平日の 5 月 20 日（月）と、夏季平日の 7 月 29 日（月）は利用者数が少なく、前回調査と同程度の 3,000～4,000 人前後の利用者数であった。

いずれの調査年度においても「釣り」の利用が多く、次いで、「散策等」、「水遊び」、「スポーツ」の順であった。

令和元年度の常陸利根川における年間利用者総計（推計）は約 272.5 万人であり、霞ヶ浦の沿川市区町村人口（約 76.9 万人）からみた年間平均利用回数は、約 3.5 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は、約 99.1 万人の増加であった。これは、比較的用户が多いと思われる春季において、平成 26 年度の 5 月 5 日は雨のため利用者数が少なかったということや、令和元年度は、サイクリングロードやサイクリング利用者のための休憩スポット等の整備が進んだことから、堤防の利用者が、約 25.4 万人と増加したためと考えられる。また、ジェットスキーや水泳といった水遊びは、前回比で約 16 万人増加になっており、霞ヶ浦の利用の幅が広がっていることが伺える。

利用形態別では、「釣り」が 53%と最も多く、次いで「散策等」の 31%、「水遊び」の 13%、「スポーツ」の 3%であった。

利用場所別では、「水際」が 51%と最も多く、次いで「堤防」の 23%、「水面」の 15%、「高水敷」の 11%であった。

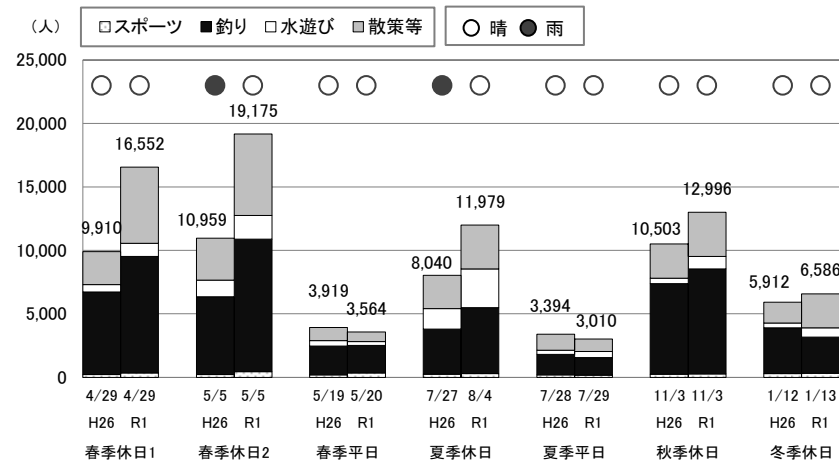


図 Ⅲ-28-2 各調査日の利用者数

表 Ⅲ-28-2 常陸利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	60	89		
	釣り	969	1,452		
	水遊び	191	350		
	散策等	514	834		
	合計	1,734	2,725		
利用場所別	水面	267	408		
	水際	893	1,394		
	高水敷	212	307		
	堤防	362	616		
	合計	1,734	2,725		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-3. 小貝川（こかいがわ）

小貝川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 5,799 人が河川利用しており、最も多かった。

多くの利用者がみられた理由として、10 連休のゴールデンウィークの終盤であったことが考えられた。最も少なかったのは、夏季平日の 7 月 29 日の 631 名で、平日であること、最高気温 34.1℃の真夏日で、屋外の活動中により熱中症の危険が高かったことなどが考えられた。水遊びは夏季休日の 8 月 4 日に多く、12～13km の区間で水際のキャンプや水上スポーツを行う利用者などであった。スポーツは 4 月 29 日に特に多かった。

前回調査と比較すると、春季休日 2 が 2 倍以上の利用者数であったのに対し、春季平日、夏季平日が半分以下の利用者数であった。利用形態別では、夏季休日は、水遊びの割合が大幅に増加し、春季平日、秋季休日、冬季休日のスポーツが大幅に数を減らした。

令和元年度の小貝川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 51.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 84.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は 24.4 万人の減少となった。

利用形態別では「散策等」が 75%と最も多く、次いで「水遊び」が 12%と続き、両者で 87%を占めた。「釣り」は 8%で、「スポーツ」は 5%で最下位であった。

利用場所別では「高水敷」が 45%と最も多く、次いで「堤防」が 35%、「水際」が 16%、「水面」はわずか 4%であった。

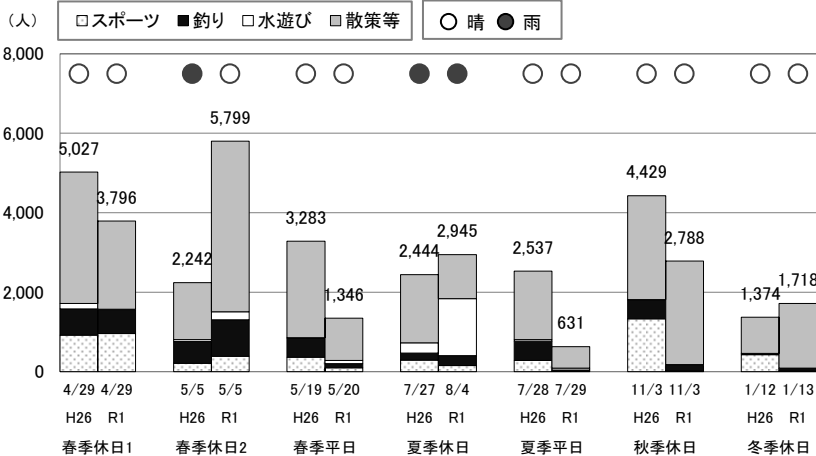


図 Ⅲ.28-3 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-3小貝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	138	27		
	釣り	99	41		
	水遊び	16	64		
	散策等	508	386		
	合計	762	518		
利用場所別	水面	16	23		
	水際	99	82		
	高水敷	257	231		
	堤防	390	182		
	合計	762	518		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-4. 鬼怒川（きぬがわ）

鬼怒川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 17,516 人が河川利用しており、最も多かった。10 連休のゴールデンウィークの終盤であるためと考えられた。最も少なかったのは、夏季 7 月 29 日の 2,665 名で、直前に関東地方に直撃した台風 6 号による出水が影響していると考えられた。

利用形態別に見ると、散策等が最も多く、次いでスポーツとなった。スポーツは、鬼怒自然公園 63.0～64.0km や柳田緑地公園 78～79km で多く、釣りや水遊びは中島橋付近 48～49km で多くみられた。散策等は調査範囲全域でみられ、特に多い地点は、鬼怒グリーンパーク宝積寺 83～85km、さくら市ゆうゆうパーク 90～91km、鬼怒川緑地公園 72～73km であった。鬼怒グリーンパーク宝積寺には、運動場や広場など多様な遊び場があり、子ども連れで遊びに来た家族が多くみられた。

鬼怒川はスポーツやアユ釣りに代表されていることから、天候や流況に左右されやすく、利用場所もある程度限定されることが特徴である。

令和元年度の鬼怒川における年間河川空間利用者総数（推計）は、約 236.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 133.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.8 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 11.2 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 66%と最も多く、次いで「スポーツ」の 27%、「釣り」5%、「水遊び」2%であった。
利用場所別では、「高水敷」が 76%と最も多く、次いで「堤防」の 17%、「水際」の 5%、「水面」の 2%であった。

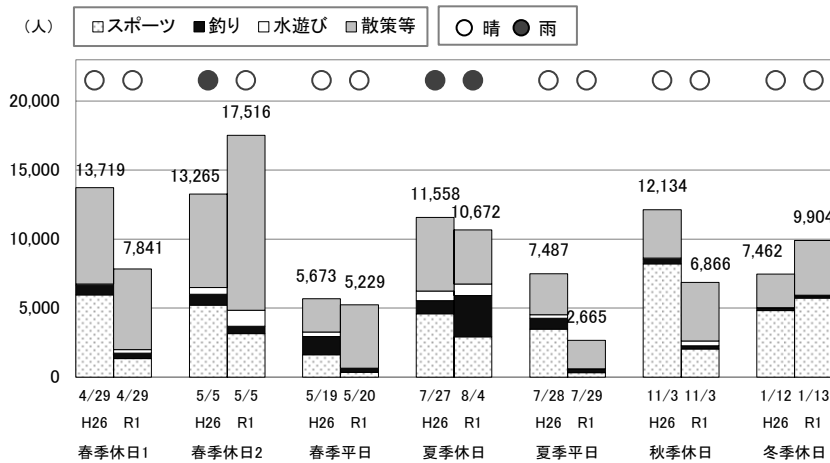


図 Ⅲ.28-4 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-4 鬼怒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,050	631		
	釣り	191	116		
	水遊び	75	52		
	散策等	931	1,561		
	合計	2,248	2,360		
利用場所別	水面	66	44		
	水際	201	124		
	高水敷	1,711	1,781		
	堤防	271	411		
	合計	2,248	2,360		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-5. 江戸川（えどがわ）

江戸川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 63,532 人が河川利用しており、最も多かった。

利根運河では、各区間で同程度の利用者数であり、各調査回で同様の傾向であった。休日では、各区間で 100 人前後、平日では 20～30 人程度の利用者数であり、休日と平日で若干の利用者数の差がみられた。利用場所は、主に高水敷と堤防であり、春季休日（4 月 29 日）には水面の利用もみられた。利用内容は、主に散歩等の散策であり、水遊びの利用も確認された。

令和元年度の江戸川および利根運河における年間河川空間利用者総数（推計）は約 579.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 351.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.7 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 29.2 万人の減少となった。特に秋季の台風 19 号出水により高水敷に水が浸かっている状況や水が浸かった後で利用できない箇所が多数存在したたことも影響したと考えられた。

利用形態別では、「散歩」が 61%と最も多く、次いで「スポーツ」の 33%、「釣り」と「水あそび」の各 3%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 58%と最も多く、次いで「堤防」の 36%、「水面」と「水際」の各 3%であった。

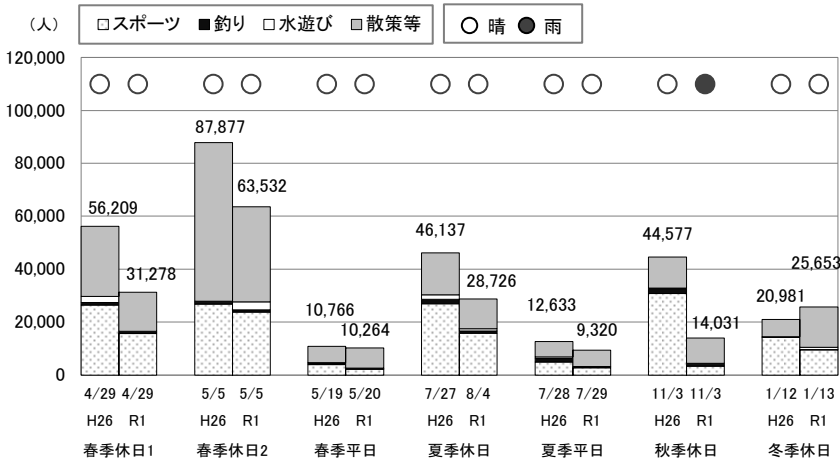


図 Ⅲ.28-5 各調査日の利用者数

表Ⅲ.28-5江戸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	3,150	1,892		
	釣り	219	195		
	水遊び	121	179		
	散歩等	2,598	3,531		
	合計	6,089	5,797		
利用場所別	水面	120	166		
	水際	221	208		
	高水敷	4,065	3,352		
	堤防	1,683	2,071		
	合計	6,089	5,797		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-6. 中川・綾瀬川（なかがわ・あやせがわ）

中川・綾瀬川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 9,936 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態はいずれも「散策等」と「スポーツ」が多かった。変動があるものの、平日は「散策等」の利用が占める割合が高い傾向にあった。「散策等」の利用は「堤防」上や「高水敷」、公園でみられ、「スポーツ」の利用は、主に下流部の「高水敷」に整備されている運動場において多くみられた。

令和元年度の中川・綾瀬川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 186.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 208.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.9 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 33.1 万人の減少となった。利用形態別では、「散策等」が 90%と最も多く、次いで「スポーツ」の 5%、「釣り」4%、「水遊び」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 84%と最も多く、次いで「堤防」の 14%、「水際」2%であった。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。利用場所では「高水敷」で大幅に増加し、「堤防」で減少した。

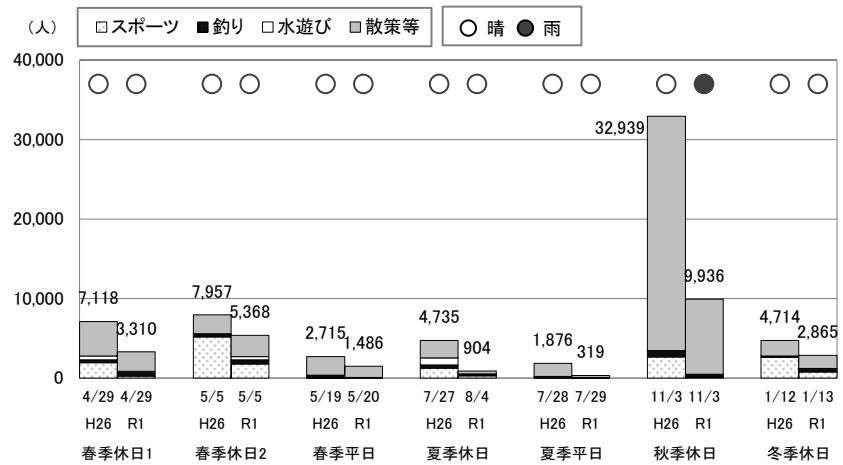


図 Ⅲ.28-6 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-6 中川・綾瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	339	90		
	釣り	78	76		
	水遊び	32	24		
	散策等	1,743	1,673		
	合計	2,193	1,862		
利用場所別	水面	31	26		
	水際	80	73		
	高水敷	403	162		
	堤防	1,680	1,601		
	合計	2,193	1,862		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-7. 渡良瀬川（わたらせがわ）

渡良瀬川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 15,834 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると春季休日 5 月 5 日および夏季休日 7 月 28 日以外は、散策等の利用が最も多い結果となっていた。春季休日 5 月 5 日は利用者の約 60%がスポーツでの利用で、スポーツ利用者の割合が多かった。

令和元年度の各調査日の推計利用者数を平成 26 年度結果と比較すると、5 月 20 日および 7 月 29 日を除いた調査日の利用者数が多くなっていた。利用者数が増加した主要な利用形態は、春季および夏季では高水敷のスポーツ利用であり、秋季および冬季には高水敷の散策等の利用となっている。

令和元年度の渡良瀬川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 200.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 93.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、ほぼ同程度の結果となった。

利用形態別では、「散策等」が 50%と最も多く、次いで「スポーツ」の 44%、「釣り」5%、「水遊び」1%であった。「スポーツ」の比率が高い結果になっているのは、調査当日に少年野球やサッカー大会などのスポーツイベントが開催されていたことによる影響と考えられる。また、「釣り」についても全体に占める割合は高くはないものの、前回調査よりも利用者数が多い結果となった。

利用場所別では、「高水敷」が 69%と最も多く、次いで「堤防」の 25%、「水際」の 4%、「水面」の 2%であった。

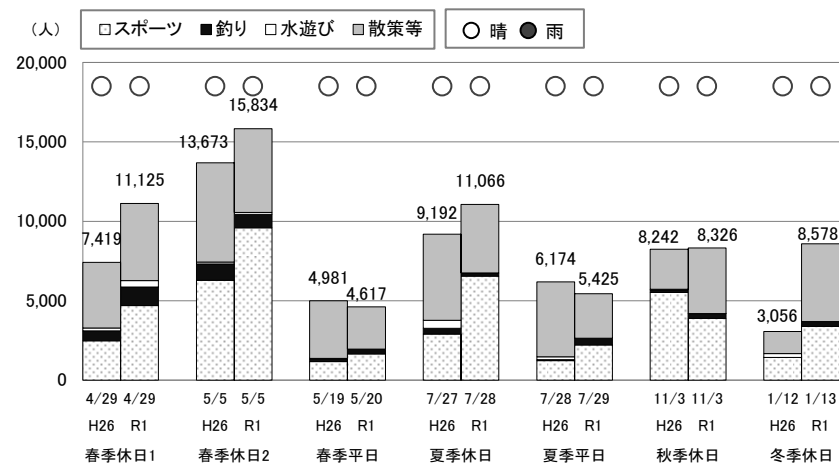


図 Ⅲ 28-7 各調査日の利用者数

表 Ⅲ 28-7 渡良瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	826	891		
	釣り	55	100		
	水遊び	45	11		
	散策等	1,050	1,001		
	合計	1,976	2,003		
利用場所別	水面	39	41		
	水際	61	70		
	高水敷	1,241	1,386		
	堤防	636	505		
	合計	1,976	2,003		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-8. 烏川・神流川（からすがわ・かんながわ）

烏川・神流川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 16,166 人が河川利用しており、最も多かった。平成 26 年度と比較して増加している傾向が確認された。また、「成人の日（休日）」に関しては過去の調査結果と比較して突出して多くの利用者が確認されたが、他の休日調査結果と同程度の値であった。休日期間における運動場でのスポーツイベントの参加者や公園等の家族利用の増加が確認された。

各調査日において、「散策等」や「スポーツ」の利用者数が多い地点は、烏川では右岸の 15～18km、左岸の 4～5km、神流川では右岸の 4～5km、8～10km、左岸の 1～2km、11～12km の区間であった。ゆーゆーランドや運動場、ゴルフ場など、各種レジャー用に整備された空間が利用されたと考えられた。

令和元年度の烏川・神流川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 216.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 51.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 4.2 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 118.8 万人の増加となった。これは、平成 26 年度の結果が過去最も少ない利用者数となっていたことから、当該年度の利用状況が特異的なものであった可能性がある。

利用形態別では、「散策等」が 65%と最も多く、次いで「スポーツ」の 33%、「水遊び」1%、「釣り」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 82%と最も多く、次いで「堤防」の 17%、「水際」1%、「水面」0%であった。

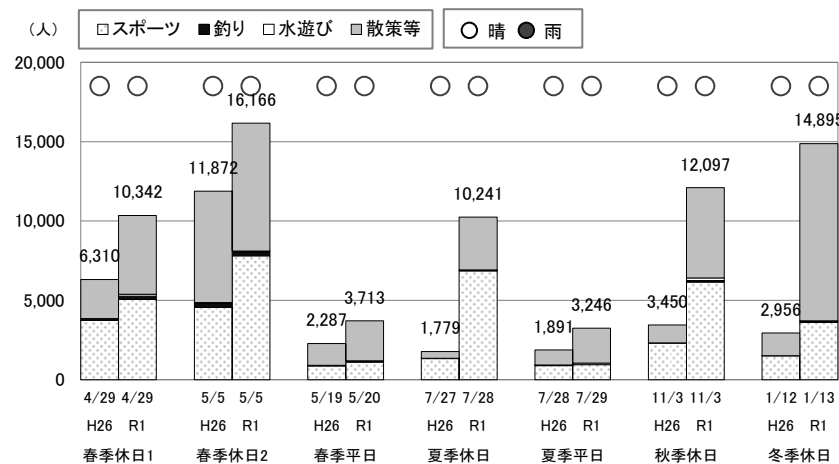


図 Ⅲ.28-8 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-8 烏川・神流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	512	718		
	釣り	8	15		
	水遊び	3	19		
	散策等	452	1,411		
	合計	975	2,163		
利用場所別	水面	3	8		
	水際	8	26		
	高水敷	880	1,765		
	堤防	84	364		
	合計	975	2,163		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

29. 荒川（あらかわ）

荒川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 159,217 人が河川利用しており、最も多かった。

各調査日とも利用者数が多い地点は、公園や運動場といった整備が行われている河川利用施設の利用が主であった。

令和元年度の荒川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 1,243.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 751.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.7 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 1292.2 万人の減少となった。利用形態別では、「散策等」が 55%と最も多く、次いで「スポーツ」の 43%、「釣り」1%、「水遊び」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 76%と最も多く、次いで「堤防」の 22%、「水際」1%、「水面」1%であった。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。利用場所ではほぼ同程度であった。

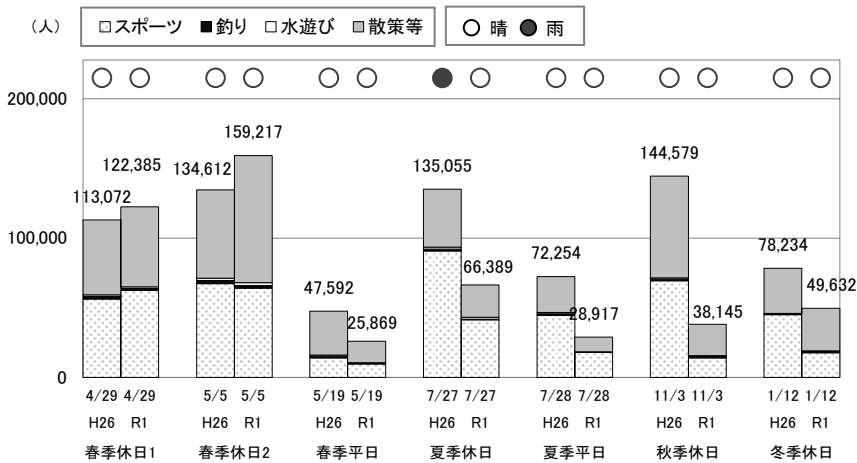


図 Ⅲ.29 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.29 荒川の年間河川空間利用状況				利用状況の割合	
区分	項目	年間推計(千人)		平成26年度	令和元年度
		平成26年度	令和元年度		
利用形態別	スポーツ	13,153	5,294		
	釣り	305	184		
	水遊び	250	127		
	散策等	11,645	6,825		
	合計	25,352	12,430		
利用場所別	水面	119	133		
	水際	435	179		
	高水敷	19,249	9,431		
	堤防	5,549	2,687		
	合計	25,352	12,430		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

30. 多摩川（たまがわ）

多摩川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 126,335 人が河川利用しており、最も多かった。

11 月～1 月にかけては、スポーツの利用を中心に少なくなる傾向となった。これは、台風 19 号による被災で、高水敷の多くの運動場や公園が使用できなくなったことが影響している。

令和元年度の多摩川における年間河川空間利用者総数（推計）は、約 1,174.5 万人であった。沿川市区町村人口（約 627.4 万人）からみた年間利用回数は約 1.9 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 606.1 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 51%と最も多く、次いで、「スポーツ」が 45%、「水遊び」が 2%、「釣り」が 2%であった。「散策等」は、堤防上の散歩・高水敷上のバーベキュー・ピクニック、イベントの参加や少年野球の観戦等の利用が見られた。「スポーツ」は、高水敷上の少年野球やサッカー、ジョギング・サイクリング等の利用が見られた。

利用場所別では、「高水敷」が 67%と最も多く、次いで「堤防」が 29%、「水際」が 3%、「水面」が 1%であった。

多摩川は、都市近郊に広大な河川空間が広がっており、高度に整備された高水敷や堤防を利用したスポーツ、散策等の利用者数が多い河川であり、年間利用回数が多いことから、沿川住民のレクリエーションの場として利用されていた。

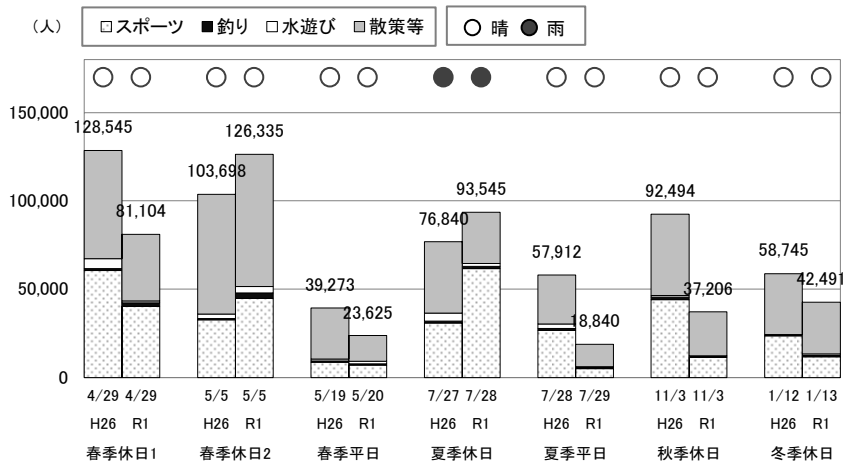


図 Ⅲ.30 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.30 多摩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	7,223	5,298		
	釣り	248	241		
	水遊び	480	276		
	散策等	9,854	5,930		
	合計	17,806	11,745		
利用場所別	水面	143	102		
	水際	585	415		
	高水敷	11,566	7,846		
	堤防	5,512	3,382		
	合計	17,806	11,745		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

31. 鶴見川（つるみがわ）

鶴見川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 14,105 人が河川利用しており、最も多かった。

前回からの調査日毎の結果を比較すると、平成 26 年度 4 月 29 日の 21,758 人、7 月 27 日の 44,110 人の突出した値を除くと、ほぼ例年から利用者数に大きな変化はみられなかった。なお、平成 26 年 4 月 29 日は「横浜駅伝大会」の開催日であり、参加者、運営、応援者合わせた多くの利用者がカウントされている。また、平成 26 年 7 月 27 日は、日産スタジアムで開催されたアイドルのコンサートの利用客が移動経路として堤防を利用しており、これらの利用者がカウントされたため、値が突出している。

令和元年度の多摩川における年間河川空間利用者総数（推計）は 211.4 万人であり、沿川市区町村人口（528.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.4 回／人となっている。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 247.7 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 78%と最も多く、次いで「スポーツ」の 18%、「水遊び」の 3%、「釣り」の 1%であった。

利用場所別では、「堤防」が 51%と最も多く、次いで「高水敷」の 45%、「水際」および「水面」の各 2%であった。

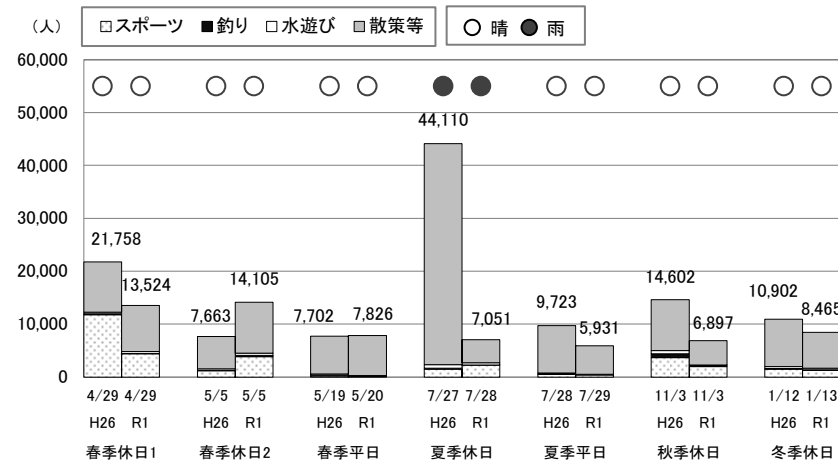


図 Ⅲ.31 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.31 鶴見川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	468	371		
	釣り	50	28		
	水遊び	105	56		
	散策等	3,968	1,659		
	合計	4,591	2,114		
利用場所別	水面	68	40		
	水際	87	44		
	高水敷	1,256	949		
	堤防	3,180	1,080		
	合計	4,591	2,114		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

32. 相模川（さがみがわ）

相模川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 6,668 人が河川利用しており、最も多かった。

経年の変化をみると、過年度では休日に突出して利用者が多い日がみられる。

利用形態としてはスポーツの利用が多く、高水敷に整備されたグラウンド等を中心にスポーツ大会等への参加者がカウントされて多くなっている。

令和元年度の相模川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 59.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 54.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は 15.6 万人の減少となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 49%と最も多く、次いで「散策等」の 34%、「水遊び」10%、「釣り」7%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 68%と最も多く、次いで「堤防」の 15%、「水面」9%、「水際」8%であった。

「スポーツ」「高水敷」の割合が高いのは、スポーツ大会等のイベントの規模や参加者の状況が特に影響しているものと考えられる。

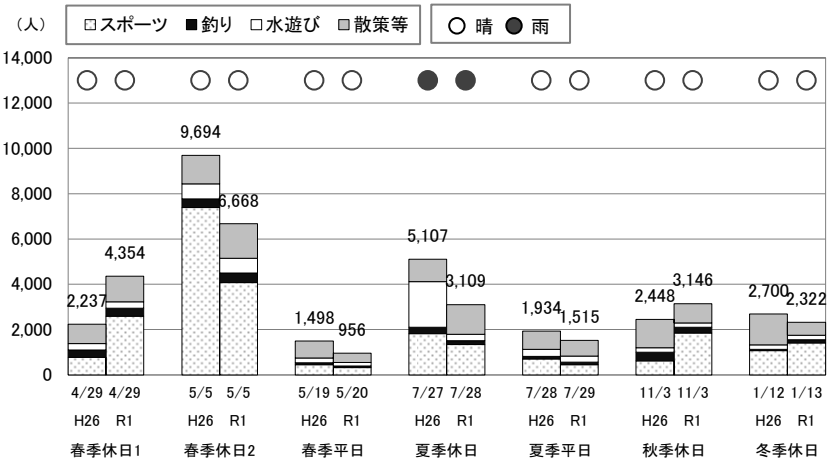


図 Ⅲ.32 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.32 相模川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	303	292		
	釣り	48	41		
	水遊び	151	61		
	散策等	249	201		
	合計	752	596		
利用場所別	水面	122	53		
	水際	77	50		
	高水敷	401	402		
	堤防	151	91		
	合計	752	596		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

33. 富士川（ふじかわ）

富士川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 19,014 人が河川利用しており、最も多かった。

特に利用者が多かった区間は、富士川左岸 0～10km（緑地公園）、右岸 0～20km（富士川緑地児童公園等）、釜無川左岸 160～180km（信玄橋下流の堤内地の公園）、笛吹川右岸 230～240km（万力公園）である。これらはいずれも公園、運動場や高水敷の整備されている区間であり、イベント、スポーツ等が活発に行われている。

令和元年度の富士川における年間河川空間利用者数（推計）は約 167.1 万人であり、沿川市区町村人口（116.7 万人）から見た年間平均利用回数は約 1.4 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は 96.1 万人の減少となった。

利用形態別では「スポーツ」が 56%と最も多く、次いで「散策等」の 43%、「水遊び」1%、「釣り」0%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 84%と最も多く、次いで「堤防」13%、「水面」2%、「水際」1%であった。

利用形態からみても、水際や水面の利用者は少なく、富士川では高水敷の利用が主であると言える。

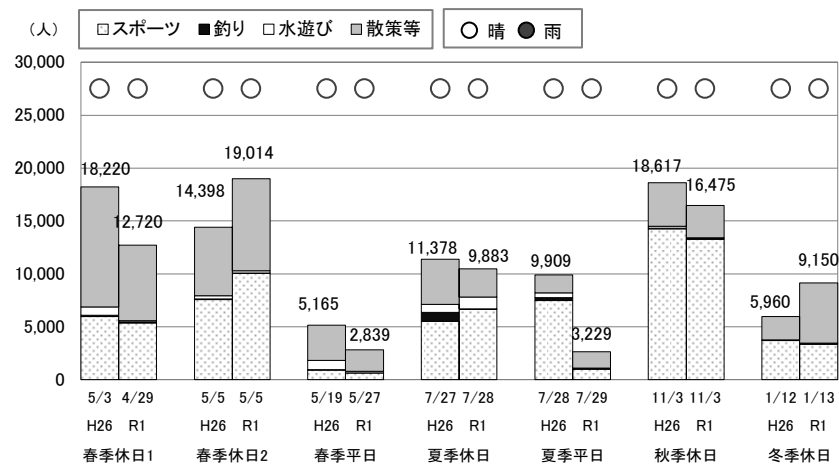


図 Ⅲ.33 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.33 富士川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,625	937		
	釣り	34	5		
	水遊び	109	11		
	散策等	865	718		
	合計	2,632	1,671		
利用場所別	水面	108	33		
	水際	35	13		
	高水敷	2,331	1,405		
	堤防	158	220		
	合計	2,632	1,671		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－４．北陸地方の河川空間利用実態

（１）北陸地方の河川空間利用実態の概要

北陸地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 5 月 5 日（こどもの日）の 84,368 人が最も多く、次いで春季 4 月 29 日（昭和の日）が 59,615 人と多い。

平成 26 年度と比較すると、春季 5 月 5 日（こどもの日）が大きく増加した。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 931.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 599.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.6 回／人である。平成 26 年度と比較して、約 99.5 万人の減少となった。この主な要因として、調査日の利用者数の減少が年間利用者数の減少につながったことがあげられる。

利用形態別では、「散策等」が 64%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 29%（同 30%）、「釣り」4%（同 4%）、「水遊び」3%（同 4%）となっている。また利用場所別では、「高水敷」が 65%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「堤防」の 28%（同 30%）、「水際」4%（同 5%）、「水面」3%（同 3%）と続いている。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。利用場所では「堤防」で増加し、「高水敷」で減少した。

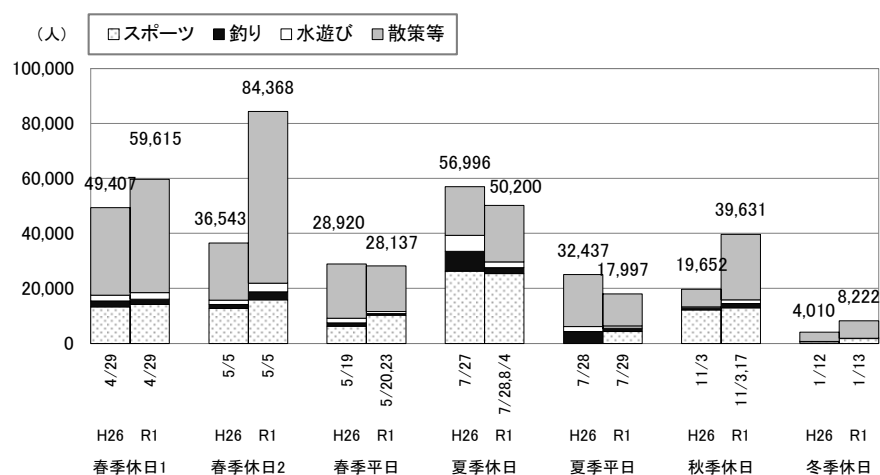


図 Ⅲ. 各調査日の利用者数

表 Ⅲ. 北陸地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	4,199	2,726		
	釣り	757	381		
	水遊び	352	289		
	散策等	4,998	5,914		
	合計	10,305	9,310		
利用場所別	水面	597	286		
	水際	521	386		
	高水敷	7,296	6,009		
	堤防	1,892	2,628		
	合計	10,305	9,310		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

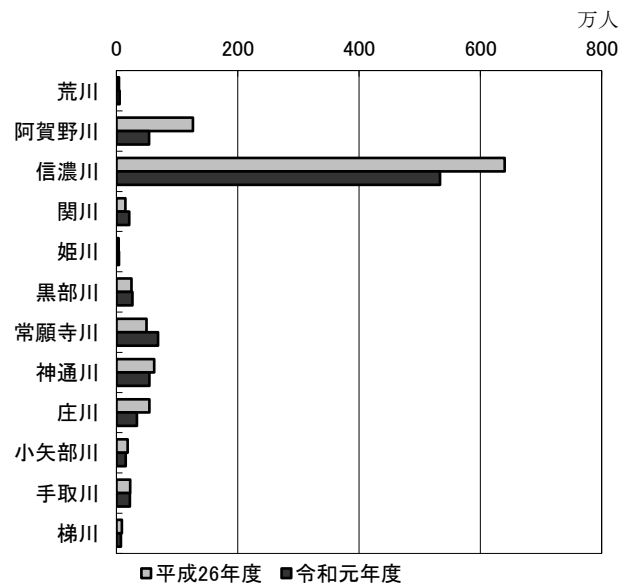
（２）北陸地方における河川空間利用実態の状況

北陸地方における各水系の年間利用者数をみると、平成 26 年度調査と比較して、12 水系のうち 5 水系（荒川、関川、姫川、黒部川、常願寺川）が増加し、7 水系（阿賀野川、信濃川、神通川、庄川、小矢部川、手取川、梯川）が減少している。

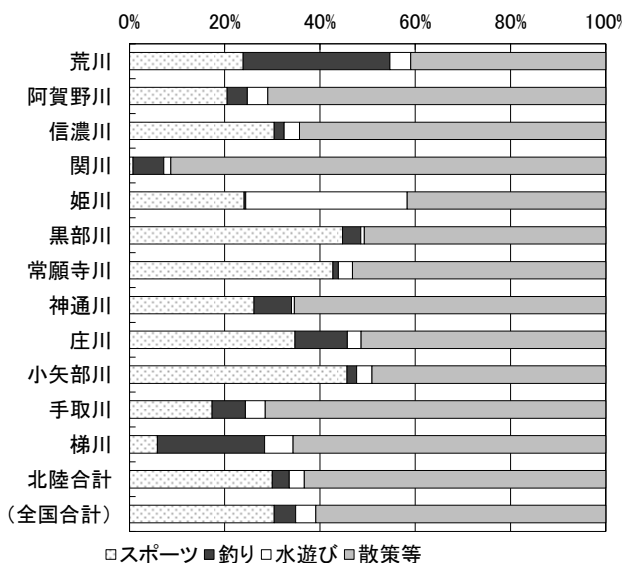
北陸地方における利用形態別の特徴は、全国合計の傾向と概ね同じである。

しかし、各水系の利用形態別で見ると、荒川、梯川のように「釣り」の利用割合が多い河川が多く見られる。これらの河川はアユ釣りが有名な河川である。また、高水敷が整備されている黒部川、常願寺川、庄川、小矢部川では「スポーツ」の利用が多い。

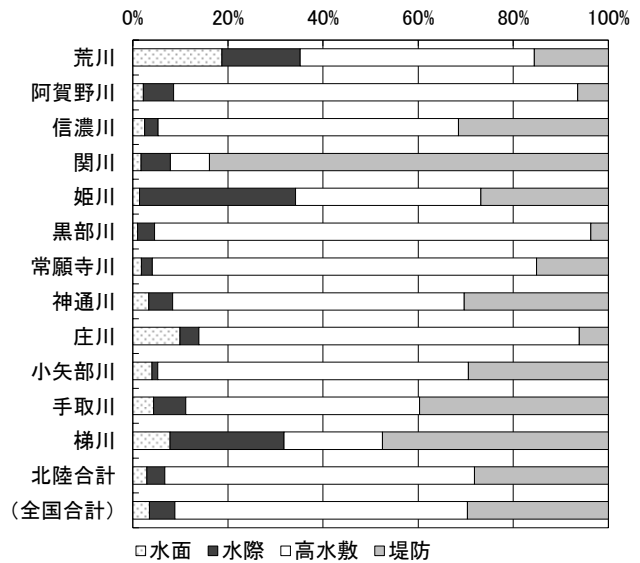
北陸地方における利用場所別の特徴は、「スポーツ」や「釣り」の利用が多いことから「水面」や「水際」の利用が多い。各水系別に見ると、「スポーツ」の利用が多い黒部川、常願寺川、庄川、小矢部川で「高水敷」の利用が多く、「釣り」の利用が多い荒川や神通川、手取川、梯川では「水際」、「水面」の利用が多い。



図Ⅲ－1.年間推計値の対比(平成26・令和元年度)



図Ⅲ－2.利用形態別グラフ(令和元年度)



図Ⅲ－3.利用場所別グラフ(令和元年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（３）北陸地方における各水系の河川空間利用実態

34. 荒川（あらかわ）

荒川における各調査日の利用者数をみると、春季５月５日（休日）に648人が河川利用しており、最も多かった。

春季と秋季の調査日当日は天候が穏やかであり、利用者が多く見られた。夏季の休日調査日は天候が不安定であったこともあり、利用者は少なかった。冬季については例年にない暖冬であり、観測区間（荒川河口～18.5km）においては積雪がなかったため、僅かながら利用者が認められた。春季・夏季は休日に比べ、平日は利用者が少なかった。

令和元年度の荒川における年間河川空間利用者数（推計）は約5.5万人であり、沿川市区町村人口（約2.4万人）からみた年間利用回数は約2.3回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約1.3万人の増加となった。前回と比べ利用者総数が1.3倍程度増加した理由としては、前回調査では秋季調査時の天候が悪かったのに対し、今調査では天候に恵まれたことが主な要因と考えられる。

利用形態別では、「散策等」が41%と最も多く、次いで「釣り」の31%、「スポーツ」24%、「水遊び」4%であった。前回より「水遊び」、「釣り」、「散策等」が増加し、「スポーツ」は減少した。

利用場所別では、「高水敷」が49%と最も多く、次いで「水面」の19%、「水際」の16%、「堤防」16%であった。前回より「高水敷」の利用が減少した。

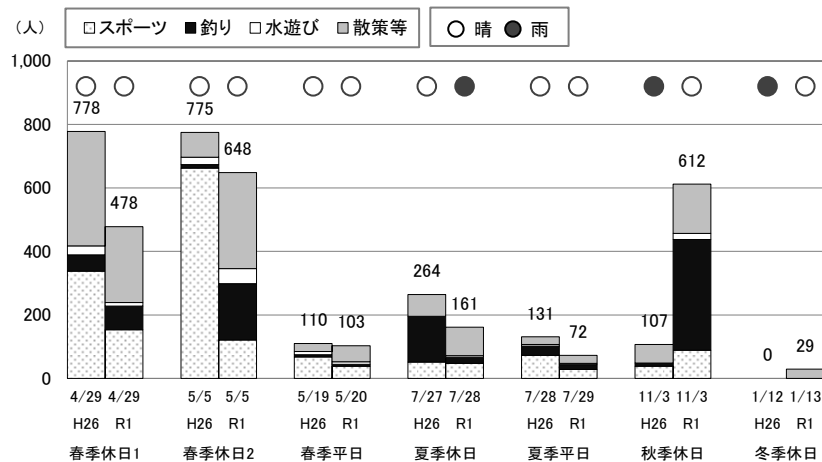


図 Ⅲ.34 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.34 荒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	21	13		
	釣り	6	17		
	水遊び	1	2		
	散策等	14	23		
	合計	42	55		
利用場所別	水面	2	10		
	水際	4	9		
	高水敷	33	27		
	堤防	2	9		
	合計	42	55		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

35. 阿賀野川（あがのがわ）（阿賀川の調査は令和2年度に実施）

阿賀野川における各調査日の利用者数をみると、春季5月5日（休日）に10,961人が河川利用しており、最も多かった。次いで4月29日の10,037人であった。

春季及び秋季の休日は比較的用户が多く、冬季調査は649人と最も少なかった。利用形態別では「散策等」が大部分を占めるが、春季～秋季の休日は「スポーツ」や「釣り」の利用者が多い。

令和元年度の阿賀野川における年間河川空間利用者総数（推計）は約138.2万人であり、沿線市区町村人口（89.1万人）からみた年間平均利用回数は約1.6回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約11.8万人の増加となった。調査日のみの利用者数は令和元年度の方が多かったが、平成26年度は年間では晴れの日が多く推計利用者数が増加したと考えられる。また利用者が減少した原因として、野球やサッカーなどの野外スポーツを行う少年が減少していることも一因と考えられる。

利用形態別では、「散策等」が68%と最も多く、「スポーツ」21%、「釣り」8%、「水遊び」3%であった。平成26年度に比べ、「スポーツ」の割合はやや減少した。

利用場所別では、「高水敷」が69%と最も多く、「堤防」20%、「水際」7%、「水面」4%であった。平成26年度に比べ「水際」の利用者の割合が増加しているが、釣り人や水遊びをする人が増えたためと考えられる。

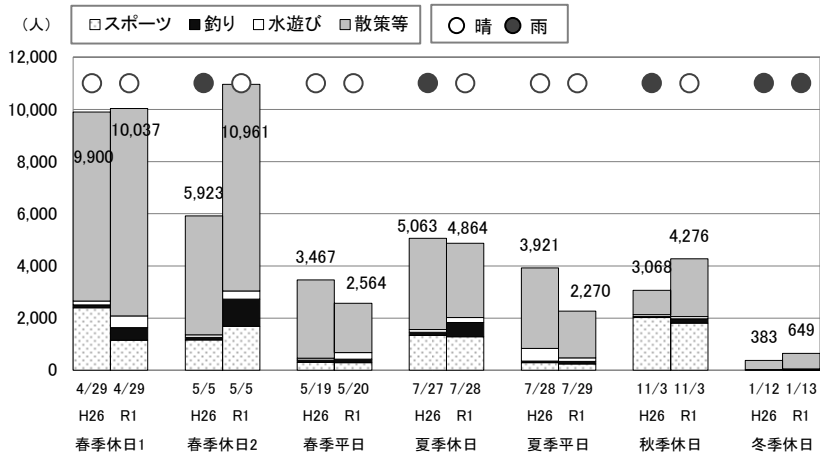


図 Ⅲ.35 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.35 阿賀野川の年間河川空間利用状況			
区分	項目	年間推計(千人)	
		平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	324	294
	釣り	18	103
	水遊び	47	47
	散策等	875	939
	合計	1,264	1,382
利用場所別	水面	31	50
	水際	34	99
	高水敷	977	952
	堤防	221	281
	合計	1,264	1,382
		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

36. 信濃川（しなのがわ）

信濃川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（こどもの日）に 51,912 人が河川利用しており、最も多かった。

信濃川における河川利用実態は、散策等が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。散策等の利用は大きく 2 通りに分けられ、1 つは高水敷や堤防での散歩等、もう 1 つは高水敷にある田畑の農作業者である。春季には田植えや種まきを行う農作業者が増え、散策等に計上したため利用者数が増加している。また、信濃川河川公園（長岡市）等、運動場や広大な芝生をもつ運動施設が高水敷の数カ所整備され、その利用が盛んであるため、春季から夏季の休日にスポーツ利用が多い。

令和元年度の信濃川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 533.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 251.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 106.6 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 64%と最も多く、次いで「スポーツ」の 31%、「水遊び」3%、「釣り」2%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 63%と最も多く、次いで「堤防」の 32%、「水際」3%、「水面」2%であった。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。利用場所では「堤防」、「高水敷」で減少した。

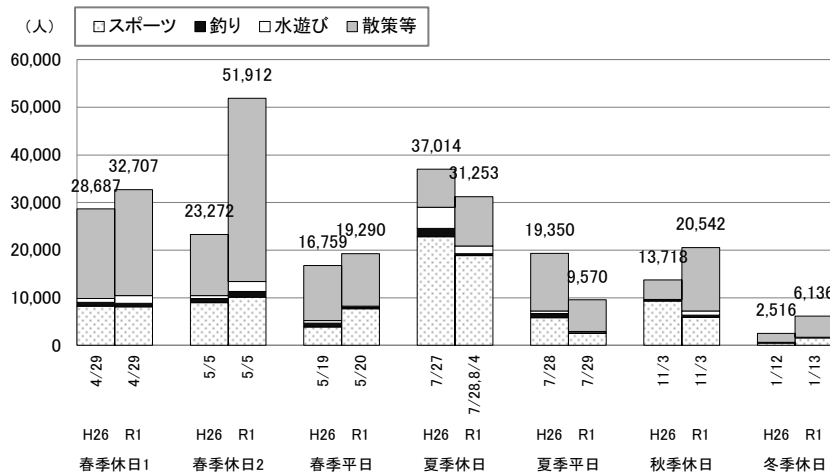


図 Ⅲ.36 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.36 信濃川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	2,963	1,622		
	釣り	234	113		
	水遊び	260	169		
	散策等	2,942	3,429		
	合計	6,399	5,333		
利用場所別	水面	229	133		
	水際	265	149		
	高水敷	4,699	3,369		
	堤防	1,206	1,681		
	合計	6,399	5,333		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

37. 関川（せきかわ）

関川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 1,070 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季 5 月 5 日（日）に利用者が増加している。これは、平成 26 年度の調査日が雨天であったことが要因と考えられる。春季 5 月 23 日～夏季 7 月 29 日で天候に関わらず利用者が減少している。これは、近年の温暖化で気温が高く外出を控えていることが要因の一つとして考えられる。しかし、調査日は雨天で日中の最高気温も 5.8℃と低かったため利用者数に差はなかった。

関川における河川利用実態は、全日を通して散策等が最も多く、次いで釣りの利用となっている。散策等の利用は大きく 2 通りに分けられ、1 つは高水敷での散歩、もう 1 つは堤防での散歩（ウォーキング）・ジョギング・サイクリングである。関川の堤防は舗装が整備され車止めもあるため、安全に利用でき利用者が多い。また、堤防の利用は全て散策等に計上されるため、散策等が多くの割合を占める状況となっている。

令和元年度の関川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 21.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 19.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 6.2 万人の増加となった。

これは調査日の利用者数が増加したことと、一年を通して晴れの日が多かったためである。

利用形態別では「散策等」が 91%と最も多く、次いで「釣り」7%、「スポーツ」「水遊び」1%であった。

利用場所別では、「堤防」が 84%と最も多く、次いで「高水敷」の 8%、「水際」6%、「水面」2%であった。

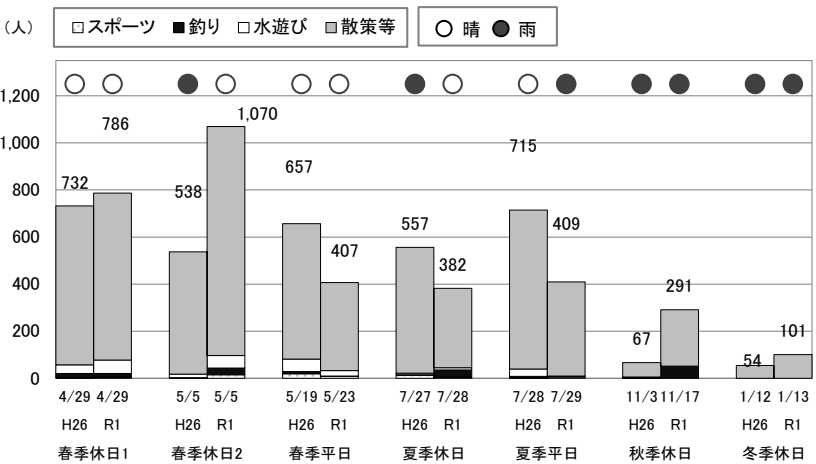


図 Ⅲ.37 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.37 関川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	2	2		
	釣り	2	14		
	水遊び	6	3		
	散策等	137	192		
	合計	148	210		
利用場所別	水面	1	4		
	水際	7	13		
	高水敷	27	17		
	堤防	113	176		
	合計	148	210		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

38. 姫川（ひめかわ）

姫川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 683 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、夏季 7 月 28 日（日）と秋季 11 月 3 日（平日）に利用者が増加しており、特に夏季 7 月 28 日（日）では「スポーツ」の利用が、秋季 11 月 3 日（平日）では「水遊び」の利用が増加した。要因として、夏季 7 月 28 日（日）にスポーツ大会が開催されたこと、秋季（平日）が平成 26 年度は雨天であったが、令和元年度は晴天で気温が上昇したことにより、利用者数に差が生じたと考えられる。

姫川では、春季や秋季の晴天日に「川遊び」での利用者が多いのが特徴である。これは春季の融雪出水後や秋季の台風による出水後に翡翠拾いによる利用が増えるためであると推測される。

令和元年度の姫川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 4.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 4.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.0 回／人であった。これは、姫川が河口近くまで山付き区間が迫っている急流河川であり、こうした地形的な理由から堤防上の管理用道路や高水敷の整備が下流域に限られることが影響していると思われる。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は 0.4 万人の増加であった。

利用形態別では、「散策等」が 42%と最も多く、次いで「水遊び」が 34%、「スポーツ」が 24%、「釣り」が 1%未満であった。

利用場所別では、「高水敷」が 39%と最も多く、次いで「水際」が 33%、「堤防」が 27%、「水面」が 1%であった。

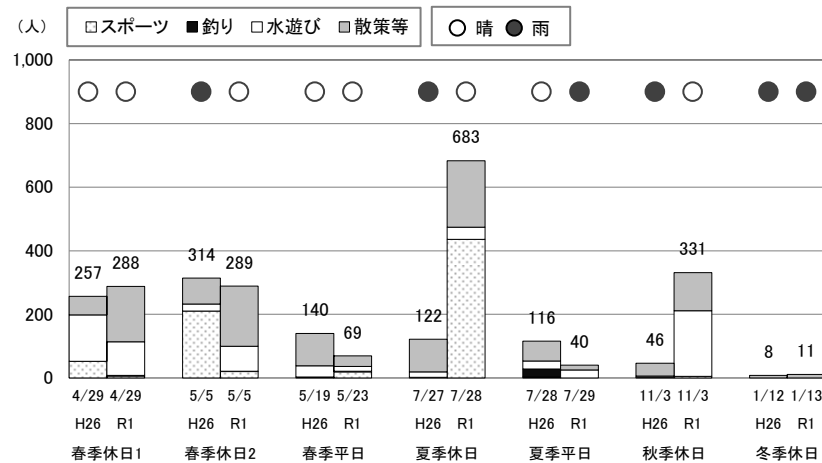


図 Ⅲ.38 各調査日の利用者数

表Ⅲ.38 姫川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	8	10		
	釣り	2	0		
	水遊び	7	14		
	散策等	23	18		
	合計	39	43		
利用場所別	水面	1	1		
	水際	8	14		
	高水敷	16	17		
	堤防	14	11		
	合計	39	43		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

39. 黒部川（くろべがわ）

黒部川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 4,254 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別に見ると、夏季休日（7 月 28 日）の黒部川公園でイベントが開催されていたため、散策等（イベントの参加者）が多くみられた。また、春季から秋季はスポーツ利用が多くみられるが、黒部川公園や青野自然公園、中ノ口緑地公園等のスポーツ施設によるもので、特にパークゴルフが盛んである。また、近年のアウトドア志向の高まりを受けて、墓ノ木自然公園の利用者（散策等）が年間を通じて多かった。

令和元年度の黒部川における年間河川空間利用者数総計（推計）は約 26.5 万人であり、沿川市区町村人口（黒部市と入善町の合計約 6.5 万人：R1.12）からみた年間平均利用回数は 4.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 1.5 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が約 50％と最も多く、次いでスポーツが約 45％であり、合わせると全体の 9 割強を占める。残りの釣り・水遊びは 5％にすぎない。

利用場所別では、「高水敷」が約 92％を占め、水面や水際の利用は少ない傾向が見られた。これは前回調査（平成 26 年度実施）と同様の結果であった。

以上のように、黒部川では散策等とスポーツ利用が多くみられた。特に、黒部川公園、青野自然公園、中ノ口緑地公園では、スポーツ施設の整備が行われており、パークゴルフ場等の施設利用が多くみられた。また、墓ノ木自然公園では豊かな自然の中でのキャンプやバーベキュー、散策などの利用がみられた。

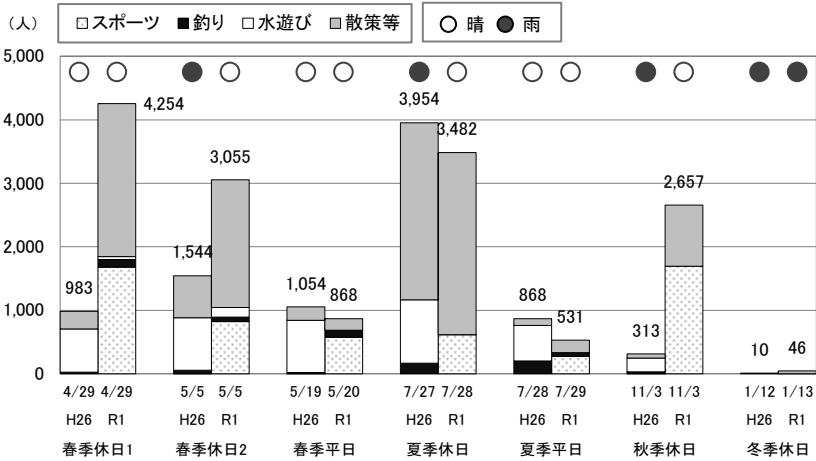


図 Ⅲ.39 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.39 黒部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	145	119		
	釣り	17	10		
	水遊び	1	2		
	散策等	87	134		
	合計	250	265		
利用場所別	水面	8	3		
	水際	15	9		
	高水敷	216	243		
	堤防	10	10		
	合計	250	265		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

40. 常願寺川（じょうがんじがわ）

常願寺川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 7,124 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別に見ると、5 月 5 日の散策等が最も多く、次いで 7 月 28 日のスポーツとなつていいる。また、7 回の調査を通してみると、散策等が 53%と多く、次いでスポーツの 43%となり、河川施設の利用によるもので、野球・サッカー・バーベキュー等を楽しむ人が多い。常願寺川には、散策等を楽しめる緑豊かな散策路の整備された公園や、野球やサッカー等の試合の出来る公園が多く整備されている。

各調査日とも利用者数が多い地点は、左右岸 0～1km、右岸 7～9km、左岸 8～10km、左岸 16～18km である。これらの地点は、河川公園がある箇所や釣りの良場となっている箇所である。また、左右岸 18km 付近においては、水遊びで盛んに利用されている。

常願寺川の年間河川空間利用者総数（推計）は約 68.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 44 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 18.7 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 53%と最も多く、次いで「スポーツ」の 43%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 81%と最も多く、次いで「堤防」の 15%であった。

常願寺川における河川空間利用は、河原での水遊びや散策と常願寺川公園や殿様林緑地におけるスポーツ利用が多いことで特徴づけられる。

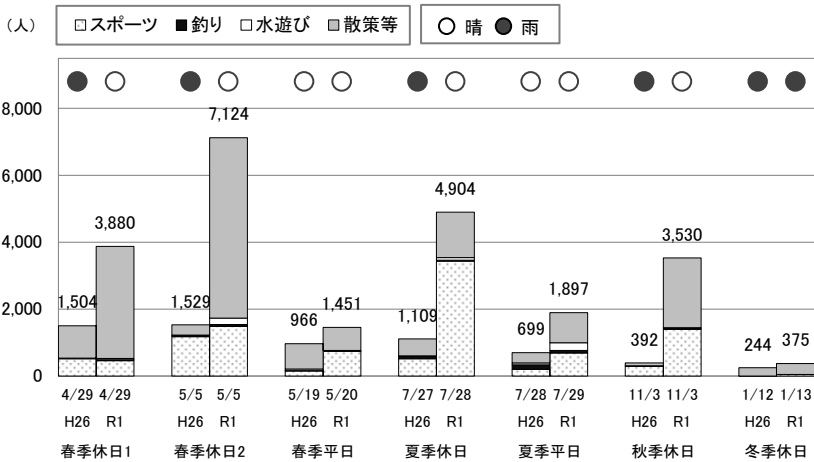


図 Ⅲ.40 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.40 常願寺川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	335	293		
	釣り	14	8		
	水遊び	7	20		
	散策等	144	365		
	合計	499	686		
利用場所別	水面	12	13		
	水際	8	16		
	高水敷	428	554		
	堤防	51	104		
	合計	499	686		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

41. 神通川（じんづうがわ）

神通川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 2,874 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別に見ると、7 回の調査を通して散策等が多く、次いでスポーツとなっている。通年では、夏季にアユ釣りの利用者が多いのが特徴で、休日には 400 人余りの利用がみられ、富山市街地に隣接する条件にあることや河川全域に渡る釣りスポットが多いことを反映している。各調査日とも散策やスポーツ等の利用者数が多い地点は、左右岸 1～4km と右岸 7～10km である。これらの地点は、河川公園が整備された箇所や分区園となっている箇所である。

令和元年度の神通川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 54.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 40.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.3 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 7.6 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 65%と最も多く、次いで「スポーツ」の 26%、「釣り」の 8%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 61%と最も多く、次いで「堤防」の 30%、「水際」5%、「水面」4%であった。平成 26 年度と比べ水面利用が約 2 万人と大きく減少したが、堤防の利用は 7 万人増加し、高水敷の利用は前回と同様である。釣りの利用者が減少したのは、夏季休日調査日前日の降雨

（累計 49.5mm）による河川状況の影響のと思われる。

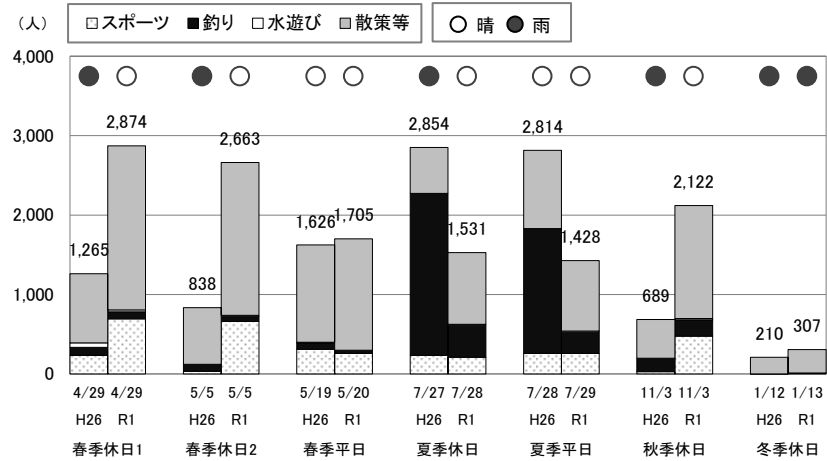


図 Ⅲ.41 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.41 神通川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	132	143		
	釣り	207	43		
	水遊び	2	3		
	散策等	282	357		
	合計	623	547		
利用場所別	水面	138	18		
	水際	71	28		
	高水敷	321	335		
	堤防	92	166		
	合計	623	547		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

42. 庄川（しょうがわ）

庄川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 3,775 人が河川利用しており、最も多かった。

早朝から 30℃を超える猛暑日が続いた夏季調査日では、前回（平成 26 年度）の調査結果と比較すると、利用者数の減少が見られるが、涼をとれる水面での「釣り」の利用者は 7 月 28、29 日合わせて 996 人であった。

利用形態別に見ると、7 回の調査を通して散策等が多く、次いでスポーツとなっており、高岡庄川緑地公園や大島北野河川公園等でのグランドゴルフ、河川敷では、サイクリングロードを利用した散策を楽しむ人が見られた。また、清流の名の通り河川全域に渡る釣りスポットが多く、夏季におけるアユ釣りが多く見られる等、広い高水敷を活用する利用者が多いのが特徴である。各調査日とも利用者数が多い地点は、左右岸 0～1km、左右岸 5～6km、左岸 24～25km である。これらの地点は、河川公園がある箇所や釣りの良場となっている箇所である。

令和元年度の庄川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 33.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 31 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 20.4 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」の 51%が最も多く、次いで「スポーツ」の 35%、「釣り」の 11%、「水遊び」の 3%であった。

利用場所別では、「高水敷」の 80%が最も多く、次いで「水面」の 10%、「堤防」の 6%、「水際」の 4%であった。

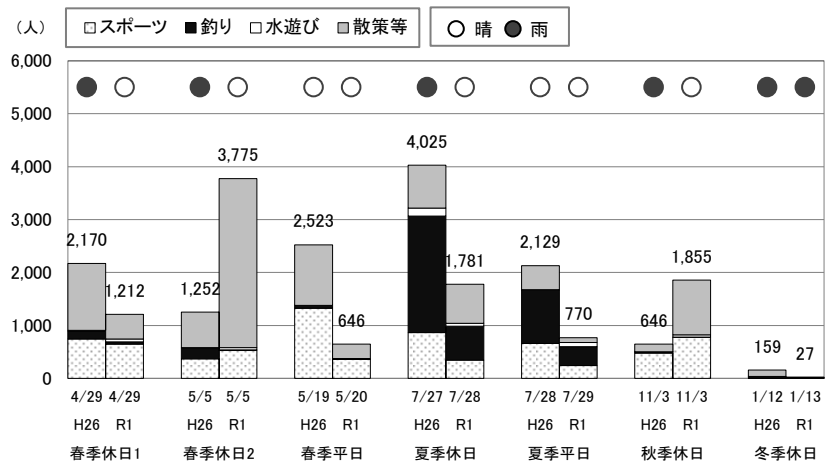


図 Ⅲ.42 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.42 庄川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	185	117		
	釣り	165	37		
	水遊び	8	10		
	散策等	184	173		
	合計	542	338		
利用場所別	水面	130	34		
	水際	43	13		
	高水敷	347	270		
	堤防	21	21		
	合計	542	338		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

43. 小矢部川（おやべがわ）

小矢部川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 453 人が河川利用しており、最も多かった。

天候補正後の利用者数を比較すると、四季や休日と平日による較差が少ない点では、平成 15 年度からの全調査結果と類似している。また、平成 26 年度調査以降スポーツ利用者の割合が増加しており、利用形態が少し変化しているようである。利用形態別に見ると、7 回の調査を通して「スポーツ」や「散策等」が多くなっており、小矢部河川公園や国東橋運動広場では、テニスや野球等のスポーツを楽しむ人が見られたが、小矢部川は高水敷が狭く大きな運動場が少ない為、まだまだ散策等での利用が多いことが特徴である。

各調査日とも利用者数が多い地点は、右岸 14～15km・左岸 27～28km 等であり、これらの地点は、河川公園がある箇所や住宅地と隣接する箇所である。

令和元年度の小矢部川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 15.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 28.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.5 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 3 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が最も多く 49%、次いで「スポーツ」の 46%、「水遊び」の 3%、「釣り」2%であった。

利用場所別では、「高水敷」が最も多く 65%、次いで「堤防」の 30%、「水面」の 4%、「水際」1%であった。

小矢部川における河川空間利用は、高水敷幅が狭い為、堤防を利用した散策等の利用が多いことで特徴づけられているが、高水敷でのイベントや公園施設の新設に伴い、利用形態も少し変化しているようである。

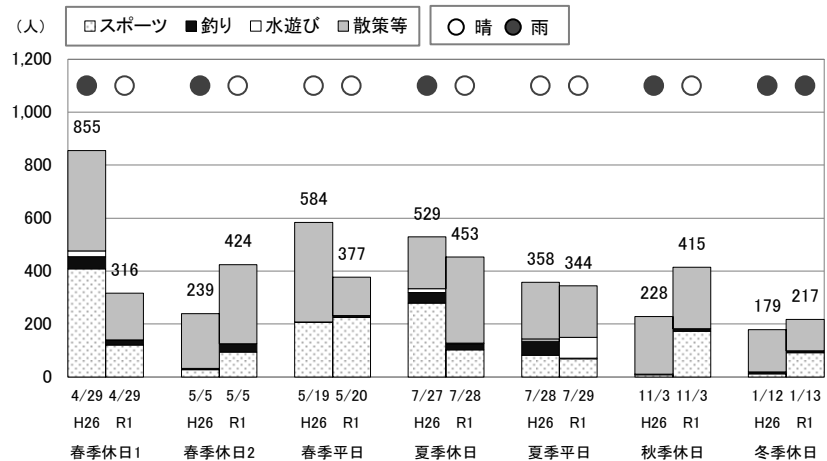


図 Ⅲ.43 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.43 小矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	58	70		
	釣り	7	3		
	水遊び	2	5		
	散策等	117	75		
	合計	183	153		
利用場所別	水面	2	6		
	水際	7	2		
	高水敷	134	100		
	堤防	40	45		
	合計	183	153		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

44. 手取川（てどりがわ）

手取川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 2,757 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、主に春季 4 月 29 日（日）、春季 5 月 5 日（日）、秋季 11 月 3 日（日）に利用者が増加しており、特に「散策等」と「スポーツ」の利用が増加した。これは、平成 26 年度の各日の調査日が雨天であったことが要因と考えられる。

手取川では、春季から秋季にかけて釣り利用者が見られるのが特徴である。これは、手取川は夏季のアユ釣りだけでなく、春季はサクラマス釣り、秋季はサケ釣りを楽しめるためである。各調査日において「散策等」の利用者数が多い地点は十八河原公園が位置する右岸 14～15km であり、「スポーツ」の利用者数が多い地点は川北町コミュニティ&スポーツ公園が位置する右岸 6～8km であった。

令和元年度の手取川における年間河川空間利用者数（推計）は約 22.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 17.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.3 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 0.6 万人の減少となった。利用形態別では、「散策等」が 72%と最も多く、次いで「スポーツ」の 17%、「釣り」の 7%、「水遊び」の 4%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 49%と最も多く、次いで「堤防」の 40%、「水際」の 7%、「水面」の 4%であった。

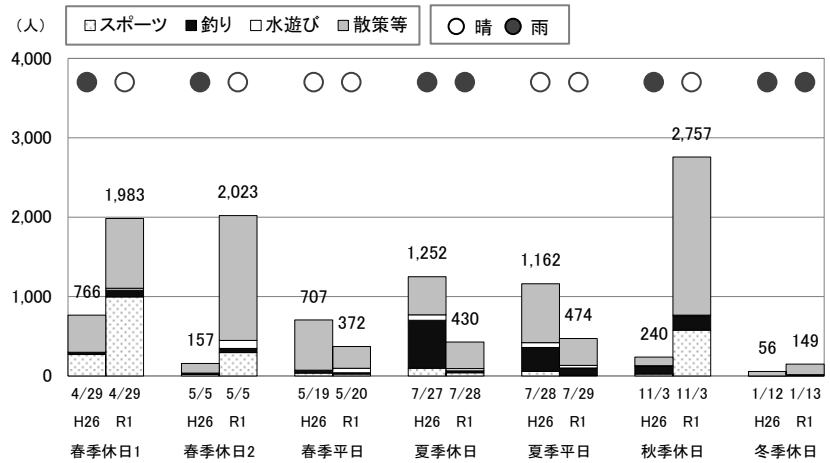


図 Ⅲ.44 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.44 手取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	22	38		
	釣り	60	15		
	水遊び	9	9		
	散策等	136	158		
	合計	227	221		
利用場所別	水面	39	10		
	水際	31	15		
	高水敷	72	109		
	堤防	86	88		
	合計	227	221		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

45. 梯川（かけはしがわ）

梯川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 800 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、4 月 29 日（休日）の散策等が 420 人と最も多く、年間を通じては散策等、釣り、水遊び、スポーツの順に利用されている。

平成 26 年度と比較して、春季 4 月 29 日（休日）に釣りの利用者が減少しているほかは、利用者数に大きな変化はみられていない。

梯川は、年間を通して「散策等」の利用者が多いのが特徴である。これは、堤防で散歩やジョギングの利用が多いためである。「スポーツ」の利用者数が多い地点は梯川ボートハウスが位置する左岸 1～2km であった。

令和元年度の梯川における年間河川空間利用者数（推計）は約 7.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 10.9 万人）からみた年間平均利用者数は約 0.7 回／人であった。

平成 26 年度の年間河川空間利用者総数（推計）は約 1.3 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 66％と最も多く、次いで「釣り」の 22％、「水遊び」、「スポーツ」の 6％であった。

利用場所別では、「堤防」が 47％と最も多く、次いで「水際」の 24％、「高水敷」の 21％、「水面」の 8％であった。

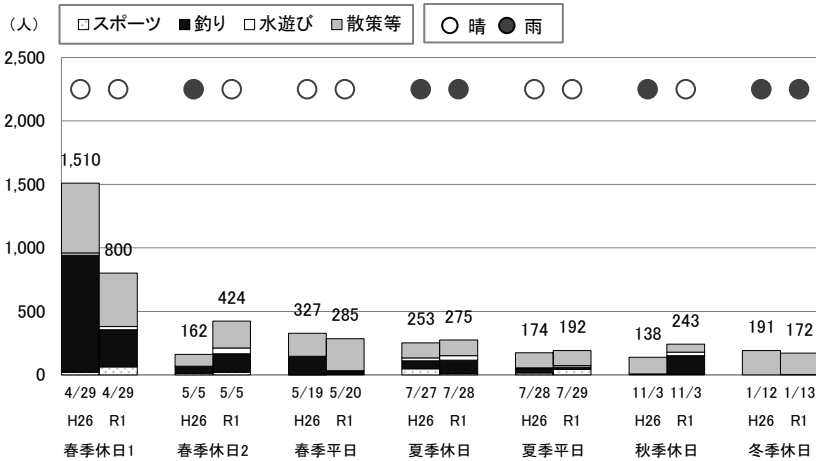


図 Ⅲ.45 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.45 梯川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	4	5		
	釣り	26	17		
	水遊び	2	5		
	散策等	58	51		
	合計	90	77		
利用場所別	水面	4	6		
	水際	27	19		
	高水敷	24	16		
	堤防	36	37		
	合計	90	77		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－５．中部地方の河川空間利用実態

（１）中部地方の河川空間利用実態の概要

中部地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季５月５日（こどもの日）の185,414人が最も多く、次いで春季４月29日（昭和の日）が134,912人と多い。

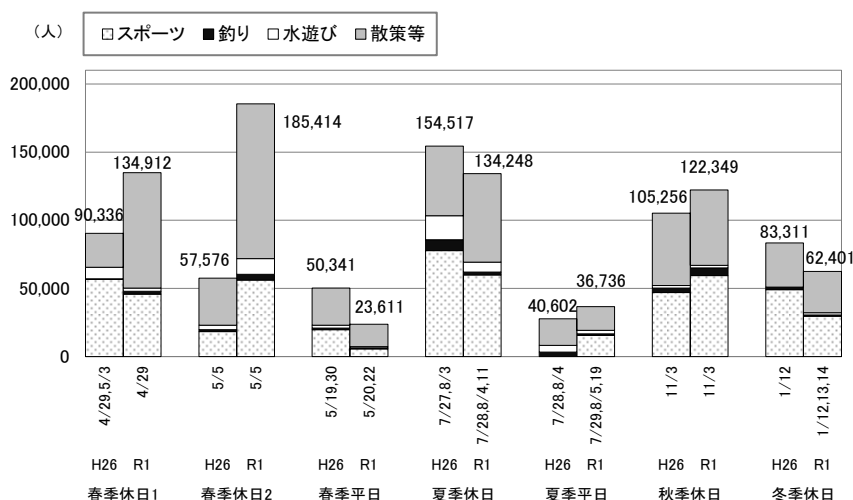
平成26年度と比較すると、春季４月29日（昭和の日）、春季５月５日（こどもの日）の利用者数が大きく増加した。この主な要因として、平成26年度同日は雨であったが、令和元年度は天候に恵まれた河川が多かったことが理由と考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2,107.2万人であり、沿川市区町村人口（約1,235.5万人）からみた年間平均利用回数は約1.7回／人であった。平成26年度と比較して、約124.1万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が60%（全国平均約61%）と最も高く、次いで「スポーツ」の34%（同30%）、「水遊び」3%（同4%）、「釣り」3%（同5%）となっている。また利用場所別では、「高水敷」が73%（全国平均約61%）と最も高く、次いで「堤防」の21%（同30%）、「水際」4%（同5%）、「水面」2%（同3%）と続いている。

利用状況の割合を平成26年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。

利用場所別では、「高水敷」で減少したが、大きな割合の変化はみられなかった。



図Ⅲ. 各調査日の利用者数

表Ⅲ. 中部地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	8,930	7,181		
	釣り	769	598		
	水遊び	1,161	702		
	散策等	11,453	12,591		
	合計	22,313	21,072		
利用場所別	水面	954	491		
	水際	984	813		
	高水敷	16,694	15,440		
	堤防	3,681	4,329		
	合計	22,313	21,072		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）中部地方における河川空間利用実態の状況

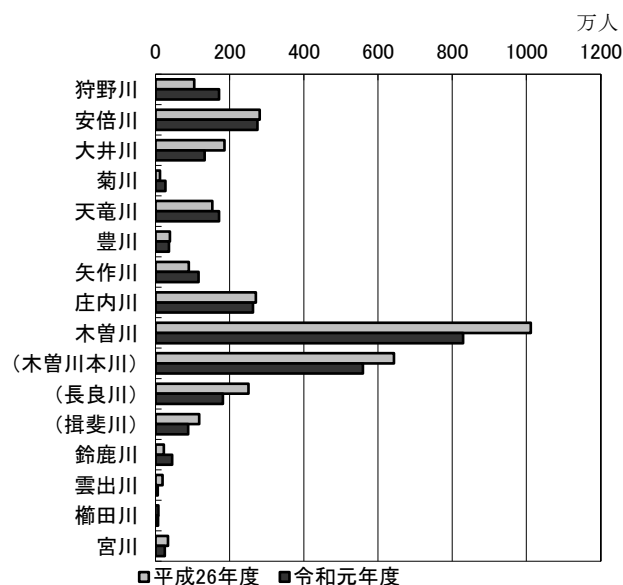
中部地方における各水系の年間利用者数をみると、平成 26 年度調査と比較して、13 水系のうち 5 水系（狩野川、菊川、天竜川、矢作川、鈴鹿川）が増加し、8 水系（安倍川、大井川、豊川、庄内川、木曽川、雲出川、櫛田川、宮川）が減少している。

中部地方における利用形態別の特徴は、全国合計の傾向と概ね等しく、「散策等」が多く、「釣り」や「水遊び」はあまり多くない。

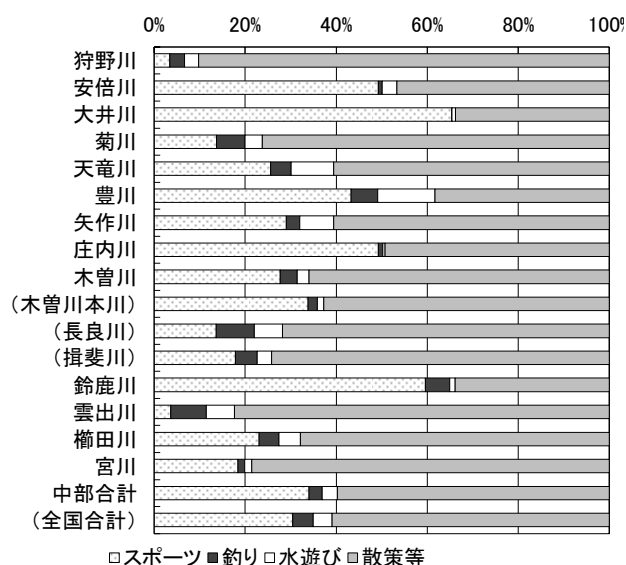
各水系の利用形態別では、大井川や庄内川、鈴鹿川では「スポーツ」、天竜川、豊川では「水遊び」の占める割合が高い。

中部地方における利用場所別の特徴は、全国合計の傾向と概ね等しく、「高水敷」が多く、「水面」や「水際」はあまり多くない。

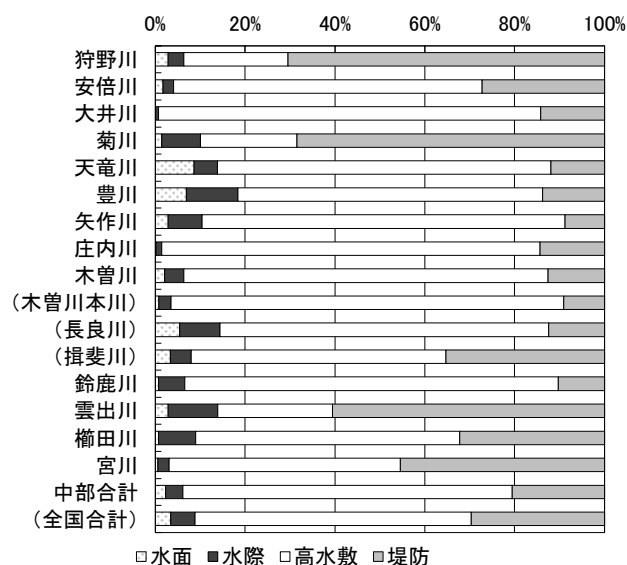
各水系の利用場所別では、「水遊び」の利用者数が多い天竜川、豊川では「水面」、「スポーツ」の利用者数が多い大井川や庄内川、鈴鹿川では「高水敷」、散策等の利用者数が多い狩野川や菊川、雲出川では「堤防」の利用の割合が高い。



図Ⅲ－１.年間推計値の対比(平成26・令和元年度)



図Ⅲ－２.利用形態別グラフ(令和元年度)



図Ⅲ－３.利用場所別グラフ(令和元年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態

46. 狩野川（かのがわ）

狩野川における各調査日の河川利用者数をみると、夏季7月28日（休日）に8,815人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態は年間を通して「散策等」による利用者が最も多く、割合は全利用者の大半（約90%）を占めており、前回調査（平成26年度調査）と概ね同様の傾向を示した。

令和元年度の狩野川における年間河川空間利用者総数（推計）は約171.8万人であり、また、沿川市区町村人口（約64.0万人）からみた年間平均利用回数は約2.7回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約67.6万人の増加となった。

令和元年度調査では、調査日の天候が良好であったため、利用者数が増加したと考えられる利用形態別の割合では、「散策等」が90%と最も大きく、次いで「スポーツ」4%、「釣り」3%、「水遊び」3%となった。令和元年度の調査の利用形態別の利用者数は、前回調査と比べて、「スポーツ」の利用者が減少し、「釣り」、「水遊び」、「散策等」の利用者が増加した。

利用場所別では、「堤防」が70%と最も大きく、次いで「高水敷」の23%、「水際」の4%、「水面」3%となった。前回調査と比べて、「水面」、「高水敷」の利用者が減少し、「水際」、「堤防」の利用者が増加した。

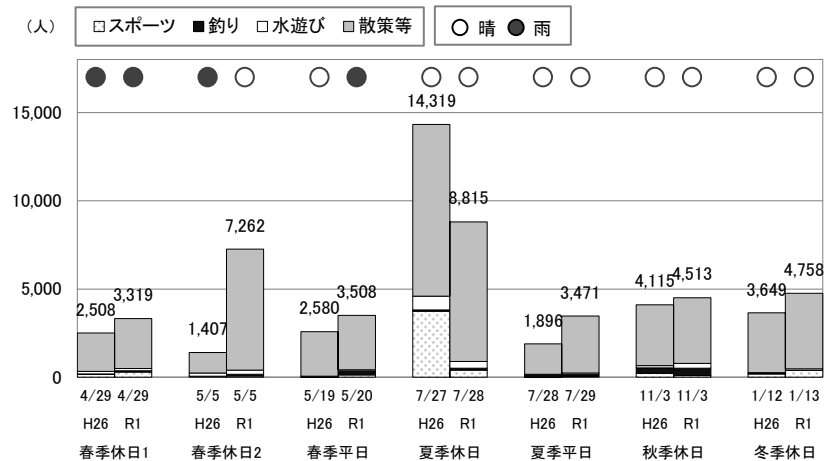


図 III.46 各調査日の利用者数

表 III.46 狩野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	104	58		
	釣り	29	57		
	水遊び	38	52		
	散策等	872	1,550		
	合計	1,042	1,718		
利用場所別	水面	43	50		
	水際	24	60		
	高水敷	398	399		
	堤防	578	1,210		
	合計	1,042	1,718		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

47. 安倍川（あべかわ）

安倍川における各調査日の河川利用者数をみると、夏季 8 月 4 日（休日）に 23,357 人が河川利用しており、最も多かった。

安倍川における河川利用実態は、上流から下流にかけて全域を通して、スポーツ利用が最も多く（夏季 3 万人以上）、次いで散策等となっている。

利用形態別にみると、夏季の一日の水遊び利用者 1,334 人のうち、約 6 割の 800 人が支川の藁科川左岸を利用している。また、同じく夏季のアユ釣りシーズンには、釣り客が 1 日 260 人で、うち 6 割以上の 168 人が藁科川を利用している。安倍川支川の藁科川はアユ釣りの本場として全国的にも有名で、シーズン中は遠方からの釣り客も多い。以上のことから、安倍川では、スポーツ広場などの施設を中心とした利用が多く、支川の藁科川では、釣りや水遊び等自然施設の利用が多い傾向にある。

令和元年度の安倍川における年間河川空間利用者総数（推計）は 275.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 69.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 4.0 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 5.9 万人の減少となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 49%と最も多く、次いで「散策」の 47%、「水遊び」3%、「釣り」1%であった。前回より、夏季の釣り、水遊びが減り、散策等の割合が増えている。

利用場所別では、「高水敷」が 69%と最も多く、次いで「堤防」の 27%、「水面」と「水際」の各 2%であった。

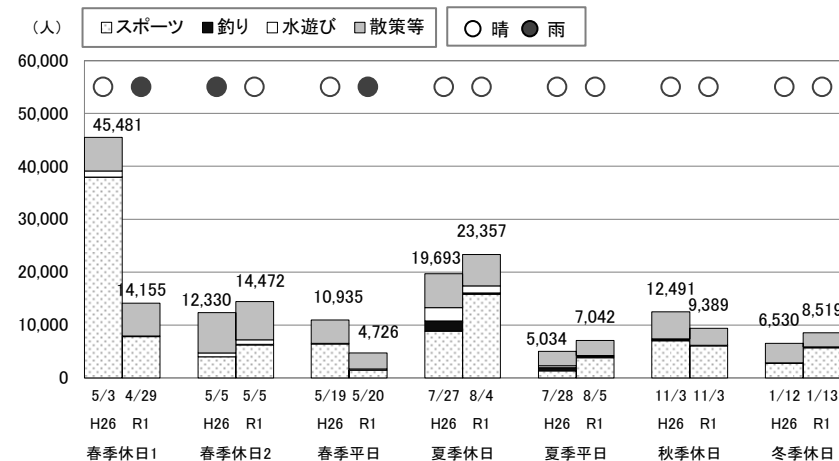


図 Ⅲ.47 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.47 安倍川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,388	1,354		
	釣り	72	22		
	水遊び	104	89		
	散策等	1,245	1,284		
	合計	2,809	2,750		
利用場所別	水面	64	47		
	水際	111	64		
	高水敷	1,924	1,890		
	堤防	709	749		
	合計	2,809	2,750		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

48. 大井川（おおいがわ）

大井川における各調査日の河川利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 12,005 人が河川利用しており、最も多かった。

秋季のスポーツ利用は 1 万人以上で、特に活発に利用されているのは下流部左岸 3.6km 付近の大井川河川敷運動公園陸上競技場で「2019 全日本一輪車マラソン大会」が開催されており、519 人の参加があった。

大井川における河川利用実態は、全域を通してスポーツ利用が最も多く、次いで散策等の利用となっている。これは全国でも初めて河川敷のみを利用したフルマラソンコースが、左岸 0.8～18.9km まで整備されていることによる。

令和元年度の大井川における年間河川空間利用者総数（推計）は 133.2 万人であり、沿川市区町村人口（41.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 3.2 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 53.0 万人の減少となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 65%と最も多く、次いで「散策等」の 34%、「水遊び」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 85%と最も多く、次いで「堤防」の 14%、「水際」の 1%であった。

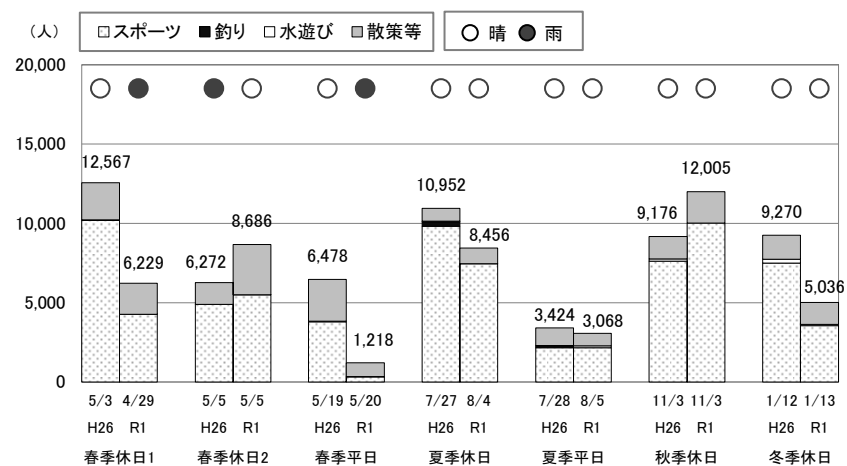


図 Ⅲ.48 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.48 大井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,345	872		
	釣り	12	0		
	水遊び	18	10		
	散策等	487	450		
	合計	1,862	1,332		
利用場所別	水面	15	1		
	水際	15	9		
	高水敷	1,671	1,134		
	堤防	162	189		
	合計	1,862	1,332		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

49. 菊川（きくがわ）

菊川における各調査日の河川利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 784 人が河川利用しており、最も多かった。

平日と休日の利用者数の違いはあまり見られず、季節別では春季及び秋季にかけて多い。利用形態別では、各調査日とも散策等が最も多い。次いで、釣りまたはスポーツが多い。菊川本川の主な利用は、河口付近での釣り、サーフィンなどの水遊び、散策、左岸 7.1～7.7km の青木前芝生広場の施設利用、12～15km の生活道路としての利用があげられる。菊川支川では、高水敷を利用できるような場所がほとんどなく、堤防道路を散歩等に利用している人が見られた。

令和元年度の菊川における年間河川利用者数（推計）は、27.2 万人であり、沿川市区町村人口（16.6 万人）からみた 1 人あたりの年間平均利用回数は約 1.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 14.6 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が約 76%と最も多く、次いで「スポーツ」の約 14%、「釣り」の約 6%、「水遊び」の約 4%であった。

利用場所別では、「堤防」が最も多く約 69%であり、次いで「高水敷」の約 21%、「水際」の約 9%、「水面」の約 1%であった。

堤防での散策等の利用者が増加し、その他の利用形態の利用者数が減少している。

菊川は、堤防上の散策
または通勤・通学を中心
として、青木前芝生広場
のスポーツ（グラウンド
ゴルフ）利用、河口付近
での散策、水遊び、釣り
などが主な利用目的と
なっている。

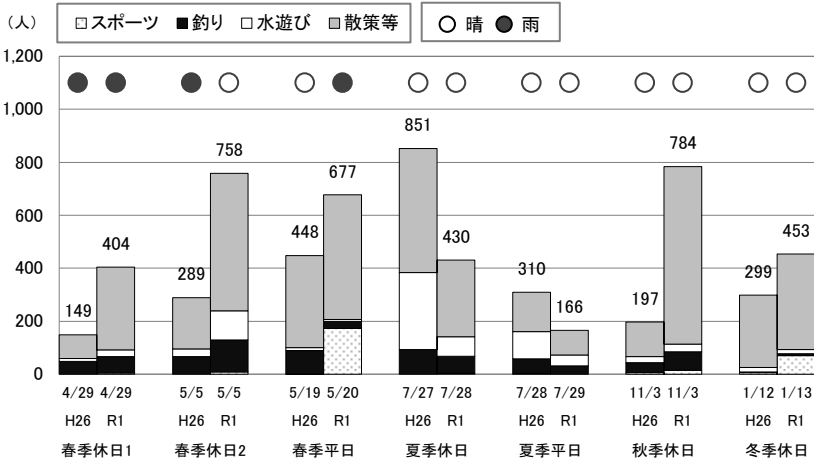


図 Ⅲ.49 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.49 菊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	37	37		
	釣り	14	17		
	水遊び	13	10		
	散策等	62	207		
	合計	126	272		
利用場所別	水面	8	4		
	水際	20	24		
	高水敷	44	58		
	堤防	54	186		
	合計	126	272		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

50. 天竜川（てんりゅうがわ）

天竜川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（日）に 10,455 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、春季 4 月 29 日（昭和の日）および 5 月 5 日（こどもの日）、秋季 11 月 3 日（文化の日）、冬季 1 月 13 日（成人の日）の河川利用者数に増加が見られる。これは天候の影響が大きいと考えられる。

天竜川上流域では、堤防道路を利用したウォーキング、ジョギングなどの散策が非常に多くみられる。また、飯田ブロックに多く見られる運動場、マレットゴルフ場の利用者が多いのでスポーツでの利用者も多い。また、春から秋にかけて水遊びの利用人数が多いが、有料施設である舟下りやラフティングの利用者が占める割合がほとんどである。

天竜川下流域では、高水敷の約 8 割が運動場、公園、緑地として整備されており、沿川市民を中心にスポーツや散策等の利用が活発に行われている。

令和元年度の天竜川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 171.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 157.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 18.2 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 61%と最も多く、次いで「スポーツ」の 26%、「水遊び」9%、「釣り」4%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 74%と最も多く、次いで「堤防」の 12%、「水面」9%、「水際」5%であった。

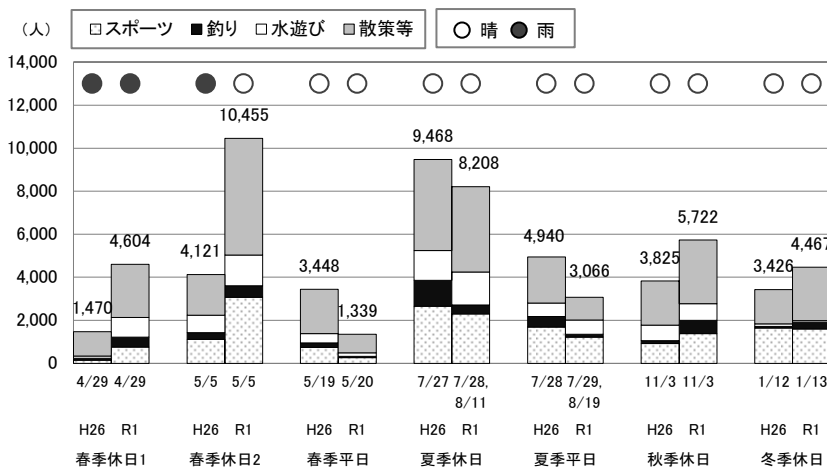


図 Ⅲ.50 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.50 天竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	581	440		
	釣り	84	77		
	水遊び	170	160		
	散策等	700	1,040		
	合計	1,535	1,717		
利用場所別	水面	183	149		
	水際	71	89		
	高水敷	987	1,275		
	堤防	295	204		
	合計	1,535	1,717		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

51. 豊川（とよがわ）

豊川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 7,031 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季 4 月 29 日（昭和の日）と 5 月 5 日（こどもの日）、秋季 11 月 3 日（文化の日）に利用者が顕著に増加した。これは、平成 26 年度の春季の調査日が雨天、秋季の調査日が曇りであったのに対し、令和元年度は春季が曇りと晴れ、秋季は晴れと平成 26 年度よりも天候が良かったことが要因として考えられる。

豊川は、アユ釣りで知られた河川で、河原に降りられる場所が点在していることから、春季と夏季を中心に水辺で水遊びをする人等が多く見られた。また、利用者数の多い地点は 15km 付近右岸の三上緑地、4km 付近左岸の北島河川敷広場であった。三上緑地は、スポーツや多目的な利用ができる広い広場が整っている。また、北島河川敷広場は豊橋市中心部に隣接したオープンスペースとなっている。

令和元年度の豊川における年間河川空間利用者総数(推計)は約 36.0 万人であり、沿川市区長村人口（約 58.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 2.7 万人の減少であった。利用形態別では、「スポーツ」が 43%と最も多く、次いで「散策等」の 38%、「水遊び」13%、「釣り」の 6%であった。平成 26 年度と比較して、「スポーツ」および「水遊び」が増加していた。

利用場所別では、「高水敷」が 68%と最も多く、次いで「堤防」の 14%、「水際」11%、「水面」7%であった。

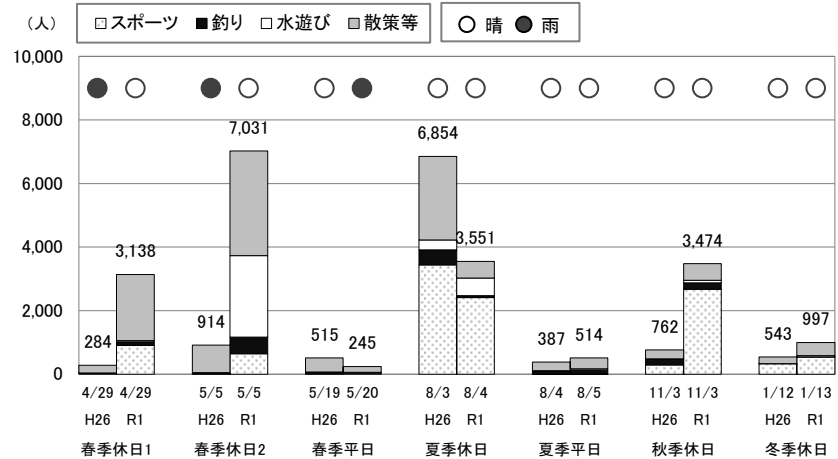


図 Ⅲ.51 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.51 豊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	154	156		
	釣り	34	21		
	水遊び	14	45		
	散策等	185	138		
	合計	387	360		
利用場所別	水面	21	25		
	水際	27	41		
	高水敷	306	244		
	堤防	33	50		
	合計	387	360		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

52. 矢作川（やはぎがわ）

矢作川における各調査日の利用者数をみると、春季4月29日（休日）に32,639人が河川利用しており、最も多かった。

平成26年度と比較して、春季4月29日（昭和の日）と5月5日（こどもの日）、秋季11月3日（文化の日）に利用者が顕著に増加した。これは、平成26年度の春季の調査日が雨天、秋季の調査日が曇りであったのに対し、令和元年度は春季が曇りと晴れ、秋季は晴れと平成26年度よりも天候が良かったことが要因として考えられる。

矢作川は、23km付近で岡崎市、40km付近で豊田市といった都市の中心部に隣接している。23km付近には「水辺の楽校」、40km付近には「白浜公園」が整備されており、散策等やスポーツの利用を中心に多くの利用者が見られた。また、河口部では広い水面においてウィンドサーフィンや水上バイクを楽しむ人が見られた。

令和元年度の矢作川における年間河川空間利用者総数（推計）は約116.5万人であり、沿川市区町村人口（約119.8万人）からみた年間平均利用回数は約1.0回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約26.8万人の増加となった。「散策等」の利用者の増加が顕著であることから、身近な河川空間で余暇を楽しむ人が増えている事が考えられる。

利用形態別では、「散策等」が61%と最も多く、次いで「スポーツ」の29%、「水遊び」7%、「釣り」の3%であった。

平成26年度と比較して、「スポーツ」が減少して、「散策等」が増加していた。

利用場所別では、「高水敷」が81%と最も多く、次いで「堤防」の9%、「水際」7%、「水面」3%であった。

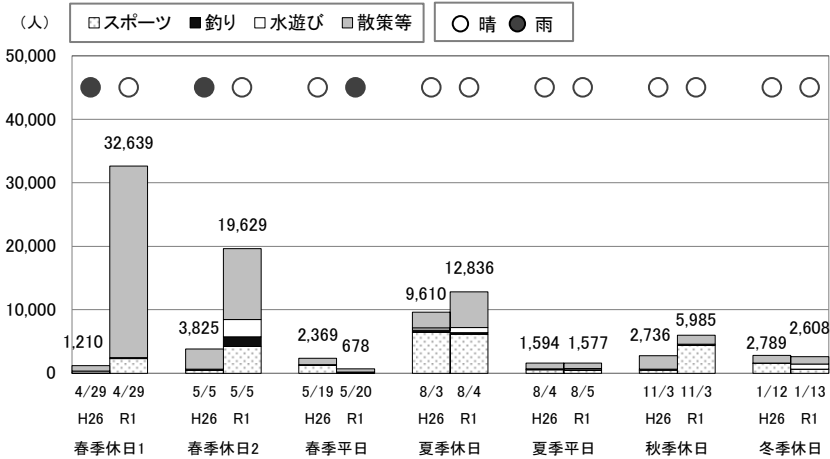


図 Ⅲ.52 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.52 矢作川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	426	338		
	釣り	21	35		
	水遊び	36	86		
	散策等	414	706		
	合計	897	1,165		
利用場所別	水面	25	33		
	水際	31	88		
	高水敷	701	942		
	堤防	139	102		
	合計	897	1,165		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

53. 庄内川（しょうないがわ）

庄内川における各調査日の河川利用者数をみると、春季5月5日（休日）に29,246人が河川利用しており、最も多かった。次いで、春季4月29日の19,477人、夏季7月28日の16,082人の順であった。

利用形態別にみると、散策とスポーツによる利用がそのほとんどを占めており、釣り、水遊びの利用者は少ない。

平成26年度と比較すると、4月29日、5月5日、11月3日の利用者数が多い結果となり、他の調査日では前回より2,000人～4,000人程度少ない結果となった。平成26年度の4月29日、5月5日は休日でありながら利用者数が少ないのは、天候によるものである。

令和元年度の庄内川における年間河川空間利用者総数（推計）は約263.1万人であり、沿川市区町村人口（約310.5万人）からみた年間平均利用回数は約0.9回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約7.7万人の減少となった。利用形態別では、「スポーツ」と「散策」が49％と最も多く、「釣り」と「水遊び」は各1％であった。

利用場所別では、「高水敷」が84％と最も多く、次いで「堤防」の15％、「水際」1％であった。

令和元年度と平成26年度の経年変化について、利用形態別をみると散策の利用者の割合が増え、スポーツの割合が減っている。利用場所別の割合をみると堤防の割合が増え、高水敷の割合が減っていた。

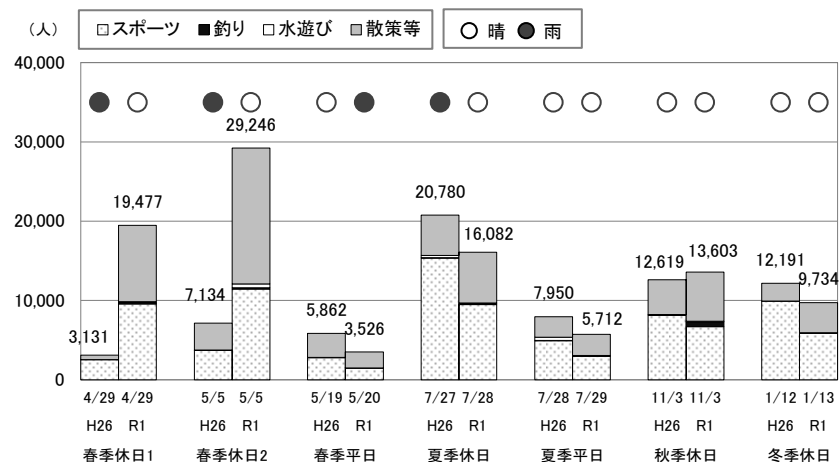


図 Ⅲ.53 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.53 庄内川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,765	1,296		
	釣り	8	25		
	水遊び	39	13		
	散策等	895	1,297		
	合計	2,708	2,631		
利用場所別	水面	8	3		
	水際	39	35		
	高水敷	2,409	2,215		
	堤防	252	377		
	合計	2,708	2,631		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

54. 木曽川（きそがわ）

木曽川における各調査日の利用者数をみると、夏季 5 月 5 日（休日）に 78,190 人が河川利用しており、最も多かった。春季の利用者数は、平成 26 年度と比較すると大幅に増加した。

利用者数が全体とし増加しているのは、大型連休と花火大会、トライアスロン等のイベントの開催による影響の為と推測される。

各調査日とも利用者数が多い地点は、広場、公園、運動場等の施設であり、散策、軽運動等のスポーツの利用が主であった。

木曽川は、公園、グラウンド等をはじめさまざまな河川整備が行われている木曽川、水面利用が特徴的な長良川、自然区域の豊かな揖斐川を有し、多様な河川利用がされている。岐阜県、愛知県、三重県の県境を流下する河川であることから、名古屋市周辺からの利用者も多い。

令和元年度の木曽川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 829.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 261.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 3.2 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 183.0 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 66%と最も多く、次いで「スポーツ」の 28%、「釣り」4%、「水遊び」2%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 81%と最も多く、次いで「堤防」の 13%、「水際」4%、「水面」2%であった。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態、利用場所ともに大きな変化は見られなかった。

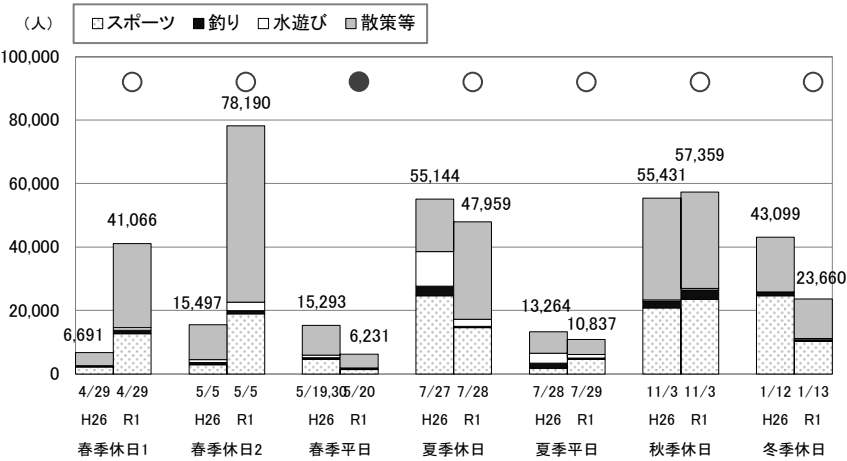


図 Ⅲ.54 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.54 木曽川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	2,948	2,298		
	釣り	462	307		
	水遊び	579	218		
	散策等	6,131	5,467		
	合計	10,120	8,290		
利用場所別	水面	444	171		
	水際	602	357		
	高水敷	7,854	6,723		
	堤防	1,220	1,039		
	合計	10,120	8,290		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

54-1. 木曽川本川（きそがわほんせん）

木曽川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 64,713 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季 4 月 29 日（月・祝）と春季 5 月 5 日（日・祝）に利用者が大きく増加している。前回平成 26 年度の調査日が両日とも雨天であったのに対し、令和元年度は晴天であったことが影響しているものと考えられる。

利用形態別にみると、「散策等」の利用が最も多く、次いで「スポーツ」の利用が多い。「散策等」の利用者は春季と秋季に多く、「スポーツ」の利用は秋季が最も多い。「水遊び」は夏季にやや増加するが、「釣り」と併せても年間を通しての利用が少ない。

令和元年度の木曽川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 559.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 128.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 4.3 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 84.1 万人の減少となった。季節別には、春季の利用者が増加し、秋季は同程度、夏季と冬季の利用者が減少した。

利用形態別では、「散策等」が 63%と最も多く、次いで「スポーツ」の 34%、「釣り」の 2%、「水遊び」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 87%と最も多く、次いで「堤防」の 9%、「水際」の 3%、「水面」1%であった。

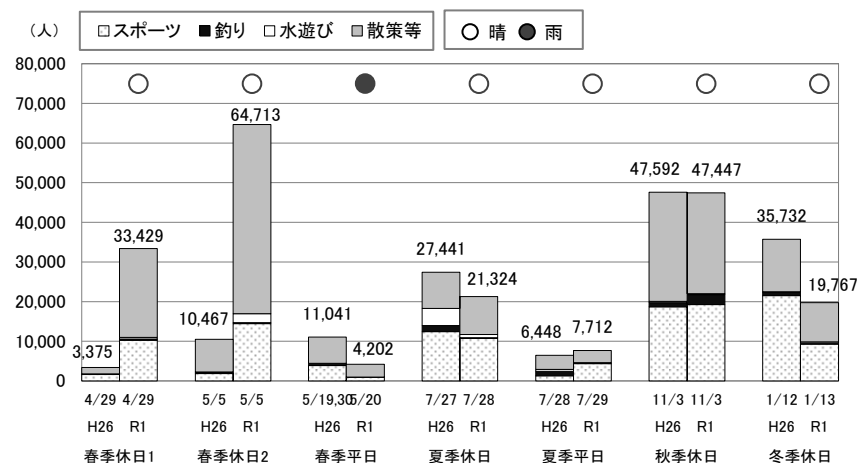


図 Ⅲ.54-1 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.54-1 木曽川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	2,230	1,893		
	釣り	276	113		
	水遊び	171	78		
	散策等	3,756	3,509		
	合計	6,433	5,592		
利用場所別	水面	212	43		
	水際	235	152		
	高水敷	5,504	4,893		
	堤防	482	504		
	合計	6,433	5,592		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

54-2. 長良川（ながらがわ）

長良川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 10,193 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると「散策等」の利用が最も多く、次いで「スポーツ」の利用が多い。「散策等」の利用者は春季と秋季に多く、「スポーツ」の利用は春季が最も多い。「水遊び」は「釣り」と併せても年間を通しての利用が少ない。長良川は、公園等の施設設備が進んでいる他、ジェットスキーや水遊び等の水面利用も多く、木曽三川の中でも特徴のある利用がみられる。

各調査日において「散策等」及び「スポーツ」の利用者数が多い地点は、長良川右岸 13～14km、28～29km、50～55km、長良川左岸 11～12km、53～54km 等である。これらの地点は、公園やグラウンドが整備された箇所、年間を通じて利用者が多かった。「水遊び」の利用者が多い地点は、長良川右岸 50～55km で、河原が開けて水際へのアプローチの良い箇所、春季と夏季に利用者が多かった。

令和元年度の長良川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 181.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 82.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.2 回／人であった。

前回と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 69.1 万人の減少となった。季節別には、春季の利用者が増加し、秋季は同程度、夏季と冬季の利用者が減少した。

利用形態別では、「散策等」が 72%と最も多く、次いで「スポーツ」14%、「釣り」8%、「水遊び」6%であった。

平成 26 年度と比較すると、「散策等」、「釣り」が増加し、「スポーツ」、「水遊び」が減少した。

利用場所別では、「高水敷」が 73%と最も多く、次で「堤防」12%、「水際」9%、「水面」6%であった。

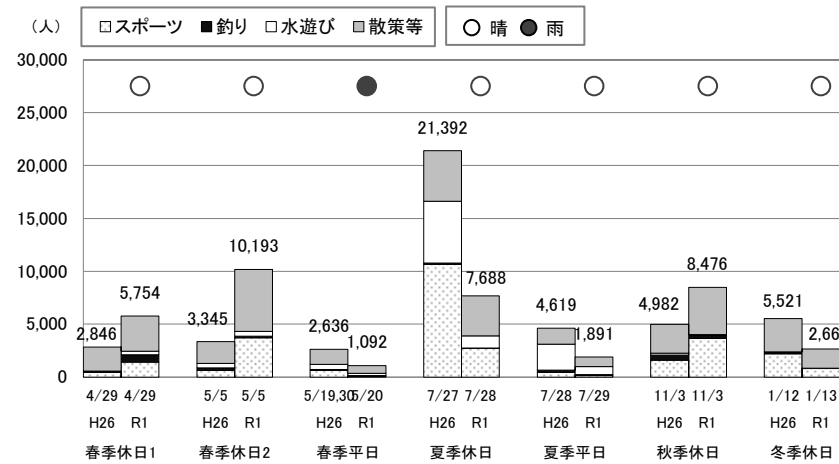


図 Ⅲ.54-2 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.54-2 長良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	635	248		
	釣り	59	152		
	水遊び	364	112		
	散策等	1,451	1,305		
	合計	2,509	1,818		
利用場所別	水面	189	98		
	水際	239	164		
	高水敷	1,675	1,331		
	堤防	407	225		
	合計	2,509	1,818		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

54-3. 揖斐川（いびがわ）

揖斐川における各調査日の利用者数をみると、夏季7月28日（休日）に18,947人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、揖斐川における河川空間利用実態は、「散策等」の利用が最も多く、次いで「スポーツ」の利用が多い。「散策等」の利用者は春季、夏季、秋季に多く、「スポーツ」の利用は春季が最も多い。「水遊び」は「釣り」と併せても年間を通しての利用が少ない。各調査日において「散策等」及び「スポーツ」の利用者数が多い地点は、根尾川右岸7～8km、杭瀬川右岸6～7km、揖斐川右岸3km～5km、揖斐川左岸12km～14km等で、公園やグラウンドが整備された箇所、運動場や散策路が整備された箇所、年間を通じて利用者が多かった。「水遊び」の利用者が多い地点は、根尾川右岸7～8km、根尾川左岸3.6～4.2km等であり、河原が開けて水際へのアプローチの良い箇所、春季と夏季に利用者が多かった。

令和元年度の揖斐川における年間河川空間利用者総数（推計）は約88.0万人であり、沿川市区町村人口（約53.1万人）からみた年間平均利用回数は約1.7回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約29.8万人の減少となった。利用形態別では、「散策等」が74%と最も多く、次いで「スポーツ」の18%、「水遊び」3%、「釣り」5%であった。「散策等」と「スポーツ」の合計で9割以上を占めている。平成26年度と比較すると、「スポーツ」の割合が増加、「釣り」がやや減少した。

利用場所別では、「高水敷」が57%と最も多く、次いで「堤防」の35%、「水際」5%、「水面」3%であった。

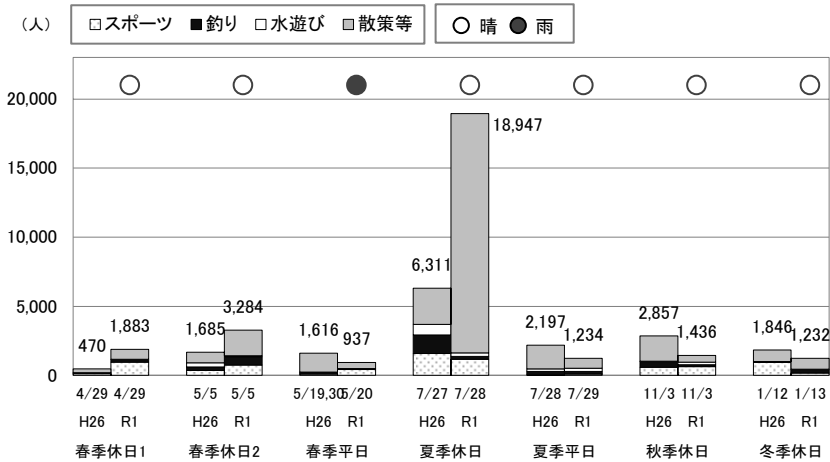


図 Ⅲ.54-3 各調査日の利用者数

Ⅲ.54-3 揖斐川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	83	157		
	釣り	127	42		
	水遊び	44	28		
	散策等	924	653		
	合計	1,178	880		
利用場所別	水面	43	30		
	水際	128	41		
	高水敷	676	499		
	堤防	330	310		
	合計	1,178	880		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

55. 鈴鹿川（すずかがわ）

鈴鹿川における各調査日の河川利用者数をみると、春季4月29日（休日）に7,436人が河川利用しており、最も多かった。

鈴鹿川における河川利用実態は、上流から下流にかけて全域を通して「スポーツ」、「散策等」の利用が多くなっている。各調査日とも年間を通して休日に利用者が多い地点は、右岸11～13kmである。これらの地点は、施設整備された運動場となっている箇所である。

利用形態別にみると、春季・秋季においてはスポーツで盛んに利用されている。また、休日におけるスポーツの利用が盛んである。

令和元年度の鈴鹿川における年間河川空間利用者総数（推計）は約44.7万人であり、沿川市区町村人口（約55.7万人）からみた年間平均利用回数は約0.8回／人であった。

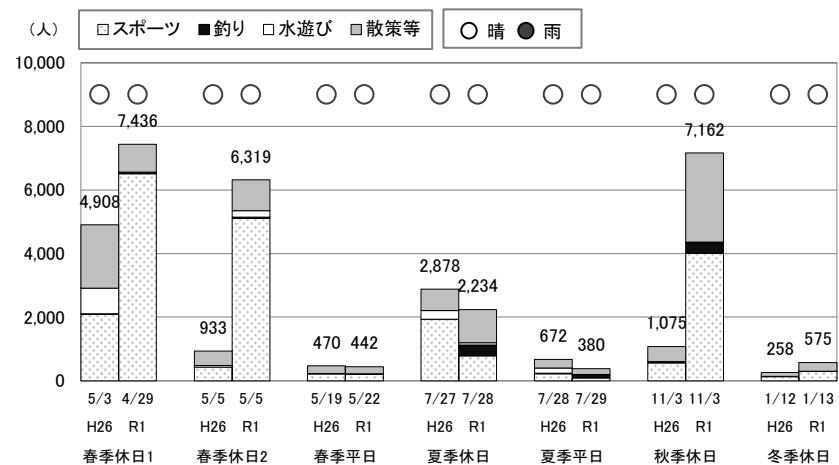
平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約22.6万人の増加となった。

利用別形態別では、「スポーツ」が60%と最も多く、次いで「散策等」の34%、「釣り」は5%、「水遊び」の1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が83%と最も多く、次いで「堤防」の10%、「水際」の6%、「水面」の1%であった。

利用形態別の内訳比率は、「スポーツ」および「釣り」の割合が増加し、「水遊び」および「散策等」が減少している。

利用場所別では、「高水敷」、「水際」の割合が増加し、「水面」は減少している。



図Ⅲ.55 各調査日の利用者数

表Ⅲ.55 鈴鹿川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	102	266		
	釣り	3	24		
	水遊び	25	5		
	散策等	91	151		
	合計	221	447		
利用場所別	水面	16	3		
	水際	12	26		
	高水敷	171	371		
	堤防	22	46		
	合計	221	447		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

56. 雲出川（くもずがわ）

雲出川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に、598 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、冬季 1 月 13 日（月祝）に利用者が若干増加したが、それ以外の調査日は利用者が減少した。

雲出川における河川利用形態は、一年を通して多いのが上流～下流全域を通して「散策等」が多い。各調査日とも利用者が多い地点は、左岸 6.0km、右岸 5.0km 付近であった。これらの地点は、運動場となっている箇所である。

令和元年度の雲出川における年間河川空間利用者総数（推計）は 6.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 43.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.2 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 12 万人の減少となった。これは、調査日の利用者数が減少したことが原因であった。

利用形態別では、「散策等」が 82%と最も多く、次いで「釣り」の 8%、「水遊び」の 6%、「スポーツ」4%であった。

利用場所別では、「堤防」が 61%と最も多く、次いで「高水敷」の 25%、「水際」の 11%、「水面」の 3%であった。

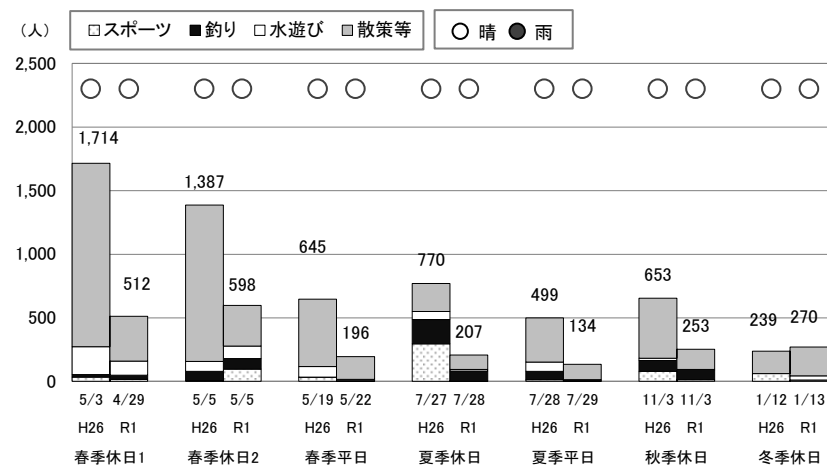


図 Ⅲ.56 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.56 雲出川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	18	2		
	釣り	10	5		
	水遊び	13	4		
	散策等	145	54		
	合計	187	66		
利用場所別	水面	16	2		
	水際	9	7		
	高水敷	66	17		
	堤防	96	40		
	合計	187	66		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

57. 櫛田川（くしだがわ）

櫛田川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 22 日（平日）に 443 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季 5 月 5 日（日）、5 月 22 日（水）、夏季 7 月 28 日（日）、7 月 29 日（月）、冬季 1 月 13 日（月祝）に利用者が増加しており、特に「スポーツ」の利用が増加した。櫛田川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して「散策等」の利用となっている。

各調査日とも利用者が多い地点は、一年を通して右岸 8.0km 付近の「高水敷」である。この地点は、車で容易に河川敷に降りることができ、また水辺に近づきやすく櫛田橋の日陰もあることから多くの利用者が訪れる。

令和元年度の櫛田川における年間河川空間利用者総数（推計）は 7.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 19.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.4 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 1.2 万人の減少となった。利用形態別では、「散策等」が 68%と最も多く、次いで「スポーツ」の 23%、「水遊び」の 5%、「釣り」の 4%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 59%と最も多く、次いで「堤防」の 32%、「水際」の 8%、「水面」の 1%であった。

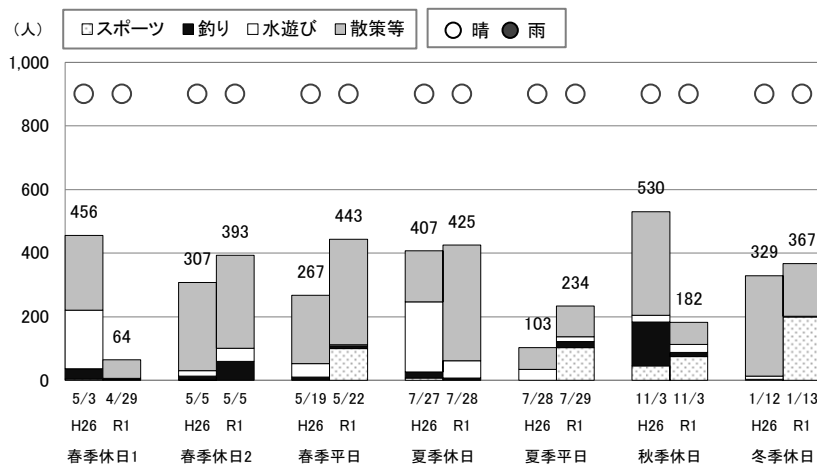


図 Ⅲ.57 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.57 櫛田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1	16		
	釣り	6	3		
	水遊び	11	3		
	散策等	63	48		
	合計	82	70		
利用場所別	水面	9	0		
	水際	8	6		
	高水敷	34	41		
	堤防	30	23		
	合計	82	70		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

58. 宮川（みやがわ）

宮川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（日）に 2,375 人が河川利用しており、最も多かった。平成 26 年度と比較して、秋季 11 月 3 日（日）、冬季 1 月 13 日（月祝）に利用者が増加した。

宮川における河川利用形態は、一年を通して多いのが上流～下流全域を通して「散策等」が多い。

各調査日とも利用者が多い地点は、右岸 4.0km、右岸 7.0km である。これらの地点は、河川公園がある箇所や運動場となっている箇所で多くの利用者が訪れる。利用形態別にみると、年間を通じてスポーツや散策等で盛んに利用されている。

令和元年度の宮川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 25.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 17.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.4 回であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 8.4 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 79%と最も多く、次いで「スポーツ」の 18%、「水遊び」2%、「釣り」は 1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 51%と最も多く、次いで「堤防」の 45%、「水際」が 3%、「水面」が 1%であった。

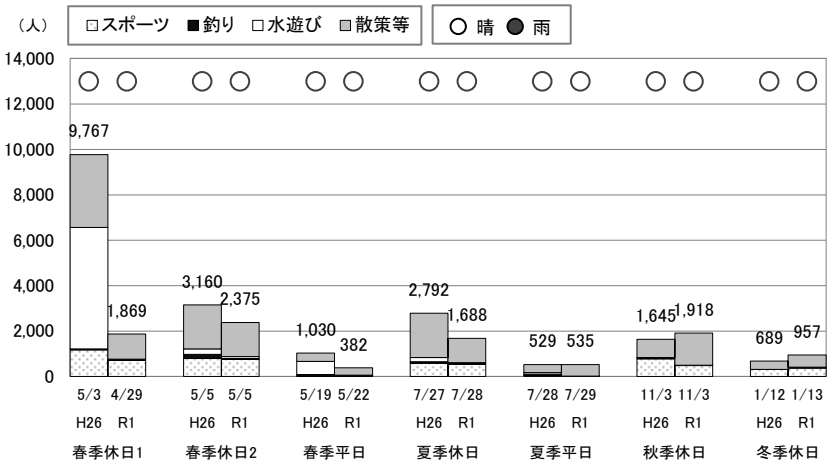


図 Ⅲ.58 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.58 宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	61	47		
	釣り	14	4		
	水遊び	101	4		
	散策等	162	199		
	合計	338	254		
利用場所別	水面	101	1		
	水際	14	6		
	高水敷	130	131		
	堤防	92	115		
	合計	338	254		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－６．近畿地方の河川空間利用実態（淀川水系草津川は滋賀県へ移管されたため、データに含まれない）

（１）近畿地方の河川空間利用実態の概要

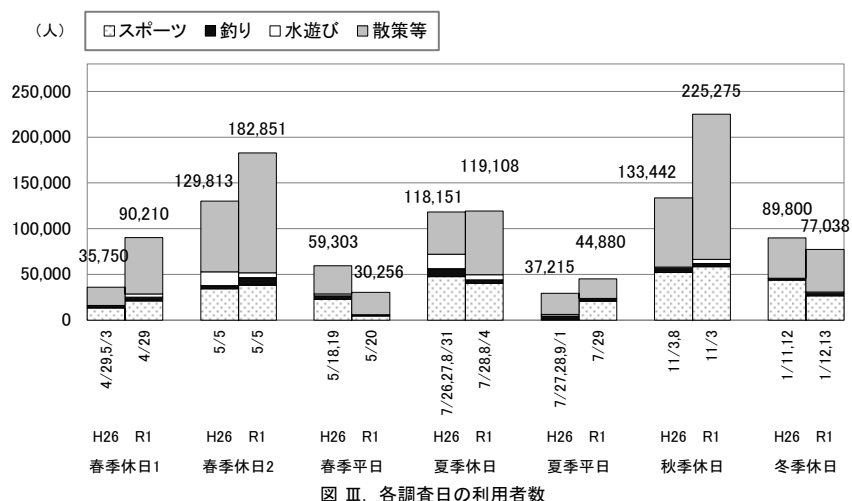
近畿地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（文化の日）の 225,275 人が最も多く、次いで春季 5 月 5 日（こどもの日）が 182,851 人と多い。

平成 26 年度と比較すると、春季 5 月 20 日（平日）の利用者数が約半減している。この主な要因として、多くの河川で天候不良であったため、利用者数が減少したと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 2,442.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 1,307 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.9 回／人である。平成 26 年度と比較して、約 216.9 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 68%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 27%（同 30%）、「釣り」3%（同 5%）、「水遊び」2%（同 4%）となっている。また利用場所別では、「高水敷」が 66%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「堤防」の 28%（同 30%）、「水際」4%（同 5%）、「水面」2%（同 3%）と続いている。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態別では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少した。利用場所別では前回とほぼ同程度であった。



表Ⅲ. 近畿地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	7,509	6,498	散策等 56% スポーツ 34% 釣り 5% 水遊び 5%	散策等 68% スポーツ 27% 釣り 3% 水遊び 2%
	釣り	1,144	757		
	水遊び	1,138	599		
	散策等	12,466	16,571		
	合計	22,257	24,426		
利用場所別	水面	659	510	高水敷 63% 堤防 26% 水際 8% 水面 3%	高水敷 66% 堤防 28% 水際 4% 水面 2%
	水際	1,787	921		
	高水敷	13,912	16,170		
	堤防	5,899	6,825		
	合計	22,257	24,426		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

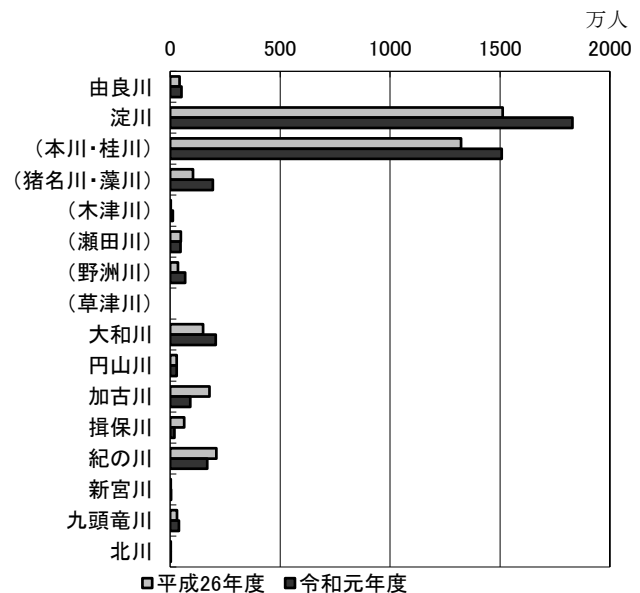
（２）近畿地方における河川空間利用実態の状況

近畿地方における各水系の年間利用者数をみると、平成 26 年度調査と比較して、10 水系のうち 7 水系（由良川、淀川、大和川、円山川、新宮川、九頭竜川、北川）が増加し、3 水系（加古川、揖保川、紀の川）が減少している。

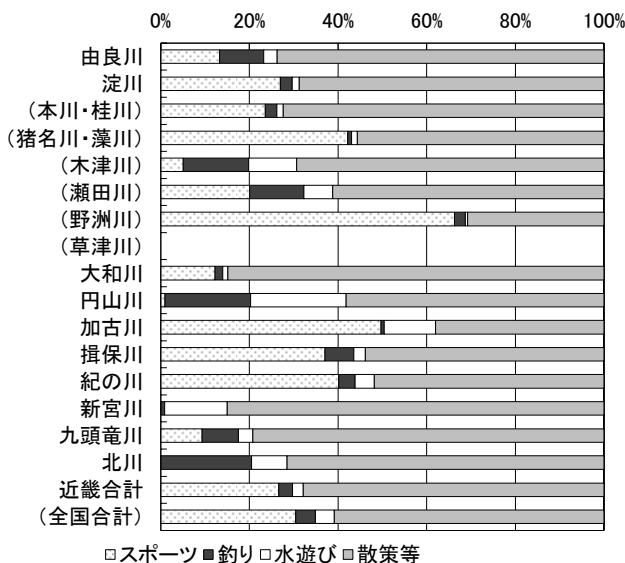
近畿地方における利用形態別の特徴は、全国合計の傾向と概ね等しく、「散策等」が多く、「釣り」や「水遊び」はあまり多くない。

各水系の利用形態別では、円山川、北川では「スポーツ」の利用がほとんど見られない一方で、「釣り」の利用の割合が非常に高い。野洲川は「スポーツ」の割合が 6 割以上と非常に高く、それにともない、場所別の割合も「高水敷」が約 8 割を占めている。

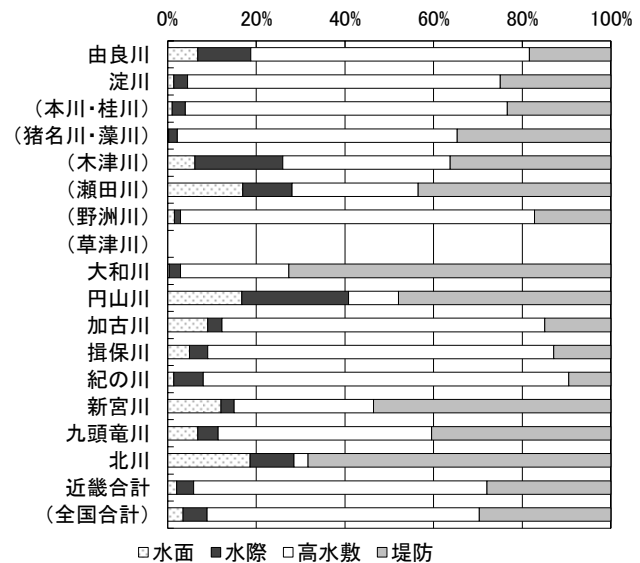
近畿地方における利用場所別の特徴は、全国合計の傾向と概ね等しく、「高水敷」が多く、「水面」や「水際」はあまり多くない。



図Ⅲ－1. 年間推計値の対比 (平成26・令和元年度)



図Ⅲ－2. 利用形態別グラフ (令和元年度)



図Ⅲ－3. 利用場所別グラフ (令和元年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（３）近畿地方における各水系の河川空間利用実態

59. 由良川（ゆらがわ）

由良川における各調査日の利用者数をみると、春季５月５日（休日）に3,714人が河川利用しており、最も多かった。

平成26年度と比較して、春季４月29日と春季５月５日に利用者が増加しており、特に散策等とスポーツの利用者数が増加した。これは、平成26年度の両日の調査日が雨天であったことにより利用者に差が生じたと考えられる。

利用形態別にみると、春季から秋季には高水敷でスポーツ利用者が多く、春季から夏季には河口部（0.0～5.0km 付近）で水上スポーツの利用者も多くみられた。令和元年の調査日毎の河川利用者数をみると、春季に多くみられた。春季は農作業者の利用も多かったが、「2019 あやべ由良川花壇展」の開催による散策利用者も多くみられた。

令和元年度の由良川における年間河川空間利用者総数（推計）は51.7万人であり、沿川市区町村人口（約20.5万人）からみた年間平均利用回数は約2.5回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約8.6万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が74%と最も多く、次いで「スポーツ」の13%、「釣り」の10%、「水遊び」3%であった。福知山から綾部にかけての区間は市街地に近く、年間を通して堤防や高水敷が散策等に活発に利用されていた。

利用場所別では、「高水敷」が63%と最も多く、次いで「堤防」の18%、「水際」の12%、「水面」7%であった。

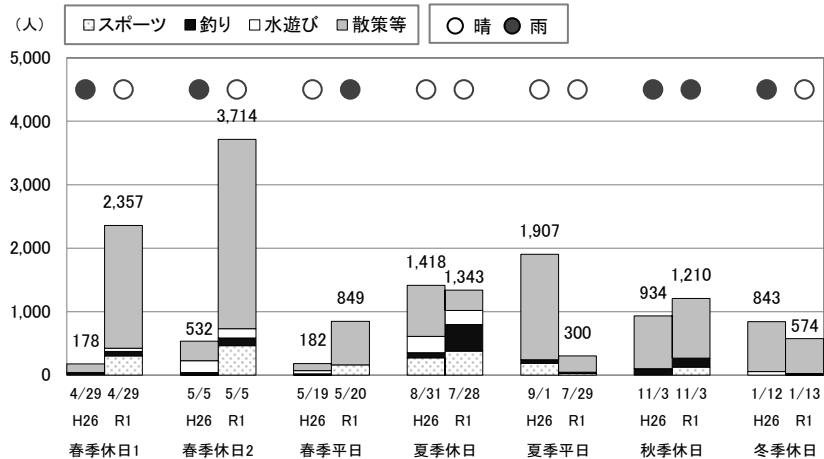


図 Ⅲ.59 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.59 由良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	9	69	2%	13%
	釣り	29	51	7%	10%
	水遊び	23	16	5%	3%
	散策等	369	381	86%	74%
	合計	431	517		
利用場所別	水面	11	35	3%	7%
	水際	42	62	10%	12%
	高水敷	286	325	66%	63%
	堤防	92	95	21%	18%
	合計	431	517		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60. 淀川（よどがわ）

淀川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 187,359 人が利用しており、最も多かった。

次いで春季 5 月 5 日（こどもの日）に 151,362 人の利用があった。平成 26 年度と比較すると、両日とも大型連休期間であり、天候にも恵まれたためと考えられる。

利用形態別に見ると、秋季 11 月 3 日（文化の日）の「散策等」が最も多い。

令和元年度の淀川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 1,828.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 584.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 3.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 315.6 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 69%と最も多く、次いで「スポーツ」の 27%、「釣り」3%、「水遊び」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 71%と最も多く、次いで「堤防」の 25%、「水際」3%、「水面」1%であった。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態別では「散策等」が増加し、「スポーツ」で減少した。利用場所別では「高水敷」が増加し、「水際」が減少した。

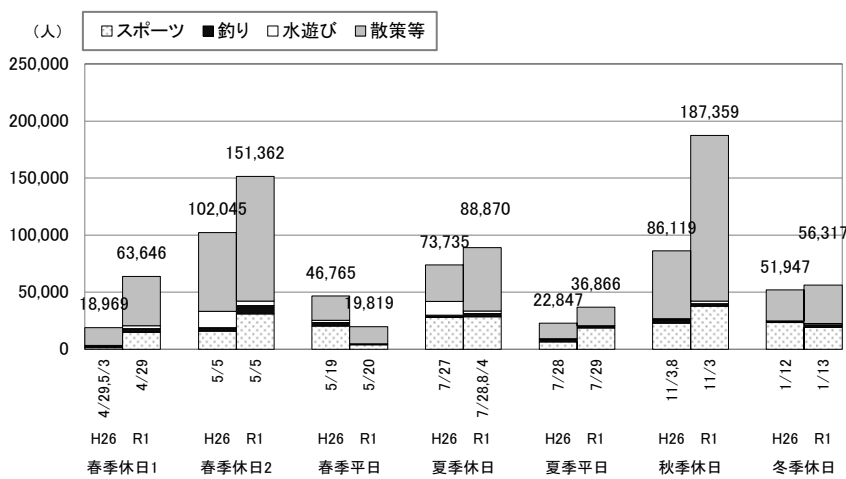


図 Ⅲ.60 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60 淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	4,682	4,935		
	釣り	679	492		
	水遊び	927	289		
	散策等	8,844	12,571		
	合計	15,132	18,288		
利用場所別	水面	285	263		
	水際	1,461	563		
	高水敷	9,512	12,903		
	堤防	3,874	4,559		
	合計	15,132	18,288		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60ー1. 淀川本川・桂川（よどがわほんせん・かつらがわ）

淀川本川・桂川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 167,018 人が利用しており、最も多かった。

次いで春季 5 月 5 日（こどもの日）に 118,951 人の利用があった。

利用形態別に見ると、秋季 11 月 3 日（文化の日）の「散策等」が最も多い。

令和元年度の淀川本川・桂川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 1,508.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 375.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 4.0 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 186.4 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 72%と最も多く、次いで「スポーツ」の 24%、「釣り」の 3%、「水遊び」1%であった。

「散策等」の利用は平成 18 年度から平成 26 年度にかけて減少傾向であったが、令和元年度は平成 18 年度に次いで多く、淀川における「散策等」の利用者の割合が回復していた。一方、「スポーツ」および「釣り」の利用者は年々減少していた。

利用場所別では、「高水敷」の 73%、次いで「堤防」の 23%、「水際」の 3%、「水面」の 1%であった。

利用は平成 18 年度から平成 26 年度にかけて減少傾向であったが、令和元年度は利用者の割合が回復していた。「水際」は令和元年度の利用者数が最も少なかった。「水面」の利用者は年々増加しており、令和元年度には、16.2 万人であった。

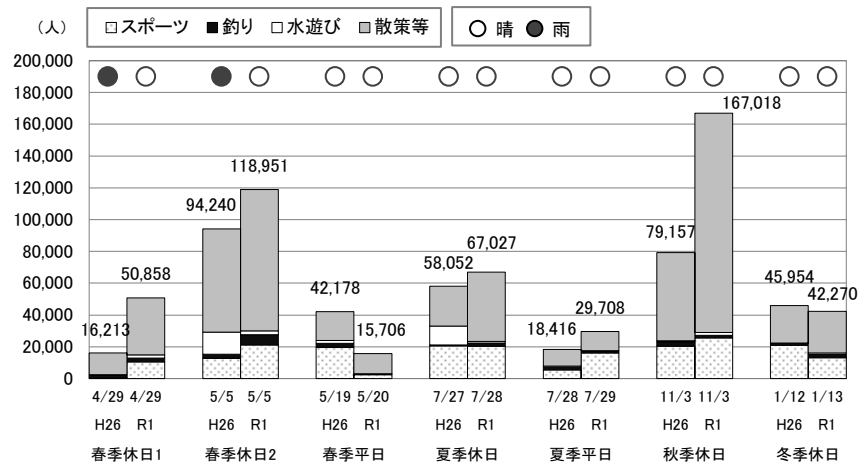


図 Ⅲ.60-1 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-1 淀川本川・桂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	4,000	3,565		
	釣り	563	386		
	水遊び	830	217		
	散策等	7,829	10,917		
	合計	13,222	15,086		
利用場所別	水面	81	162		
	水際	1,312	441		
	高水敷	8,530	10,959		
	堤防	3,298	3,524		
	合計	13,222	15,086		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-2. 猪名川・藻川（いながわ・もがわ）

猪名川・藻川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 20,306 人が利用しており、最も多かった。

利用形態としては、11 月 3 日を除いて、散策等が最も多く、次いでスポーツであった。過年度（前回、前々回）と比較すると、最も利用者数が多い日は令和元年 5 月 5 日（祝）で、次いで令和元年 7 月 28 日（日）であった。例年、ゴールデンウィーク期間である 4 月 29 日と 5 月 5 日、学校の夏休み期間である 7 月の最終日曜日、気候の良い秋季の 11 月 3 日（祝）における利用者数が多い傾向がある。

利用者数が多い傾向を示す区間は、猪名川左岸 6～7km、9～10km（猪名川運動公園）、猪名川右岸 8～9km、猪名川左・右岸 10～11km（左岸：せせらぎ水路）、藻川右岸 1～2km、藻川左岸 2～3km（東園田河川敷）、3～4km 等である。この区間は散策等とスポーツの利用が他の区間に比べて多く、猪名川および藻川における散策道やグラウンドの分布と関連していると考えられる。前回調査と比較すると、今回の年間推計値は前回の 187% となり、利用者数は約 1.9 倍となった。

令和元年度の猪名川・藻川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 194.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 130.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.5 回／人でであった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 90.4 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 56% と最も多く、次いで「スポーツ」の 42%、「水遊び」の 1%、「釣り」1% であった。

利用場所別では、「高水敷」が 63% と最も多く、次いで「堤防」35%、「水際」の 2%、「水面」0% であった。

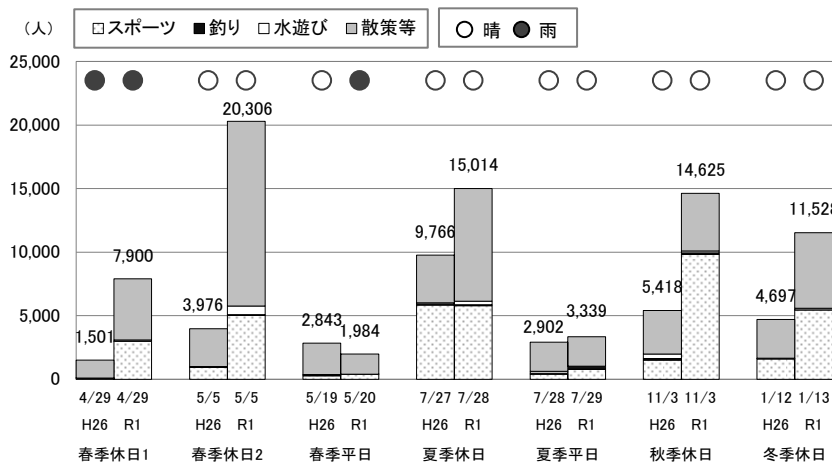


図 Ⅲ.60-2 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-2猪名川・藻川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	286	819		
	釣り	16	17		
	水遊び	32	26		
	散策等	705	1,080		
	合計	1,038	1,942		
利用場所別	水面	6	4		
	水際	42	39		
	高水敷	540	1,226		
	堤防	450	673		
	合計	1,038	1,942		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-3. 木津川（きづがわ）

木津川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 175 人が利用しており、最も多かった。

ブロックごとに見ると、木津川 37.3～38.3km（上野ブロック）では、高水敷で散策、バーベキュー、ボルダリング、キャンプ、水面でカヌー、釣り、水遊びなどの利用がみられた。

名張川 28.7～29.7km（名張ブロック）では、バーベキュー、散策、釣りなど高水敷利用が主で、夏季に水泳がみられた。

夏季の調査日（7 月 29 日、8 月 4 日）はともに平均気温が 29℃（最高気温約 35℃）の猛暑であり、高水敷の利用が主の名張川では利用者が減少したと考えられた。7 月 29 日（月）は前夜の花火大会の後片付けが早朝に実施されており、6 時から 8 時の間は提灯等を片付ける関係者が多く見られた。散歩等による利用者は 7 月 29 日、8 月 4 日ともに同程度の人数であった。

令和元年度の木津川における年間河川空間利用者総数（推計）は、約 11.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 18.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 8.9 万人の増加となった。

利用形態別では、「散歩等」が 69%と最も多く、次いで「釣り」の 15%、「水遊び」の 11%、「スポーツ」の 5%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 38%と最も多く、次いで「堤防」の 36%、「水際」の 20%、「水面」の 6%であった。

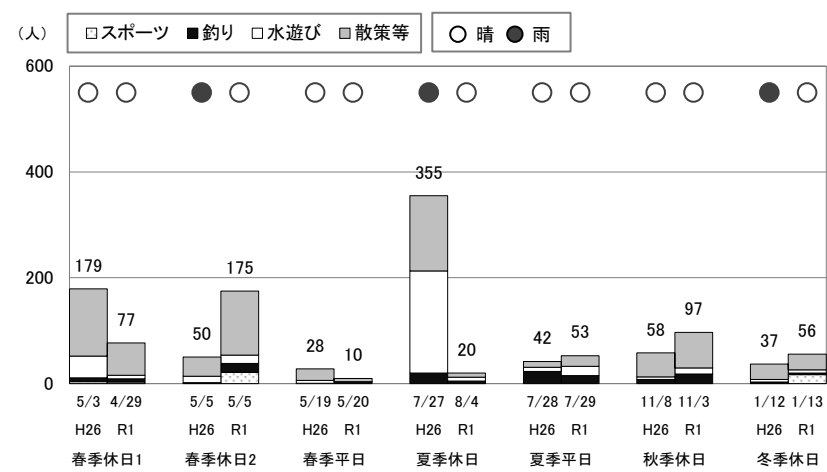


図 Ⅲ.60-3 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-3木津川の年間河川空間利用状況				
区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合
		平成26年度	令和元年度	
利用形態別	スポーツ	0	6	平成26年度
	釣り	3	16	
	水遊び	7	12	
	散歩等	12	77	
	合計	22	111	
利用場所別	水面	3	7	令和元年度
	水際	7	22	
	高水敷	4	42	
	堤防	7	40	
	合計	22	111	
				平成26年度
				令和元年度

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-4. 瀬田川（せたがわ）

瀬田川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 6,249 人が利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、散策等の利用者数が全体的に増加していた。これは前回調査時以降に整備された「瀬田川ぐるり散歩道」が市民に利用されていることを反映した結果であると考えられる。平成 26 年度の 4 月 29 日は終日雨であったが、本年度は調査時間中の天気が良かったことから、天候による利用者の差が大きく出ていると考えられる。季節別では春季から夏季にかけての休日の利用者が多い。これは、前回と同じ傾向であった。

利用形態別にみると、すべての調査回において散策等の利用者が最も多く、前回から顕著な増加が見られた。瀬田川ぐるり散歩道が整備された結果と考えられる。

5 月 5 日には今回、前回ともに朝日レガッタが開催されており、その結果、水面利用のスポーツ利用者及び観戦者が多く確認されており、同程度の利用者数が推計された。

令和元年度の瀬田川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 46.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 34.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.4 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 2.6 万人の減少となった。

利用形態別では「散策等」が 61%と最も多く、次いで「スポーツ」の 20%、「釣り」12%、「水遊び」7%であった。

利用場所別では、「堤防」が 44%と最も多く、次いで「高水敷」の 28%、「水面」17%、「水際」11%であった。

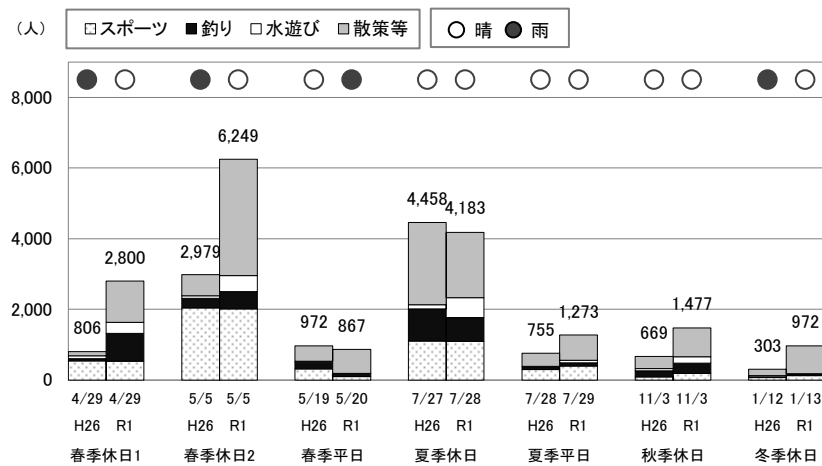


図 Ⅲ.60-4 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-4瀬田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	176	94		
	釣り	71	58		
	水遊び	55	30		
	散策等	193	287		
	合計	495	469		
利用場所別	水面	192	80		
	水際	73	52		
	高水敷	161	134		
	堤防	69	204		
	合計	495	469		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-5. 野洲川（やすがわ）

野洲川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 4,138 人が利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、すべての調査日において推計利用者数が増加しており、スポーツ及び散策等の利用者の増加が影響していると考えられる。

季節別では、春季及び秋季の休日における利用者が多かった。夏季は非常に気温が高かったためか、利用者は春季休日 2 及び秋季休日よりは少なかった。

利用形態別にみると、全季を通してスポーツ利用者が最も多かった。主にスポーツは野洲川運動公園及び立入河川公園（左岸 8.4～10.6km）や野洲川河川公園（右岸 8.3～10.6km）での利用が多かった。釣り人は主に春季から夏季にかけて見られていたが、秋季と冬季にはほとんど確認されなかった。

令和元年度の野洲川における年間河川空間利用者総数(推計)は約 68.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 25.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 32.5 万人の増加となった。調査日の大半が好天であり、河川公園でスポーツを行っていた人数が多かったためと考えられる。

利用形態別では、「スポーツ」が 66%と最も多く、次いで「散策等」31%、「釣り」2%、「水遊び」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 80%と最も多く、次いで「堤防」の 17%、「水面」2%、「水際」1%であった。

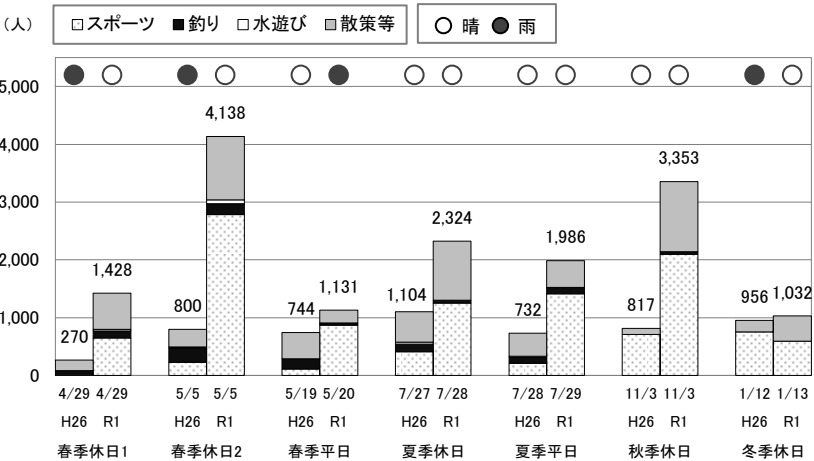


図 Ⅲ.60-5 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-5野洲川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	221	451		
	釣り	27	16		
	水遊び	2	3		
	散策等	105	209		
	合計	355	680		
利用場所別	水面	4	10		
	水際	26	10		
	高水敷	277	543		
	堤防	49	117		
	合計	355	680		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

61. 大和川（やまとがわ）

大和川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 10,305 人が河川利用しており、最も多かった。

5 月 5 日はつつじ祭りが開催されており、堤防上の散策をする利用者が多くみられた他、河川敷運動広場のスポーツ利用や河川敷公園での散策の利用者が多く見られた。一方で、夏季の 7 月 29 日の利用者数が 2,989 人と最も少なかった。この日は平日で気温が高く、日中の利用者が少なかったと考えられる。利用形態別には、散策等（85%）やスポーツ（12%）が多く、これらを合わせると全体の約 9 割以上を占める。

平成 26 年度と比較すると、春季 4 月 29 日（月）、5 月 5 日（日）と秋季 11 月 3 日（日）に利用者数が増加しており、特に春季の増加が大きい。特に利用者数が多くみられた地点は、4～5km、9～10km、18～20 km で、これらの地点は、河川敷公園や河川敷運動広場が整備されており、高水敷の散策やスポーツ利用、堤防上の散策が多く見られた。

利用形態の割合は、平成 26 年度からスポーツ利用がやや減少しているものの大きく変化しておらず、調査日や季節による差も小さい。

令和元年度の大和川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 207.0 万人であり、沿川市町村人口（約 462.7 万人）からみた年間平均利用回数は、約 0.5 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 57.1 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 85%と最も多く、次いで「スポーツ」が 12%、「釣り」が 2%、「水遊び」が 1%であった。

利用場所別では、「堤防」が 73%と最も多く、次いで「高水敷」が 24%、「水際」が 3%、「水面」が 0%であった。

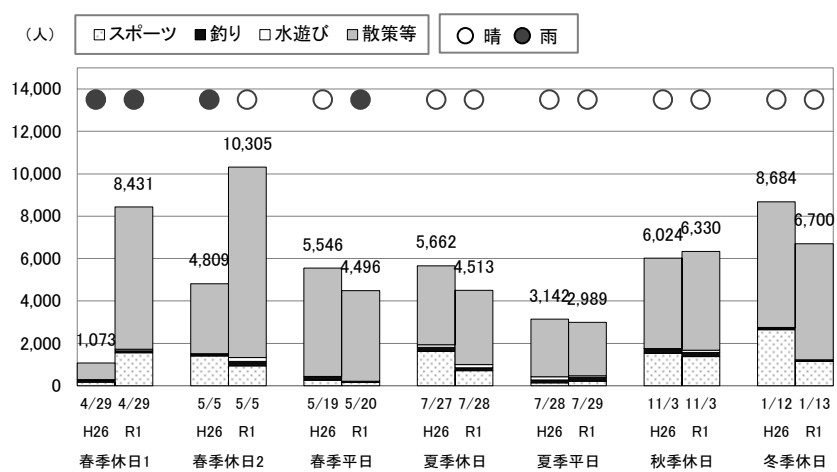


図 Ⅲ.61 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.61 大和川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	306	254		
	釣り	42	36		
	水遊び	14	24		
	散策等	1,136	1,756		
	合計	1,499	2,070		
利用場所別	水面	2	9		
	水際	55	52		
	高水敷	580	506		
	堤防	863	1,504		
	合計	1,499	2,070		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

62. 円山川（まるやまがわ）

円山川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 1,937 人が利用しており、最も多かった。

前回調査までは、円山川の右岸 18.4 kmにある総合運動公園が定点観測調査地点となっていた。このため、河川空間利用実態調査の調査日である 4 月 29 日は、総合運動公園での小学生のサッカー大会の開催と重なっており、スポーツでの利用が多く記録されていた。今回の調査では、総合運動公園が調査地点から除かれたため、4 月 29 日の突出した利用は見られなくなった。

前回の調査では、春季（4 月、5 月）から夏季（7 月）にかけて利用者が多く、夏季以降は利用者が減少する傾向がみられたが、今回調査では、秋季（11 月）および冬季（1 月）の調査においては利用者が減る傾向がみられなかった。

令和元年度の円山川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 30.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 8.1 万人）からみた年間平均利用回数は、約 3.7 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 1.0 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 58%と最も多く、次いで「水遊び」の 22%、「釣り」の 19%であった。

利用場所別では、「堤防」が 48%と最も多く、次いで「水際」の 24%、「水面」の 17%、「高水敷」11%であった。近年、ジョギングや散歩等による利用が増える傾向にあるものと考えられた。

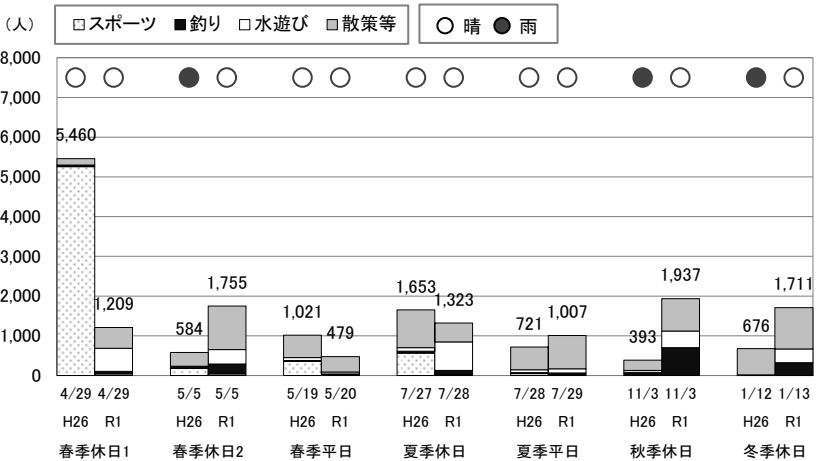


図 Ⅲ.62 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.62 円山川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	90	3		
	釣り	13	58		
	水遊び	15	65		
	散策等	173	176		
	合計	292	302		
利用場所別	水面	30	51		
	水際	23	73		
	高水敷	79	34		
	堤防	160	145		
	合計	292	302		

※表示桁数の関係で文章中の計算値が一致しない場合があります。

63. 加古川（かこがわ）

加古川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 11,637 人が利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、11 月 3 日では増加し、成人の日では同様であった。他の調査日についてはいずれも減少した。11 月 3 日の利用者数が多いのは、右岸 13.0～15.0km においてレガッタ大会が開催されていたためである。加古川における利用形態は、下流域（2～15km）では高水敷でのスポーツによる利用が最も多く、上流域（16km～）では堤防での散策等による利用が最も多い。区間毎の利用者数についてみても、各調査日とも利用者数は、2.0～16.0km に集中している。これはこの区間の河川敷の多くが公園整備されており、特に左岸 6.0～7.0km（加古川河川敷緑地(河原地区)）、右岸 10.0～11.0km（加古川河川敷緑地(両荘地区)）の施設の利用区域に多く、場所別、形態別にみても、高水敷でのスポーツが多い結果となっている。

施設の利用が多い下流域に比べ、15.0km よりも上流域は、自然的利用区域が大部分を占め、散策等に利用されている。これらの分布は、河川空間においてグラウンドや公園などの施設の利用区域での利用が活発なことを示している。

令和元年度の加古川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 91.4 万人であり、沿川市区町人口（約 52.4 万人）からみた年平均利用回数は約 1.7 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 88.2 万人の減少となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 50%と最も多く、次いで「散策等」38%、「水遊び」11%、「釣り」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」の 73%が最も多く、次いで「堤防」15%、「水面」9%、「水際」3%であった。

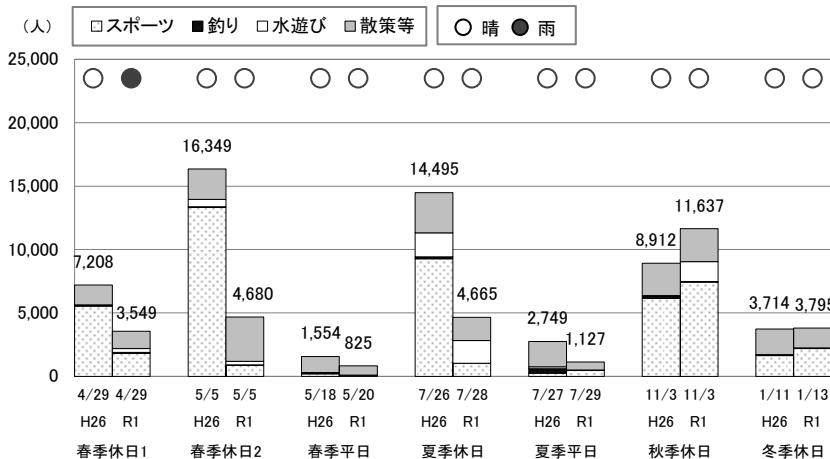


図 Ⅲ.63 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.63 加古川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,053	454		
	釣り	42	6		
	水遊び	77	106		
	散策等	624	347		
	合計	1,796	914		
利用場所別	水面	62	82		
	水際	57	30		
	高水敷	1,465	666		
	堤防	211	136		
	合計	1,796	914		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

64. 揖保川（いぼがわ）

揖保川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 1,530 人が利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、昭和の日、文化の日では増加し、それ以外では減少した。こどもの日の利用者数はほぼ同様であった。

令和元年度の調査では、前回調査に比べて、夏季及び冬季の利用者の減少が著しく、また全ての利用形態において利用者が減少しており、特に釣り、散策等の減少が著しかった。

揖保川における利用形態は、下流域が中心で、高水敷でのスポーツや散策等による利用が多い。また、下流域から上流域にかけての広範囲で釣りによる利用が比較的多くみられ、アユ友釣りの発祥の地と言われる揖保川にふさわしい結果となっている。

各調査日とも利用者数は、左岸 10.0～13.0km、右岸 8.0～13.0km および 17.0～18.0km に集中し、これらの区間は、いずれも下流部の高水敷においてスポーツや散策等に利用され、上流域では散策等に利用されている。

揖保川の年間河川空間利用者総数（推計）は約 18.7 万人であり、沿川市区町人口（約 68.6 万人）からみた年平均利用回数は約 0.3 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 44.8 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 54%と最も多く、次いで「スポーツ」37%、「釣り」6%、「水遊び」3%であった。平成 26 年度と比べ、全ての利用形態で利用者数が減少した。

利用場所別では「高水敷」の 78%が最も多く、次いで「堤防」の 13%、「水面」の 5%、「水際」4%であった。

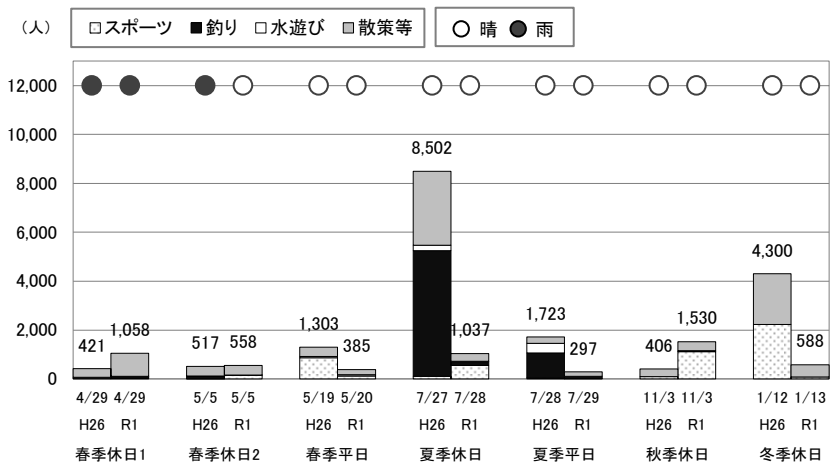


図 Ⅲ.64 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.64 揖保川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	192	69		
	釣り	158	12		
	水遊び	32	5		
	散策等	252	100		
	合計	635	187		
利用場所別	水面	156	9		
	水際	35	8		
	高水敷	399	145		
	堤防	46	24		
	合計	635	187		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

65. 紀の川（きのかわ）

紀の川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 14,148 人が利用しており、最も多かった。

利用形態はスポーツと散策等がほとんどを占めていた。一方、7 月 29 日の 1,753 人が今回調査日の中で利用者数が最も少なかった。

秋季休日の 11 月 3 日は、令和元年度の利用者数が前回より大幅に少なかった。この日は粉河町民運動場が次週の国体イベントの準備で利用ができなかったことや、せせらぎ公園や粉河町民運動場等で、野球やサッカーの練習による利用が少なかったため、スポーツ利用者が減少したと考えられる。春季休日と夏季休日で水遊びの利用者が多かったことは、調査年度が異なっても共通する傾向であった。

令和元年度の紀の川における年間推計利用者数（推計）は約 168.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 59.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.8 回／人であった。

平成 26 年度と同様に、利用形態はスポーツと散策等が中心であった。場所別では、高水敷が主に利用されていた。スポーツと散策の両方で、高水敷がよく使われていることを示す結果であった。

平成 26 年度と比較して、年間推計利用者数（推計）は、約 41.9 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 52%と最も多く、次いで「スポーツ」の 40%、「釣り」と「水遊び」が各 4%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 82%と最も多く、次いで「堤防」の 10%、「水際」の 7%、「水面」1%であった。

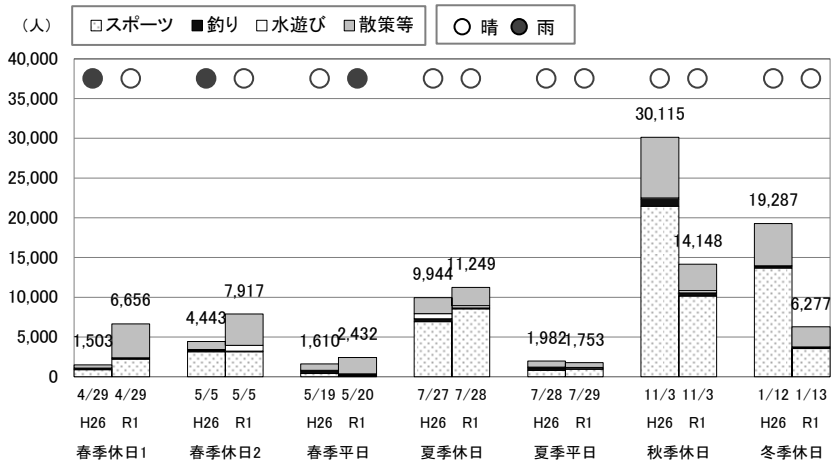


図 Ⅲ.65 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.65 紀の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1,137	676		
	釣り	105	62		
	水遊び	34	73		
	散策等	828	872		
	合計	2,103	1,684		
利用場所別	水面	65	24		
	水際	73	111		
	高水敷	1,464	1,388		
	堤防	500	161		
	合計	2,103	1,684		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

66. 新宮川（しんぐうがわ）

新宮川における各調査日の利用者数をみると、春季 4 月 29 日（休日）に 331 人が利用しており、最も多かった。

年間を通じて堤防での「散策等」の利用者が最も多く、休日には、熊野川右岸 2.0～2.5km にある熊野速玉大社臨時駐車場（堤防、高水敷）を利用する参拝客が多くみられた。また 5 月 20 日（平日）は雨天であったことも影響し利用者が少なかった。

令和元年度の新宮川における年間河川空間利用者総数（推計値）は約 3.7 万人であり、沿川市区町村（約 4 万人）からみた年間平均利用回数は、約 0.9 回／人であった。

新宮川では、平成 26 年度は春季調査（2 回）が未実施のため、平成 21 年度との比較を行った。その結果、年間河川空間利用者総数（推計値）は約 3.4 万人の減少となった。

これは、平成 23 年に発生した台風第 12 号による紀伊半島豪雨災害及びその後、現在まで継続的に実施されている河道掘削等の事業により、河川利用者が利用できる河川敷が減少した為と考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 85%と最も多く、次いで「水遊び」14%、「釣り」1%であった。「水遊び」の割合が増加し「釣り」の割合が減少した。

利用場所別では、「堤防」が 54%と最も多く、次いで「高水敷」31%、「水面」12%、「水際」3%であった。「水面」、「高水敷」の割合が増加し、「堤防」、「水際」の割合が減少した。「水遊び」や「水面」の増加は、熊野古道の舟下り利用者が増加したためと考えられる。

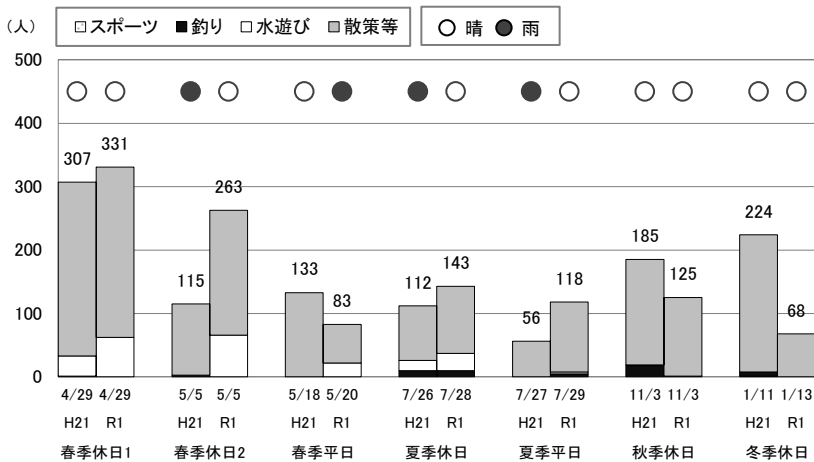


図 Ⅲ.66 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.66 新宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成21年度	令和元年度	平成21年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	0	0	スポーツ 0%	スポーツ 0%
	釣り	4	0	釣り 5%	釣り 1%
	水遊び	1	5	水遊び 1%	水遊び 14%
	散策等	66	32	散策等 94%	散策等 85%
	合計	71	37		
利用場所別	水面	0	5	水面 1%	水面 12%
	水際	4	1	水際 6%	水際 3%
	高水敷	17	12	高水敷 24%	高水敷 31%
	堤防	49	20	堤防 69%	堤防 54%
	合計	71	37		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

67. 九頭竜川（くずりゅうがわ）

令和元年度の夏季調査は、台風 12 号の接近により翌週の日曜日とその翌日に調査を延期して実施した。

九頭竜川における各調査日の利用者数をみると、夏季 8 月 5 日（休日）に 6,146 人が利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、平成 26 年度、平成 30 年度ともに散策等による利用者数が多く、今回は前回よりも散策等による利用者数が全体的に増加した。また、秋季調査 11 月 3 日（文化の日）及び冬季調査 1 月 14 日は、平成 26 年度と比べ、スポーツによる利用者が増加した。

九頭竜川は、高水敷の農耕地としての利用の割合が高いのが特徴的である。農耕地が多い場所は、九頭竜川では 3.0～15.0km、日野川では 6.0～11.0km である。

令和元年度の九頭竜川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 39.8 万人であり、沿川市区町人口（約 37.5 万）からみた年平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計値）は約 8.3 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 79%と最も多く、次いで「スポーツ」の 10%、「釣り」の 8%、「水遊び」3%であった。「釣り」の割合が減少した。

利用場所別では、「高水敷」が 48%と最も多く、次いで「堤防」の 40%、「水面」の 7%、「水際」5%であった。「堤防」

と「高水敷」の割合が増加した。

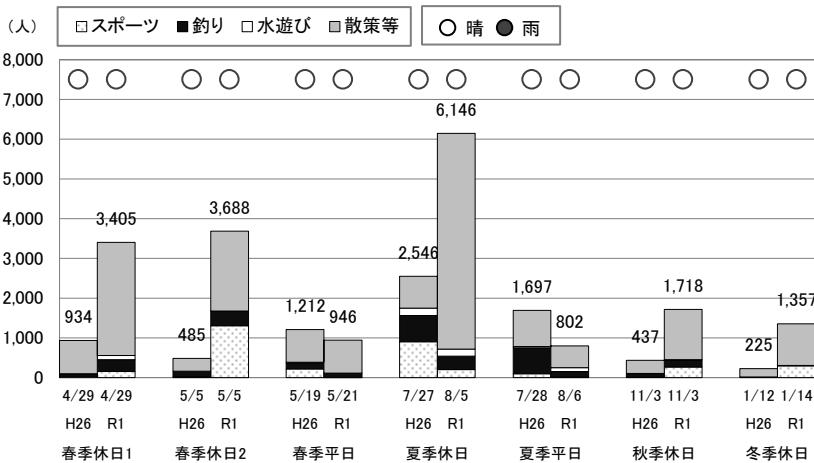


図 Ⅲ.67 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.67 九頭竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	40	37		
	釣り	74	33		
	水遊び	10	13		
	散策等	191	315		
	合計	315	398		
利用場所別	水面	46	27		
	水際	38	19		
	高水敷	124	192		
	堤防	108	161		
	合計	315	398		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

68. 北川（きたがわ）（北川の調査は平成 30 年度に実施）

令和元年度の夏季調査は、台風 12 号の接近により翌週の日曜日とその翌日に調査を延期して実施した。

北川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 152 人が利用しており、最も多かった。

次いで利用者数が多かったのが、春季の 4 月 29 日の 151 人で、散策等が 110 人、釣りが 33 人、水遊びが 8 人となっている。季節毎の河川利用者数については、平成 30 年度では春季と夏季に利用者が多く、平成 26 年度と類似した結果となっている。また秋季と冬季の利用者数は平成 26 年度より多くなっており、冬季は、過年度の結果すべてと比較して 110 人と最も多かった。利用形態別にみると、平成 30 年度においては季節によって利用形態が異なり、ほとんどで散策等が大半を占めるが、春季の 5 月 5 日では、釣りが最も多く、夏季の 8 月 5 日（休日）では、水遊びが最も多かった。過年度の調査結果では、大半が散策等であった。

平成 30 年度の北川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 2.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 9.3 万人）からみた一人あたりの年間利用回数は約 0.3 回であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は 4.0 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 72%と最も多く、次いで「釣り」の 20%、「水遊び」8%であった。

利用場所別では、「堤防」が 68%と最も多く、次いで「水面」の 19%、「水際」の 10%、「高水敷」3%であった。

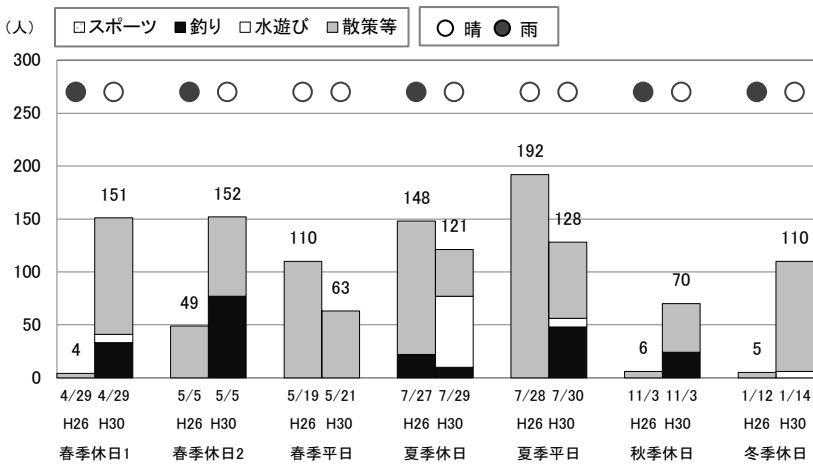


図 Ⅲ.68 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.68 北川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(百人)		利用状況の割合	
		平成26年度	平成30年度	平成26年度	平成30年度
利用形態別	スポーツ	0	0	スポーツ 0%	スポーツ 0%
	釣り	4	59	釣り 2%	釣り 20%
	水遊び	0	23	水遊び 0%	水遊び 8%
	散策等	246	208	散策等 98%	散策等 72%
	合計	250	290		
利用場所別	水面	4	54	水面 2%	水面 19%
	水際	0	29	水際 0%	水際 10%
	高水敷	0	9	高水敷 0%	高水敷 3%
	堤防	246	198	堤防 98%	堤防 68%
	合計	250	290		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－７．中国地方の河川空間利用実態

（１）中国地方の河川空間利用実態の概要

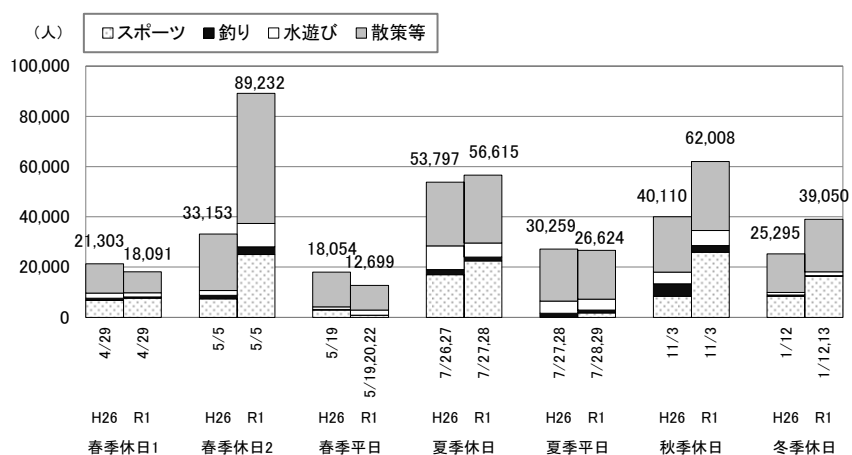
中国地方の水系では、各調査の河川利用者数をみると、春季休日の５月５日の89,232人が最も多く、次いで秋季休日の11月3日が62,008人と多い。

平成26年度と比較すると、主に春季休日1の4月29日と春季平日の利用者数が減少している。理由としては、天候が主な要因と考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約1,549.4万人であり、沿川市区町村人口（約587.5万人）からみた年間平均利用回数は約2.6回／人である。平成26年度と比較して、約502.5万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が56%（全国平均約61%）と最も高く、次いで「スポーツ」の29%（同30%）、「水遊び」12%（同4%）、「釣り」3%（同5%）となっている。また利用場所別では、「堤防」が44%（全国平均約30%）と最も高く、次いで「高水敷」の41%（同61%）、「水面」10%（同3%）、「水際」5%（同5%）と続いている。

利用状況の割合を平成26年度と比較すると、利用形態では「スポーツ」が増加し、「散策等」が減少した。利用場所では「高水敷」で増加し、「堤防」で減少した。



図Ⅲ 各調査日の利用者数

表Ⅲ 中国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	2,091	4,439		
	釣り	392	443		
	水遊び	852	1,851		
	散策等	7,134	8,762		
	合計	10,469	15,494		
利用場所別	水面	551	1,626		
	水際	693	724		
	高水敷	3,977	6,376		
	堤防	5,248	6,769		
	合計	10,469	15,494		

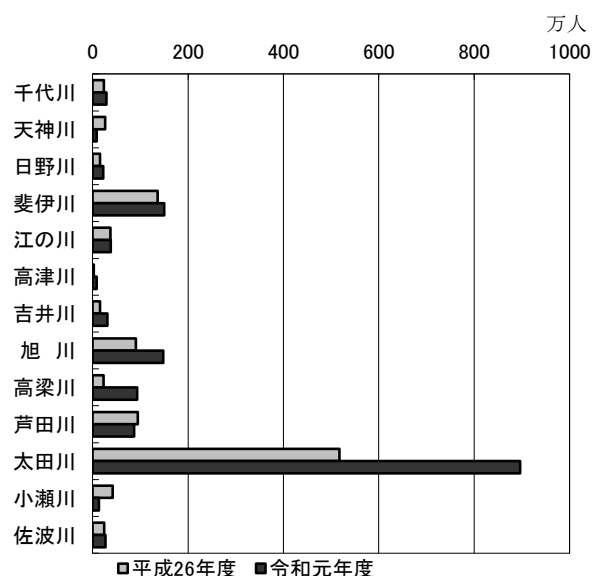
※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）中国地方における河川空間利用実態の状況

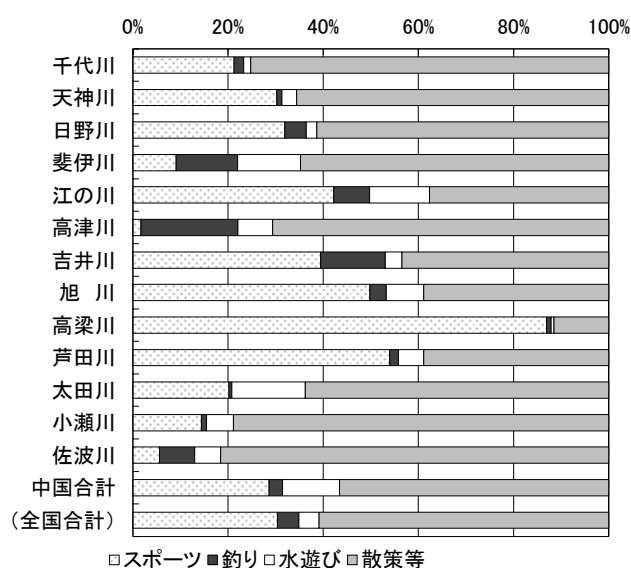
中国地方における各水系の年間利用者数をみると、平成 26 年度調査と比較して、13 水系のうち 10 水系（千代川、日野川、斐伊川、江の川、高津川、吉井川、旭川、高梁川、太田川、佐波川、）が増加し、3 水系（天神川、芦田川、小瀬川、）が減少している。

中国地方における利用形態別の特徴は、「散策等」の利用が多いことである。特に、千代川、小瀬川や佐波川では「散策等」の利用割合が高く、全体の約 8 割近くを占めている。鮎釣りや有名な高津川、吉井川は「釣り」の利用割合が、他の河川に比べて高い。また、高梁川では「スポーツ」の利用割合が多く、全体の 8 割を超えている。

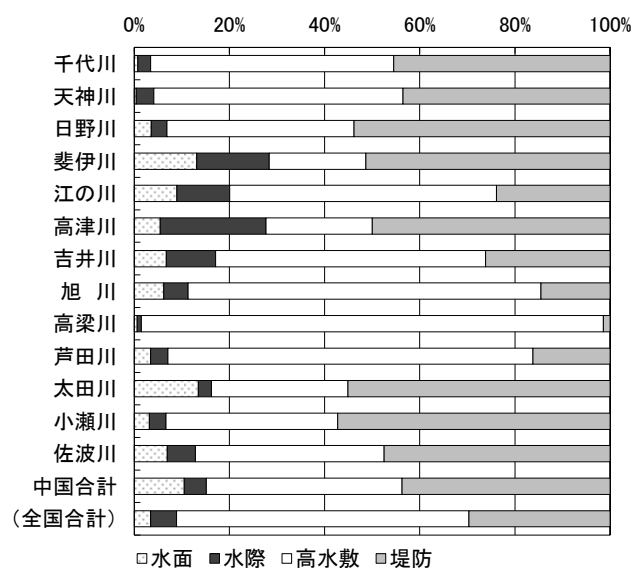
中国地方における利用場所別の特徴は、「高水敷」と「堤防」の利用が多いことである。



図Ⅲ－1.年間推計値の対比(平成26・令和元年度)



図Ⅲ－2.利用形態別グラフ(令和元年度)



図Ⅲ－3.利用場所別グラフ(令和元年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態

69. 千代川（せんだいがわ）

千代川における各調査日の利用者数をみると、冬季1月13日（休日）に1,887人が河川利用しており、最も多かった。

平成26年度と比較して、秋季休日の11月3日・冬季休日の1月13日に利用者が増加している。秋季は「散策等」「スポーツ」の利用が特に増加しており、その要因としては平成26年度の調査当日は雨天であり、令和元年度は晴天であったこと、令和元年度は倉田スポーツ広場での野球大会等、河川敷公園でスポーツイベントが開催されていたことが挙げられる。冬季休日の1月13日では前回に比べ「散策等」の利用が増加した。これは、平成26年度の調査日は晴天扱いになっているが、実際の天気は「曇り時々雪一時雨、あられを伴う」であり、最高気温6.6℃、平均風速6.2m/sとやや荒天であったが、今回は最高気温11.0℃、平均風速3.2m/sと1月にしては温暖な気候だったことに起因していると考えられる。

令和元年度の千代川における年間河川空間利用者総数（推計）は約29.0万人であり、沿川市区町村人口（約18.6万人）からみた年間平均利用回数は約1.6回/人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約5.8万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が75%と最も多く、次いで「スポーツ」21%、「釣り」と「水遊び」の各2%であった。

利用場所別では、「高水敷」が51%と最も多く、次いで「堤防」の45%、「水際」の3%であった。

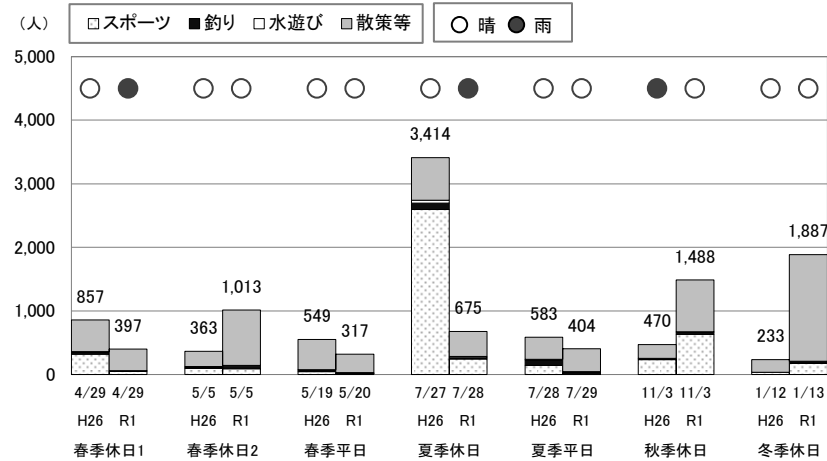


図 Ⅲ.69 各調査日の利用者数

区分		年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	101	62		
	釣り	11	6		
	水遊び	2	4		
	散策等	117	218		
	合計	232	290		
利用場所別	水面	6	2		
	水際	8	8		
	高水敷	179	148		
	堤防	39	132		
	合計	232	290		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

70. 天神川（てんじんがわ）

天神川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 797 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、年間を通じ散策等が大半を占めており、次いでスポーツの順となっている。

主な活動内容としては、高水敷や堤防を利用したウォーキングやジョギング、グラウンドゴルフ等があげられる。また、各調査日を通じて利用者数が多いのは、天神川の右岸 5.0～6.0km 付近、左岸 7.0～8.0km 付近、左岸 13.0～14.0km 付近、ならびに小鴨川の右岸 1～2km 付近の運動公園、親水公園等が整備された区間であった。

令和元年度の天神川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 8.1 万人であり、沿川市区町人口（約 8.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.0 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 18.1 万人の減少となった。これは、調査日の利用者数が減少したこと、一年を通して雨の日数が多かったこと、ならびに最高気温が 30℃を超える真夏日が多く、夏季の利用が少なかったことが全体的な利用者減につながった要因と考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 66%と最も多く、次いで「スポーツ」の 30%、「水遊び」3%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 52%と最も多く、次いで「堤防」の 44%、「水際」4%、「水面」0%であった。

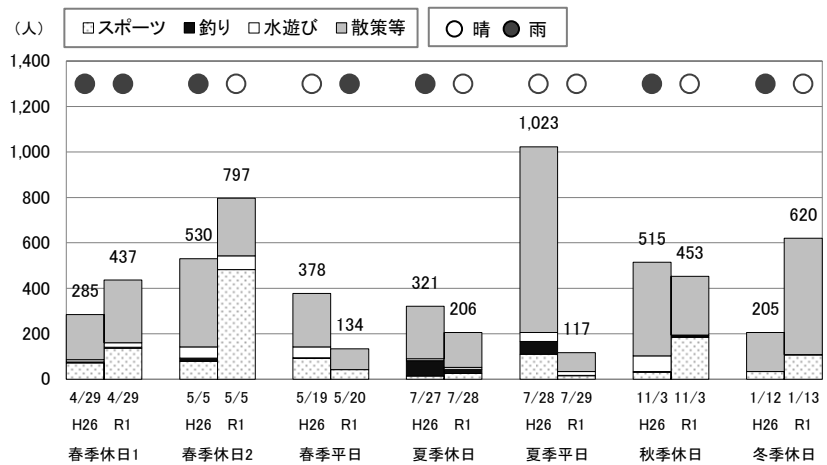


図 Ⅲ.70 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.70 天神川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	29	24		
	釣り	6	1		
	水遊び	22	2		
	散策等	205	53		
	合計	262	81		
利用場所別	水面	4	0		
	水際	24	3		
	高水敷	123	42		
	堤防	111	35		
	合計	262	81		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

71. 日野川（ひのがわ）

日野川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 1,126 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると秋季休日の 11 月 3 日の 1,021 人の内、スポーツによる利用は 692 人であった。その大半が日野川運動公園と日吉津水辺の楽校での利用者であった。

日野川運動公園でグラウンドが利用可能となった夏季と秋季の休日はスポーツ利用が多く、下流部に数箇所あるグラウンド施設には野球、サッカー、ラグビー、グラウンドゴルフなどを楽しむ利用者とその応援者が多く見られた。春季休日に最多となった利用形態は、堤防の散策等であった。

日野川における河川利用実態は、下流部、中上流部でおもな利用形態が異なっていることが特徴である。日野川下流部は、グラウンドなどの施設が整備されていることから、スポーツ利用がもっとも多かった。日野川中・上流部はアユの豊富な河川として全国的にも知られており、釣りシーズンには県内だけでなく県外からの釣り客も訪れるため、釣りでの利用者が記録された。法勝寺川では散策の利用がもっとも多かった。

令和元年度の日野川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 22.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 17.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.3 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 6.9 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 61%と最も多く、次いで「スポーツ」の 32%、「釣り」の 5%、「水遊び」の 2%であった。

利用場所別では、「堤防」が 54%と最も多く、次いで「高水敷」の 39%、「水面」の 4%、「水際」の 3%であった。

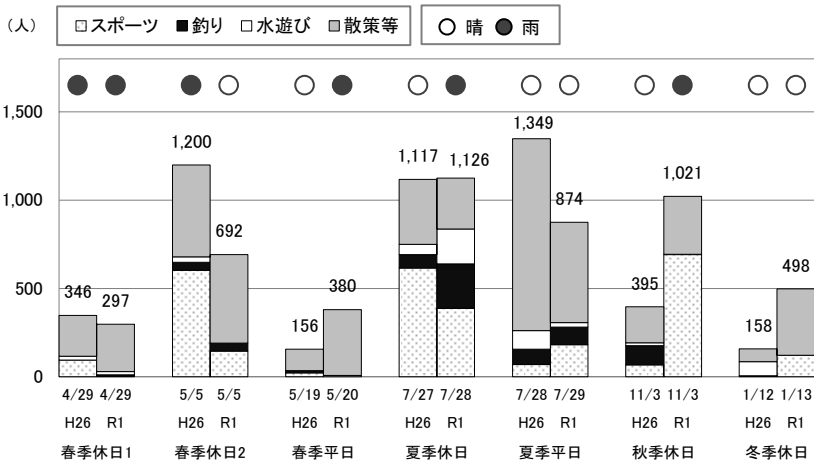


図 Ⅲ.71 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.71 日野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	26	71		
	釣り	13	10		
	水遊び	17	5		
	散策等	97	136		
	合計	153	222		
利用場所別	水面	17	8		
	水際	13	7		
	高水敷	55	87		
	堤防	68	119		
	合計	153	222		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

72. 斐伊川（ひいかわ）

斐伊川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 5,535 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、各調査日ともに散策等による利用が高い割合を占めていた。その状況は平成 26 年度と同様であり、利用形態割合に極端な変化は見られない。特に宍道湖東端（宍道湖の右岸および左岸の 0.0～1.0km 区間）では周辺に旅館や公園、県立美術館等が整備されており、また護岸整備や景観等の利用環境も優れていることから多くの利用者が散策に訪れている。

令和元年度の斐伊川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 149.9 万人であり、沿川市区町村人口（62.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.4 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 13.8 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 65%と最も多く、次いで「釣り」と「水遊び」が各 13%、「スポーツ」の 9%であった。「釣り」、「水遊び」、「スポーツ」が増加した一方、「散策等」は減少した。

利用場所別では、「堤防」が 51%と最も多く、次いで「高水敷」の 21%、「水際」の 15%、「水面」の 13%であった。

利用場所別で見ると、「水面」、「水際」、「高水敷」が増加した一方、「堤防」は減少した。

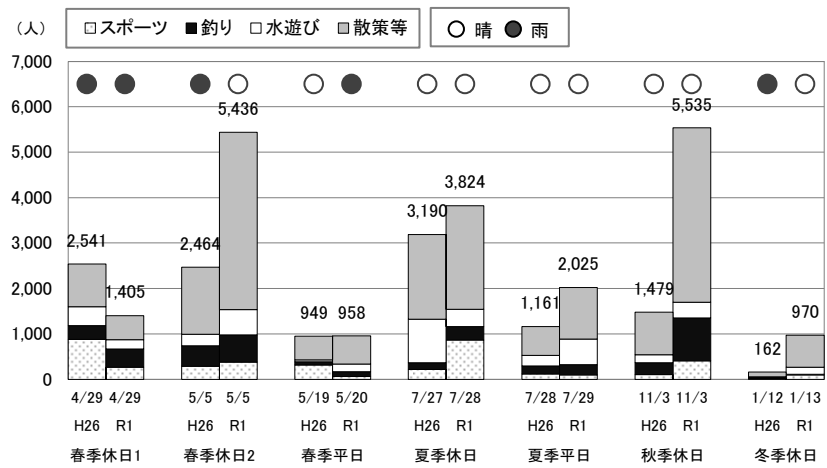


図 Ⅲ.72 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.72 斐伊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	68	137		
	釣り	46	193		
	水遊び	57	198		
	散策等	1,190	971		
	合計	1,361	1,499		
利用場所別	水面	31	197		
	水際	72	229		
	高水敷	204	304		
	堤防	1,054	769		
	合計	1,361	1,499		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

73. 江の川（ごうのかわ）

江の川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 2,244 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季休日 1 の 4 月 29 日、春季平日の 5 月 20 日の利用者が大幅に減少したのは、平成 26 年度は両日共に曇で気温も 20℃前後であったが、令和元年度の春季休日 1 の 4 月 29 日は雨天で最高気温 13 度、また春季平日の 5 月 20 日は雨天であったが最高気温は 25℃と外出するには不向きであったことが要因と考えられる。春季休日 2 の 5 月 5 日の利用者に関しては、特に「水遊び」の利用が増加した。これは当日、「カヌーの里おうち」や 62.0～63.0km 付近においてカヌー（水上スポーツ）の利用者が多かったためと考えられる。

各調査日において、「散策等」や「スポーツ」の利用者数が多く、利用者数の多い地点は、馬洗川左岸 2.0km（十日市親水公園）、河口左右岸 0.0～2.0km が多かった。その他の地点で見ると、江の川は無堤防区間が多いため利用者数に偏りがあると考えられる。

令和元年度の江の川における年間空間利用者総数（推計）は約 38.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 12.2 万人）からみた年間平均利用者数は約 3.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間空間利用者総数（推計）は約 0.9 万人の増加となった。

利用形態別では、「ス

ポーツ」が 42%と最も多く、次いで「散策等」の 38%、「水遊び」13%、「釣り」7%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 56%と最も多く、次いで「堤防」の 24%、「水際」の 11%、「水面」9%であった。

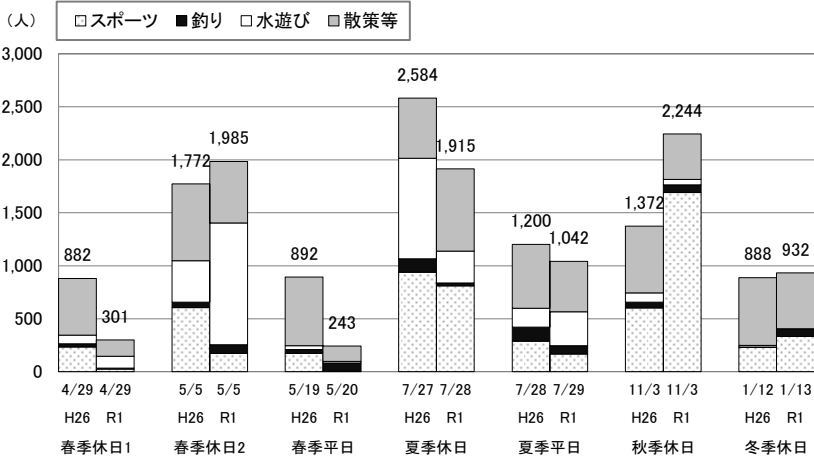


図 Ⅲ.73 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.73 江の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	117	161		
	釣り	16	28		
	水遊び	41	48		
	散策等	197	143		
	合計	371	380		
利用場所別	水面	30	34		
	水際	27	42		
	高水敷	206	213		
	堤防	108	91		
	合計	371	380		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

74. 高津川（たかつがわ）

高津川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 410 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、秋季休日の 11 月 3 日に利用者が増加しており、特に「散策等」の利用が増加した。これは当日、近隣の高津小学校において地区民体育大会が開催され、明らかな運動会参加者については調査対象から外したものの少なからずの影響はあると考えられる。なお、体育大会は毎年 11 月の「第 1 日曜日」に開催され、平成 26 年度の調査日（文化の日）は月曜日であったため、体育大会は実施されていない。

各調査日において、「散策等」の利用者数が多い地点は左岸 1.7～2.4km であり、これらの地点は主に河川公園として利用されている。

令和元年度の高津川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 8.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 4.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.8 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 6.0 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 71%と最も多く、次いで「釣り」の 20%、「水遊び」7%、「スポーツ」2%であった。

利用場所別では、「堤防」が 50%と最も多く、次いで「水際」及び「高水敷」の 22%、「水面」6%であった。

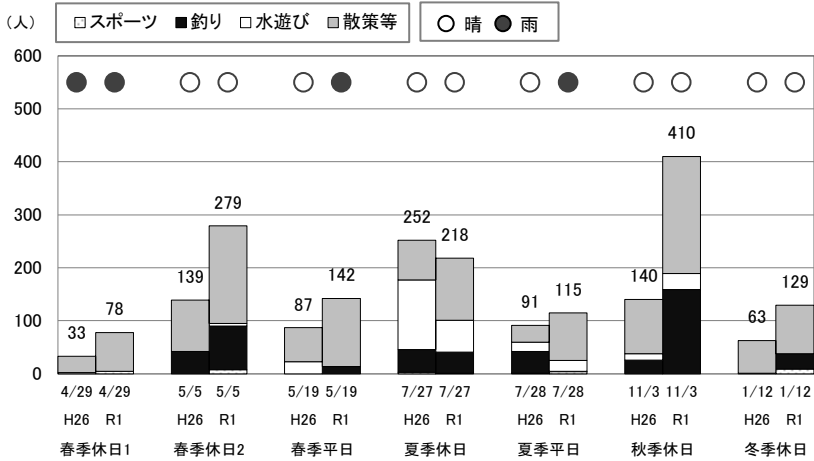


図 Ⅲ.74 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.74 高津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	0	1		
	釣り	4	17		
	水遊び	5	6		
	散策等	16	60		
	合計	25	85		
利用場所別	水面	3	5		
	水際	6	19		
	高水敷	6	19		
	堤防	10	42		
	合計	25	85		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

75. 吉井川（よしいがわ）

吉井川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 4,500 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、年間を通して休日は「スポーツ」および「散策等」、平日は「散策等」および「釣り」の割合が多い。

令和元年度における吉井川の年間河川空間利用者総数（推計）は約 30.4 万人であり、沿川市町村人口（約 85.1 万人）からみた年間平均利用回数は 0.4 回／人であった。なお、令和元年度のイベント参加者は約 8.5 万人であり、それを加えた年間河川空間利用者総数（推計）は約 38.9 万人となる。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 14.9 万人の増加となった。春の連休が前回と比較して、大型連休で天気が良かったこと、秋の調査日は、前回、今回とも晴れであったが、前回はその前日にまとまった降雨があったことなどが原因と考えられる。

利用形態別では、「散策等」の 43%と最も多く、次いで「スポーツ」の 39%、「釣り」14%、「水遊び」4%であった。

利用場所別では、「高水敷」の 57%と最も多く、次いで「堤防」の 26%、「水際」10%、「水面」7%であった。

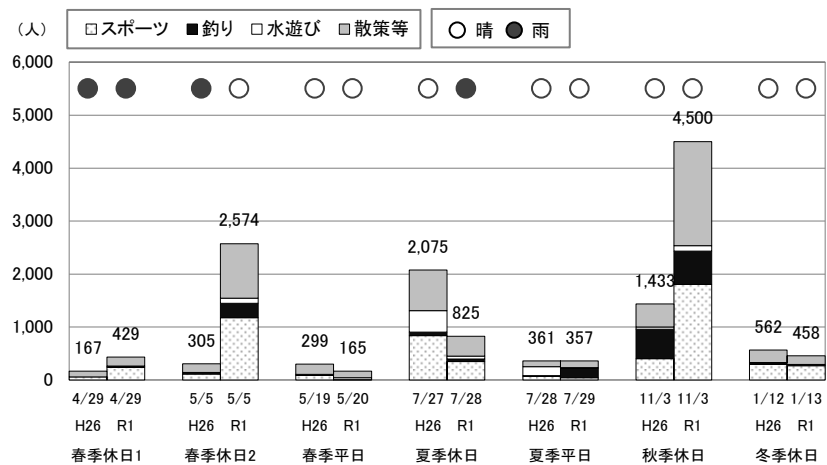


図 Ⅲ.75 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.75 吉井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	52	120		
	釣り	24	41		
	水遊び	18	11		
	散策等	61	132		
	合計	155	304		
利用場所別	水面	6	21		
	水際	36	31		
	高水敷	95	172		
	堤防	18	80		
	合計	155	304		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

76. 旭川（あさひがわ）

旭川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 31,032 人が河川利用しており、最も多かった。

令和元年度における旭川の年間河川空間利用者総数（推計）は約 148.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 72.1 万人）からみた年間平均利用回数は 2.1 回／人であった。なお、令和元年度のイベント参加者は約 21.4 万人であり、それを加えた年間河川空間利用者総数（推計）は約 170 万人となる。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 57.4 万人の増加となった。利用形態別では、「スポーツ」が 50%と最も多く、次いで「散策等」の 39%、「水遊び」の 8%、「釣り」の 3%であった。「スポーツ」の割合が増え、「散策等」、「釣り」、「水遊び」が減少した。利用場所では「高水敷」と「堤防」の割合が増え、「水際」が減少した。

利用場所別では、「高水敷」が 74%と最も多く、次いで「堤防」の 15%、「水面」6%、「水際」5%であった。

旭川は、後楽園周辺が公園整備されており、堤防や高水敷における日常的な散策等のほか、春季のお花見・夏季の花火大会等が開催され、年間を通して多くの利用者で賑わっている。また、上流部の河原はキャンプやバーベキュー・水遊び等で利用され、家族や仲間と自然の中で楽しめる場となっている。旭川の派川である百間川では、グラウンド等が多く整備され、日常的な利用の他、毎

年「百間川ふれあいフェスティバル」等の大きなイベントも開催され、年間を通して一定の利用者がいる。

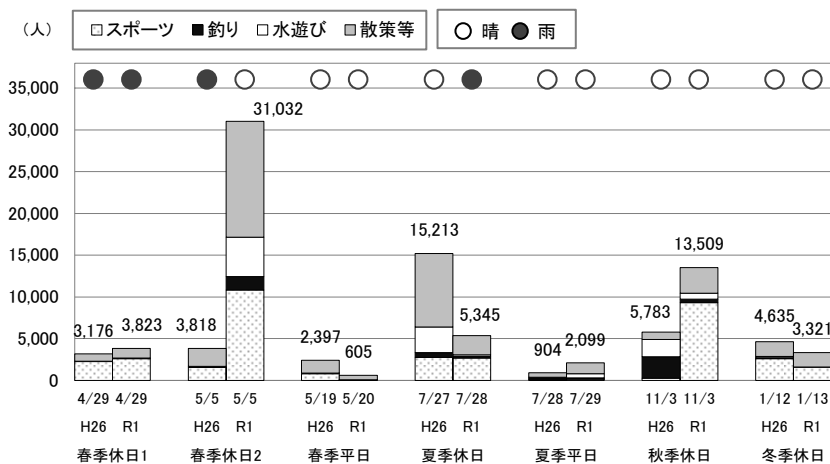


図 Ⅲ.76 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.76 旭川の年間河川空間利用状況			利用状況の割合			
区分	項目	年間推計(千人)		平成26年度		令和元年度
		平成26年度	令和元年度	平成26年度		令和元年度
利用形態別	スポーツ	286	738			
	釣り	98	51			
	水遊び	112	117			
	散策等	410	575			
	合計	906	1,480			
利用場所別	水面	38	92			
	水際	172	76			
	高水敷	599	1,098			
	堤防	96	215			
	合計	906	1,480			

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

77. 高梁川（たかはしがわ）

高梁川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 9,881 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、休日は「スポーツ」の利用者が多く、平日は「散策等」の利用者が多い。「スポーツ」は、夏季休日の 7 月 28 日の高梁川左岸 5.0～6.0km での利用が最も多い。次いで、秋季休日の 11 月 3 日の「まび水辺の楽校」での利用が多い。いずれの地点も高水敷がグラウンドとして整備されており、休日は少年野球やサッカー（観客を含む）を楽しむ家族連れで賑わっている。「散策等」は、「そうじゃ水辺の楽校」が、春季休日 2 の 5 月 5 日を筆頭に季節を通して多く利用されている。

令和元年度における高梁川の年間河川空間利用者総数（推計）は約 93.3 万人であり、沿川市町村人口（約 55.1 万人）からみた年間平均利用回数は 1.7 回／人であった。なお、イベント調査の結果では、令和元年度のイベント参加者は約 5.2 万人であり、それを加えた年間河川空間利用者総数（推計）は約 98.5 万人となる。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 70.8 万人の増加となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 87%と最も多く、次いで「散策等」の 11%、「釣り」、「水遊び」の各 1%であった。

利用場所別では、「高水敷」の 97%が最も多く、次いで「堤防」、「水際」、「水面」が各 1%であった。河川空間整備（水辺の楽校など）が多く、地域の方々が身近な憩いの場として、日常的に散策・ピクニック・水遊び等で利用されている。

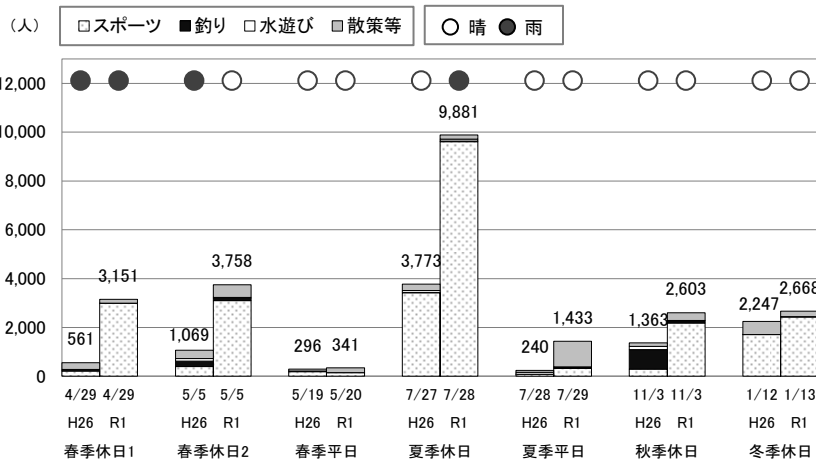


図 Ⅲ.77 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.77 高梁川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	135	811		
	釣り	27	8		
	水遊び	14	6		
	散策等	49	107		
	合計	225	933		
利用場所別	水面	13	6		
	水際	27	8		
	高水敷	173	906		
	堤防	11	13		
	合計	225	933		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

78. 芦田川（あしだがわ）

芦田川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 4,366 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別に見てみると、「散策等」が最も多い。その主な内容は朝・夕の散歩、家族あるいはグループでのバーベキュー等である。従って利用場所も「高水敷」と「堤防」が多く、調査日における総利用者 14,452 人のうち、両者で約 90% の 13,008 人を占めている。

利用者の分布を見ると、-1.0～0.0km（左岸のみ）、1.0～4.0km、6.0～10.0km、12.0～15.0km、20.0～21.0km（左岸）、30.0～31.0km（左岸）、42.0～43.2km 両岸地点での利用が多い。

全調査日を局所的に見てみると、2.0～3.0 両岸、6.0～9.0km 左岸（運動場）、12.0～15.0km 左岸（運動場・福山ゴルフ倶楽部）、夏季の河佐峡両岸等での利用が活発である。

令和元年度の芦田川における年間河川空間利用者総数（推計）は、86.6 万人であり、沿川市町村人口（90.8 万人）から見た年間利用回数は約 1.0 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 7.9 万人の減少となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 54% と最も多く、次いで「散策等」の 39%、「水遊び」の 5%、「釣り」の 2% であった。

利用場所別では、「高水敷」が 77% と最も多く、次いで「堤防」の 16%、「水際」の 4%、「水面」3% であった。

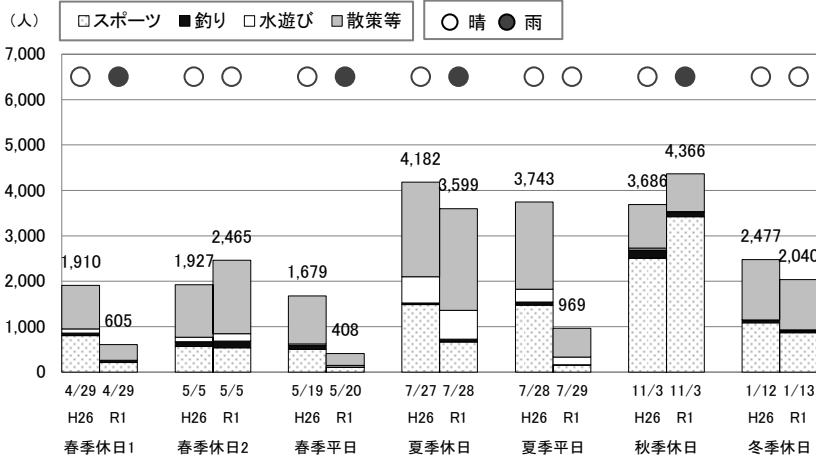


図 Ⅲ.78 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.78 芦田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	446	468		
	釣り	33	16		
	水遊び	39	46		
	散策等	427	336		
	合計	945	866		
利用場所別	水面	25	30		
	水際	48	32		
	高水敷	748	664		
	堤防	125	140		
	合計	945	866		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

79. 太田川（おおたがわ）

太田川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 34,694 人が河川利用しており、最も多かった。

利用者の分布状況は、下流及び市内派川流域での利用がほとんどである。中流及び上流部においては、グランドや親水施設の整備された箇所における部分的な利用がされている。

平成 26 年度と比較すると、春季休日 2 の 5 月 5 日、夏季休日の 7 月 28 日及び冬季休日の 1 月 13 日の利用者数が突出して多い。これは、令和元年度は概ね好天で、世界遺産である「原爆ドーム」に付随する「元安栈橋（世界遺産航路）」や「オープンカフェ」などの人気スポットがにぎわうなど、多くの利用者の外出意欲が高まったものと思われる。

令和元年度の太田川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 896.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 112.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 7.9 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 379.1 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 64%と最も多く、次いで「スポーツ」の 20%、「水遊び」の 15%、「釣り」の 1%であった。前回と比較して、「スポーツ」、「水遊び」が大きく増加し、「釣り」が微減した。

利用場所では、「堤防」が 55%と最も多く、次いで「高水敷」の 29%、「水面」の 13%、「水際」の 3%であった。前回と比較して、「水面」、「高水敷」が増加したが、「水際」の利用者は微減した。これは「釣り」利用の減少が要因と思われる。

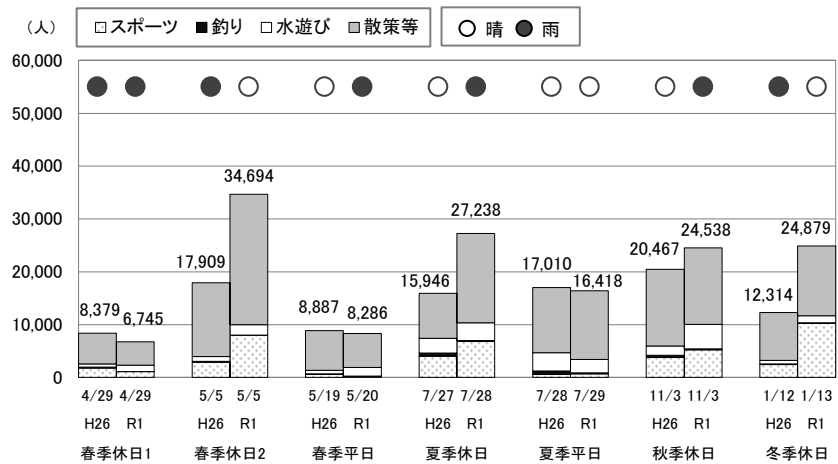


図 Ⅲ.79 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.79 太田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	810	1,812		
	釣り	95	51		
	水遊び	478	1,386		
	散策等	3,790	5,714		
	合計	5,172	8,963		
利用場所別	水面	346	1,209		
	水際	226	249		
	高水敷	1,389	2,571		
	堤防	3,211	4,934		
	合計	5,172	8,963		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

80. 小瀬川（おぜがわ）

小瀬川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 885 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、利用のほとんどが「散策等」であるが、その他、四季を通して「釣り」・「スポーツ」、夏季・秋季に「水遊び」が確認された。

小瀬川の特徴的な利用施設としては、下流域に整備された「元町環境護岸」及び「和木環境護岸」が挙げられ、これらの遊歩道では多くの利用者が確認された。最も多く確認された「散策等」については、地元住民を主とする堤防及び高水敷を利用する散歩やジョギングなど日常的活動がほとんどである。小瀬川流域では、河川空間を利用するための駐車場等の整備が進んでいないため、遠方からの利用者は少なく、「スポーツ」や「水遊び」の利用者も近隣住民によるものが主であると考えられる。

令和元年度の小瀬川における年間河川空間利用者総数（推計）は 12.8 万人であり、沿川市区町村人口（16.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.8 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 29.1 万人の減少となった。

利用形態別では「散策等」が 79%と最も多く、次いで「スポーツ」の 14%、「水遊び」の 6%、「釣り」1%であった。前回と比較して、「スポーツ」が増加し、「散策等」が減少した。

利用場所別では、「堤防」が 57%と最も多く、次いで「高水敷」の 36%、「水際」の 4%、「水面」の 3%であっ

た。前回と比較して、「高水敷」が増加し、「堤防」が減少した。

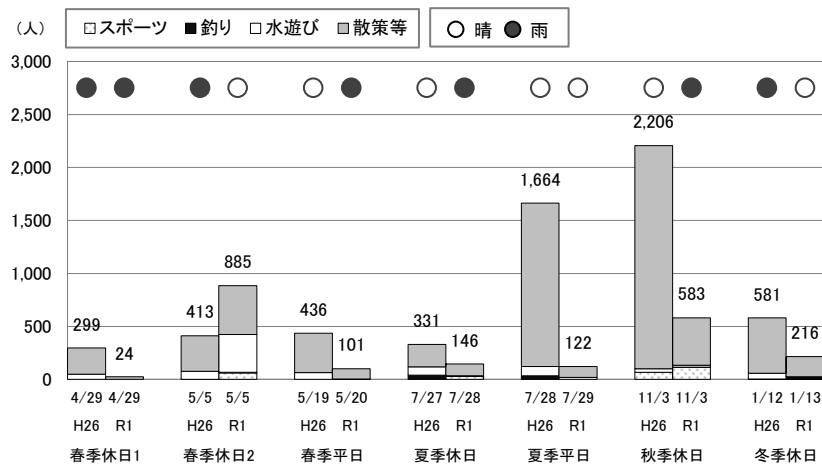


図 Ⅲ.80 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.80 小瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	6	18		
	釣り	3	1		
	水遊び	25	7		
	散策等	385	101		
	合計	419	128		
利用場所別	水面	24	4		
	水際	4	5		
	高水敷	83	46		
	堤防	307	73		
	合計	419	128		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

81. 佐波川（さばがわ）

佐波川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 3,622 人が河川利用しており、最も多かった。平成 26 年度と比較して、春季休日 2 の 5 月 5 日は利用者が 2,400 人近く増加した。これは、天候も晴れていたこと、左岸 7.0km 付近でイベント「佐波川 こいわたし」が開催されたこと、右岸 15.0km 付近の小野地区水辺の楽校の整備区間でも「佐波川 こいのぼりの川流し」が開催されたためと考えられる。

佐波川では、年間を通して、ウォーキングや犬の散歩、サイクリング等で高水敷が多くの人に利用されており、特に 8.0km より下流側で利用者が多く見られている。これは、遊歩道（左岸 1.95～7.75km）と自転車道（左岸 1.95～26.20km）が整備されていること、駐車場が 10 箇所以上整備されていること、付近を国道 2 号が通り、近隣市町村からのアクセスがよいことが要因と考えられる。また、新橋付近はアユの産卵場所となっており、夏季にアユ釣りに訪れる人が見られるのも特徴である。

令和元年度の佐波川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 26.4 万人であり、沿川市町村人口（約 30.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.9 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 2.1 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 82%と最も多く、次いで「釣り」の 7%、「スポーツ」の 6%、「水遊び」5%であった。前回と比較して、「釣り」、「水遊び」（潮干狩りを含む）が減少し、「散策等」が増加した。

利用場所別では、「堤防」が 47%と最も多く、次いで「高水敷」の 40%、「水面」の 7%、「水際」の 6%であった。

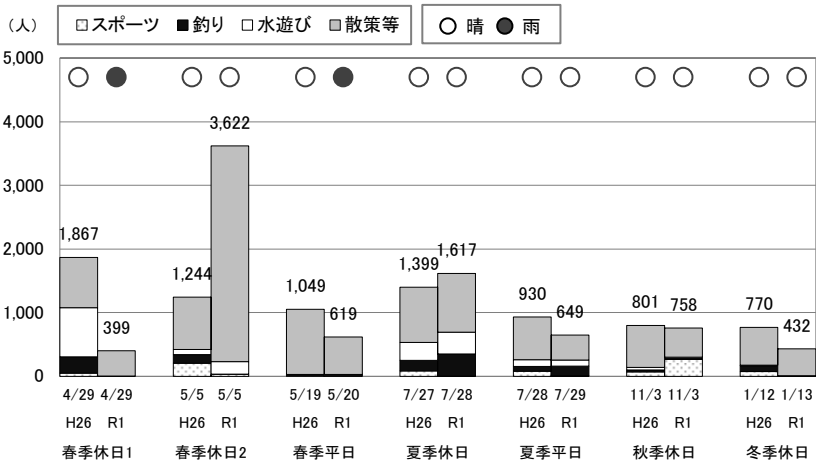


図 Ⅲ.81 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.81 佐波川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	16	15		
	釣り	16	20		
	水遊び	21	14		
	散策等	190	216		
	合計	243	264		
利用場所別	水面	9	18		
	水際	29	16		
	高水敷	117	105		
	堤防	89	125		
	合計	243	264		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－８．四国地方の河川空間利用実態

（１）四国地方の河川空間利用実態の概要

四国地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 5 月 5 日（こどもの日）の 28,058 人が最も多く、次いで秋季休日 11 月 3 日（文化の日）が 26,071 人と多い。

平成 26 年度と比較すると、春季 3 回目の利用者数が大きく減少している。この主な要因としては、多くの河川で天候不良であったため、利用者数が減少したと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 388.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 200.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.9 回／人である。平成 26 年度と比較して、約 13.7 万人の増加となった。この主な要因として、前回と比較し一年を通して晴天の日数が多かったことがあげられる。

利用形態別では、「散策等」が 62%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 26%（同 30%）、「水遊び」7%（同 4%）、「釣り」5%（同 5%）となっている。

また利用場所別では、「高水敷」が 62%（全国平均約 65%）と最も高く、次いで「堤防」の 26%（同 30%）、「水際」9%（同 5%）、「水面」3%（同 3%）と続いている。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態では「水遊び」が、利用場所では「水面」が若干減少したが、大きな差は見られなかった。

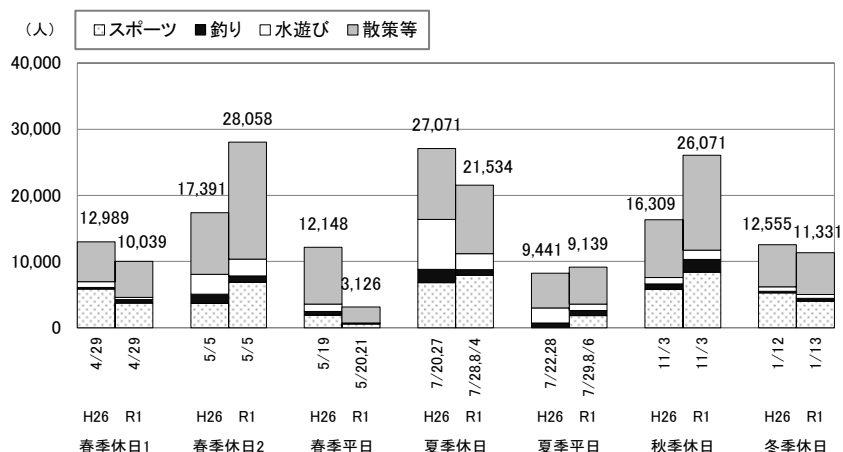


図 III. 各調査日の利用者数

表 III. 四国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	867	1,017		
	釣り	190	215		
	水遊び	471	262		
	散策等	2,221	2,391		
	合計	3,748	3,885		
利用場所別	水面	275	128		
	水際	386	357		
	高水敷	2,131	2,395		
	堤防	956	1,004		
	合計	3,748	3,885		

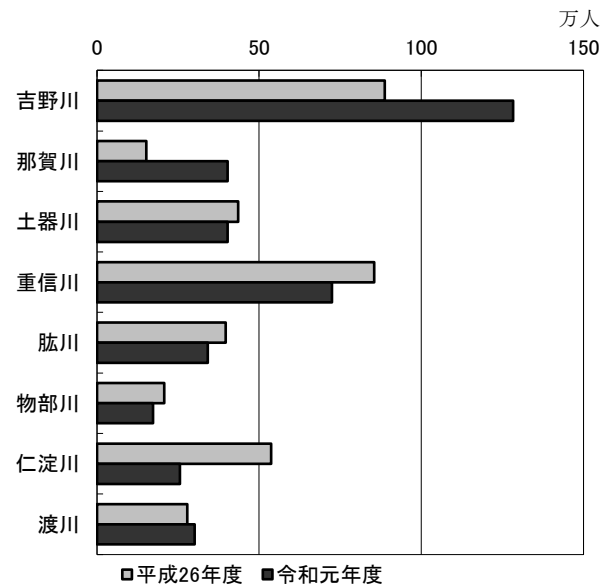
※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）四国地方における河川空間利用実態の状況

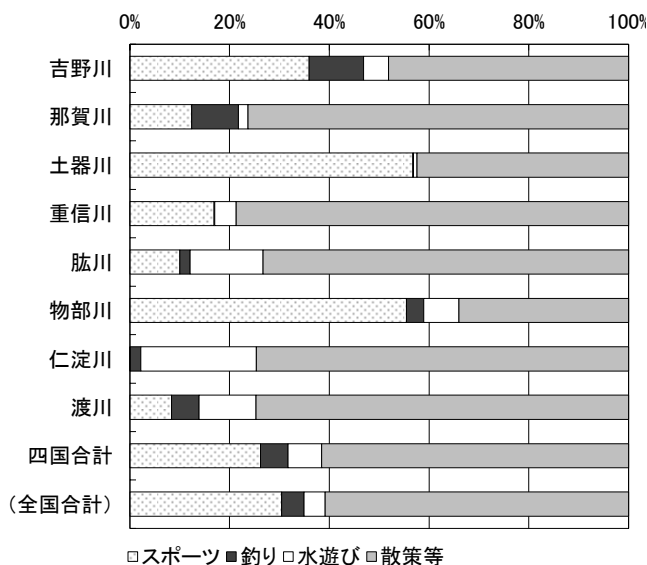
令和元年度の四国地方における各水系の年間利用者数をみると、平成 26 年度調査と比較して、8 水系のうち 3 水系（吉野川、那賀川、渡川）が増加し、5 水系（土器川、重信川、肱川、物部川、仁淀川）が減少している。

四国地方の水系における利用形態別の特徴は、各水系それぞれで状況が異なっているが、「水遊び」の割合が高い河川が多く、那賀川・土器川水系を除いて全国平均を上回っている。特に、肱川、仁淀川、渡川は「水遊び」の占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。

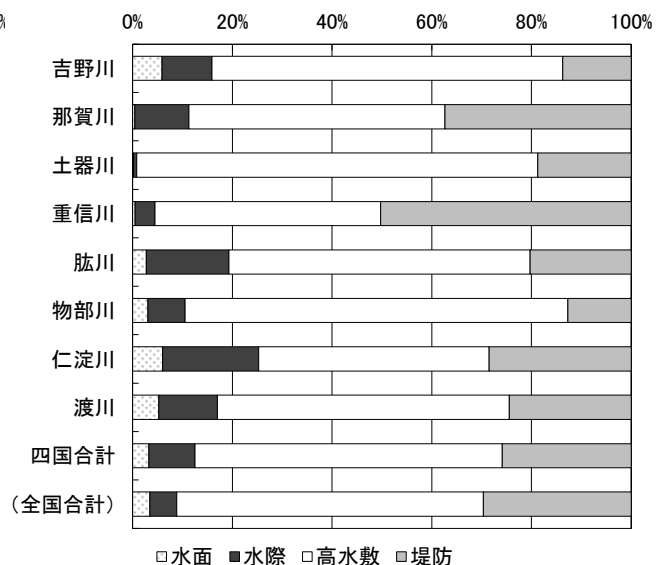
「釣り」は、吉野川、那賀川で多く、「スポーツ」は土器川や物部川で多い。



図Ⅲ－1.年間推計値の対比（平成26・令和元年度）



図Ⅲ－2.利用形態別グラフ（令和元年度）



図Ⅲ－3.利用場所別グラフ（令和元年度）

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態

82. 吉野川（よしのがわ）

吉野川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 13,383 人が河川を利用しており、最も多かった。

春季 4 月 29 日（休日）、春季 5 月 5 日（休日）および春季 5 月 20 日（平日）の利用者数の増減に関しては、前回の調査日が天候不良であったことが要因と考えられる。秋季休日 11 月 3 日の利用者数の増加については、吉野川右岸 3.5～5.0km において、イベントが開催されていたことや 3 連休の中日であったことが大きな要因と考えられる（11 月 3 日の文化の日が日曜日にあたることから、11 月 4 日は休日であった）。

吉野川ではスポーツ、散策等の利用者が多く、釣り、水遊びの利用者が少ない。これは吉野川の中・下流域が徳島平野に位置し、高水敷には公園やグラウンドが多いことを反映している。一方で、旧吉野川、今切川は吉野川と比べて高水敷の占める割合が低いことや水際へのアクセスが容易なことを反映して、釣りや水遊びの利用者が多いのが特徴である。

令和元年度の吉野川における年間利用者総数は約 128.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 59.6 万人）からみた年間平均利用回数は 2.2 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間利用者総数は約 39.6 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 48%と最も多く、次いで「スポーツ」の 36%、「釣り」11%、「水泳・水遊び」5%であった。

利用場所別では、高水敷が 70%と最も多く、次いで「堤防」14%、「水際」10%、「水面」6%であった。

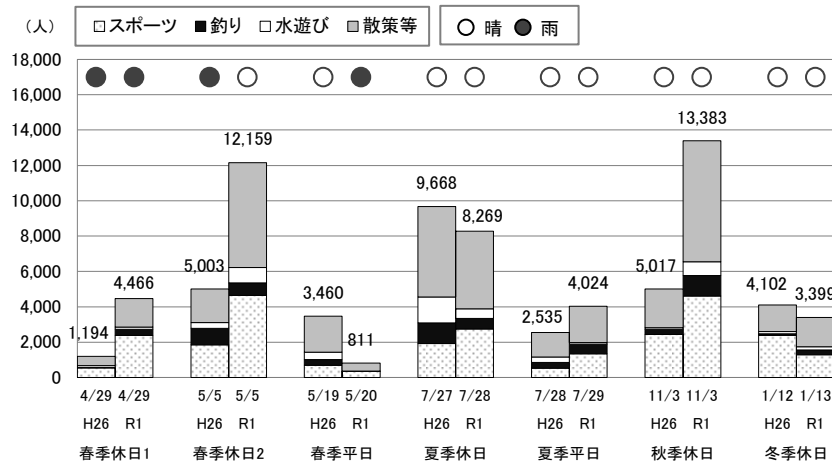


図 Ⅲ.82 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.82 吉野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	305	461		
	釣り	84	140		
	水遊び	74	64		
	散策等	423	618		
	合計	887	1,283		
利用場所別	水面	87	76		
	水際	71	128		
	高水敷	587	903		
	堤防	142	176		
	合計	887	1,283		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

83. 那賀川（なかがわ）

那賀川における各調査日の河川利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 1,731 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、冬季休日を除いて利用者が増加し、特に秋季の利用者が増加した。これは、秋季休日 11 月 3 日が好天に恵まれ、かつ翌日が振替休日であったことから、スポーツ、釣り、散策等の利用者が多くなったと考えられた。

那賀川では、スポーツの利用者が多いのが特徴で、休日の高水敷において野球やサッカーなどを行う姿が多く見られた。阿南市は 2007 年の野球スタジアム竣工を契機に、「野球のまちおこし」が推進されるなど、スポーツが盛んな地域である。

令和元年度の那賀川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 40.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 7.4 万人）から見た年間平均利用回数は約 5.4 回／人であった。

平成 26 年度は台風などの影響により、例年と比較して年間利用者が少ない結果となっており、前回と比較すると令和元年度は 25.1 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 76%と最も多く、次いで「スポーツ」の 13%、「釣り」9%、「水遊び」2%であった。平成 26 年度と比較すると、「散策等」、「釣り」が増加し、「水遊び」「スポーツ」が減少した。

利用場所別では、「高水敷」が 51%と最も多く、次いで「堤防」37%、「水際」11%、「水面」1%であった。利用場所では「高水敷」「水際」が増加し、「堤防」「水面」が減少した。また、利用者数（推計値）と比較すると、「水際」、「高水敷」、「堤防」は増加したが「水面」は減少した。

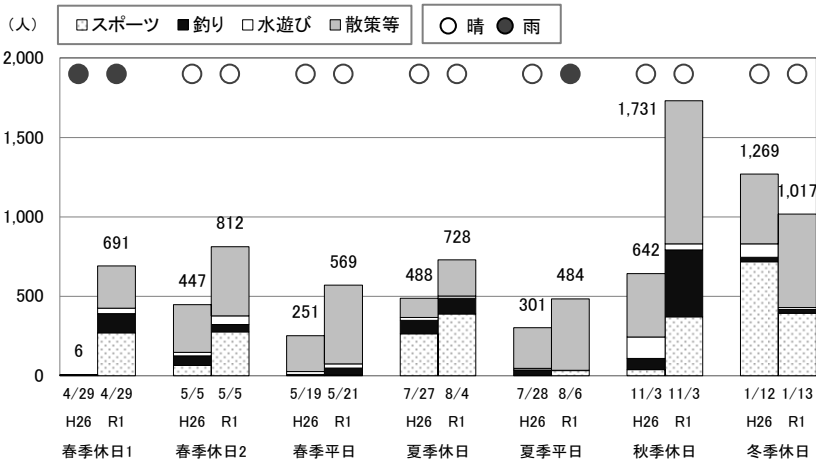


図 Ⅲ.83 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.83 那賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	23	50		
	釣り	8	38		
	水遊び	15	8		
	散策等	107	308		
	合計	152	403		
利用場所別	水面	11	2		
	水際	11	44		
	高水敷	65	207		
	堤防	65	151		
	合計	152	403		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

84. 土器川（どきがわ）

土器川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 4,002 人が河川利用しており、最も多かった。

これは土器川河川敷公園において、香川県ソフトボール協会主催のジュニアカップ男子大会、土器川リーグ主催の丸亀市長杯リーグ戦などソフトボール、軟式野球大会が行われたためである。次いで利用の多かったのは、秋晴れとなった秋季休日 11 月 3 日で、2,738 人となっている。この日についても土器川河川敷公園において丸亀市サッカー協会主催の丸亀市サッカー協会杯 Jr フットサル大会および香川県ソフトボール協会主催の県高校新人男女大会によるソフトボール大会が行われたためである。

令和元年度の土器川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 40.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 12.8 万人）からみた年間平均利用回数は、約 3.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較すると、年間河川空間利用者総数（推計）は約 3.3 万人の減少となった。

利用形態別では、「スポーツ」が 57%と最も多く、次いで「散策等」の 42%、「水遊び」の 1%であった。各調査日においてスポーツによる利用が多い地点は、左岸 6～7.9km の土器川河川敷公園であり、ソフトボール・野球・サッカー等のグラウンドが整備されている。

利用場所別では、「高水敷」が 80%と最も多く、次いで「堤防」の 19%、「水際」の 1%であった。

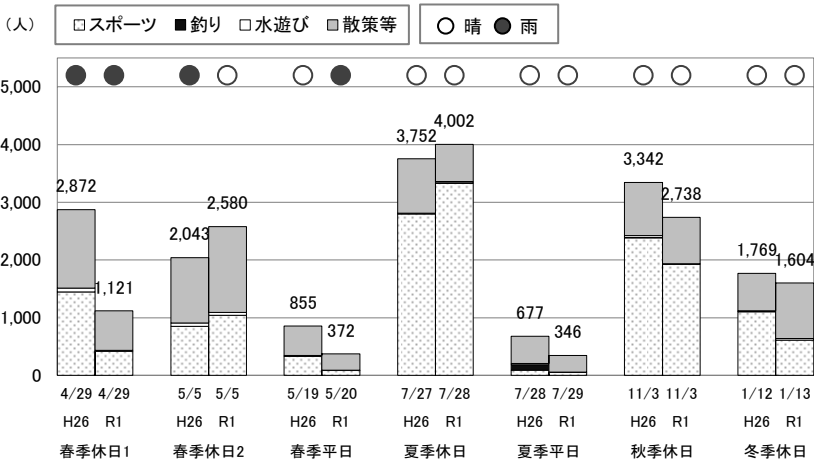


図 Ⅲ.84 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.84 土器川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	237	229		
	釣り	6	0		
	水遊び	7	3		
	散策等	186	171		
	合計	436	403		
利用場所別	水面	1	1		
	水際	12	3		
	高水敷	350	324		
	堤防	73	76		
	合計	436	403		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

85. 重信川（しげのぶがわ）

重信川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 3,985 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、春季 5 月 5 日（休日）、秋季 11 月 3 日（休日）に利用者数が増加しており、5 月 5 日の増加が大きい。反対に春季休日 4 月 29 日、春季 5 月 20 日（平日）には利用者が大きく減少しており、これら利用者の増減は、昼間の降雨が見られたことが要因として考えられ、調査日の天候による影響が大きいと考えられる。利用形態は、各調査日ともに平成 26 年度と大きく変化しておらず、平日と比べて休日のスポーツ利用がやや多くなるものの、調査日や季節による差も小さい。利用者数が多い地点は、堤防上や高水敷にサイクリングロードや公園が整備されており、高水敷や堤防上の散策が多く見られた。

令和元年度の重信川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 72.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 63.6 万人）からみた年間平均利用回数は、約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較すると、年間河川空間利用者総数（推計）は約 13.1 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 79%と最も多く、次いで「スポーツ」の 17%、「水遊び」4%、「釣り」0%であった。平成 26 年度と比較すると、水遊びの割合がやや増加しているがほとんど変化はない。

利用場所別では、「堤防」が 50%と最も多く、次いで「高水敷」の 45%、「水際」4%、「水面」1%であった。平成 26 年度と比較すると、堤防や水際を利用する割合がやや増加している。

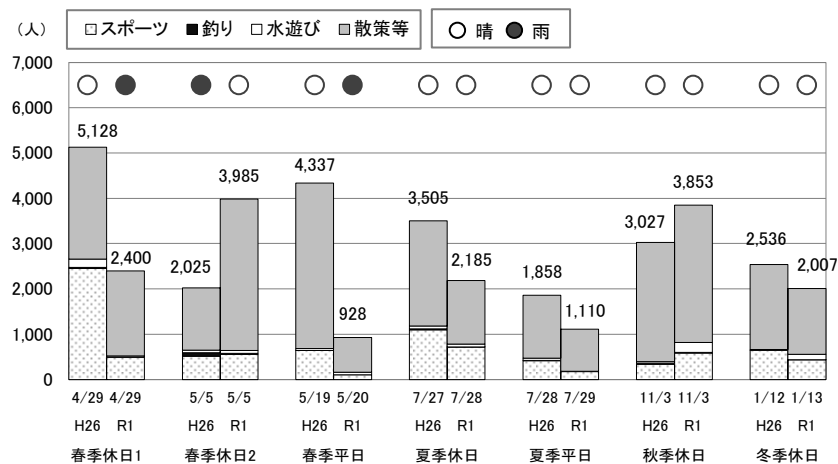


図 Ⅲ.85 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.85 重信川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	178	122		
	釣り	5	1		
	水遊び	13	31		
	散策等	658	570		
	合計	855	724		
利用場所別	水面	5	4		
	水際	14	29		
	高水敷	456	328		
	堤防	380	364		
	合計	855	724		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

86. 肱川（ひじがわ）

肱川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 1,362 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別の利用者数をみると、各調査日とも散策等が最も多く、散策等は秋季の 11 月 3 日が最も多かった。スポーツ、水遊びの利用は夏季の 7 月 28 日が多く、釣りは秋季の 11 月 3 日が多かった。

平日、休日の利用者数をみると、春季、夏季ともに平日の利用者数が休日の 50%以下となり、春季では雨天時 4 月 29 日の利用者数が晴天時 5 月 5 日の約半分という結果であった。

令和元年度の肱川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 34.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 4.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 8.0 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 5.5 万人の減少となった。これは、年々イベント参加者数が減少傾向にあることに加え、肱川橋架け替え工事のため春季のウォークラリー休止、夏季のジュニアトライアスロン大会の終了、平成 30 年 7 月豪雨の影響による臥龍の渡しや昼鵜飼いの中止、冬季のマラソン大会中止など、イベントや有料施設の催し等の参加者が大きく減少したことが主な要因と考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 73%と最も多く、次いで「水遊び」の 15%、「スポーツ」10%、「釣り」2%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 60%と最も多く、次いで「堤防」の 20%、「水際」17%、「水面」3%であった。

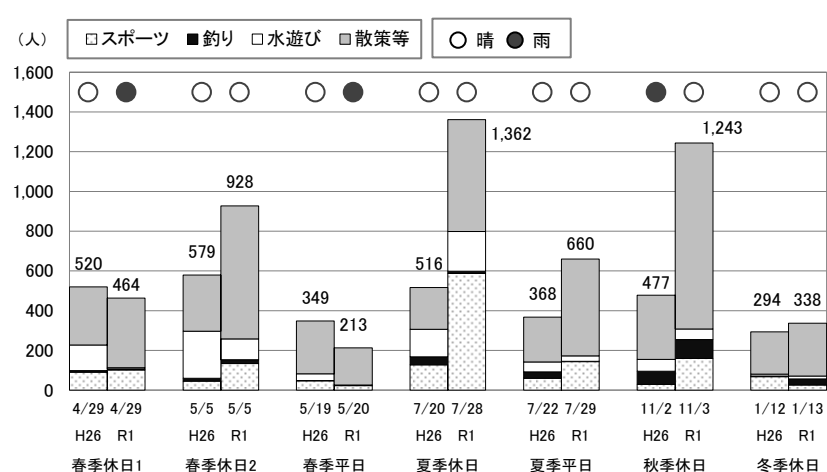


図 Ⅲ.86 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.86 肱川の年間河川空間利用状況				利用状況の割合			
区分	項目	年間推計(千人)		平成26年度		令和元年度	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度		令和元年度	
利用形態別	スポーツ	18	34				
	釣り	16	7				
	水遊び	36	50				
	散策等	327	251				
	合計	397	342				
利用場所別	水面	19	9				
	水際	33	57				
	高水敷	294	206				
	堤防	50	69				
	合計	397	342				

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

87. 物部川（ものべがわ）

物部川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 1,499 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、春季 5 月 5 日と冬季 1 月 13 日以外は利用者数が減少している。その要因として、春季の 4 月 29 日（休日）は平成 26 年の調査時にはサッカー大会が開催されていたこと、春季の平日は雨天であったこと、夏季では、梅雨前線の影響で調査当日はやや増水し濁りが生じていたため、水遊び、および釣りの利用が減少したことがあげられる。

利用形態別にみると、スポーツが最も多く次いで散策等となっており、冬季休日 1 月 13 日には 1,168 人がスポーツで利用している。

利用者は、両岸ともに、3.0～4.0km の利用が突出して多い。右岸では深淵親水テラス・スポーツ広場が整備され、右岸はパークゴルフ場やグラウンドが整備され、利用されている。

令和元年度の物部川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 17.3 万人であり、沿川市区町村人口（10.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較すると、年間河川空間利用者総数（推計）は約 3.4 万人の減少となった。

これは、春のスポーツの利用が少なかったことと、例年利用者の多い夏季の調査日において、やや増水したため利用者が減少したと考えられる。

利用形態では、「スポーツ」が 56%と最も多く、次いで「散策等」34%、「水遊び」7%、「釣り」3%であった。

平成 26 年度と比較すると「スポーツ」の割合が増加し、「釣り」の利用割合は減少する結果となった。

利用場所別では、「高水敷」が 77%と最も多く、次いで「堤防」13%、「水際」7%、「水面」3%であった。

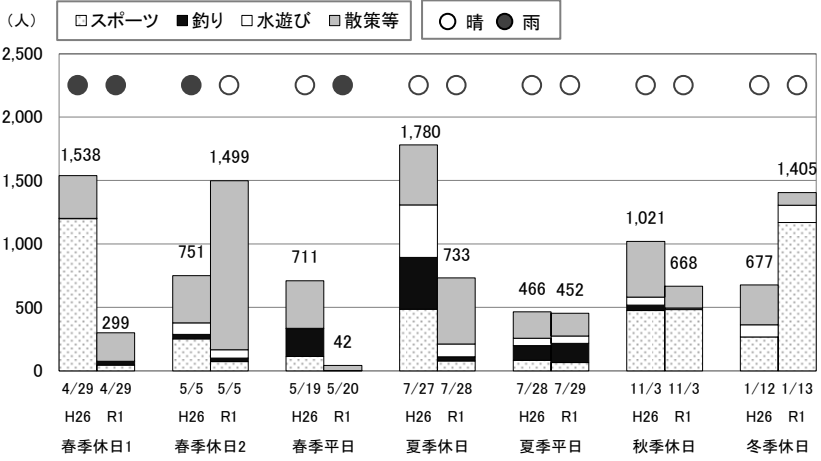


図 Ⅲ.87 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.87 物部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	82	96		
	釣り	26	6		
	水遊び	17	12		
	散策等	83	59		
	合計	207	173		
利用場所別	水面	17	5		
	水際	26	13		
	高水敷	142	133		
	堤防	22	22		
	合計	207	173		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

88. 仁淀川（によどがわ）

仁淀川における各調査日の利用者数は、春季 5 月 5 日（休日）に 4,643 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、全ての調査日で利用者数が減少している。要因として、春季の平日は雨天であったことと、夏季は、梅雨前線の影響により調査実施 1 週間前の 7 月 20 日～21 日にかけて河川が増水し、調査実施当日は晴であったがやや増水しており、水遊びの利用が減少したことが挙げられる。

利用形態別にみると、「散策等」が最も多く次いで「水遊び」となっている。また、仁淀川の河川敷にはスポーツ施設がないため、スポーツ利用はほとんどない。

利用者が多い地点は、左岸では 0.0～1.0km、8.0～9.0km であり、右岸では 11.0～12.0km である。これらの地点は川に接しているとともに広い河原がある地点となっており、自家用車を利用したの河川利用が大部分をしめている。

令和元年度の年間河川空間利用者総数(推計)は約 25.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 38.5 万人）からみた年間平均利用回数約 0.7 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 28.1 万人の減少となった。これは、例年利用者の多い夏季の調査日において、増水により利用者が減少したと考えられる。

利用形態別では、利用形態は、「散策等」が 75%と最も多く、次いで「水遊び」の 23%、「釣り」2%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 46%と最も多く、次いで「堤防」の 29%、「水際」の 19%、「水面」の 6%であった。

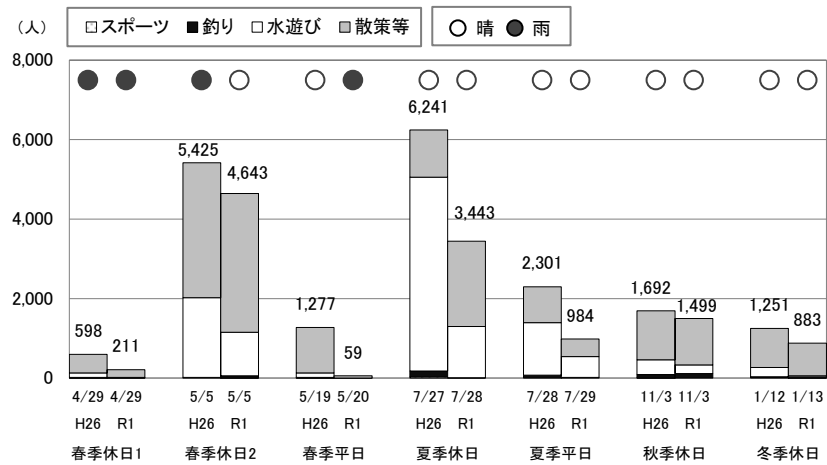
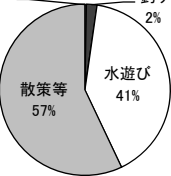
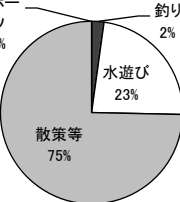
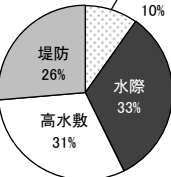
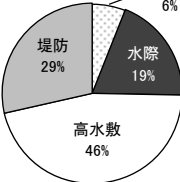


図 Ⅲ.88 各調査日の利用者数

表Ⅲ.88 仁淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	1	0		
	釣り	11	6		
	水遊び	218	59		
	散策等	306	191		
	合計	537	256		
利用場所別	水面	53	15		
	水際	177	49		
	高水敷	166	118		
	堤防	141	73		
	合計	537	256		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

89. 渡川（わたりがわ）

渡川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 1,452 人が河川利用しており、最も多かった。

令和元年度の渡川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 30.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 3.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 8.9 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 2.4 万人の増加となった。令和元年度は夏季休日の調査日にイベント（水泳マラソン大会）が開催されていたため、イベント参加者を除外してカウントし、年間利用者数の推計値にイベント参加者数を加えて年間利用者総数とした。

利用形態別では、「散策等」が 75%と最も多く、次いで「水遊び」の 11%、「スポーツ」の 8%、「釣り」の 6%であった。高水敷でのイベント開催やキャンプ場の利用等が盛んである。

利用場所別では、「高水敷」が 59%と最も多く、次いで「堤防」の 24%、「水際」の 12%、「水面」の 5%であった。

平成 26 年度と比較して、令和元年度の水面の利用者が大幅に減少している（6.7 万人減）。これは、四万十川下流域で運行されていた観光遊覧船（屋形船）の廃止が主な要因として考えられる。

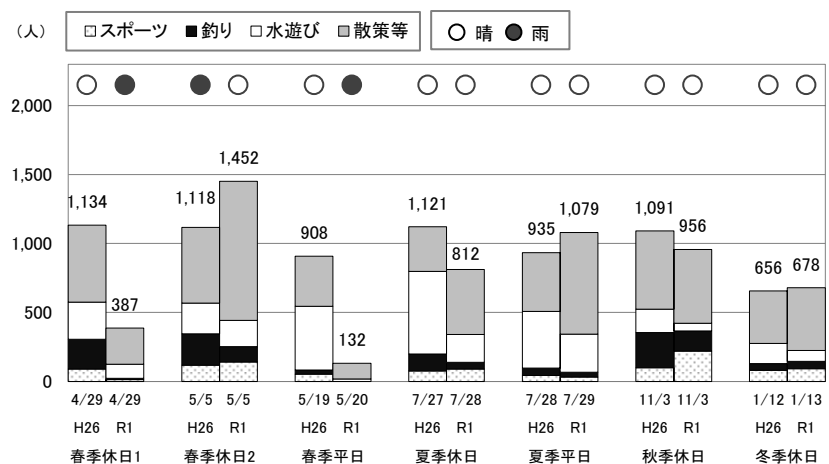


図 Ⅲ.89 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.89 渡川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	22	25		
	釣り	35	17		
	水遊び	90	34		
	散策等	131	225		
	合計	278	302		
利用場所別	水面	83	16		
	水際	42	35		
	高水敷	70	177		
	堤防	83	74		
	合計	278	302		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－ 9．九州地方の河川空間利用実態

(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要

(川内川は調査対象河川であるが、調査は未実施である)

九州地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 5 月 5 日の 61,162 人が最も多く、次いで夏季休日が 59,171 人と多い。

平成 26 年度と比較すると、春季休日 4 月 29 日で大きく減少し、春季休日 5 月 5 日で大きく増加している。この主な要因として、4 月 29 日は天候不良の河川が、5 月 5 日は晴天の河川が多かったことが影響していると考えられる。

令和元年度の年間河川空間利用者総数(推計)は、約 1,221.8 万人であり、沿川市区町村人口(約 689.4 万人)からみた年間平均利用回数は約 1.8 回/人である。平成 26 年度と比較して、約 145.1 万人の減少となった。この主な要因として、令和元年度は休日の天候不良が多かったこと、また河川空間を多く利用する夏季の降雨日数が多かったことが影響していると考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 65% (全国平均約 61%) と最も高く、次いで「スポーツ」の 23% (同 30%)、「釣り」7% (同 5%)、「水遊び」5% (同 4%) となっている。

また利用場所別では、「高水敷」が 55% (全国平均約 61%) と最も高く、次いで「堤防」の 33% (同 30%)、「水際」8% (同 5%)、「水面」4% (同 3%) と続いている。

利用状況の割合を平成 26 年度と比較すると、利用形態別、利用場所ともに、大きな変化は見られなかった。

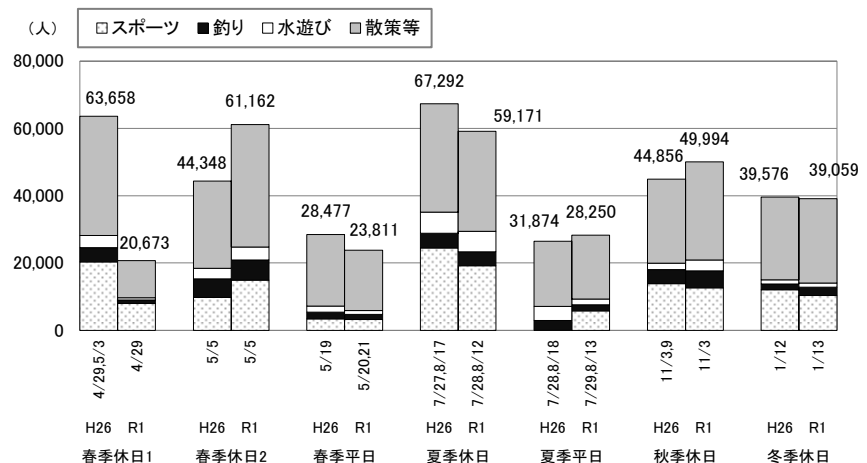


表 Ⅲ. 九州地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	2,805	2,842		
	釣り	895	792		
	水遊び	742	646		
	散策等	9,227	7,938		
	合計	13,669	12,218		
利用場所別	水面	539	484		
	水際	1,207	957		
	高水敷	6,895	6,672		
	堤防	5,029	4,105		
	合計	13,669	12,218		

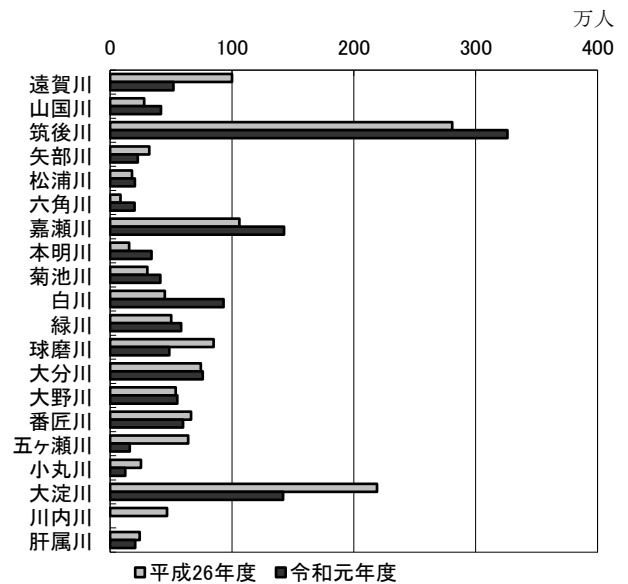
※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）九州地方における河川空間利用実態の状況

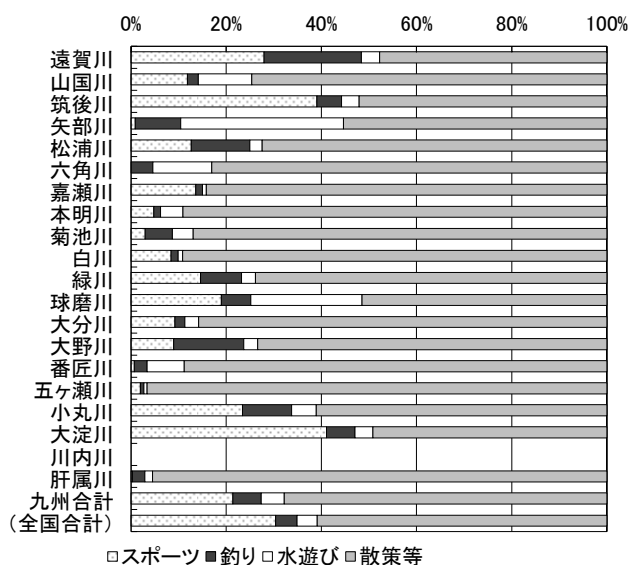
九州地方における各水系の年間利用者数をみると、平成 26 年度調査と比較して、20 水系のうち 11 水系（山国川、筑後川、松浦川、六角川、嘉瀬川、本明川、菊池川、白川、緑川、大分川、大野川）が増加し、8 水系（遠賀川、矢部川、球磨川、番匠川、五ヶ瀬川、丸川、淀川、肝属川）で減少している（川内川は未調査）。

九州地方における利用形態別の特徴は、「散策等」の利用が多いことである。特に、番匠川、五ヶ瀬川、肝属川で「散策等」の利用割合が高く、全体の約 9 割を占めている。筑後川や大淀川では「スポーツ」の利用割合が、他の河川に比べて高い。遠賀川や矢部川、松浦川、緑川、大野川、小丸川では「釣り」の利用割合が、他の河川に比べて高くなっている。

九州地方における利用場所別の特徴は、「堤防」の利用が多いことである。特に、山国川、六角川、大分川、番匠川、肝属川で「堤防」の利用割合が高い。また、「水面」や「水際」の利用割合が高い河川が多い。

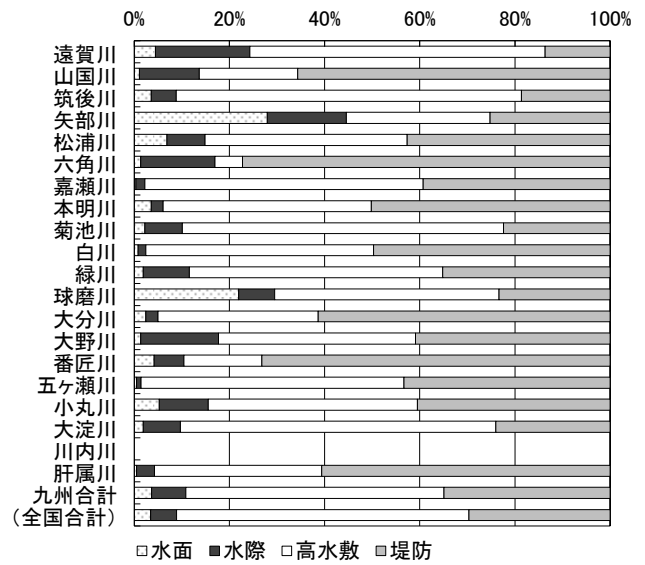


図Ⅲ-1. 年間推計値の対比（平成26・令和元年度）



□スポーツ ■釣り □水遊び □散策等

図Ⅲ-2. 利用形態別グラフ（令和元年度）



□水面 ■水際 □高水敷 □堤防

図Ⅲ-3. 利用場所別グラフ（令和元年度）

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（３）九州地方における各水系の河川空間利用実態

90. 遠賀川（おんががわ）

遠賀川における各調査日の利用者数をみると、春季５月５日（休日）に8,005人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別に見ると、５月５日の散策が最も多くなっている。飯塚市から水巻町にかけての河川敷においてさまざまなスポーツ設備や芝生が整備されており多くの利用者が訪れている。平成26年度は夏季調査期間に河川敷各地で多くのイベントが開催されており、またキャンプ場利用者や散策等での利用者が多かった。調査日単位でみると、春季の減少が著しい。これは休日に降雨が多く見られた事による影響と考えられる。

令和元年度の遠賀川における年間河川空間利用者総数（推計）は約96.7万人であり、沿川市区町村人口（56.3万人）からみた年間平均利用回数は約1.7回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約3.3万人の減少となった。

利用形態別では「散策等」が48%と最も多く、次いで「スポーツ」の28%、「釣り」20%、「水遊び」4%であった。

利用場所別では「高水敷」が62%と最も多く、次いで「水際」の20%、「堤防」14%、「水面」4%であった。

結果的に若干の利用者数の減少をしたが、河川空間の利用を促進するような施設の整備が続けられており、今後は徐々に増加するものと思われる。

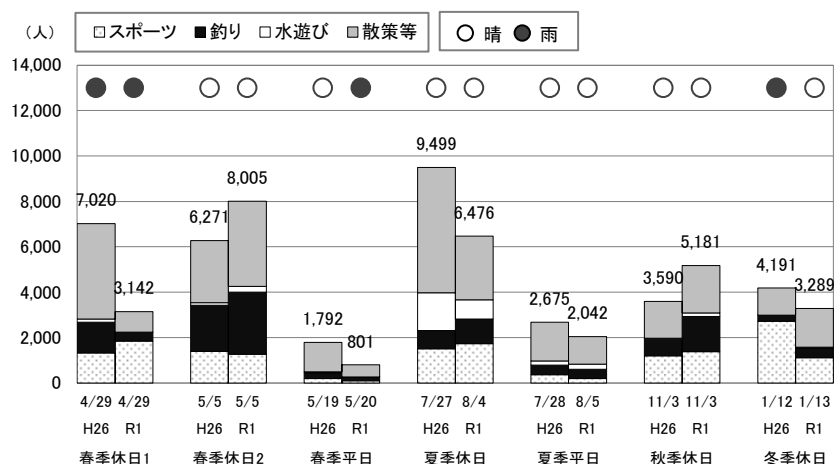


図 90 各調査日の利用者数

表 90 遠賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	319	271		
	釣り	145	198		
	水遊び	40	37		
	散策等	496	461		
	合計	1,000	967		
利用場所別	水面	35	43		
	水際	150	192		
	高水敷	649	600		
	堤防	167	132		
	合計	1,000	967		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

91. 山国川（やまくにがわ）

山国川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 4,894 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、年間を通じて散策等が多く、秋季になると「スポーツ」が多くみられる。夏季にはアユ釣りの解禁に伴い、上流域で釣りを楽しむ姿が多く見られるようになる。

山国川における河川利用形態は、上流から下流にかけて「堤防」や「高水敷」を利用した「散策等」が最も多く、次いで「スポーツ」や「水遊び」となっている。各調査日とも利用者の多い地点は、主要幹線道路からのアクセスのよい山国川の左岸 1～3km 区間、同じく本川の右岸 16～17km 区間である。1～3km 区間は、左岸高水敷で広場を利用してスケートボードを行う人や、高水敷での散策や犬の散歩に訪れる人が多い。16～17km 区間は景勝地である青の洞門や競秀峰があり GW や秋には観光客や家族連れが多く訪れるなど、河川空間が利用されている。

令和元年度の山国川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 41.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 23.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.8 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 13.8 万人の増加となった。そのうち、「散策等」と「スポーツ」の利用者数が大幅に増加した。

利用形態別では、「散策等」が 75%と最も多く、次いで「スポーツ」の 12%、「水遊び」11%、「釣り」2%であった。

利用形態別では、「堤防」が 65%と最も多く、次いで「高水敷」の 21%、「水際」13%、「水面」1%であった。

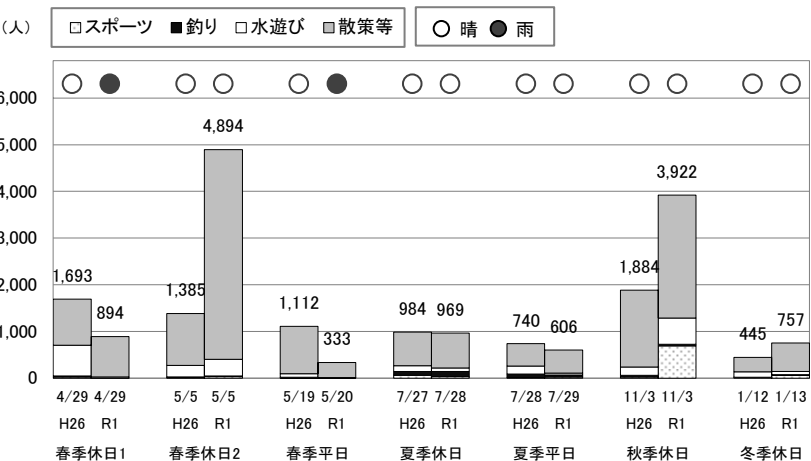


図 Ⅲ.91 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.91 山国川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	5	50		
	釣り	8	9		
	水遊び	40	47		
	散策等	227	312		
	合計	280	418		
利用場所別	水面	9	5		
	水際	40	53		
	高水敷	63	87		
	堤防	169	274		
	合計	280	418		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

92. 筑後川（ちくごがわ）

筑後川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 15,969 人が河川利用しており、最も多かった。

河川利用者数が多かった春季休日 5 月 5 日と夏季休日 7 月 28 日の利用形態は、「スポーツ」と「散策等」が多く、特に筑後川中流域の河川敷（26／400～30／000 付近）は、野球場・サッカー場及び多くの公園等があることから、イベントやスポーツ大会などで活発に利用する人が多いと考えられる。なお、春季休日 5 月 5 日と夏季休日 7 月 28 の利用場所は、「高水敷」が河川利用者数全体の大部分を占める。利用区域別をみると、「施設の利用」が非常に多いことから、グラウンド・公園・駐車場等の施設が活発に利用されていると考えられる。

一方、平日利用者数は、夏季平日 7 月 29 日が 6,779 人であり、降雨の影響があった春季平日 5 月 20 日は 4,385 人であった。平日利用者の利用形態は「散策等」が大部分を占める。

令和元年度の筑後川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 325.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 99.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 3.3 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 45.2 万人の増加となった。

令和元年度は、春季休日 4 月 29 日と春季平日 5 月 20 日が降雨により利用者が減少したが、それ以外の休日は好天気恵まれ、高水敷利用者（スポーツ大会、散策等）が増加し、結果的に年間を通して令和元年度の利用者数の方が多くなったと考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 52%と最も多く、次いで「スポーツ」の 39%、「釣り」5%、「水遊び」4%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 72%と最も多く、次いで「堤防」の 19%、「水際」5%、「水面」4%であった。

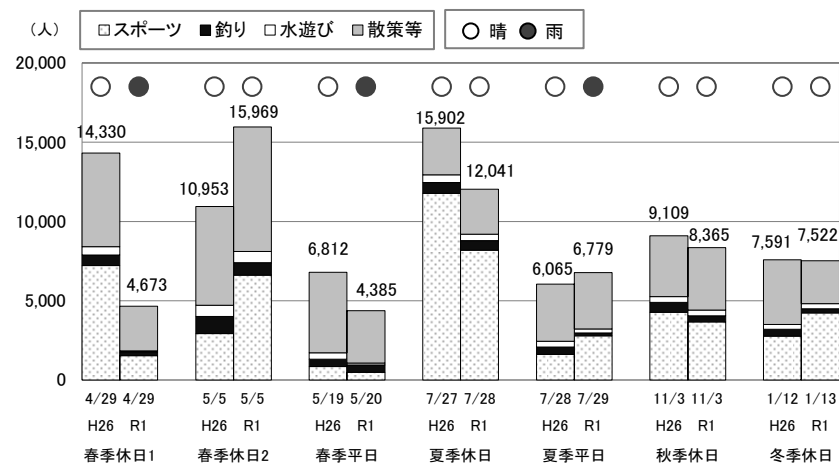


図 Ⅲ.92 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.92 筑後川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	699	1,274		
	釣り	120	168		
	水遊び	85	120		
	散策等	1,903	1,697		
	合計	2,807	3,259		
利用場所別	水面	72	116		
	水際	133	171		
	高水敷	1,701	2,364		
	堤防	902	607		
	合計	2,807	3,259		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

93. 矢部川（やべがわ）

矢部川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 1,064 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季 4 月 29 日、5 月 20 日の利用者が減少しており、特に「散策等」の利用が減少した。これは両日が雨天であったことが要因と考えられる。

河川利用者数が多かった秋季休日 11 月 3 日と冬季休日 1 月 13 日の利用形態は、「水遊び」が多いが、下流域での船利用（水遊びにカウント）が多かったことが要因と考えられる。

なお、11 月 3 日と 1 月 13 日の利用場所は、「水面」が河川利用者数全体の大部分を占める。

一方、平日利用者数は、夏季平日 7 月 29 日が 455 人であり、降雨の影響があった春季平日 5 月 20 日は 204 人であった。平日利用者の利用形態は「散策等」が大部分を占める。

令和元年度の矢部川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 22.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 21.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 9.4 万人の減少となった。令和元年度は、春季休日 4 月 29 日と春季平日 5 月 20 日が降雨により利用者が減少したが、それ以外の休日は好天気恵まれ、水面利用者が増加し、結果的に年間を通して令和元年度の方が多くなったと考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 55%と最も多く、次いで「水遊び」の 34%、「釣り」10%、「スポーツ」1%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 30%と最も多く、次いで「水面」の 28%、「堤防」25%、「水際」17%であった。

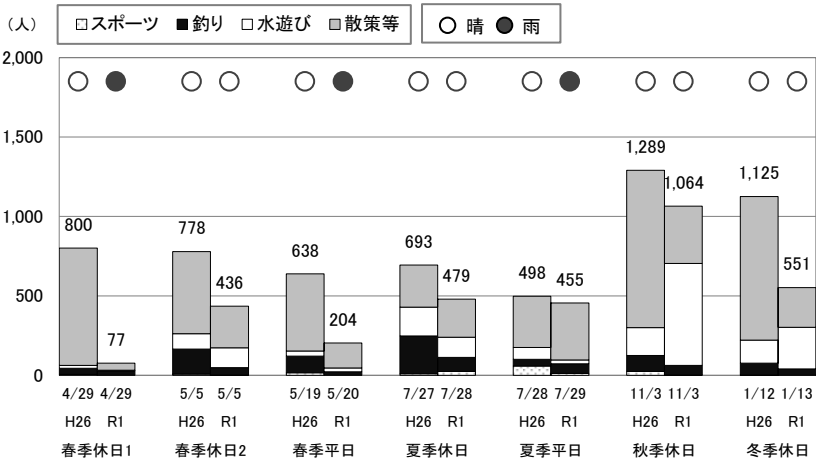


図 Ⅲ.93 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.93 矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	5	2	2%	1%
	釣り	23	22	7%	10%
	水遊び	27	78	8%	34%
	散策等	266	126	83%	55%
合計		322	228		
利用場所別	水面	27	64	8%	28%
	水際	23	38	7%	17%
	高水敷	144	69	45%	30%
	堤防	128	58	40%	25%
合計		322	228		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

94. 松浦川（まつうらがわ）

松浦川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 784 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季休日の 4 月 29 日と夏季平日の 7 月 29 日に利用者が減少しているが、その他の日は全て増加している。4 月 29 日は雨となり、比較的多い降水量（日雨量 25.5mm、唐津観測所）で日中の時間帯は全て降雨といった状況であったことから、利用者が少なかったものと考えられる。なお、春季平日の 5 月 20 日や夏季平日の 7 月 29 日も雨であったが、日降水量はそれぞれ 8.0mm、3.0mm と少なく、降雨のない時間帯もあったことから、雨による利用者への大きな影響はなかったと考えられる。

松浦川では、「散策等」の利用が多く、唐津市街地が位置する河口部や、松浦川右岸 2～3km（河畔レクリエーション緑地）、松浦川左岸 28～29km（桃川親水公園）での利用が多かった。夏季には「水遊び」の確認もあり、水上バイクでの利用や環境学習会等が開催されていた。

令和元年度の松浦川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 20.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 17.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 2.5 万人の増加となった。これは、春季休日 4 月 29 日と夏季平日 7 月 29 日以外の各調査日で利用者が増加したことや、今回調査の平日が両日とも雨となり、平日係数が高くなったためと考えられる。

利用形態別では、「散策等」72%と最も多く、次いで、「スポーツ」の 13%、「釣り」12%、「水遊び」3%であった。

利用場所別では、「堤防」が 43%と最も多く、次いで「高水敷」の 42%、「水際」8%、「水面」7%であった。

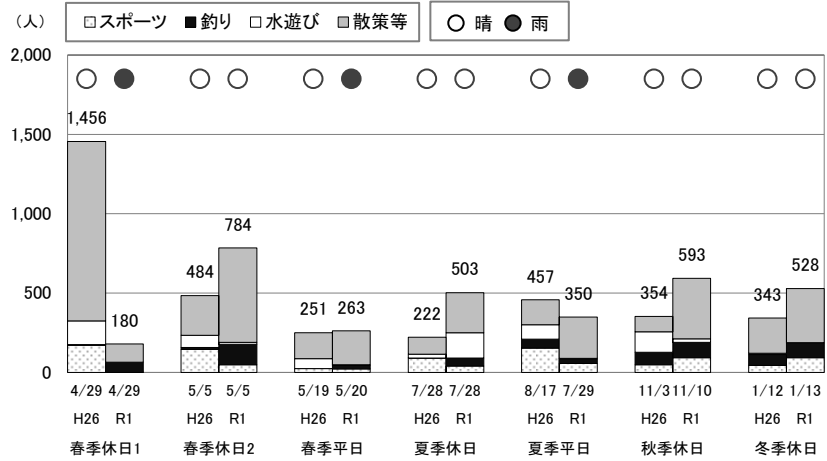


図 Ⅲ.94 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.94 松浦川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	31	26		
	釣り	33	25		
	水遊び	12	5		
	散策等	103	148		
	合計	179	204		
利用場所別	水面	33	14		
	水際	27	16		
	高水敷	28	86		
	堤防	91	87		
	合計	179	204		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

95. 六角川（ろっかくがわ）

六角川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 875 人が河川を利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、秋季及び冬季は六角川の干潟体験施設や武雄川の高橋自然観察園で干潟体験やグラウンドゴルフ大会等のイベントが実施されていたため、利用者数が大幅に増加した。一方で春季休日の 4 月 29 日の利用者数は平成 26 年度よりも減少した。これは、前回調査時の天候が晴天であり、今回調査時は雨天であったことが要因と考えられる。

六角川の利用状況としては、堤防における散策の利用が最も多く確認された。

特に利用者が多かった場所は、河口付近に位置する干潟体験施設である。本施設では、水遊び等の利用の他、自然観察やムツゴロウなどの干潟生物の写真撮影の利用が確認された。この他、高橋自然観察園では、グラウンドゴルフの大会や練習が行われていた。

令和元年度の六角川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 20.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 24.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.8 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 11.5 万人の増加となった。増加の要因については、干潟体験イベントや高橋自然観察園におけるグラウンドゴルフ大会等のイベントの開催、干潟体験施設等における普段の利用者数の増加等が考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 83%と最も多く、次いで「水遊び」の 12%、「釣り」5%であった。

利用場所別では、「堤防」が 77%と最も多く、次いで「水際」の 16%、「高水敷」が 6%であった。

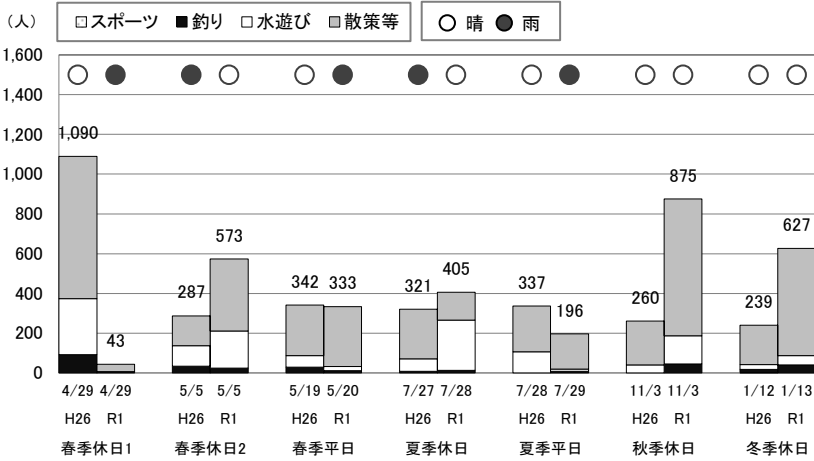


図 Ⅲ.95 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.95 六角川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	0	0	スポーツ 0%	スポーツ 0%
	釣り	4	9	釣り 5%	釣り 5%
	水遊び	17	25	水遊び 20%	水遊び 12%
	散策等	64	166	散策等 75%	散策等 83%
	合計	85	200		
利用場所別	水面	1	3	水面 1%	水面 1%
	水際	20	31	水際 24%	水際 16%
	高水敷	5	12	高水敷 6%	高水敷 6%
	堤防	59	155	堤防 69%	堤防 77%
	合計	85	200		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

96. 嘉瀬川（かせがわ）

嘉瀬川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 2,845 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、春季休日の 4 月 29 日に利用者が減少しているが、その他の日は全て増加している。4 月 29 日は雨となり、比較的多い降水量（日雨量約 50mm 佐賀観測所）で日中の時間帯は全て降雨といった状況であったことから、利用者が少なかったものと考えられる。

各調査日ともに利用者が多い地点は、嘉瀬川緑地公園、東山田地区、石井樋、川上峡といったグラウンドや公園が整備されている箇所である。これらの地点では、特に休日のスポーツや散策といった利用者が多く、市民の憩いの場になっている。

令和元年度の嘉瀬川における河川空間の年間利用者総数（推計）は約 142.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 27.7 万人）から見た年間平均利用回数は約 5.1 回／人であった。なお、年間利用者総数（推計）は「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」の約 92.8 万人を含み、約 65%を占めている。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 37 万人程度の増加となった。これは春季休日の 4 月 29 日以外の各調査日で利用者が増加したことや、平日が両日とも雨となり平日係数が高くなったことが要因として考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 84%と最も高く、次いで「スポーツ」の 14%、「釣り」と「水遊び」が 1%であった。

利用場所別では「高水敷」が 59%と最も多く、次いで「堤防」の 39%、「水際」2%であった。

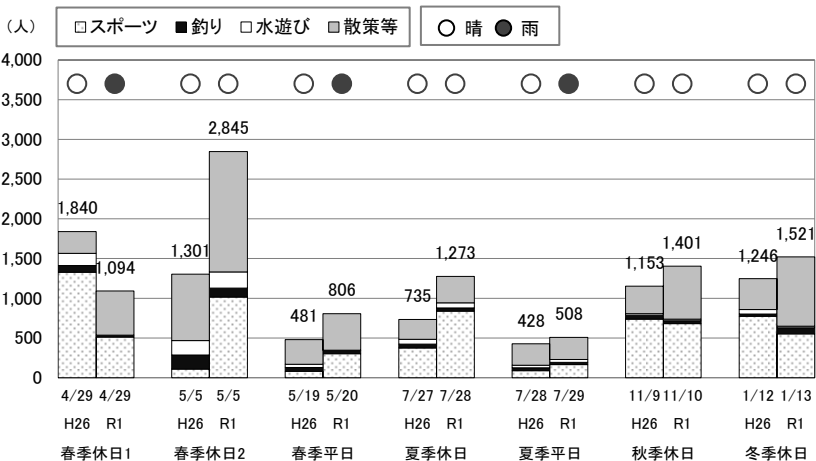


図 Ⅲ.96 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.96 嘉瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態	スポーツ	92	194	9%	14%
	釣り	11	21	1%	1%
	水遊び	11	11	1%	1%
	散策等	946	1,202	89%	84%
	合計	1,060	1,428		
利用場所別	水面	4	5	0%	0%
	水際	18	27	2%	2%
	高水敷	552	835	52%	59%
	堤防	485	561	46%	39%
	合計	1,060	1,428		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

97. 本明川（ほんみょうがわ）

本明川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 1,298 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度の各調査日の利用者数と比較すると、大型連休中の春季休日の 5 月 5 日に利用者が大きく増加した。これは、令和元年度の調査日は晴天であったため、利用者数に大きな差が生じたと考えられる。令和元年度の本明川流域の利用状況として「仲沖地区桜つつみ周辺」では散策・ジョギング・休息・レクリエーションでの利用、「半造川多自然護岸周辺」では釣り・散策、「市街地に近い環境整備箇所」では通勤・通学・散策・ジョギングでの河川空間利用が多く確認された。また夏季休日の 7 月 28 日には、本明川 6.0km 付近で「本明川魚つかみどり大会」が開催されており、水辺周辺で多くの利用者が確認された。秋季休日の 11 月 3 日には諫早公園で諫早ピクニックマルシェのイベントが開催されており、諫早公園周辺で多くの利用者が確認され、本明川・2.5km 付近の干陸地フラワーズゾーンではコスモスが満開の時期を迎えており、多くの人々が観賞に訪れていた。

令和元年度の河川空間利用者総数（推計）は 34.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 13.5 万人）から見た年間平均利用回数は 2.5 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 18.5 万人程度の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が 89%と最も多く、次いで「スポーツ」の 5%、「水遊び」5%、「釣り」1%であった。

利用場所別では、「堤防」が 50%と最も多く、次いで「高水敷」の 44%、「水面」4%、「水際」2%であった。

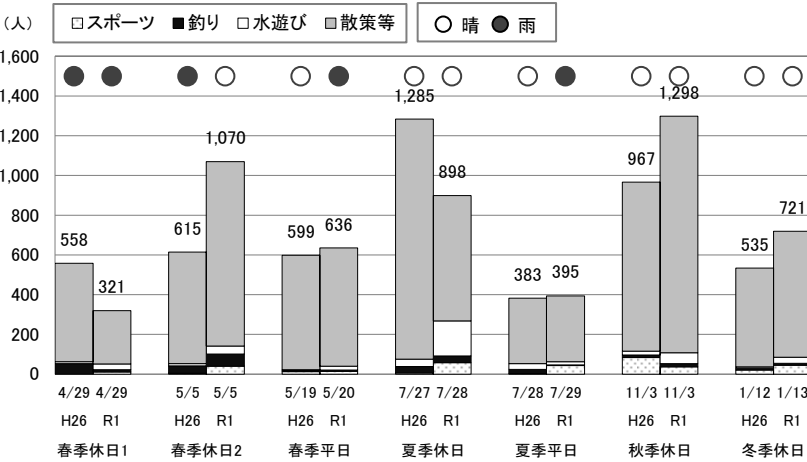
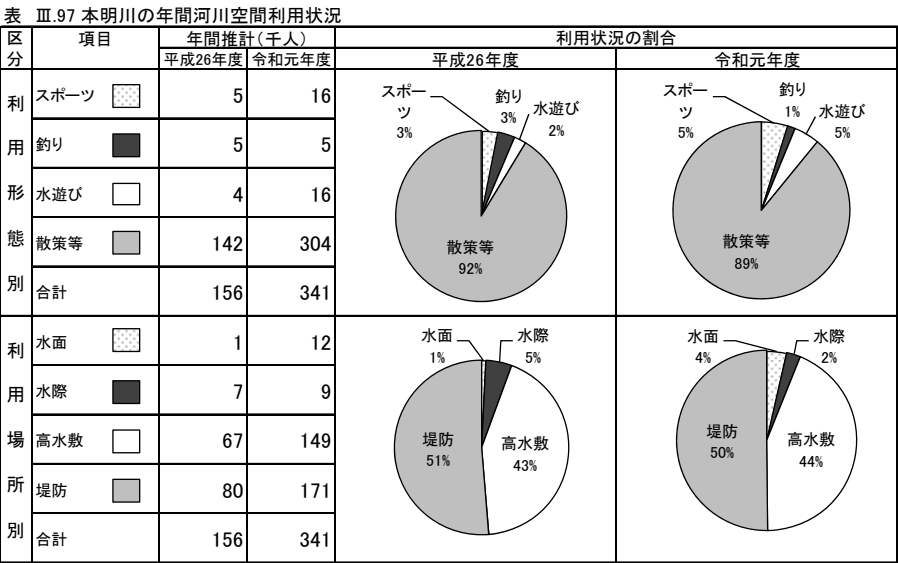


図 Ⅲ.97 各調査日の利用者数



※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

98. 菊池川（きくちがわ）

菊池川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 3,193 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季休日の 4 月 29 日と春季平日の 5 月 20 日の利用者が減少しているが、これは、両日の調査日が雨天であったこと（平成 26 年 5 月 19 日も雨となっているが、早朝に一時的な少雨があったのみで、それ以降は晴れとなっている）、平成 26 年 5 月 3 日（土・祝日）は「スポーツ」の利用者数が著しく多く、これに伴って「散策等」の利用者も多かったこと等の要因によって、利用者数に差が生じたものと考えられる。

菊池川では年間を通して「散策等」の利用者が多いのが特徴で、特に菊池川左岸 14～16km、上内田川右岸 1～2km における利用者が多く、これらの地点は河川公園や緑地広場である。この他、河川全域にわたって散歩やサイクリングの利用がみられ、冬季には河川のいたる箇所ですで地元住民による「どんどや」が行われている。また、河口域から中流域の全域にわたって、「釣り」の利用者が多いほか、春季から夏季にかけては、「水遊び」の利用者も多く見られる。

令和元年度の菊池川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 41.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 17.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.3 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 17.1 万人の増加となった。これは、主に花火大会やペーロン大会などのイベントによる。

利用形態別では、「散策等」が 87%と最も多く、次いで「釣り」の 6%、「水遊び」4%、「スポーツ」の 3%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 68%と最も多く、次いで「堤防」の 22%、「水際」8%、「水面」2%であった。

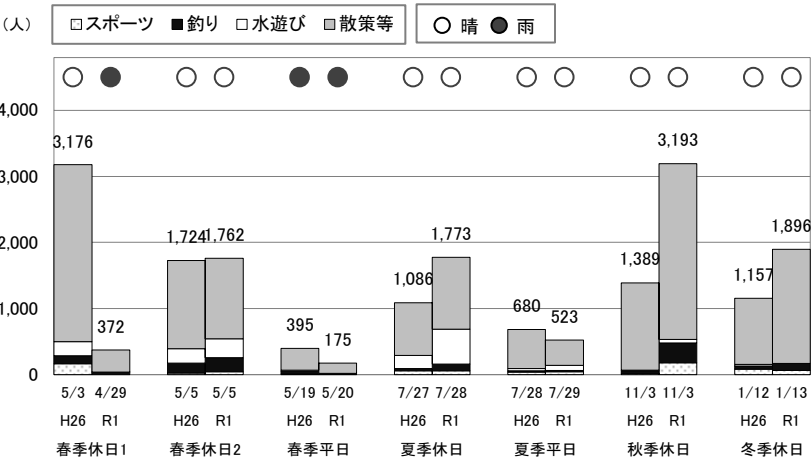


図 Ⅲ.98 各調査日の利用者数

表Ⅲ.98 菊池川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態	スポーツ	7	12		
	釣り	8	23		
	水遊び	15	18		
	散策等	211	358		
	合計	241	412		
利用場所	水面	8	9		
	水際	19	32		
	高水敷	110	278		
	堤防	104	92		
	合計	241	412		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

99. 白川（しらかわ）

白川における各調査日の利用者数をみると、冬季1月13日（休日）に2,493人が河川利用しており、最も多かった。

夏季休日の7月28日の利用者数は698人となり、平成26年度の1,709人より少なかった。夏季平日の7月29日の利用者数は873人となり、前回の445人よりも多い結果となった。経年的にみて、夏季平日は年間調査日の中で利用者数が少ない傾向があり、今回もその傾向がみられた。秋季休日の11月3日の利用者数は1,258人であった。

経年的に各調査日をみると、平成26年度及び本年度の利用者数は例年より少ない傾向がある。この要因の1つとして、平成24年九州北部豪雨及び平成28年熊本地震に伴う災害復旧工事による立ち入り規制等の影響が考えられる。

令和元年度の白川における年間河川空間利用者総数（推計）は約93.2万人であり、沿川市区町村人口（約59.3万人）から見た年間平均利用回数は約1.6回／人であった。

平成26年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約48.4万人の増加となった。これは、各調査日の利用者数は前回より減少したが、別途イベント調査によりヒアリングしたイベント参加者が大幅に増加したためである。

利用形態別では「散策等」が89%と最も多く、次いで「スポーツ」の8%、「釣り」2%、「水遊び」1%であった。

利用場所別では「堤防」が50%と最も多く、次いで「高水敷」の48%、「水際」及び「水面」が1%であった。

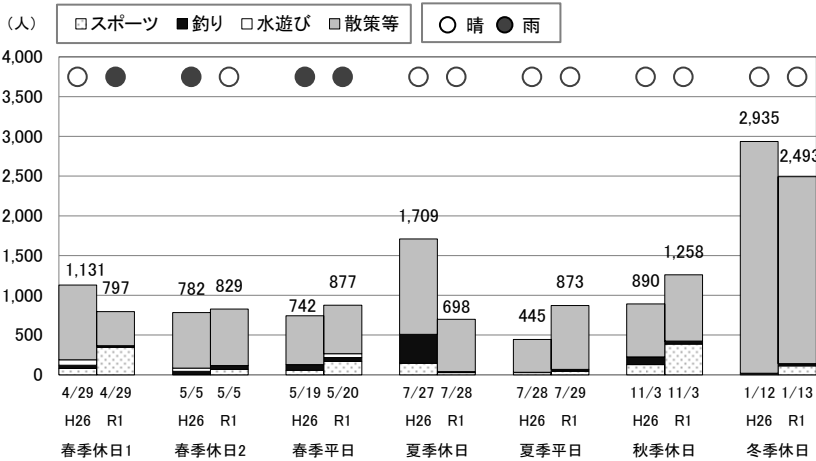


図 Ⅲ.99 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.99 白川の年間河川空間利用状況				
区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合
		平成26年度	令和元年度	
利用形態別	スポーツ	23	79	平成26年度 スポーツ 5% 釣り 5% 水遊び 1% 散策等 89%
	釣り	25	14	
	水遊び	3	9	令和元年度 スポーツ 8% 釣り 2% 水遊び 1% 散策等 89%
	散策等	397	830	
	合計	448	932	
利用場所別	水面	2	8	平成26年度 水面 0% 水際 6% 堤防 43% 高水敷 51%
	水際	26	15	
	高水敷	230	446	令和元年度 水面 1% 水際 1% 堤防 50% 高水敷 48%
	堤防	190	463	
	合計	448	932	

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

100. 緑川（みどりかわ）

緑川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 6,066 人が河川利用しており、最も多かった。

過年度と比較して「スポーツ」の利用者が増加した。これは近年のランニングやサイクリングのブームにより高水敷や堤防の利用者が増加していることが要因と考えられる。また、10 月末には緑川上流ブロックに運動広場がオープンしたことも影響していると考えられる。また、近年のキャンプのブームもあり、年間を通してキャンプやバーベキューを楽しむ利用者が多くみられたため、例年と比べて利用者数が多くなったと考えられる。緑川や支川の加勢川の下流では春季に、緑川上流や支川の御船川では夏季～秋季に釣りの利用者が多く確認された。これは、緑川の流域が熊本市に隣接しており、釣りスポットが河川全域に渡り多いことを反映している。

令和元年度の緑川における年間利用者数（推計）は約 58.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 108.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.5 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 8.3 万人の増加となった。これは、調査日の利用者数が増加したことと、一年を通して雨の日数が少なかったためと考えられる。

利用形態別では、「散策等」が 74%と最も多く、次いで「スポーツ」の 14%、「釣り」9%、「水遊び」3%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 53%と最も多く、次いで「堤防」の 35%、「水際」10%、「水面」2%であった。

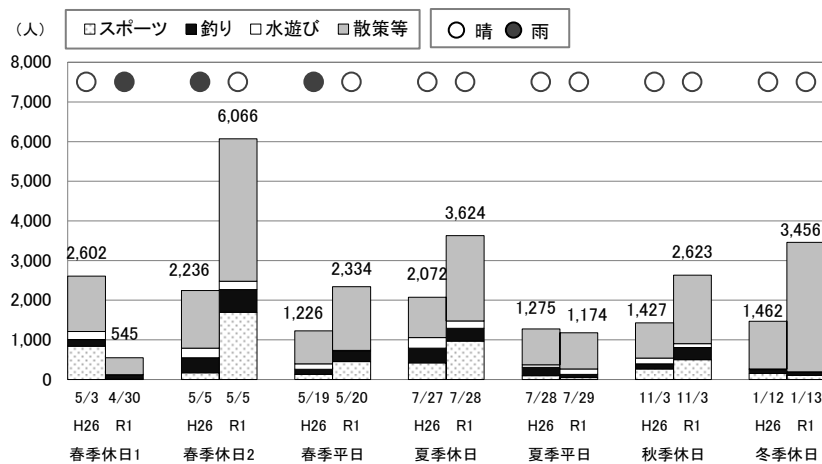


図 Ⅲ.100 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.100 緑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	62	85		
	釣り	57	50		
	水遊び	44	17		
	散策等	338	430		
	合計	500	583		
利用場所別	水面	27	11		
	水際	74	57		
	高水敷	200	310		
	堤防	199	205		
	合計	500	583		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

101. 球磨川（くまがわ）

球磨川における各調査日の利用者数をみると、春季 5 月 5 日（休日）に 3,608 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較すると、全体的に河川利用者は減少傾向にあり、前回調査の利用者数を上回ったのは春季休日の 5 月 5 日のみである。ただし、前回同日の天候は雨であり、その影響で利用者数が少なかったことが考えられる。利用形態別にみると、全調査において散策等が最も多く、現地調査でも堤防上や公園での散歩が最も多く見られた。春季～夏季の調査においては、水遊びも多くみられているが、中流域においてラフティングが行われており、毎回 200 人～1,000 人のラフティング利用者が見られた。球磨川の左岸 6.0～8.0km では、広い高水敷を利用した「球磨川河川緑地」があり、頻繁に野球やサッカー、グラウンドゴルフが行われているため、スポーツとしての利用も多い。また、夏季休日の 7 月 28 日(7 月最終日曜日)の調査では、球磨川河川緑地のせせらぎ水路を利用したアユのつかみ取り大会も行われており、全調査で最も多い 1,651 人の利用者がみられた。

令和元年度の球磨川における年間河川空間利用者総数総数（推計）は約 48.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 28.1 万人）からみた年間利用回数は約 1.7 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 36.2 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 51%と最も多く、次いで「水遊び」の 24%、「スポーツ」19%、「釣り」6%であった。減少傾向の項目が多いが、「水遊び」については、前回の利用者数をわずかに上回っている。

利用場所別では、「高水敷」が 47%と最も多く、次いで「堤防」23%、「水面」22%、「水際」8%となった。

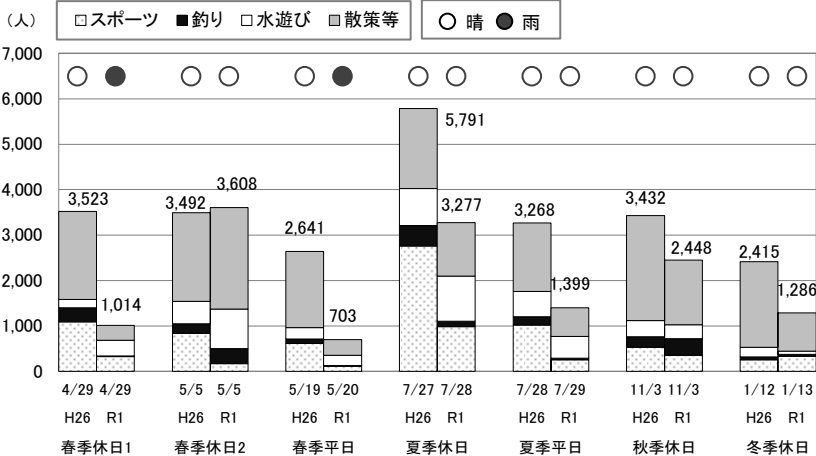


図 Ⅲ.101 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.101 球磨川の年間河川空間利用状況			
区分	項目	年間推計(千人)	
		平成26年度	令和元年度
利用形態	スポーツ	211	93
	釣り	47	30
	水遊び	102	114
	散策等	490	250
	合計	849	487
利用場所別	水面	125	107
	水際	72	37
	高水敷	359	229
	堤防	294	114
	合計	849	487
		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

102. 大分川（おおいたがわ）

大分川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 5,326 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、夏季休日の 7 月 28 日と夏季平日の 7 月 29 日に利用者が増加しており、特に「散策等」の利用が増加した。夏季休日の 7 月 28 日については、夏休み期間中ではあるが日中学生が堤防を利用した通学（部活）に多く利用されていたこと、夏季平日の 7 月 29 日については、平成 26 年度の調査日が雨天であったことが要因と考えられる。大分川では、堤防・高水敷を利用した散策等の利用者が多く、これは、大分川が大分市街地に隣接しており、地域の方々が河川を利用した散策や通勤・通学に利用していることを反映している。

令和元年度の大分川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 76.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 47.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.6 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 1.6 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 86%と最も多く、次いで「スポーツ」の 9%、「水遊び」3%、「釣り」2%であった。

利用場所別では、「堤防」が 61%と最も多く、次いで「高水敷」の 34%、「水際」3%、「水面」2%であった。

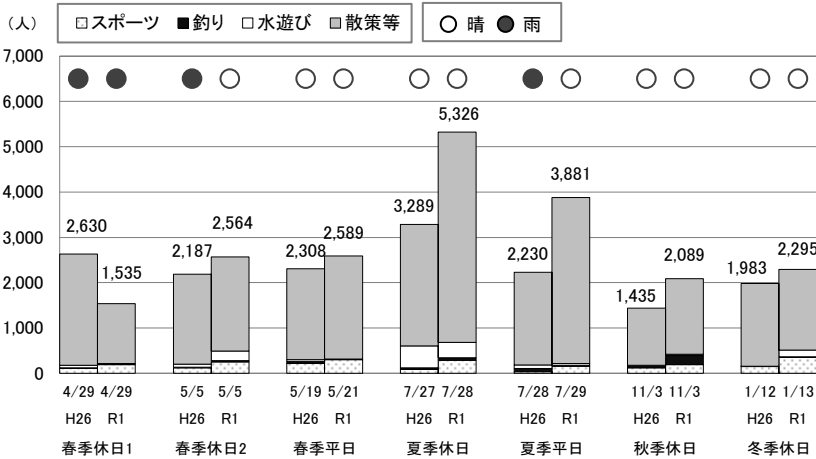


図 Ⅲ.102 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.102 大分川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	36	70	5%	9%
	釣り	14	16	2%	2%
	水遊び	24	22	3%	3%
	散策等	670	652	90%	86%
	合計	744	760		
利用場所別	水面	13	19	2%	2%
	水際	25	20	3%	3%
	高水敷	314	256	42%	34%
	堤防	392	466	53%	61%
	合計	744	760		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

103. 大野川（おおのがわ）

大野川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 8,533 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季休日の 4 月 29 日以外で利用者が増加している。春季休日の 5 月 5 日および夏季平日の 7 月 29 日については、両日とも平成 26 年度調査時の天候が雨天であったことが要因と考えられる。

夏季休日の 7 月 28 日については、乙津川「水辺の楽校」の左岸高水敷にて地域の夏祭りが開催されていたため利用者が多くなっている。大野川本川は大分市街地よりやや離れているが幹線道路からのアクセスもよく、車で高水敷や水際まで近づくことができる。そのため、休日には水際の釣りや高水敷でのレジャーに利用されている。また、支川乙津川は大分市街地に隣接していることもあり、地域の方々が河川を利用した散策や通勤・通学、高水敷に整備されているグラウンドでは少年野球や少年サッカーに利用されている。

令和元年度の大野川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 55.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 47.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.2／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 1.6 万人の増加となった。利用形態別では、「散策等」が 73%と最も多く、次いで「釣り」の 15%、「スポーツ」9%、「水遊び」3%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 42%と最も多く、次いで「堤防」の 41%、「水際」16%、「水面」1%であった。

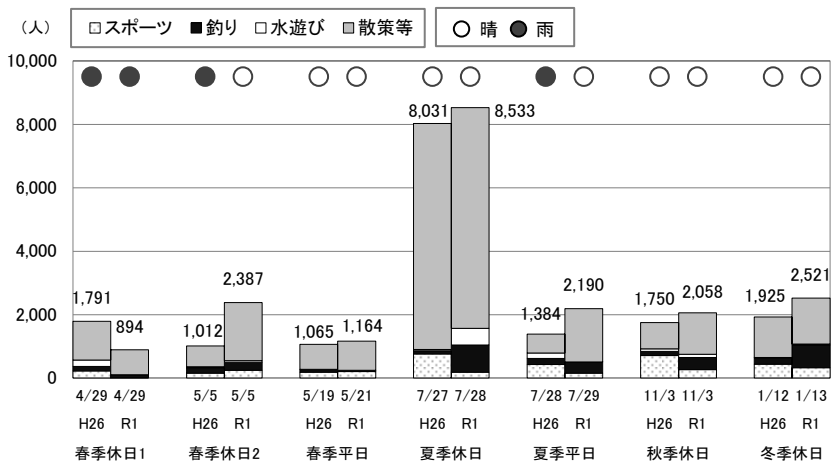


図 Ⅲ.103 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.103 大野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	121	49		
	釣り	49	82		
	水遊び	31	16		
	散策等	337	405		
	合計	537	553		
利用場所別	水面	12	8		
	水際	68	90		
	高水敷	288	229		
	堤防	170	226		
	合計	537	553		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

104. 番匠川（ばんじょうがわ）

番匠川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 2,155 人が河川利用しており、最も多かった。

平成 26 年度と比較して、春季休日の 4 月 29 日、夏季休日の 7 月 28 日、夏季平日の 7 月 29 日に利用者が減少している。4 月 29 日は、雨が昼前から夕方にかけて降り続いたため、7 月 28 日は昼前から夕方まで猛暑日となったため、「散策等」の利用が見られなかったこと、7 月 29 日は番匠川上流で家族連れの「水遊び」の利用が見られなかったことが要因と考えられる。

番匠川は佐伯市街地に隣接しており、沿川住民が散策やジョギング、通学に利用していることから、番匠川では年間を通じて堤防や高水敷を利用した「散策等」の利用者が多い。多目的広場が整備された高水敷はグランドゴルフ、家族連れや幼稚園の散策等に利用され、民間のイベントも開催されていた。

令和元年度の番匠川における年間河川空間利用者総数（推計）は約 59.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 5.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 10.9 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）は約 6.5 万人の減少となった。

利用形態別では「散策等」が 89%と最も多く、次いで「水遊び」の 8%、「釣り」2%「スポーツ」1%であった。

利用場所別では「堤防」が 73%と最も多く、次いで「高水敷」の 17%、「水際」6%、「水面」4%であった。前回と比べ「水遊び」と「水際」が減少した。

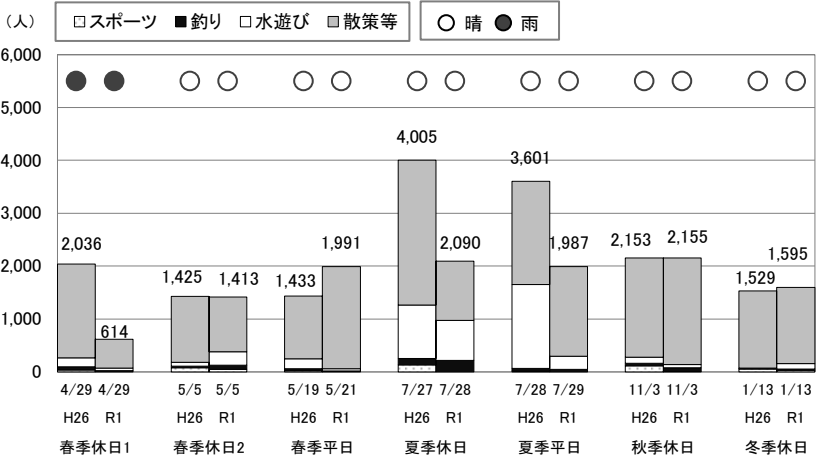


図 Ⅲ.104 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.104 番匠川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	17	4	2%	1%
	釣り	13	16	2%	2%
	水遊び	130	47	20%	8%
	散策等	504	532	76%	89%
	合計	664	599		
利用場所別	水面	43	25	6%	4%
	水際	103	37	16%	6%
	高水敷	115	98	17%	17%
	堤防	404	439	61%	73%
	合計	664	599		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

105. 五ヶ瀬川（ごかせがわ）

五ヶ瀬川における各調査日の利用者数をみると、秋季 11 月 3 日（休日）に 3,016 人が河川を利用しており、最も多かった。

春季休日の 4 月 29 日は、平成 26 年度よりも利用者が大幅に少なかった。令和元年度の 4 月 29 日は、降雨の影響で前回の調査時よりも利用者が少なかったものと考えられる。夏季休日の 8 月 12 日は、前回よりも利用者が若干少なく、夏季平日の 8 月 13 日も前回より若干利用者が少なかった。令和元年度の調査は降雨（夏季休日、8 月 12 日）や台風接近（夏季平日、8 月 13 日）の影響を受け、前回の調査時よりも利用者が少なかったと考えられる。秋季休日の 11 月 3 日は、前回よりも利用者が多かった。令和元年度の調査は降雨や台風接近の影響を受けることが多かったが、今回の秋季調査では、晴天の五ヶ瀬川の利用実態の記録が得られたものと考えられる。冬季休日の 1 月 13 日は、前回よりも利用者が多かった。特に、支川の大瀬川の左岸ではスポーツによる利用が多く確認された。秋季調査に引き続き、天候に恵まれていたため、多くの利用者を確認できたものと考えられる。

令和元年度の五ヶ瀬川における年間空間利用者数（推計）は約 85.6 万人であり、沿川市区町村人口（15.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 5.4 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間空間利用者数（推計）は約 21.4 万人の増加となった。

利用形態別では、「散策等」が約 64％で最も多く、次いで「スポーツ」の 23％、「釣り」の 7％、「水遊び」の 6％であった。

利用場所別では、「堤防」が 46％で最も多く、次いで「高水敷」の 41％、「水際」の 7％、「水面」の 6％であった。

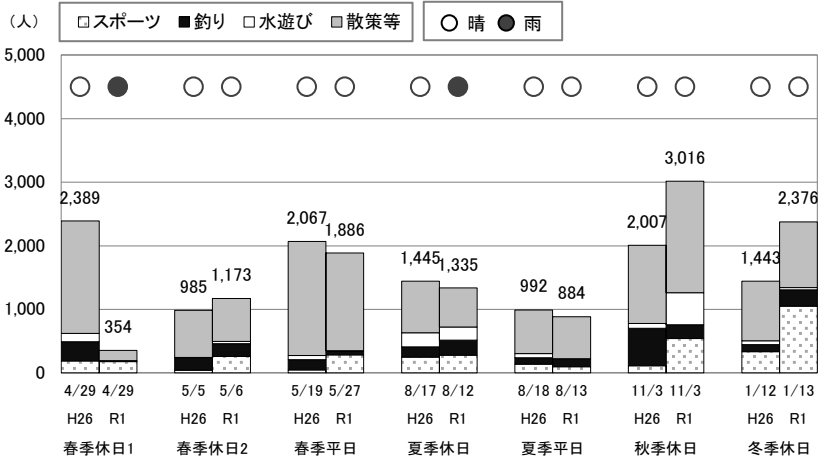


図 Ⅲ.105 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.105 五ヶ瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	56	197		
	釣り	82	63		
	水遊び	25	50		
	散策等	479	546		
	合計	642	856		
利用場所別	水面	37	53		
	水際	71	61		
	高水敷	245	351		
	堤防	289	392		
	合計	642	856		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

106. 小丸川（おまるがわ）

小丸川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 912 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別で見ると、「散策」、「スポーツ」（主にサッカー・野球）が多く、「釣り」と「水遊び」が続いた。

利用場所別では、グラウンド等が整備されている「高水敷」、次いで「堤防」が多く利用されていた。なお、平成 26 年度の調査結果と比較すると、合計で 3,477 人少ない結果であった。これは、4 月 29 日の雨の影響、7 月 28 日のスポーツ利用者の減少が大きな原因と思われる。

令和元年度の小丸川における年間推計利用者総数（推計）は約 12.4 万人であり、沿川市区町村人口（2.6 万人）からみた年間平均利用回数は 4.8 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間推計利用者総数（推計）は約 12.9 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策等」が 61%と最も多く、次いで「スポーツ」の 24%、「釣り」10%、「水遊び」5%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 44%と最も多く、次いで「堤防」の 41%、「水際」10%、「水面」5%であった。

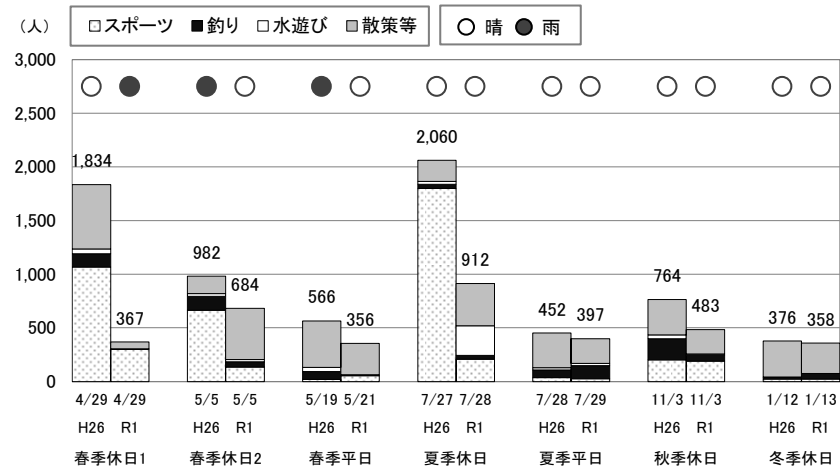


図 Ⅲ.106 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.106 小丸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	78	29		
	釣り	31	13		
	水遊び	11	6		
	散策等	134	75		
	合計	253	124		
利用場所別	水面	5	7		
	水際	37	13		
	高水敷	104	54		
	堤防	107	50		
	合計	253	124		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

107. 大淀川（おおよどがわ）

大淀川における各調査日の利用者数をみると、夏季 7 月 28 日（休日）に 8,112 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別で見ると、散策とスポーツ利用（主にサッカー・野球）が大半を占め、釣りや水遊びによる利用は少ない。

利用場所別では、グラウンド等が整備されている「高水敷」の利用が多いが、平成 26 年度調査結果と比較すると大きく減少した。これは 4 月 29 日の雨や 11 月 3 日はキッズサッカー宮崎県大会が他会場で開催されグラウンドの利用が少なくなったことが大きな原因と思われる。

令和元年度の大淀川における年間推計利用者総数（推計）は約 14.2 万人であり、沿川市区町村人口（59.5 万人）からみた年間平均利用回数は 0.2 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間推計利用者総数（推計）は約 76.9 万人の減少となった。これは、調査日の利用者が減少したことや、散策等・スポーツ・釣りでの利用が減少傾向にあるためと思われる。

利用形態別では、「散策等」が 49%と最も多く、次いで「スポーツ」の 41%、「釣り」6%、「水遊び」4%であった。

利用場所別では、「高水敷」が 66%と最も多く、次いで「堤防」の 24%、「水際」8%、「水面」2%であった。

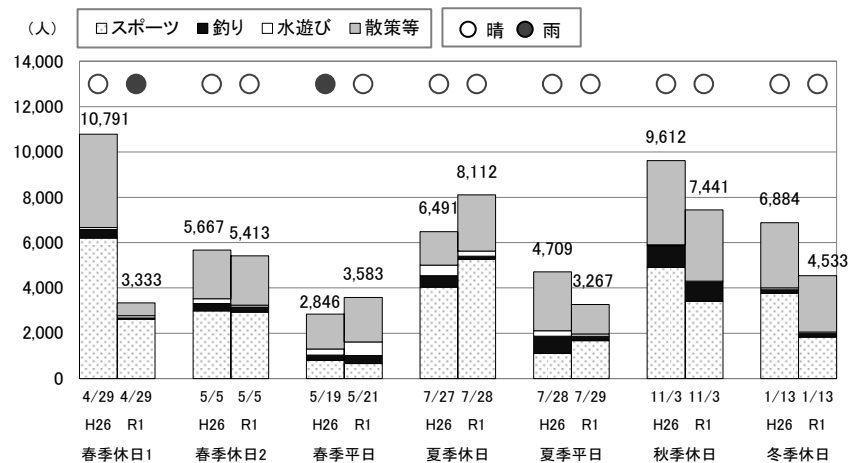


図 Ⅲ.107 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.107 大淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	975	584		
	釣り	176	85		
	水遊び	79	53		
	散策等	959	698		
	合計	2,189	1,420		
利用場所別	水面	47	27		
	水際	239	110		
	高水敷	1,337	941		
	堤防	566	341		
	合計	2,189	1,420		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

108. 肝属川（きもつきがわ）

肝属川における各調査日の利用者数をみると、冬季 1 月 13 日（休日）に 734 人が河川利用しており、最も多かった。

利用形態別にみると、年間を通じて散策等の利用が大半を占め、スポーツ、釣り、水遊びの利用はほとんどみられなかった。

令和元年度の肝属川の年間利用者数（推計）は、約 20.6 万人であり、沿川市区町村人口（12.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.7 回／人であった。

平成 26 年度と比較して、年間推計利用者総数（推計）は約 3.6 万人の減少となった。

利用形態別では、「散策」が 95％と最も多く、次いで河口部を中心にした「釣り」の 3％、「水遊び」の 2％であった。平成 26 年度と比較して、ほとんど変わらない状況であった。

利用場所別では、「堤防」が 61％と最も多く、次いで「高水敷」の 35％、「水際」の 4％であった。平成 26 年度と比較して、ほとんど変わらない状況であった。

肝属川では、一度に多くの人々が利用できる場所が限定されること、大規模な交通手段がなく河川へのアクセスは主に自家用車や自転車等に限られることから、大きなイベントの開催時以外の利用者数は少なかった。

河川利用形態は、地元住民による堤防や高水敷を中心とした散策等が主体であり、今後もこれらの状況は大きく変化しないものと考えられる。

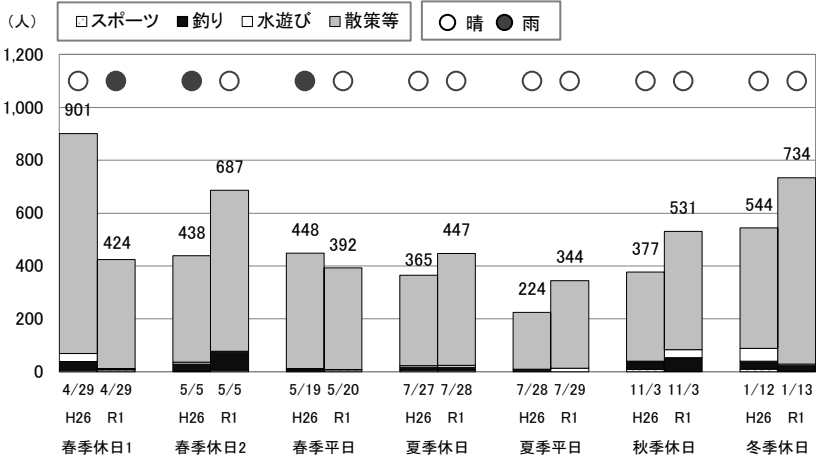


図 Ⅲ.109 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.109 肝属川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成26年度	令和元年度	平成26年度	令和元年度
利用形態別	スポーツ	2	1		
	釣り	7	5		
	水遊び	5	3		
	散策等	229	197		
	合計	242	206		
利用場所別	水面	2	1		
	水際	11	8		
	高水敷	77	73		
	堤防	153	125		
	合計	242	206		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅳ. 資料編

1. 各調査実施日の利用者数一覧表	171
2. 年間の河川利用者数一覧表	181
3. 全国一級水系年間利用者数順位表	184

1各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
1 天塩川	4/29 休日	晴	1,069	578	1	1	489	0	2	721	346
	5/5 休日	晴	833	362	10	8	453	0	18	555	260
	5/20 平日	晴	840	551	2	0	287	2	0	683	155
	7/28 休日	曇	687	401	26	16	244	21	21	551	94
	7/29 平日	曇	345	136	6	0	203	5	1	287	52
	11/3 休日	曇	265	31	34	2	198	16	20	145	84
2 渚滑川	4/29 休日	晴	30	0	0	0	30	0	0	6	24
	5/5 休日	晴	3	0	0	0	3	0	0	1	2
	5/20 平日	晴	3	0	0	0	3	0	0	0	3
	7/28 休日	晴	2	0	0	0	2	0	0	0	2
	7/29 平日	晴	3	0	1	0	2	0	1	2	0
	10/14 休日	雨	4	2	0	0	2	0	0	3	1
3 湧別川	1/13 休日	晴	12	0	0	2	10	0	2	0	10
	4/29 休日	晴	780	669	18	8	85	0	26	703	51
	5/5 休日	晴	586	446	24	0	116	8	16	510	52
	5/20 平日	晴	85	23	0	0	62	0	0	52	33
	7/28 休日	晴	295	220	0	1	74	0	1	277	17
	7/29 平日	晴	132	63	0	0	69	0	0	93	39
4 常呂川	10/14 休日	雨	478	395	5	0	78	0	5	441	32
	1/13 休日	晴	23	0	1	0	22	0	1	7	15
	4/29 休日	晴	852	583	20	2	247	3	19	735	95
	5/5 休日	晴	1,510	696	58	7	749	10	55	1,042	403
	5/20 平日	晴	477	336	6	0	135	0	6	447	24
	7/28 休日	晴	899	659	20	1	219	4	17	848	30
5 網走川	7/29 平日	晴	408	121	6	7	274	1	12	362	33
	10/14 休日	雨	487	432	0	0	55	0	0	445	42
	1/13 休日	晴	57	3	0	0	54	0	0	20	37
	4/29 休日	晴	480	13	70	114	283	80	104	226	70
	5/5 休日	晴	563	185	56	220	102	0	276	227	60
	5/20 平日	晴	71	27	12	0	32	0	12	38	21
6 留萌川	7/28 休日	晴	4,687	30	10	3,822	825	3,360	472	828	27
	7/29 平日	晴	749	91	10	378	270	335	53	306	55
	10/14 休日	雨	839	732	62	0	45	0	62	743	34
	1/13 休日	晴	598	7	561	0	30	555	6	7	30
	4/29 休日	曇	22	0	0	0	22	0	0	3	19
	5/6 休日	晴	26	0	3	0	23	0	3	0	23
7 石狩川	5/20 平日	晴	11	0	0	0	11	0	0	0	11
	7/28 休日	曇	13	0	0	0	13	0	0	2	11
	7/29 平日	曇	13	0	0	0	13	0	0	0	13
	11/3 休日	晴	14	0	0	3	11	0	3	3	8
	4/29, 5/5 休日	晴	42,523	16,912	547	660	24,404	313	894	34,573	6,743
	5/5, 6/2 休日	晴	20,634	10,606	620	305	9,103	180	745	15,547	4,162
8 尻別川	5/20 平日	晴	9,925	4,090	39	212	5,584	191	60	6,671	3,003
	7/28 休日	曇	18,717	10,756	350	593	7,018	402	541	14,273	3,501
	7/29 平日	曇	11,539	5,918	123	212	5,286	91	244	9,010	2,194
	10/14, 7/11/3 休日	曇	12,493	7,516	248	393	4,336	90	551	9,813	2,039
	1/13 休日	曇	996	100	199	19	678	193	25	458	320
	4/29 休日	晴	162	34	88	3	37	2	89	60	11
9 後志利別川	5/5 休日	晴	214	10	60	26	118	14	72	60	68
	5/20 平日	晴	23	3	2	0	18	0	2	19	2
	7/28 休日	晴	815	0	31	18	766	41	8	686	80
	7/29 平日	雨	97	0	24	8	65	27	5	62	3
	10/14 休日	晴	21	2	0	0	19	0	0	16	5
	1/13 休日	雨	2	0	1	0	1	1	0	0	1
10 鶴川	4/29 休日	晴	506	367	17	3	119	0	20	456	30
	5/5 休日	晴	158	50	15	0	93	0	15	103	40
	5/20 平日	曇	210	33	0	0	177	0	0	188	22
	7/28 休日	曇	267	224	0	1	42	1	0	248	18
	7/29 平日	雨	167	83	0	0	84	0	0	161	6
	11/3 休日	晴	113	61	2	1	49	2	1	74	36
11 沙流川	1/13 休日	曇	77	0	7	0	70	0	7	22	49
	4/29 休日	晴	36	5	0	0	31	0	0	24	12
	5/5 休日	晴	60	9	1	0	50	0	1	54	5
	5/20 平日	晴	20	1	0	0	19	0	0	11	9
	7/28 休日	晴	78	2	0	0	76	0	0	36	42
	7/29 平日	晴	31	5	0	0	26	0	0	23	8
12 釧路川	10/14 休日	晴	24	4	0	0	20	0	0	20	4
	1/13 休日	晴	20	6	0	0	14	0	0	18	2
	4/29 休日	晴	123	27	0	3	93	0	3	67	53
	5/5 休日	晴	127	56	0	2	69	0	2	95	30
	5/20 平日	晴	132	59	0	0	73	0	0	78	54
	7/28 休日	晴	120	33	0	0	87	0	0	77	43
13 十勝川	7/29 平日	晴	127	66	0	0	61	0	0	103	24
	10/14 休日	晴	95	50	0	1	44	1	0	77	17
	1/13 休日	晴	31	0	3	0	28	1	2	15	13
	4/29 休日	晴	1,154	103	595	110	346	51	654	293	156
	5/5 休日	快晴	1,651	794	435	77	345	48	464	957	182
	5/20 平日	曇後一時晴	632	328	91	11	202	6	96	454	76
北海道合計	7/21 休日	曇一時雨	2,604	1,118	4	33	1,449	20	17	2,445	122
	7/22 平日	曇一時雨	765	462	21	54	228	35	40	560	130
	11/3 休日	晴	474	123	120	17	214	13	124	217	120
	1/13 休日	曇時々晴一時霧	192	11	47	0	134	0	47	77	68
	4/29 休日	快晴	6,150	2,459	144	97	3,450	72	169	4,835	1,074
	5/5 休日	晴	8,319	2,954	315	553	4,497	59	809	6,911	540
北海道合計	5/20 平日	曇一時晴	2,268	1,122	116	2	1,028	5	113	1,537	613
	7/28 休日	晴後時々薄曇	13,570	10,821	72	76	2,601	30	118	12,497	925
	7/29 平日	晴	3,205	1,857	14	61	1,273	0	75	2,755	375
	10/14 休日	晴後時々曇	5,655	3,541	61	8	2,045	28	41	4,842	744
	1/13 休日	晴	815	62	138	6	609	138	6	353	318
	4/29, 5/5 休日	-	53,887	21,750	1,500	1,001	29,636	521	1,980	42,702	8,684
北海道合計	5/5, 6/2 休日	-	34,684	16,168	1,597	1,198	15,721	319	2,476	26,062	5,827
	5/20 平日	-	14,697	6,573	268	225	7,631	204	289	10,178	4,026
	7/21, 28 休日	-	42,754	24,264	513	4,561	13,416	3,879	1,195	32,768	4,912
	7/22, 29 平日	-	17,581	8,802	205	720	7,854	494	431	13,724	2,932
	10/14, 11/3 休日	-	20,962	12,889	532	425	7,116	150	807	16,839	3,166
	1/13 休日	-	2,823	189	957	27	1,650	888	96	977	863

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
14 岩木川(東北)	4/29 休日	晴	3,166	498	62	62	2,544	48	76	2,507	535
	5/5 休日	晴	2,654	1,200	134	146	1,174	89	191	1,938	436
	5/20 平日	晴	960	310	45	17	588	7	56	725	172
	7/28 休日	晴	1,742	332	284	387	739	14	657	920	151
	7/29 平日	晴	755	140	67	60	488	5	122	459	169
	11/3 休日	晴	1,164	147	89	36	892	1	124	603	436
	1/13 休日	晴	401	9	6	10	376	0	16	254	131
	4/29 休日	晴	887	0	38	583	266	58	563	0	266
15 高瀬川	5/5 休日	晴	891	0	70	696	125	49	717	0	125
	5/19 平日	晴	345	0	17	265	63	211	71	0	63
	7/27 休日	晴	3,859	0	52	3,649	158	1,790	1,911	0	158
	7/28 休日	晴後雨	1,243	0	19	1,096	128	782	333	0	128
	11/3 休日	曇後晴	379	0	81	205	93	31	255	0	93
	1/12 休日	曇	247	0	8	212	27	0	220	0	27
	4/29 休日	晴	671	273	19	2	377	0	21	389	261
	5/5 休日	晴	604	116	6	0	482	0	6	248	350
16 馬淵川	5/20 平日	晴	233	55	2	0	176	0	2	124	107
	7/28 休日	晴	684	193	10	0	481	3	7	301	373
	7/29 平日	晴	379	41	0	137	201	137	0	122	120
	11/3 休日	晴	791	183	6	0	602	0	6	234	551
	1/13 休日	晴	480	58	9	0	413	0	9	78	393
	4/29 休日	-	49,816	4,026	329	256	45,205	180	405	34,366	14,865
	5/5 休日	-	32,249	4,043	325	420	27,461	220	525	18,584	12,920
	5/20 平日	-	6,196	699	51	74	5,372	3	122	3,109	2,962
17 北上川	7/21,28 休日	-	19,923	862	1,419	665	16,977	1,204	880	6,380	11,459
	7/22,29 平日	-	11,385	1,843	224	297	9,021	179	342	4,908	5,956
	11/3 休日	-	19,407	3,614	292	114	15,387	66	340	8,819	10,182
	1/13 休日	-	6,948	582	13	49	6,304	41	21	2,672	4,214
	4/29 休日	晴	612	212	92	7	301	6	93	335	178
	5/5 休日	晴	303	49	54	27	173	7	74	133	89
	5/20 平日	晴	339	5	4	0	330	0	4	152	183
	7/28 休日	雨	583	279	92	25	187	25	92	356	110
18 鳴瀬川	7/29 平日	雨	374	31	23	9	311	2	30	56	286
	11/3 休日	晴	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1/13 休日	晴	290	69	8	6	207	2	12	109	167
	4/29 休日	晴	3,450	750	14	118	2,568	39	93	1,831	1,487
	5/5 休日	雨	5,237	1,644	609	62	2,922	559	112	3,329	1,237
	5/20 平日	晴	1,331	78	41	3	1,209	41	3	866	421
	7/28 休日	晴	3,481	729	107	220	2,425	154	173	2,030	1,124
	7/29 平日	晴	1,645	155	46	58	1,386	31	73	916	625
19 名取川	11/3 休日	晴	4,633	2,217	18	33	2,365	30	21	3,592	990
	1/13 休日	晴	2,343	457	0	9	1,877	0	9	1,378	956
	4/29 休日	晴	4,978	1,213	590	214	2,961	258	546	2,657	1,517
	5/5 休日	晴/雨	7,833	2,070	866	259	4,638	288	837	4,235	2,473
	5/19 平日	晴	5,831	3,189	483	146	2,013	167	462	3,875	1,327
	7/27 休日	晴	5,658	576	448	262	4,372	219	491	1,317	3,631
	7/28 休日	晴	2,595	185	111	89	2,210	24	176	848	1,547
	11/3 休日	雨	1,017	85	46	5	881	6	45	365	601
20 阿武隈川	1/12 休日	晴	1,998	253	46	10	1,689	13	43	509	1,433
	4/29 休日	晴	2,724	73	1,157	106	1,388	30	1,233	649	812
	5/5 休日	晴	3,033	167	904	72	1,890	12	964	1,220	837
	5/20 平日	晴	1,865	59	213	3	1,590	87	129	755	894
	7/28 休日	曇	2,417	115	790	472	1,040	732	530	506	649
	7/29 平日	曇	1,770	12	268	29	1,461	51	246	572	901
	11/3 休日	曇	894	25	210	0	659	0	210	362	322
	1/13 休日	曇	781	14	0	6	761	0	6	136	639
21 米代川	4/29 休日	晴	5,585	829	223	82	4,451	55	250	4,358	922
	5/5 休日	晴	4,086	802	239	107	2,939	82	264	3,091	650
	5/19 平日	晴	1,822	359	93	20	1,350	12	101	1,352	356
	7/27 休日	雨のち晴	2,144	680	222	24	1,218	55	191	1,592	306
	7/28 休日	雨のち晴	1,287	286	134	54	814	65	123	941	159
	11/3 休日	雨のち晴	1,711	532	102	14	1,063	15	101	1,344	251
	1/12 休日	雪のち晴	612	75	18	14	505	8	24	280	300
	4/29 休日	晴	1,135	247	139	292	457	289	142	562	142
22 雄物川	5/5 休日	晴	1,263	123	31	169	940	99	101	818	245
	5/20 平日	晴	277	80	23	50	124	43	30	153	51
	7/28 休日	雨	2,592	67	647	460	1,418	672	435	1,264	221
	7/29 平日	雨	603	84	180	56	283	44	192	238	129
	11/3 休日	雨	135	45	16	21	53	3	34	64	34
	1/13 休日	晴	60	3	0	0	57	0	0	32	28
	4/29 休日	-	7,305	1,734	247	932	4,393	910	269	3,718	2,409
	5/5 休日	-	8,200	2,512	486	554	4,648	791	249	4,764	2,396
23 子吉川	5/19 平日	-	3,678	807	104	349	2,418	358	95	2,741	484
	7/27 休日	-	4,631	966	336	479	2,851	473	341	3,177	639
	7/28 休日	-	3,900	462	892	364	2,182	312	944	1,977	667
	11/3 休日	-	4,789	1,213	478	1,371	1,727	1,217	632	2,574	366
	1/12 休日	-	1,344	60	126	314	843	144	296	557	347
	4/29 休日	晴	1,437	844	57	6	530	6	57	1,178	196
	5/5 休日	晴	2,744	2,194	21	11	518	0	32	2,448	264
	5/20 平日	晴	358	190	8	0	160	0	8	326	24
24 最上川	7/28 休日	曇時々雨	1,230	667	18	0	545	9	9	1,113	99
	7/29 平日	晴時々曇	858	355	0	2	501	0	2	536	320
	11/3 休日	晴一時雨	192	97	2	1	92	0	3	157	32
	1/13 休日	曇一時雨	29	3	0	3	23	0	3	10	16
	4/29 休日	-	81,766	10,699	2,966	2,660	65,441	1,879	3,748	52,550	23,590
	5/5 休日	-	69,096	14,920	3,744	2,523	47,910	2,196	4,071	40,807	22,022
	5/19,20 平日	-	23,235	5,831	1,084	927	15,392	929	1,083	14,178	7,044
	7/21,27,28 休日	-	48,944	5,466	4,425	6,643	32,411	5,350	5,718	18,957	18,920
東北合計	7/22,28,29 平日	-	26,793	3,593	1,964	2,251	18,985	1,632	2,583	11,572	11,006
	11/3 休日	-	35,112	8,158	1,340	1,800	23,814	1,369	1,771	18,114	13,858
	1/12,13 休日	-	15,533	1,583	234	633	13,082	208	659	6,015	8,651

1各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
26 久慈川(関東)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5/26 休日	晴後一時曇	2,218	486	533	61	1,138	270	324	998	626
	5/27 平日	晴	1,409	210	119	72	1,008	43	148	892	326
	7/29 平日	晴後曇一時雨、雷を伴う	996	60	163	61	712	78	146	596	176
	8/18 休日	晴後一時曇	714	32	523	7	152	41	489	136	48
	11/3 休日	曇	697	195	144	158	200	257	45	245	150
	1/13 休日	晴後一時雨	456	21	9	14	412	0	23	108	325
27 那珂川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5/26 休日	晴後一時曇	11,126	3,030	888	2,227	4,981	1,593	1,522	5,428	2,583
	5/27 平日	晴	5,692	519	961	808	3,404	406	1,363	2,116	1,807
	8/18 休日	晴後一時曇	3,244	862	328	59	1,995	29	358	2,400	457
	7/29 平日	晴後曇一時雨、雷を伴う	11,810	1,425	1,951	2,693	5,741	3,465	1,179	4,816	2,350
	11/3 休日	曇	6,185	1,186	1,969	215	2,815	614	1,570	3,387	614
	1/13 休日	晴後一時雨	4,117	1,421	1,082	72	1,542	108	1,046	2,166	797
28 利根川	4/29 休日	-	109,965	34,336	14,273	3,700	57,656	3,841	14,132	66,327	25,666
	5/5 休日	-	165,146	50,208	17,414	7,198	90,326	4,737	19,875	107,179	33,355
	5/19 平日	-	33,648	6,013	3,253	943	23,439	996	3,200	19,120	10,332
	7/27 休日	-	88,413	35,933	10,726	7,285	34,469	7,159	10,852	56,547	13,856
	7/28 休日	-	29,034	6,903	2,733	871	18,526	1,327	2,277	15,864	9,566
	11/3 休日	-	79,673	17,644	10,985	1,991	49,054	2,786	10,190	42,366	24,332
	1/12 休日	-	80,275	23,669	4,624	1,896	50,085	651	5,870	52,077	21,677
28-1 利根川本川	4/29 休日	晴後一時曇	28,795	6,266	2,322	1,352	18,855	1,507	2,167	18,487	6,634
	5/5 休日	晴	26,870	5,028	3,613	750	17,479	960	3,403	18,908	3,599
	5/19 平日	晴後曇一時雨	4,844	279	265	103	4,197	62	306	3,871	605
	7/27 休日	晴	12,623	3,326	1,289	1,030	6,978	1,044	1,275	8,856	1,448
	7/28 休日	晴時々曇	4,633	483	339	38	3,773	75	302	3,407	849
	11/3 休日	雨時々曇、雷を伴う	14,500	1,958	1,208	124	11,210	182	1,150	11,475	1,693
	1/12 休日	晴	12,637	1,062	1,154	176	10,245	126	1,204	7,937	3,370
28-2 常陸利根川	4/29 休日	晴	16,552	341	9,172	1,038	6,000	1,097	9,114	2,457	3,885
	5/5 休日	晴	19,175	461	10,412	1,868	6,434	2,082	10,197	3,048	3,847
	5/20 平日	晴	3,564	341	2,173	304	747	411	2,065	430	658
	8/4 休日	晴	11,979	294	5,185	3,063	3,437	3,260	4,988	1,923	1,808
	7/29 平日	晴	3,010	169	1,395	462	983	489	1,368	330	822
	11/3 休日	晴	12,996	263	8,277	980	3,477	1,931	7,326	772	2,967
	1/13 休日	晴	6,586	314	2,854	740	2,678	331	3,263	762	2,230
28-3 小貝川	4/29 休日	晴	3,796	964	600	12	2,220	18	594	2,176	1,008
	5/5 休日	晴	5,799	392	919	196	4,292	221	893	2,742	1,942
	5/20 平日	晴	1,346	100	108	76	1,062	73	111	347	815
	8/4 休日	雨	2,945	154	256	1,432	1,103	358	1,330	751	506
	7/29 平日	晴	631	8	39	41	543	45	35	96	455
	11/3 休日	晴	2,788	21	140	19	2,608	17	142	2,022	607
	1/13 休日	晴	1,718	22	65	4	1,627	2	67	428	1,221
28-4 鬼怒川	4/29 休日	晴	7,841	1,337	403	257	5,844	224	436	5,714	1,467
	5/5 休日	晴	17,516	3,153	536	1,158	12,670	220	1,474	14,678	1,144
	5/20 平日	晴	5,229	351	270	32	4,575	107	195	3,554	1,372
	8/4 休日	雨	10,672	2,929	2,992	814	3,937	1,755	2,051	5,592	1,274
	7/29 平日	晴	2,665	335	241	18	2,071	49	210	1,623	783
	11/3 休日	晴	6,866	2,045	233	335	4,253	38	530	4,752	1,546
	1/13 休日	晴	9,904	5,734	153	57	3,959	27	183	7,904	1,790
28-5 江戸川	4/29 休日	晴	31,278	15,684	383	505	14,707	361	527	21,497	8,894
	5/5 休日	晴	63,532	23,768	861	3,041	35,862	965	2,936	42,473	17,157
	5/20 平日	晴	10,264	2,195	68	397	7,604	205	260	5,586	4,213
	8/4 休日	晴	28,726	15,810	811	901	11,204	650	1,062	20,928	6,085
	7/29 平日	晴	9,320	2,729	298	204	6,089	290	212	3,954	4,864
	11/3 休日	雨	14,031	3,329	714	364	9,624	457	621	6,855	6,097
	1/13 休日	晴	25,653	9,551	75	811	15,216	134	752	17,468	7,299
28-6 中・綾瀬川	4/29 休日	晴	3,310	243	452	156	2,458	185	424	346	2,355
	5/5 休日	晴	5,368	1,778	516	402	2,672	385	533	2,608	1,842
	5/20 平日	晴	1,486	0	36	37	1,412	27	47	206	1,206
	8/4 休日	晴	904	304	99	119	382	126	92	337	349
	7/29 平日	晴	319	6	40	40	233	1	79	9	230
	11/3 休日	雨	9,936	140	315	49	9,433	86	278	407	9,166
	1/13 休日	晴	2,865	778	361	72	1,654	75	358	1,001	1,431
28-7 渡良瀬川	4/29 休日	晴	11,125	4,679	1,181	410	4,855	627	964	7,392	2,142
	5/5 休日	晴	15,834	9,593	833	127	5,281	256	704	12,285	2,589
	5/20 平日	晴	4,617	1,638	294	12	2,673	125	181	2,541	1,770
	7/28 休日	晴	11,066	6,548	151	38	4,329	91	98	9,192	1,685
	7/29 平日	晴	5,425	2,212	420	10	2,783	330	100	3,861	1,134
	11/3 休日	晴	8,326	3,881	310	3	4,132	8	305	5,836	2,177
	1/13 休日	晴	8,578	3,373	277	33	4,895	12	298	5,604	2,664
28-8 烏・神流川	4/29 休日	晴	10,342	5,065	203	117	4,957	8	312	8,604	1,418
	5/5 休日	晴	16,166	7,813	232	58	8,063	32	258	13,045	2,831
	5/20 平日	晴	3,713	1,109	75	19	2,510	12	82	2,791	828
	7/28 休日	晴	10,241	6,872	38	6	3,325	0	44	9,305	892
	7/29 平日	晴	3,246	961	0	98	2,187	48	50	2,586	562
	11/3 休日	晴	12,097	6,147	104	161	5,685	150	115	10,653	1,179
	1/13 休日	晴	14,895	3,613	36	71	11,175	16	91	11,975	2,813
29 荒川	4/29 休日	晴	122,385	62,423	1,340	1,141	57,481	1,326	1,155	98,955	20,949
	5/5 休日	晴	159,217	64,070	1,758	2,107	91,282	1,598	2,268	134,881	20,471
	5/19 平日	晴	25,869	9,485	445	486	15,453	569	363	16,212	8,726
	7/27 休日	晴	66,389	41,368	307	1,342	23,371	1,371	278	55,286	9,453
	7/28 平日	晴	28,917	17,843	284	244	10,547	330	198	23,250	5,140
	11/3 休日	晴	38,145	13,875	1,361	264	22,645	299	1,326	23,711	12,810
	1/12 休日	晴	49,632	17,673	982	252	30,725	193	1,041	33,540	14,857
30 多摩川	4/29 休日	晴	81,104	40,165	2,098	1,097	37,743	371	2,824	62,379	15,530
	5/5 休日	晴	126,335	44,749	3,090	3,635	74,861	839	5,886	95,736	23,874
	5/20 平日	晴	23,625	7,067	687	1,488	14,383	179	1,996	13,155	8,294
	7/28 休日	雨	93,545	61,587	1,233	1,726	28,998	1,146	1,814	72,338	18,248
	7/29 平日	晴	18,840	4,968	646	415	12,810	146	915	9,659	8,119
	11/3 休日	晴	37,206	11,315	795	171	24,925	33	933	18,700	17,540
	1/13 休日	晴	42,491	11,785	705	854	29,147	396	1,163	22,392	18,540
31 鶴見川	4/29 休日	晴	13,524	4,371	108	314	8,731	286	136	6,651	6,451
	5/5 休日	晴	14,105	3,875	229	411	9,591	323	316	7,490	5,977
	5/20 平日	晴	7,826	98	114	91	7,522	1	204	3,736	3,884
	7/28 休日	雨	7,051	2,252	22	439	4,338	335	125	3,107	3,483
	7/29 平日	晴	5,931	389	79	45	5,418	45	79	1,337	4,470
	11/3 休日	晴	6,897	1,958	220	100	4,619	62	259	3,626	2,951
	1/13 休日	晴	8,465	1,282	65	333	6,786	267	131	4,321	3,746

1各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
32 相模川	4/29 休日	晴	4,354	2,595	348	291	1,120	226	413	3,236	479
	5/5 休日	晴	6,668	4,081	425	642	1,521	552	515	5,186	416
	5/20 平日	晴	956	317	82	153	405	99	136	435	287
	7/28 休日	雨	3,109	1,332	175	283	1,319	269	189	2,248	403
	7/29 平日	晴	1,515	456	104	272	683	248	128	768	371
	11/3 休日	晴	3,146	1,842	259	196	849	184	270	2,254	438
	1/13 休日	晴	2,322	1,402	154	195	571	166	183	1,649	325
	4/29 休日	晴	12,720	5,357	94	125	7,144	74	145	10,851	1,650
33 富士川	5/5 休日	晴	19,014	10,057	37	198	8,722	94	141	16,057	2,722
	5/27 平日	晴	2,839	655	3	140	2,041	77	66	2,185	511
	7/28 休日	晴	9,883	6,636	60	1,110	2,664	1,020	150	8,492	808
	7/29 平日	晴	3,229	1,000	19	83	1,540	63	39	1,893	647
	11/3 休日	晴	16,475	13,288	18	99	3,070	81	36	15,532	826
	1/13 休日	晴	9,150	3,363	10	87	5,690	60	37	7,234	1,819
	4/29.5/26 休日	-	344,051	149,247	18,262	6,668	169,875	6,125	18,804	248,398	70,724
	5/5.27 休日	-	503,830	180,555	24,374	16,479	282,421	10,005	30,847	372,954	90,023
関東合計	5/19.20.27 平日	-	101,864	24,364	5,664	4,182	67,655	2,370	7,476	57,850	34,168
	7/27.28.8/4 休日	-	273,216	150,030	13,014	12,306	97,867	11,407	13,912	201,013	46,884
	7/28.29.8/18 平日	-	99,403	33,017	6,339	4,629	55,418	5,664	5,303	57,723	30,712
	11/3 休日	-	188,425	61,303	15,751	3,194	108,177	4,316	14,629	109,821	59,660
	1/12.13 休日	-	196,908	60,615	7,631	3,704	124,958	1,841	9,494	123,487	62,086
	4/29 休日	晴	478	153	75	11	239	16	70	337	55
	5/5 休日	晴	648	121	177	48	302	38	187	368	55
	5/20 平日	晴	103	38	6	8	51	3	11	81	8
34 荒川	7/28 休日	雨	161	47	19	5	90	0	24	97	40
	7/29 平日	晴	72	28	15	4	25	14	5	34	19
	11/3 休日	晴	612	89	348	20	155	264	104	160	84
	1/13 休日	曇	29	0	0	0	29	0	0	12	17
	4/29 休日	晴	10,037	1,151	485	454	7,947	128	811	5,975	3,123
	5/5 休日	晴	10,961	1,686	1,041	317	7,917	424	934	8,035	1,568
	5/20 平日	晴	2,564	297	129	255	1,883	37	347	1,713	467
	7/28 休日	晴	4,864	1,285	551	190	2,838	323	418	3,570	553
35 阿賀野川	7/29 平日	晴	2,270	244	100	131	1,795	70	161	1,608	431
	11/3 休日	晴	4,276	1,805	171	85	2,215	40	216	3,656	364
	1/13 休日	雨	649	18	11	29	591	13	27	355	254
	4/29 休日	晴	32,707	8,100	720	1,606	22,281	1,206	1,120	19,049	11,332
	5/5 休日	晴	51,912	10,107	1,205	2,086	38,514	1,546	1,745	23,802	24,819
	5/20 平日	晴	19,290	7,687	281	293	11,029	266	308	14,837	3,879
	7/28.8/4 休日	曇一時雨一時晴	31,253	18,881	359	1,616	10,398	606	1,369	26,119	3,159
	7/29 平日	曇一時雨一時晴	9,570	2,487	192	273	6,618	230	235	5,977	3,128
36 信濃川	11/3 休日	曇一時晴	20,542	5,851	510	877	13,304	822	565	13,490	5,665
	1/13 休日	雨	6,136	1,807	67	22	4,443	3	85	3,712	2,336
	4/29 休日	晴	786	4	16	58	708	0	74	49	663
	5/5 休日	晴	1,070	15	28	53	974	14	67	123	866
	5/23 平日	晴	407	8	2	23	374	0	25	29	353
	7/28 休日	曇	382	4	31	10	337	0	41	45	296
	7/29 平日	雨のち晴	409	5	3	1	400	0	4	56	349
	11/17 休日	雨のち曇	291	0	52	0	239	15	37	10	229
37 関川	1/13 休日	雨	101	0	0	0	101	0	0	2	99
	4/29 休日	晴	288	6	2	106	174	12	96	46	134
	5/5 休日	晴	289	20	1	78	190	2	77	41	169
	5/23 平日	晴	69	19	2	15	33	7	10	27	25
	7/28 休日	曇	683	436	0	38	209	0	38	571	74
	7/29 平日	雨のち曇	40	0	0	25	15	0	25	3	12
	11/3 休日	曇	331	5	0	206	120	1	205	69	56
	1/13 休日	雨	11	0	0	0	11	0	0	0	11
38 姫川	4/29 休日	晴	4,254	1,681	118	47	2,408	29	136	4,014	75
	5/5 休日	晴	3,055	822	71	150	2,012	162	59	2,812	22
	5/20 平日	晴	868	577	110	0	181	15	95	684	74
	7/28 休日	晴	3,482	614	4	0	2,864	0	4	3,413	65
	7/29 平日	晴	531	271	62	0	198	0	62	405	64
	11/3 休日	晴	2,657	1,696	0	0	961	0	0	2,644	13
	1/13 休日	雨	46	3	0	0	43	0	0	34	12
	4/29 休日	晴	3,880	462	22	45	3,351	0	67	3,067	746
39 黒部川	5/5 休日	晴	7,124	1,486	57	185	5,396	14	228	5,874	1,008
	5/20 平日	晴	1,451	738	6	24	683	0	30	1,233	188
	7/28 休日	晴	4,904	3,433	36	73	1,362	0	109	4,345	450
	7/29 平日	晴	1,897	687	79	224	907	189	114	1,270	324
	11/3 休日	晴	3,530	1,395	29	23	2,083	21	31	2,930	548
	1/13 休日	雨	375	43	0	0	332	0	0	251	124
	4/29 休日	晴	2,874	696	88	25	2,065	33	80	1,919	842
	5/5 休日	晴	2,663	665	57	18	1,923	35	40	1,868	720
40 常願寺川	5/20 平日	晴	1,705	261	39	0	1,405	2	37	1,097	569
	7/28 休日	晴	1,531	213	402	11	905	338	75	725	393
	7/29 平日	晴	1,428	259	267	18	884	127	158	718	425
	11/3 休日	晴	2,122	476	206	17	1,423	64	159	1,345	554
	1/13 休日	雨	307	13	0	0	294	0	0	106	201
	4/29 休日	晴	1,212	648	44	50	470	13	81	936	182
	5/5 休日	晴	3,775	529	11	44	3,191	11	44	3,501	219
	5/20 平日	晴	646	360	14	0	272	4	10	594	38
41 神通川	7/28 休日	晴	1,781	344	640	58	739	498	200	1,049	34
	7/29 平日	晴	770	245	356	77	92	368	65	325	12
	11/3 休日	晴	1,855	774	4	44	1,033	0	48	1,493	314
	1/13 休日	雨	27	4	3	0	20	0	3	21	3
	4/29 休日	晴	316	121	18	1	176	1	18	191	106
	5/5 休日	晴	424	94	31	0	299	4	27	209	184
	5/20 平日	晴	377	224	8	0	145	2	6	255	114
	7/28 休日	晴	453	102	23	3	325	4	22	173	254
42 庄川	7/29 平日	晴	344	68	3	78	195	79	2	169	94
	11/3 休日	晴	415	173	9	0	233	2	7	233	173
	1/13 休日	雨	217	92	7	0	118	5	2	110	100
	4/29 休日	晴	1,983	996	87	21	879	15	93	1,523	352
	5/5 休日	晴	2,023	294	53	101	1,575	13	141	1,429	440
	5/20 平日	晴	372	24	19	55	274	0	74	208	90
	7/28 休日	雨	430	40	24	29	337	19	34	272	105
	7/29 平日	晴	474	8	93	34	339	86	41	173	174
43 小矢部川	11/3 休日	晴	2,757	578	181	8	1,990	97	92	1,032	1,536
	1/13 休日	雨	149	4	0	14	131	0	14	61	74
44 手取川	4/29 休日	晴	1,983	996	87	21	879	15	93	1,523	352
	5/5 休日	晴	2,023	294	53	101	1,575	13	141	1,429	440
	5/20 平日	晴	372	24	19	55	274	0	74	208	90
	7/28 休日	雨	430	40	24	29	337	19	34	272	105
	7/29 平日	晴	474	8	93	34	339	86	41	173	174
	11/3 休日	晴	2,757	578	181	8	1,990	97	92	1,032	1,536
	1/13 休日	雨	149	4	0	14	131	0	14	61	74

1各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
45 梯川	4/29 休日	晴	800	64	292	24	420	46	292	78	384
	5/5 休日	晴	424	19	148	44	213	33	178	0	213
	5/20 平日	晴	285	7	17	9	252	12	21	54	198
	7/28 休日	雨	275	9	107	35	124	39	107	27	102
	7/29 平日	晴	192	43	18	12	119	27	24	78	63
	11/3 休日	晴	243	7	145	27	64	28	151	0	64
	1/13 休日	雨	172	0	2	0	170	0	2	74	96
	4/29 休日	-	59,615	14,082	1,967	2,448	41,118	1,499	2,938	37,184	17,994
北陸合計	5/5 休日	-	84,368	15,858	2,880	3,124	62,506	2,296	3,727	48,062	30,283
	5/20.23 平日	-	28,137	10,240	633	682	16,582	348	974	20,812	6,003
	7/28.8/4 休日	-	50,200	25,408	2,196	2,068	20,528	1,827	2,441	40,406	5,525
	7/29 平日	-	17,997	4,345	1,188	877	11,587	1,190	896	10,816	5,095
	11/3.17 休日	-	39,631	12,849	1,655	1,307	23,820	1,354	1,615	27,062	9,600
	1/13 休日	-	8,222	1,784	90	65	6,283	21	133	4,738	3,327
	4/29 休日	雨	3,319	305	66	122	2,826	34	154	1,212	1,919
	5/5 休日	晴	7,262	77	92	237	6,856	68	261	4,266	2,667
46 狩野川(中部)	5/20 平日	雨	3,508	141	214	76	3,077	170	120	423	2,795
	7/28 休日	晴	8,815	399	124	368	7,924	256	236	2,152	6,171
	7/29 平日	晴	3,471	68	76	103	3,224	27	152	939	2,353
	11/3 休日	晴	4,513	99	410	282	3,722	508	184	962	2,859
	1/13 休日	晴	4,758	387	0	98	4,273	0	98	1,323	3,337
	4/29 休日	雨	14,155	7,780	0	140	6,235	0	140	12,769	1,246
	5/5 休日	晴	14,472	6,230	131	834	7,277	98	867	11,326	2,181
	5/20 平日	雨	4,726	1,446	0	262	3,018	152	110	2,078	2,386
47 安倍川	8/4 休日	晴	23,357	15,819	260	1,332	5,946	499	1,093	20,631	1,134
	8/5 平日	晴	7,042	3,815	255	156	2,816	234	177	5,356	1,275
	11/3 休日	晴	9,389	6,060	80	48	3,201	44	84	7,669	1,592
	1/13 休日	晴	8,519	5,710	0	132	2,677	0	132	6,697	1,690
	4/29 休日	雨	6,229	4,283	1	7	1,938	1	7	4,916	1,305
	5/5 休日	晴	8,686	5,506	0	3	3,177	0	3	7,207	1,476
	5/20 平日	雨	1,218	341	0	8	869	0	8	941	269
	8/4 休日	晴	8,456	7,462	0	5	989	0	5	7,935	516
48 大井川	8/5 平日	晴	3,068	2,162	0	124	782	0	124	2,757	187
	11/3 休日	晴	12,005	10,026	0	0	1,979	0	0	10,765	1,240
	1/13 休日	晴	5,036	3,566	0	63	1,407	42	21	4,155	818
	4/29 休日	雨	404	5	61	26	312	9	78	36	281
	5/5 休日	晴	758	9	121	110	518	7	224	129	398
	5/20 平日	雨	677	173	27	7	470	0	34	189	454
	7/28 休日	晴	430	4	64	74	288	27	111	44	248
	7/29 平日	晴	166	0	31	41	94	14	58	18	76
49 菊川	11/3 休日	晴	784	14	71	29	670	18	82	55	629
	1/13 休日	晴	453	70	8	15	360	8	15	99	331
	4/29 休日	雨	4,604	746	471	910	2,477	860	521	2,247	976
	5/5 休日	晴	10,455	3,062	542	1,421	5,430	1,047	916	6,974	1,518
	5/20 平日	晴	1,339	265	62	161	851	160	63	637	479
	7/28.8/11 休日	晴	8,208	2,302	413	1,534	3,959	1,508	439	5,252	1,009
	7/29.8/19 平日	晴	3,066	1,207	144	658	1,057	627	175	1,878	386
	11/3 休日	晴	5,722	1,368	626	773	2,955	751	648	3,471	852
50 天竜川	1/13 休日	晴	4,467	1,604	310	70	2,483	9	371	3,067	1,020
	4/29 休日	曇	3,138	906	113	41	2,078	5	149	2,926	58
	5/5 休日	晴	7,031	646	520	2,569	3,296	1,498	1,591	3,610	332
	5/20 平日	曇のち雨	245	29	7	26	183	2	31	110	102
	8/4 休日	晴	3,551	2,408	65	551	527	125	491	2,616	319
	8/5 平日	晴	514	7	120	43	344	95	68	127	224
	11/3 休日	晴	3,474	2,673	204	80	517	50	234	3,013	177
	1/13 休日	晴	997	549	1	34	413	26	9	722	240
52 矢作川	4/29 休日	曇	32,639	2,301	36	106	30,196	101	41	32,160	337
	5/5 休日	晴	19,629	4,218	1,503	2,707	11,201	260	3,950	14,358	1,061
	5/20 平日	曇のち雨	678	82	31	74	491	79	26	392	181
	8/4 休日	晴	12,836	6,154	237	817	5,628	460	594	10,346	1,436
	8/5 平日	晴	1,577	434	110	176	857	82	204	945	346
	11/3 休日	晴	5,985	4,387	123	59	1,416	70	112	5,513	290
	1/13 休日	晴	2,608	570	53	816	1,169	118	751	1,384	355
	4/29 休日	晴	19,477	9,545	190	117	9,625	56	251	17,385	1,785
53 庄内川	5/5 休日	晴	29,246	11,452	161	490	17,143	69	582	22,731	5,864
	5/20 平日	雨	3,526	1,503	3	5	2,015	0	8	2,826	692
	7/28 休日	晴	16,082	9,485	110	84	6,403	10	184	14,016	1,872
	7/29 平日	晴	5,712	2,997	23	31	2,661	12	42	5,120	538
	11/3 休日	晴	13,603	6,693	607	70	6,233	60	617	11,370	1,556
	1/13 休日	晴	9,734	5,883	14	32	3,805	0	46	8,315	1,373
	4/29 休日	晴/曇一時晴	41,066	12,665	1,115	781	26,505	651	1,245	34,341	4,829
	5/5 休日	晴	78,190	18,904	974	2,801	55,511	1,218	2,557	66,729	7,686
54 木曽川	5/20 平日	雨	6,231	1,415	177	267	4,372	267	177	4,495	1,292
	7/28 休日	晴/曇一時晴	47,959	14,607	369	2,273	30,710	1,697	945	25,127	20,190
	7/29 平日	晴	10,837	4,628	335	1,163	4,711	1,001	497	7,995	1,344
	11/3 休日	晴	57,359	23,556	2,897	525	30,381	301	3,121	48,768	5,169
	1/13 休日	晴	23,660	10,270	508	361	12,521	282	587	19,522	3,269
	4/29 休日	晴/曇一時晴	33,429	10,281	265	410	22,473	299	376	29,356	3,398
	5/5 休日	晴	64,713	14,453	216	2,264	47,780	709	1,771	58,240	3,993
	5/20 平日	雨	4,202	912	49	43	3,198	22	70	3,371	739
54-1 木曽川本川	7/28 休日	晴/曇一時晴	21,324	10,741	124	851	9,608	352	623	17,604	2,745
	7/29 平日	晴	7,712	4,364	69	178	3,101	153	94	6,841	624
	11/3 休日	晴	47,447	19,261	2,501	253	25,432	111	2,643	41,204	3,489
	1/13 休日	晴	19,767	9,282	250	309	9,926	106	453	17,153	2,055
	4/29 休日	晴/曇一時晴	5,754	1,423	677	331	3,323	272	736	3,735	1,011
	5/5 休日	晴	10,193	3,700	151	473	5,869	287	337	6,513	3,056
	5/20 平日	雨	1,092	77	75	212	728	214	73	438	367
	7/28 休日	晴/曇一時晴	7,688	2,704	35	1,162	3,787	1,101	96	5,111	1,380
54-2 長良川	7/29 平日	晴	1,891	158	87	747	899	677	157	710	347
	11/3 休日	晴	8,476	3,663	250	101	4,462	86	265	6,688	1,437
	1/13 休日	晴	2,661	807	6	38	1,810	3	41	1,768	849
	4/29 休日	晴/曇一時晴	1,883	961	173	40	709	80	133	1,250	420
	5/5 休日	晴	3,284	751	607	64	1,862	222	449	1,976	637
	5/20 平日	雨	937	426	53	12	446	31	34	686	186
	7/28 休日	晴/曇一時晴	18,947	1,162	210	260	17,315	244	226	2,412	16,065
	7/29 平日	晴	1,234	106	179	238	711	171	246	444	373
54-3 揖斐川	11/3 休日	晴	1,436	632	146	171	487	104	213	876	243
	1/13 休日	晴	1,232	181	252	14	785	173	93	601	365

1各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
55 鈴鹿川	4/29 休日	晴	7,436	6,513	42	0	881	0	42	7,025	369
	5/5 休日	曇	6,319	5,106	43	204	966	0	247	5,905	167
	5/22 平日	晴	442	202	18	3	219	0	21	312	109
	7/28 休日	晴	2,234	789	342	63	1,040	81	324	1,387	442
	7/29 平日	晴	380	88	85	31	176	33	83	166	98
	11/3 休日	晴	7,162	4,014	324	27	2,797	6	345	6,353	458
	1/13 休日	晴	575	303	2	0	270	0	2	454	119
	4/29 休日	晴	512	17	33	110	352	0	143	42	327
56 雲出川	5/5 休日	曇	598	98	81	100	319	65	116	178	239
	5/22 平日	晴	196	3	2	11	180	10	3	82	101
	7/28 休日	晴	207	2	80	13	112	0	93	23	91
	7/29 平日	晴	134	1	12	0	121	0	12	16	106
	11/3 休日	晴	253	14	76	5	158	28	53	76	96
	1/13 休日	晴	270	10	0	35	225	0	35	50	185
	4/29 休日	晴	64	0	4	2	58	0	6	15	43
	5/5 休日	曇	393	0	59	42	292	16	85	64	228
57 櫛田川	5/22 平日	晴	443	100	8	4	331	0	12	335	96
	7/28 休日	晴	425	0	7	54	364	14	47	148	216
	7/29 平日	晴	234	103	19	15	97	0	34	122	78
	11/3 休日	晴	182	75	13	25	69	4	34	88	56
	1/13 休日	晴	367	200	1	1	165	0	2	286	79
	4/29 休日	晴	1,869	712	27	36	1,094	18	45	1,430	376
	5/5 休日	曇	2,375	756	37	85	1,497	1	121	1,926	327
	5/22 平日	晴	382	33	6	22	321	11	17	184	170
58 宮川	7/28 休日	晴	1,688	543	25	39	1,081	22	42	1,473	151
	7/29 平日	晴	535	11	11	5	508	2	14	247	272
	11/3 休日	晴	1,918	482	16	6	1,414	10	12	1,059	837
	1/13 休日	晴	957	373	24	15	545	0	39	663	255
	4/29 休日	-	134,912	45,778	2,159	2,398	84,577	1,735	2,822	116,504	13,851
	5/5 休日	-	185,414	56,064	4,264	11,603	113,483	4,347	11,520	145,403	24,144
	5/20/22 平日	-	23,611	5,733	555	926	16,397	851	630	13,004	9,126
	7/28.8/4.11 休日	-	134,248	59,974	2,096	7,207	64,971	4,699	4,604	91,150	33,795
中部合計	7/29.8/5.19 平日	-	36,736	15,521	1,221	2,546	17,448	2,127	1,640	25,686	7,283
	11/3 休日	-	122,349	59,461	5,447	1,929	55,512	1,850	5,526	99,162	15,811
	1/12.13.14 休日	-	62,401	29,495	921	1,672	30,313	485	2,108	46,737	13,071
	4/29 休日	くもり	2,357	304	71	46	1,936	88	29	2,190	327
	5/5 休日	晴	3,714	463	124	145	2,982	151	249	2,825	520
	5/20 平日	曇のち雨	849	160	0	0	689	0	0	1,984	362
	7/28 休日	晴時々曇	1,343	379	416	225	323	231	599	435	78
	7/29 平日	晴時々曇	300	25	16	3	256	36	3	227	144
59 由良川(近畿)	11/3 休日	曇時々雨	1,210	128	133	4	945	100	128	798	221
	1/13 休日	晴	574	4	4	17	549	0	21	601	395
	4/29 休日	-	63,063	14,712	3,282	2,482	42,587	2,356	3,719	38,388	18,600
	5/5 休日	-	149,819	30,988	7,156	3,705	107,970	3,694	8,174	102,585	35,366
	5/20 平日	-	19,698	3,865	427	220	15,186	231	460	11,207	7,800
	7/28.8/4 休日	-	88,568	28,579	2,695	1,999	55,295	2,070	3,033	55,513	27,952
	7/29 平日	-	36,359	18,760	1,555	440	15,604	606	1,623	24,115	10,015
	11/3 休日	-	186,570	37,753	1,993	2,128	144,696	1,573	2,667	144,104	38,226
60 淀川	1/13 休日	-	55,858	19,224	2,089	1,185	33,360	766	2,509	35,824	16,759
	4/29 休日	曇	50,858	10,539	2,349	2,055	35,915	1,727	2,677	31,700	14,754
	5/5 休日	晴	118,951	21,146	6,409	2,493	88,903	1,967	6,935	81,774	28,275
	5/20 平日	曇	15,706	2,501	301	201	12,703	130	372	9,398	5,806
	7/28 休日	曇	67,027	20,458	1,888	1,138	43,543	934	2,092	43,084	20,917
	7/29 平日	晴	29,708	16,175	1,176	257	12,100	206	1,227	20,838	7,437
	11/3 休日	晴	167,018	25,644	1,517	1,804	138,053	1,245	2,076	129,198	34,499
	1/13 休日	晴	42,270	13,027	2,030	1,052	26,161	736	2,346	27,191	11,997
60-2 猪名川・藻川	4/29 休日	曇のち雨	7,900	2,983	17	90	4,810	0	107	5,319	2,474
	5/5 休日	晴	20,306	5,032	47	676	14,551	154	569	15,680	3,903
	5/20 平日	曇のち雨	1,984	391	8	4	1,581	2	10	632	1,340
	7/28 休日	晴	15,014	5,776	96	273	8,869	24	345	9,571	5,074
	7/29 平日	晴	3,339	777	173	80	2,309	28	225	1,293	1,793
	11/3 休日	晴のち曇	14,625	9,825	121	138	4,541	16	243	11,646	2,720
	1/13 休日	晴	11,528	5,458	10	124	5,936	6	128	7,435	3,959
	4/29 休日	曇	77	3	6	7	61	1	12	38	26
60-3 木津川	5/5 休日	晴	175	21	17	16	121	20	33	97	25
	5/20 平日	曇	10	0	4	0	6	0	4	1	5
	8/4 休日	晴	20	0	5	7	8	12	0	1	7
	7/29 平日	晴	53	0	15	18	20	21	12	4	16
	11/3 休日	曇	97	0	18	12	67	3	27	55	12
	1/13 休日	晴	56	17	3	6	30	0	9	24	23
	4/29 休日	曇	2,800	537	788	304	1,171	596	807	410	987
	5/5 休日	晴	6,249	2,007	491	454	3,297	1,527	402	1,519	2,801
60-4 瀬田川	5/20 平日	雨	867	101	8	4	678	69	63	259	476
	7/28 休日	晴	4,183	1,092	671	565	1,855	1,073	572	941	1,597
	7/29 平日	晴	1,273	393	93	73	714	293	107	298	575
	11/3 休日	曇	1,477	189	292	174	822	283	302	524	368
	1/13 休日	晴	972	127	46	3	796	24	26	467	455
	4/29 休日	曇	1,428	650	122	26	630	32	116	921	359
	5/5 休日	晴	4,138	2,782	192	66	1,098	26	235	3,515	362
	5/20 平日	雨	1,131	872	30	11	218	30	11	917	173
60-5 野洲川	7/28 休日	曇	2,324	1,253	35	16	1,020	27	24	1,916	357
	7/29 平日	晴	1,986	1,415	98	12	461	58	52	1,682	194
	11/3 休日	曇	3,353	2,095	45	0	1,213	26	19	2,681	627
	1/13 休日	晴	1,032	595	0	0	437	0	0	707	325
	4/29 休日	曇後時々雨	8,431	1,559	82	80	6,710	0	162	2,568	5,701
	5/5 休日	薄曇時々晴	10,305	934	215	182	8,974	32	365	3,204	6,704
	5/20 平日	曇後時々雨	4,496	153	28	37	4,278	48	17	530	3,901
	7/28 休日	晴	4,513	710	134	154	3,515	10	278	1,347	2,878
61 大和川	7/29 平日	晴	2,989	218	173	76	2,522	0	249	689	2,051
	11/3 休日	曇一時晴	6,330	1,375	201	101	4,653	4	298	2,081	3,947
	1/13 休日	晴	6,700	1,145	51	23	5,481	5	69	2,178	4,448
	4/29 休日	曇	1,209	41	66	577	525	475	168	205	361
	5/5 休日	晴	1,755	43	246	364	1,102	345	265	337	808
	5/20 平日	曇	479	14	30	48	387	47	31	186	215
	7/28 休日	曇	1,323	25	108	716	474	691	133	114	385
	7/29 平日	晴	1,007	16	52	100	839	72	80	77	778
62 円山川	11/3 休日	晴	1,937	0	704	418	815	351	771	145	670
	1/13 休日	晴	1,711	2	322	350	1,037	164	508	125	914

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
63 加古川	4/29 休日	雨	3,549	1,813	67	319	1,350	120	266	2,926	237
	5/5 休日	晴	4,680	866	50	270	3,494	93	227	3,661	699
	5/20 平日	晴	825	84	5	15	721	6	14	434	371
	7/28 休日	晴	4,665	1,019	10	1,788	1,848	1,321	477	1,902	965
	7/29 平日	晴	1,127	475	19	0	633	6	13	712	396
	11/3 休日	晴	11,637	7,429	51	1,554	2,603	1,423	182	8,981	1,051
	1/13 休日	晴	3,795	2,200	0	42	1,553	21	21	3,237	516
64 揖保川	4/29 休日	雨	1,058	30	74	2	952	20	56	945	37
	5/5 休日	晴	558	150	11	6	391	0	17	386	155
	5/20 平日	晴	385	123	0	56	206	2	54	202	127
	7/28 休日	晴	1,037	552	164	6	315	158	12	809	58
	7/29 平日	晴	297	17	92	0	188	77	15	166	39
	11/3 休日	晴	1,530	1,116	12	30	372	11	31	1,368	120
	1/13 休日	晴	588	81	0	0	507	0	0	454	134
65 紀の川	4/29 休日	晴	6,656	2,212	123	50	4,271	14	159	6,024	459
	5/5 休日	晴	7,917	3,146	95	719	3,957	74	740	5,671	1,432
	5/20 平日	雨	2,432	120	105	119	2,088	64	160	1,910	298
	7/28 休日	晴	11,249	8,551	106	294	2,298	263	137	9,614	1,235
	7/29 平日	晴	1,753	964	32	169	588	62	139	1,269	283
	11/3 休日	晴	14,148	10,144	401	279	3,324	54	626	12,768	700
	1/13 休日	晴	6,277	3,533	186	9	2,549	4	191	5,444	638
66 新宮川	4/29 休日	晴	331	0	0	62	269	25	37	52	217
	5/5 休日	晴	263	0	0	66	197	46	20	36	161
	5/20 平日	雨	83	0	0	22	61	22	0	25	36
	7/28 休日	晴	143	0	10	27	106	27	10	19	87
	7/29 平日	晴	118	0	5	3	110	0	8	86	24
	11/3 休日	晴	125	0	0	1	124	0	1	22	102
	1/13 休日	晴	68	0	0	0	68	0	0	29	39
67 九頭竜川	4/29 休日	晴	3,405	154	295	105	2,851	160	240	2,138	867
	5/5 休日	晴	3,688	1,306	364	8	2,010	137	235	2,076	1,240
	5/21 平日	晴	946	1	87	25	833	77	35	244	590
	8/5 休日	晴	6,146	198	342	179	5,427	352	169	4,152	1,473
	8/6 平日	晴	802	19	136	97	550	161	72	207	362
	11/3 休日	晴	1,718	267	175	11	1,265	65	121	768	764
	1/14 休日	晴	1,357	297	3	3	1,054	0	6	454	897
68 北川	4/29 休日	晴	151	0	33	8	110	38	3	0	110
	5/5 休日	晴	152	0	77	0	75	22	55	0	75
	5/21 平日	晴	63	0	0	0	63	0	0	0	63
	7/29 休日	晴	121	0	10	67	44	10	67	10	34
	7/30 平日	晴	128	0	48	8	72	48	8	0	72
	11/3 休日	晴	70	0	24	0	46	24	0	0	46
	1/14 休日	晴	110	0	0	6	104	0	6	11	93
近畿合計	4/29 休日	-	90,210	20,825	4,093	3,731	61,561	3,296	4,839	55,436	26,916
	5/5 休日	-	182,851	37,896	8,338	5,465	131,152	4,594	10,347	120,781	47,160
	5/20 平日	-	30,256	4,520	682	542	24,512	497	771	16,722	13,763
	7/28/8/4 休日	-	119,108	40,013	3,995	5,455	69,645	5,133	4,915	73,915	35,145
	7/29 平日	-	44,880	20,494	2,128	896	21,362	1,068	2,210	27,548	14,164
	11/3 休日	-	225,275	58,212	3,694	4,526	158,843	3,605	4,825	171,035	45,847
	1/12/13 休日	-	77,038	26,486	2,655	1,635	46,262	960	3,331	48,357	24,833
69 千代川(中国)	4/29 休日	雨	397	52	4	3	338	1	6	201	189
	5/5 休日	晴	1,013	92	37	15	869	7	45	598	363
	5/20 平日	晴	317	15	2	15	285	2	15	134	166
	7/28 休日	雨	675	240	20	24	391	22	22	380	251
	7/29 平日	晴	404	20	11	16	357	8	19	120	257
	11/3 休日	晴	1,488	630	34	6	818	2	38	1,153	295
	1/13 休日	晴	1,887	171	26	8	1,682	1	33	643	1,210
70 天神川	4/29 休日	曇のち雨	437	136	4	20	277	4	20	199	214
	5/5 休日	晴	797	482	0	61	254	0	61	557	179
	5/20 平日	曇一時雨	134	42	0	0	92	0	0	79	55
	7/28 休日	曇	206	25	18	9	154	6	21	131	48
	7/29 平日	曇	117	15	1	17	84	2	16	48	51
	11/3 休日	曇	453	184	8	2	259	0	10	280	163
	1/13 休日	晴	620	107	0	1	512	0	1	250	369
71 日野川	4/29 休日	雨	297	4	8	18	267	11	15	32	239
	5/5 休日	晴	692	146	44	0	502	20	24	247	401
	5/20 平日	雨	380	8	0	0	372	0	0	31	349
	7/28 休日	雨	1,126	386	252	199	289	396	55	449	226
	7/29 平日	晴	874	182	99	26	567	9	116	276	473
	11/3 休日	雨	1,021	692	2	0	327	1	1	711	308
	1/13 休日	晴	498	122	0	0	376	0	0	208	290
72 斐伊川	4/29 休日	雨	1,405	265	403	208	529	350	277	318	460
	5/5 休日	晴	5,436	382	597	557	3,900	669	663	781	3,322
	5/20 平日	雨	958	63	102	175	619	173	122	101	561
	7/28 休日	晴	3,824	863	296	381	2,283	587	354	706	2,177
	7/29 平日	晴	2,025	96	228	564	1,137	359	483	174	1,009
	11/3 休日	晴	5,535	411	943	348	3,834	436	894	1,730	2,475
	1/13 休日	晴	970	100	13	152	705	166	21	138	646
73 江の川	4/29 休日	雨	301	25	9	111	156	104	16	83	98
	5/5 休日	晴	1,985	172	83	1,150	580	1,082	151	403	349
	5/20 平日	雨	243	4	79	14	146	19	74	30	120
	7/28 休日	晴	1,915	810	27	300	778	166	161	1,233	355
	7/29 平日	晴	1,042	167	78	322	475	148	252	268	374
	11/3 休日	雨	2,244	1,691	72	51	430	52	71	1,856	265
	1/13 休日	晴	932	334	73	0	525	0	73	625	234
74 高津川	4/29 休日	雨	78	5	0	0	73	0	0	21	57
	5/5 休日	晴	279	8	82	5	184	0	87	58	134
	5/19 平日	雨	142	0	14	0	128	0	14	57	71
	7/27 休日	晴	218	1	40	60	117	39	61	51	67
	7/28 平日	雨	115	4	1	20	90	12	9	20	74
	11/3 休日	晴	410	0	159	30	221	30	159	59	162
	1/12 休日	晴	129	9	29	0	91	0	29	22	78
75 吉井川	4/29 休日	雨	429	238	14	8	169	8	14	335	72
	5/5 休日	晴	2,574	1,177	271	94	1,032	57	308	1,983	226
	5/20 平日	晴	165	10	0	36	119	0	36	95	34
	7/28 休日	雨	825	344	48	59	374	40	67	601	117
	7/29 平日	晴	357	45	182	2	128	2	182	116	57
	11/3 休日	晴	4,500	1,807	628	98	1,967	445	281	2,207	1,567
	1/13 休日	晴	458	266	16	10	166	10	16	343	89

1各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
76 旭川	4/29 休日	雨	3,823	2,594	41	32	1,156	15	58	3,279	471
	5/5 休日	晴	31,032	10,842	1,592	4,716	13,882	3,554	2,754	22,809	1,915
	5/20 平日	晴	605	58	0	6	541	6	0	228	371
	7/28 休日	雨	5,345	2,692	168	206	2,279	213	161	4,632	339
	7/29 平日	晴	2,099	163	131	521	1,284	446	206	408	1,039
	11/3 休日	晴	13,509	9,287	452	705	3,065	456	701	11,039	1,313
	1/13 休日	晴	3,321	1,591	0	29	1,701	29	0	2,324	968
77 高梁川	4/29 休日	雨	3,151	2,983	3	13	152	15	1	3,118	17
	5/5 休日	晴	3,758	3,099	98	27	534	13	112	3,470	163
	5/20 平日	晴	341	154	0	1	186	1	0	306	34
	7/28 休日	雨	9,881	9,604	31	73	173	17	87	9,739	38
	7/29 平日	晴	1,433	325	44	11	1,053	36	19	1,356	22
	11/3 休日	晴	2,603	2,184	94	9	316	74	29	2,425	75
	1/13 休日	晴	2,668	2,433	10	0	225	3	7	2,533	125
78 芦田川	4/29 休日	雨	605	211	27	20	347	10	37	395	163
	5/5 休日	晴	2,465	534	148	161	1,622	44	265	1,565	591
	5/20 平日	雨	408	103	6	40	259	39	7	277	85
	7/28 休日	雨	3,599	666	63	631	2,239	405	289	1,655	1,250
	7/29 平日	晴	969	153	9	167	640	100	76	409	384
	11/3 休日	雨	4,366	3,423	108	4	831	2	110	3,971	283
	1/13 休日	晴	2,040	868	40	20	1,112	0	60	1,657	323
79 太田川	4/29 休日	雨	6,745	1,136	6	1,211	4,392	1,097	128	1,737	3,783
	5/5 休日	晴	34,694	7,928	93	1,979	24,694	1,661	445	13,100	19,488
	5/20 平日	雨	8,286	252	10	1,635	6,389	1,231	430	709	5,916
	7/28 休日	雨	27,238	6,798	209	3,371	16,860	2,645	1,256	9,958	13,379
	7/29 平日	晴	16,418	664	195	2,581	12,978	2,397	382	1,409	12,230
	11/3 休日	雨	24,538	5,235	154	4,674	14,475	4,351	492	7,204	12,491
	1/13 休日	晴	24,879	10,278	93	1,348	13,160	1,071	370	12,898	10,540
80 小瀬川	4/29 休日	雨	24	0	0	0	24	0	0	8	16
	5/5 休日	晴	885	63	4	359	459	298	65	225	297
	5/20 平日	雨	101	4	0	0	97	0	0	26	75
	7/28 休日	雨	146	28	2	3	113	3	2	52	89
	7/29 平日	晴	122	0	0	20	102	18	2	22	80
	11/3 休日	雨	583	114	3	18	448	0	21	242	320
	1/13 休日	晴	216	5	19	0	192	0	19	66	131
81 佐波川	4/29 休日	雨	399	2	0	0	397	0	0	109	290
	5/5 休日	晴	3,622	26	7	199	3,390	21	185	2,122	1,294
	5/20 平日	雨	619	0	28	1	590	28	1	127	463
	7/28 休日	晴	1,617	1	349	341	926	274	416	357	570
	7/29 平日	曇	649	6	153	98	392	155	96	168	230
	11/3 休日	曇	758	264	17	20	457	15	22	596	125
	1/13 休日	晴	432	8	0	0	424	0	0	349	83
中国合計	4/29 休日	-	18,091	7,651	519	1,644	8,277	1,615	572	9,835	6,069
	5/5 休日	-	89,232	24,951	3,056	9,323	51,902	7,426	5,165	47,918	28,722
	5/19,20,22 平日	-	12,699	713	241	1,923	9,823	1,499	699	2,200	8,300
	7/27,28 休日	-	56,615	22,458	1,523	5,657	26,976	4,813	2,952	29,944	18,906
	7/28,29 平日	-	26,624	1,840	1,132	4,365	19,287	3,692	1,858	4,794	16,280
	11/3 休日	-	62,008	25,922	2,674	5,965	27,448	5,864	2,829	33,473	19,842
	1/12,13 休日	-	39,050	16,292	319	1,568	20,871	1,280	629	22,056	15,086
82 吉野川	4/29 休日	雨	4,466	2,375	346	132	1,613	206	272	3,192	796
	5/5 休日	晴	12,159	4,638	708	882	5,931	205	1,385	9,508	1,061
	5/20 平日	雨	811	338	3	24	446	13	14	654	130
	7/28 休日	晴	8,269	2,742	606	544	4,377	541	609	6,378	741
	7/29 平日	晴	4,024	1,345	543	90	2,046	50	583	2,633	758
	11/3 休日	晴	13,383	4,610	1,155	791	6,827	967	979	10,283	1,154
	1/13 休日	晴	3,399	1,293	275	168	1,663	209	234	2,171	785
83 那賀川	4/29 休日	雨	691	270	121	34	266	6	149	369	167
	5/5 休日	晴	812	275	46	56	435	14	88	460	250
	5/21 平日	晴	569	5	43	25	496	14	54	214	287
	8/4 休日	晴	728	388	99	15	226	6	108	511	103
	8/6 平日	雨	484	31	2	0	451	0	2	184	298
	11/3 休日	晴	1,731	371	420	39	901	8	451	868	404
	1/13 休日	晴	1,017	392	24	12	589	0	36	754	227
84 土器川	4/29 休日	雨	1,121	417	0	16	688	0	16	847	258
	5/5 休日	晴	2,580	1,043	0	50	1,487	0	50	2,131	399
	5/20 平日	雨	372	84	0	3	285	0	3	226	143
	7/28 休日	晴	4,002	3,333	6	19	644	9	16	3,715	262
	7/29 平日	晴	346	49	0	7	290	7	0	226	113
	11/3 休日	晴	2,738	1,930	6	0	802	6	0	2,298	434
	1/13 休日	晴	1,604	613	0	24	967	0	24	1,154	426
85 重信川	4/29 休日	雨	2,400	485	6	31	1,878	2	35	1,279	1,084
	5/5 休日	晴	3,985	556	22	61	3,346	9	74	2,838	1,064
	5/20 平日	雨	928	107	0	51	770	0	51	321	556
	7/28 休日	晴	2,185	715	2	62	1,406	53	11	1,204	917
	7/29 平日	晴	1,110	173	0	11	926	10	1	532	567
	11/3 休日	晴	3,853	586	10	221	3,036	12	219	1,623	1,999
	1/13 休日	晴	2,007	435	3	116	1,453	20	99	892	996
86 肱川	4/29 休日	曇・小雨	464	102	5	7	350	0	12	337	115
	5/5 休日	晴	928	134	20	104	670	60	119	409	340
	5/20 平日	曇・小雨	213	23	4	0	186	0	4	102	107
	7/28 休日	晴	1,362	587	12	200	563	152	208	733	269
	7/29 平日	晴	660	144	2	27	487	82	29	204	345
	11/3 休日	曇	1,243	160	95	53	935	16	142	681	404
	1/13 休日	曇	338	27	30	15	266	0	45	174	119
87 物部川	4/29 休日	雨	299	46	28	1	224	0	237	29	33
	5/5 休日	晴	1,499	72	28	67	1,332	21	1,246	74	158
	5/20 平日	雨	42	2	0	1	39	0	21	1	20
	7/28 休日	晴	733	78	33	99	523	102	348	30	253
	7/29 平日	晴	452	66	149	60	177	113	144	96	99
	11/3 休日	晴	668	482	5	8	173	3	568	10	87
	1/13 休日	晴	1,405	1,168	0	136	101	0	1,206	136	63
88 仁淀川	4/29 休日	雨	211	0	3	18	190	10	108	11	82
	5/5 休日	晴	4,643	2	54	1,101	3,486	180	3,032	975	456
	5/20 平日	雨	59	0	0	1	58	0	5	1	53
	7/28 休日	晴	3,443	0	7	1,293	2,143	399	1,910	901	233
	7/29 平日	晴	984	0	19	521	444	70	302	470	142
	11/3 休日	晴	1,499	0	113	220	1,166	115	620	218	546
	1/13 休日	晴	883	3	20	32	828	0	384	52	447

1各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
89 渡川	4/29 休日	雨	387	14	10	102	261	103	9	182	93
	5/5 休日	晴	1,452	142	111	190	1,009	117	184	659	492
	5/20 平日	雨	132	0	0	18	114	0	18	67	47
	7/28 休日	晴	812	91	48	201	472	90	159	224	339
	7/29 平日	晴	1,079	31	36	275	737	64	247	417	351
	11/3 休日	晴	956	220	145	56	535	28	173	467	288
	1/13 休日	晴	678	93	52	80	453	70	62	311	235
	4/29 休日	-	10,039	3,709	519	341	5,470	327	838	6,246	2,628
	5/5 休日	-	28,058	6,862	989	2,511	17,696	606	6,178	17,054	4,220
四国合計	5/20/21 平日	-	3,126	559	50	123	2,394	27	170	1,586	1,343
	7/28/8/4 休日	-	21,534	7,934	813	2,433	10,354	1,352	3,369	13,696	3,117
	7/29/8/6 平日	-	9,139	1,839	751	991	5,558	396	1,308	4,762	2,673
	11/3 休日	-	26,071	8,359	1,949	1,388	14,375	1,155	3,152	16,448	5,316
	1/13 休日	-	11,331	4,024	404	583	6,320	299	2,090	5,644	3,298
	4/29 休日	雨	3,142	1,843	389	9	901	68	330	2,629	115
	5/5 休日	晴	8,005	1,270	2,733	249	3,753	305	2,677	4,140	883
	5/20 平日	雨	801	94	167	1	539	10	158	423	210
	8/4 休日	晴	6,476	1,731	1,089	843	2,813	652	1,280	4,271	273
90 遠賀川	8/5 平日	晴	2,042	190	418	224	1,210	366	276	726	674
	11/3 休日	曇	5,181	1,384	1,540	155	2,102	116	1,579	3,135	351
	1/13 休日	曇	3,289	1,117	437	23	1,712	43	417	2,252	577
	4/29 休日	雨	894	3	0	28	863	0	28	122	744
	5/5 休日	晴	4,894	37	14	352	4,491	5	363	262	4,264
	5/20 平日	雨	333	4	7	0	322	1	6	45	281
	7/28 休日	晴	969	36	111	72	750	75	117	245	532
	7/29 平日	晴	606	26	40	45	495	36	67	112	391
	11/3 休日	晴	3,922	695	30	563	2,634	0	593	910	2,419
92 筑後川	1/13 休日	晴	757	62	13	71	611	0	84	202	471
	4/29 休日	雨	4,673	1,545	233	61	2,834	49	245	3,721	658
	5/5 休日	晴	15,969	6,615	787	717	7,850	324	1,180	11,365	3,100
	5/20 平日	雨	4,385	485	463	125	3,312	154	434	2,781	1,016
	7/28 休日	晴	12,041	8,185	621	390	2,845	513	498	10,093	937
	7/29 平日	雨	6,779	2,787	182	264	3,546	256	190	4,895	1,438
	11/3 休日	晴	8,365	3,679	381	355	3,950	381	355	6,236	1,393
	1/13 休日	晴	7,522	4,252	252	314	2,704	221	345	5,801	1,155
	4/29 休日	雨	77	0	28	3	46	2	29	34	12
93 矢部川	5/5 休日	晴	436	2	47	124	263	101	72	63	200
	5/20 平日	雨	204	0	22	25	157	20	27	117	40
	7/28 休日	晴	479	24	88	128	239	52	184	138	105
	7/29 平日	雨	455	11	61	25	358	18	79	207	151
	11/3 休日	晴	1,064	2	61	641	360	543	159	126	236
	1/13 休日	晴	551	0	39	263	249	213	89	127	122
	4/29 休日	雨	180	1	64	0	115	42	22	35	81
	5/5 休日	晴	784	48	130	12	594	24	118	433	209
	5/20 平日	雨	263	23	22	4	214	16	10	75	162
94 松浦川	7/28 休日	晴	503	40	51	160	252	29	182	135	157
	7/29 平日	雨	350	57	30	2	261	18	14	192	126
	11/10 休日	晴	593	93	96	24	380	31	89	299	174
	1/13 休日	晴	528	93	94	0	341	74	20	148	286
	4/29 休日	雨	43	0	3	3	37	0	6	7	30
	5/5 休日	晴	573	0	23	187	363	2	208	40	323
	5/20 平日	雨	333	0	10	21	302	1	30	6	296
	7/28 休日	晴	405	0	13	253	139	58	208	10	129
	7/29 平日	雨	196	0	8	11	177	0	19	7	170
95 六角川	11/3 休日	晴	875	0	44	143	688	21	166	112	576
	1/13 休日	晴	627	0	40	47	540	1	86	7	533
	4/29 休日	雨	1,094	512	26	0	556	0	26	980	88
	5/5 休日	晴	2,845	1,016	111	202	1,516	191	122	2,180	352
	5/20 平日	雨	806	302	42	2	460	7	37	578	184
	7/28 休日	晴	1,273	837	43	65	328	31	77	1,052	113
	7/29 平日	雨	508	165	30	36	277	6	60	299	143
	11/10 休日	晴	1,401	682	35	21	663	8	48	1,099	246
	1/13 休日	晴	1,521	551	77	21	872	0	98	1,231	192
97 本明川	4/29 休日	雨	321	11	11	30	268	32	9	58	222
	5/5 休日	晴	1,070	41	62	40	927	26	76	453	515
	5/20 平日	雨	636	15	7	19	595	19	7	243	367
	7/28 休日	晴	898	58	34	176	630	97	113	433	255
	7/29 平日	雨	395	44	3	17	331	11	9	147	228
	11/3 休日	晴	1,298	38	15	55	1,190	48	22	703	525
	1/13 休日	晴	721	46	9	31	635	17	23	327	354
	4/29 休日	雨	372	0	36	2	334	6	32	274	60
	5/5 休日	晴	1,762	41	215	284	1,222	88	411	1,004	259
98 菊池川	5/20 平日	雨	175	0	14	6	155	2	18	116	39
	7/28 休日	晴	1,773	55	105	524	1,089	161	468	1,046	98
	7/29 平日	晴	523	41	20	80	382	41	59	337	86
	11/3 休日	晴	3,193	178	299	55	2,661	78	276	2,484	355
	1/13 休日	晴	1,896	61	108	0	1,727	6	102	1,609	179
	4/29 休日	雨	797	348	18	0	431	0	18	428	351
	5/5 休日	晴	829	70	47	2	710	0	49	200	580
	5/20 平日	雨	877	169	48	49	611	49	48	244	536
	7/28 休日	晴	698	28	10	2	658	0	12	112	574
99 白川	7/29 平日	晴	873	44	19	5	805	0	24	184	665
	11/3 休日	晴	1,258	387	36	0	835	0	36	515	707
	1/13 休日	晴	2,493	115	19	8	2,351	0	27	792	1,674
	4/30 休日	雨	545	3	114	1	427	351	79	112	3
	5/5 休日	晴	6,066	1,691	574	205	3,596	1,424	3,863	650	129
	5/20 平日	晴	2,334	447	265	22	1,600	1,175	872	272	15
	7/28 休日	晴	3,624	968	322	180	2,154	140	362	2,322	800
	7/29 平日	晴	1,174	46	79	137	912	28	188	316	642
	11/3 休日	晴	2,623	502	303	95	1,723	110	288	1,372	853
101 球磨川	1/13 休日	晴	3,456	100	80	12	3,264	12	80	2,697	667
	4/29 休日	雨	1,014	328	10	350	326	344	16	466	188
	5/5 休日	晴	3,608	174	328	868	2,238	748	448	1,606	806
	5/20 平日	雨	703	116	12	226	349	223	15	285	180
	7/28 休日	晴	3,277	984	121	990	1,182	973	138	1,899	267
	7/29 平日	晴	1,399	253	39	479	628	455	63	538	343
	11/3 休日	晴	2,448	354	369	304	1,421	249	424	1,114	661
	1/13 休日	晴	1,286	331	45	69	841	47	67	821	351
	4/29 休日	雨	1,014	328	10	350	326	344	16	466	188

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和元年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
102 大分川	4/29 休日	雨	1,535	192	3	23	1,317	23	3	830	679
	5/5 休日	晴	2,564	254	28	211	2,071	107	132	1,113	1,212
	5/21 平日	晴	2,589	299	12	7	2,271	0	19	869	1,701
	7/28 休日	晴	5,326	287	60	334	4,645	309	85	1,111	3,821
	7/29 平日	晴	3,881	155	17	47	3,662	13	51	590	3,227
	11/3 休日	晴	2,089	192	204	28	1,665	38	194	879	978
	1/13 休日	晴	2,295	354	9	151	1,781	142	18	1,194	941
	4/29 休日	雨	894	17	81	8	788	0	89	78	727
103 大野川	5/5 休日	晴	2,387	245	256	51	1,835	121	186	1,418	662
	5/21 平日	晴	1,164	204	28	15	917	1	42	383	738
	7/28 休日	晴	8,533	188	857	526	6,962	131	1,252	6,422	728
	7/29 平日	晴	2,190	160	343	2	1,685	32	313	368	1,477
	11/3 休日	晴	2,058	270	375	104	1,309	47	432	903	676
	1/13 休日	晴	2,521	331	716	25	1,449	12	729	617	1,163
	4/29 休日	雨	614	0	24	50	540	3	71	70	470
	5/5 休日	晴	1,413	48	81	250	1,034	8	323	434	648
104 番匠川	5/21 平日	晴	1,991	12	5	41	1,933	17	29	360	1,585
	7/28 休日	晴	2,090	0	219	753	1,118	555	417	605	513
	7/29 平日	晴	1,987	0	46	250	1,691	100	196	139	1,552
	11/3 休日	晴	2,155	9	69	62	2,015	67	64	338	1,686
	1/13 休日	晴	1,595	29	24	106	1,436	45	85	295	1,170
	4/29 休日	雨	354	179	6	8	161	8	6	215	125
	5/6 休日	曇	1,173	259	202	35	677	77	160	566	371
	5/27 平日	曇	1,886	283	55	11	1,537	0	65	843	977
105 五ヶ瀬川	8/12 休日	雨のち晴	1,335	277	237	207	614	105	339	625	266
	8/13 平日	曇	884	98	128	0	658	5	123	348	408
	11/3 休日	晴	3,016	539	219	506	1,752	507	218	762	1,528
	1/13 休日	晴	2,376	1,050	258	33	1,035	97	194	1,257	828
	4/29 休日	雨	367	302	2	0	63	0	2	313	52
	5/5 休日	晴	684	136	48	22	478	31	39	187	427
	5/21 平日	晴	356	54	5	3	294	0	8	138	210
	7/28 休日	晴	912	207	38	273	394	0	311	460	141
106 小丸川	7/29 平日	晴	397	26	121	22	228	80	63	54	200
	11/3 休日	晴	483	189	57	11	226	32	36	208	207
	1/13 休日	晴	358	23	52	0	283	11	41	107	199
	4/29 休日	雨	3,333	2,612	69	94	558	81	82	2,834	336
	5/5 休日	晴	5,413	2,931	229	79	2,174	33	275	3,774	1,331
	5/21 平日	晴	3,583	651	359	604	1,969	266	697	1,405	1,215
	7/28 休日	晴	8,112	5,250	141	239	2,482	182	198	6,579	1,153
	7/29 平日	晴	3,267	1,677	198	92	1,300	20	270	2,303	674
107 大淀川	11/3 休日	晴	7,441	3,415	829	50	3,147	66	813	4,103	2,459
	1/13 休日	晴	4,533	1,823	158	74	2,478	46	186	2,620	1,681
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
108 川内川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
109 肝属川	4/29 休日	曇のち雨	424	7	3	2	412	0	5	32	387
	5/5 休日	晴	687	5	68	4	610	0	72	47	568
	5/20 平日	晴	392	7	1	0	384	4	1	13	374
	7/28 休日	晴	447	6	10	8	423	7	17	7	416
	7/29 平日	晴	344	0	0	13	331	2	11	10	321
	11/3 休日	晴	531	1	52	30	448	8	74	35	414
	1/13 休日	晴	734	2	21	5	706	0	26	30	678
	4/29 休日	-	20,673	7,903	1,120	672	10,977	1,009	1,098	13,238	5,328
九州合計	5/5 休日	-	61,162	14,883	5,983	3,894	36,402	3,615	10,774	29,935	16,839
	5/20 平日	-	23,811	3,165	1,544	1,181	17,921	1,965	2,523	9,196	10,126
	7/28.8/12 休日	-	59,171	19,161	4,170	6,123	29,717	4,070	6,258	37,565	11,278
	7/29.8/13 平日	-	28,250	5,780	1,782	1,751	18,937	1,487	2,075	11,772	12,916
	11/3 休日	-	49,994	12,609	5,014	3,202	29,169	2,350	5,866	25,333	16,444
	1/13 休日	-	39,059	10,340	2,451	1,253	25,015	987	2,717	22,134	13,221
全国合計	4/29 休日	-	813,244	281,645	33,105	21,562	476,933	18,006	37,639	582,092	175,784
	5/5 休日	-	1,238,695	368,157	55,225	56,120	759,193	35,404	85,105	848,976	269,240
	5/20 平日	-	261,436	61,698	10,721	10,711	178,306	8,691	14,615	145,726	93,899
	7/28 休日	-	805,790	354,708	32,745	52,453	365,885	42,530	45,364	539,413	178,482
	7/29 平日	-	307,402	95,230	16,709	19,027	176,436	17,750	18,305	168,397	103,060
	11/3 休日	-	769,828	259,762	38,056	23,736	448,274	22,013	41,020	517,287	189,544
	1/13 休日	-	452,365	150,808	15,663	11,140	274,754	6,969	21,257	280,144	144,435

2.年間の河川利用者数一覧表(令和元年度)

	水系名	沿川市区町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	直轄管理 区間延長(km)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				R1年度 合 計	H26年度 合 計	H21年度 合 計	H18年度 合 計	H15年度 合 計	H12年度 合 計	H9年度 合 計	H5年度 合 計	H4年度 合 計	H3年度 合 計
					スポーツ	釣 り	水遊び	散策等	水 面	水 際	高水敷	堤 防										
北海道	1 天塩川	61,894	9,410	283.9	47,588	3,521	935	96,798	2,455	2,050	112,736	31,597	148,841	242,340	403,971	457,350	617,331	265,317	229,649	415,900	398,031	154,651
	2 十勝川	24,128	1,290	24.5	327	45	124	1,554	0	169	652	1,229	2,050	415	3,966	3,702	18,117	2,201	6,767	613	325	279
	3 釧路川	28,302	1,290	31.5	53,173	903	96	16,862	82	916	62,036	7,999	71,033	48,637	117,397	38,215	184,390	223,544	316,369	94,297	36,427	62,947
	4 常呂川	124,402	2,850	93.6	91,069	1,644	419	40,331	232	1,830	117,211	14,188	133,462	520,830	355,946	324,361	612,755	487,830	998,255	306,638	270,801	147,719
	5 網走川	65,995	4,360	65.7	58,717	20,496	72,155	32,676	74,937	17,714	83,083	8,310	184,045	115,505	433,769	332,238	579,851	184,794	777,581	550,168	1,876,434	461,581
	6 留萌川	20,722	330	31.3	0	28	160	16,538	0	188	271	16,268	16,726	57,269	18,888	17,291	19,682	26,040	45,191	19,086	25,433	13,098
	7 石狩川	3,071,035	20,337	807.0	1,716,313	75,188	71,177	2,404,665	39,893	108,271	3,517,029	602,150	4,267,343	6,096,824	6,565,040	7,535,982	5,524,192	3,130,682	4,447,955	3,437,354	5,655,055	2,751,263
	8 尻別川	4,610	578	24.2	667	5,472	1,679	23,847	4,541	2,609	21,747	2,767	31,665	90,760	20,499	34,418	43,425	68,900	33,525	51,117	48,459	66,292
	9 後志利別川	13,327	4,360	51.0	26,657	920	119	31,935	153	887	50,127	8,465	59,631	24,832	34,050	41,308	94,876	80,183	409,352	40,424	26,885	19,267
	10 釧路川	9,634	1,270	42.9	1,073	13	0	6,993	0	13	5,659	2,407	8,079	12,691	50,304	46,963	24,013	42,451	34,477	96,106	20,461	87,599
	11 沙流川	17,168	1,050	20.8	13,533	262	149	18,172	170	241	22,400	9,305	32,116	48,181	44,061	19,548	31,391	117,280	22,961	22,473	60,935	31,044
	12 釧路川	202,307	4,360	102.8	88,290	27,824	7,798	80,005	4,767	30,855	140,199	28,096	203,917	208,999	253,474	292,403	284,681	70,191	127,777	244,722	279,575	907,963
	13 十勝川	552,996	14,040	268.4	623,608	24,647	13,867	402,436	9,913	28,601	878,488	147,556	1,064,558	1,871,115	1,759,661	1,350,283	1,101,995	1,441,946	1,031,756	1,074,792	598,932	692,060
東北地方	北海道合計	4,196,520	65,525	1,847.6	2,721,015	160,963	168,677	3,172,811	137,144	194,345	5,011,637	880,337	6,223,466	9,338,397	10,061,027	10,494,062	9,136,699	6,141,358	8,481,615	6,353,690	9,297,753	5,395,762
	14 岩木川	310,376	4,849	80.6	55,443	18,151	16,262	163,203	2,396	32,070	163,541	55,052	253,059	387,638	483,683	341,922	376,436	361,264	384,416	859,496	515,267	735,731
	15 高瀬川	181,935	6,441	40.1	0	7,669	173,346	22,478	92,929	88,086	0	22,478	203,493	210,376	294,335	203,903	171,962	22,604	21,897	34,977	44,829	17,669
	16 馬淵川	227,654	196	10.0	26,667	1,370	8,548	94,222	8,579	1,339	44,624	76,265	130,807	194,913	115,600	201,755	321,490	250,491	134,528	224,837	181,217	183,537
	17 北上川	1,188,924	10,180	336.5	485,399	94,712	71,825	3,527,296	61,938	104,598	1,651,654	2,361,042	4,179,232	2,712,171	4,399,995	4,200,443	3,975,005	3,573,908	4,787,891	2,932,968	1,967,747	1,081,643
	18 鳴瀬川	244,277	1,800	82.4	25,448	10,155	3,291	91,806	1,750	11,695	45,798	71,455	130,699	86,042	110,723	223,713	148,300	219,751	150,627	123,265	114,930	207,084
	19 名取川	444,330	629	18.9	194,218	18,994	19,113	524,589	20,784	17,324	483,601	235,205	756,914	640,936	768,522	917,694	510,502	515,819	561,063	526,421	735,071	713,669
	20 阿武隈川	1,033,350	2,702	183.7	260,009	61,910	24,074	325,186	24,468	61,517	372,166	213,030	671,180	939,926	897,342	2,003,796	2,824,339	2,441,098	3,096,318	2,216,413	1,425,803	1,774,871
	21 米代川	156,855	2,800	75.6	9,820	70,782	11,359	269,505	18,911	63,233	119,195	160,127	361,466	179,569	246,337	351,940	462,002	258,409	529,674	460,550	341,615	214,101
	22 雄物川	537,918	476,255	146.4	180,963	54,291	15,039	488,977	16,961	52,365	549,187	120,756	739,270	1,313,097	1,083,258	1,668,931	1,075,716	707,954	781,155	824,438	898,902	1,054,438
	23 子吉川	77,000	119,000	26.4	28,286	62,455	39,362	137,163	44,521	57,297	124,645	40,803	267,266	122,864	93,372	126,584	149,001	76,059	129,157	56,196	66,659	109,326
	24 最上川	880,565	5,713	283.8	252,016	114,070	153,992	581,925	135,135	132,930	663,269	170,675	1,102,003	1,064,665	1,533,403	1,451,703	1,565,969	1,324,834	1,204,196	855,749	824,398	846,025
	25 赤 川	234,006	1,140	37.5	100,936	2,247	550	81,135	498	2,299	149,890	32,181	184,868	274,062	358,289	351,481	296,836	184,414	216,093	162,159	414,496	217,669
関東地方	東北合計	5,517,190	631,705	1,321.9	1,619,205	516,806	536,761	6,307,485	428,870	624,753	4,367,570	3,559,070	8,980,257	8,126,259	10,384,859	12,043,865	11,877,558	9,936,604	11,997,015	9,277,469	7,530,934	7,155,763
	26 久慈川	520,000	1,401	47.8	33,884	93,043	10,132	152,546	22,534	80,641	111,489	74,941	289,605	370,972	376,747	337,067	152,338	119,368	455,529	382,381	602,808	438,512
	27 耶麻川	1,230,000	2,849	99.5	398,797	450,912	132,341	877,357	116,242	467,011	944,228	331,926	1,859,407	1,408,226	1,442,393	1,421,216	1,110,386	996,415	1,792,334	1,430,387	2,207,847	2,507,876
	28 利根川	11,314,866	60,442	789.3	4,748,449	2,277,905	783,641	14,191,250	807,939	2,254,179	11,188,448	7,750,679	22,001,244	21,642,111	24,227,008	27,333,632	33,051,539	21,648,120	27,907,808	29,274,026	29,531,145	26,355,665
	利根川本川	1,313,663	25,070	320.608	208,073	61,500	2,121,353	66,641	202,932	2,041,214	400,747	2,711,534	5,665,580	5,568,681	3,279,950	4,046,466	3,875,946	7,621,451	7,539,373	6,966,392	6,508,642	
	常陸利根川	768,735	21,063	88,869	1,451,948	349,970	833,803	407,664	1,394,254	307,159	615,513	2,724,591	1,734,268	1,633,435	2,018,325	4,110,700	4,643,513	4,859,209	3,637,446	3,636,921	1,709,078	
	小貝川	845,335	1,724	27.493	40,568	64,069	386,271	22,717	81,920	231,303	182,462	518,402	518,402	761,570	653,392	913,266	809,035	744,394	857,678	1,268,181	610,522	912,454
	鬼怒川	1,337,630	5,694	630.631	116,229	51,782	1,561,318	43,823	124,188	1,780,912	411,037	2,359,960	2,248,186	3,076,797	2,017,702	2,717,196	1,079,078	3,382,595	4,128,671	3,244,237	3,650,058	
	江戸川	3,510,512	2,860	1,892.053	195,138	178,805	3,531,225	165,686	208,257	3,352,439	2,070,839	5,797,222	6,088,806	7,615,370	10,218,111	16,784,887	4,652,863	5,797,861	5,864,826	8,238,418	8,115,619	
	中・綾瀬川	2,087,294	380	89,932	75,654	23,894	1,672,638	26,208	73,340	162,036	1,600,534	1,862,118	2,192,684	1,695,554	1,888,646	1,541,779	1,204,294	1,122,670	667,904	938,300	1,092,326	
	濃良瀬川	934,156	1,722	890,990	99,717	10,667	1,001,362	41,009	69,947	1,386,331	505,449	2,002,736	1,976,127	2,679,889	3,651,385	1,467,255	3,272,812	2,867,114	4,265,795	2,824,391	3,252,478	
	烏・神流川	517,541	1,930	717,940	14,924	19,059	1,410,640	7,983	26,000	1,765,019	363,562	2,162,564	975,090	1,303,890	3,346,247	1,574,221	1,046,304	1,399,230	1,901,830	3,071,964	1,115,009	
	29 荒 川	7,510,531	10,036	144.3	5,294,227	183,976	126,923	6,824,904	133,307	178,922	9,430,763	2,687,039	12,430,030	25,352,188	23,267,611	24,399,575	23,526,503	25,318,112	25,884,273	33,657,912	54,580,527	33,489,376
30 多摩川	6,274,570	2,960	78.6	5,298,004	240,983	276,002	5,930,218	101,541	415,440	7,845,793	3,382,439	11,745,207	17,805,502	18,565,116	16,068,728	13,335,084	17,071,475	20,904,395	13,837,312	16,031,688	14,729,442	
31 鶴見川	5,286,538	370	22.7	370,944	28,437	55,784	1,658,783	39,984	44,236	949,454	1,080,279	2,113,948	4,591,384	3,284,652	2,390,930	1,605,211	2,108,463	2,915,366	1,992,423	1,497,876	1,427,245	
32 相模川	549,852	370	6.6	292,156	41,462	61,144	201,182	52,988	49,620	401,981	91,359	595,944	751,508	1,068,001	1,379,308	848,819	1,131,600	721,355	719,136	1,238,243	785,623	
33 富士川	1,167,209	2,600	122.1	936,790	5,330	11,026	718,307	33,335	12,701	1,405,406	220,009	1,671,454</										

2. 年間の河川利用者数一覧表(令和元年度)

	水系名	沿川市区町村人口	調査対象河川 区域面積 (ha)	直轄管理 区間延長 (km)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				R1年度 合 計	H26年度 合 計	H21年度 合 計	H18年度 合 計	H15年度 合 計	H12年度 合 計	H9年度 合 計	H5年度 合 計	H4年度 合 計	H3年度 合 計
					スポーツ	釣 り	水遊び	散策等	水 面	水 際	高水敷	堤 防										
北 陸 地 方	34 荒 川	23,984	855	19.2	13,162	16,965	2,426	22,558	10,341	9,051	27,136	8,584	55,111	41,510	66,134	166,234	152,950	283,849	268,237	125,611	118,033	151,306
	35 阿賀野川	1,095,603	4,040	120.0	294,019	102,784	46,548	938,557	49,975	99,357	951,555	281,021	1,381,908	1,264,015	1,261,369	1,605,807	1,417,648	1,510,280	1,237,633	1,447,919	991,526	1,060,013
	36 信濃川	2,854,432	14,199	310.2	1,621,612	113,307	168,971	3,428,771	133,012	149,406	3,368,781	1,681,462	5,332,660	6,399,266	7,791,517	5,445,172	6,889,180	2,247,485	3,833,278	3,669,486	2,766,017	1,551,237
	37 関 川	191,197	210	13.8	1,645	13,550	3,034	191,574	3,567	13,018	17,185	176,037	209,803	147,699	354,190	183,016	236,371	92,549	132,321	117,376	108,721	12,882
	38 姫 川	42,105	406	11.0	10,291	151	14,466	17,821	601	14,017	16,656	11,454	42,729	38,916	72,784	81,192	71,351	60,468	78,246	84,872	57,495	41,000
	39 黒部川	65,546	68,200	20.7	118,535	10,097	1,924	134,382	2,563	9,458	243,224	9,693	264,939	249,761	263,017	204,086	125,192	117,135	74,934	128,369	158,651	152,787
	40 常陸川	438,502	1,100	21.5	293,037	7,940	20,264	365,236	12,531	15,673	554,431	103,842	686,477	499,331	693,724	1,103,233	368,428	508,277	1,329,614	565,750	447,928	560,408
	41 神通川	409,590	1,520	48.1	143,259	42,755	3,222	357,365	18,309	27,668	334,998	165,626	546,601	622,696	523,345	282,992	511,274	297,161	801,097	672,887	549,085	384,216
	42 庄 川	307,159	1,290	26.1	117,463	37,149	9,779	173,463	33,634	13,294	270,203	20,723	337,854	541,719	567,411	365,158	499,854	541,578	801,139	551,338	492,231	408,071
	43 小矢部川	288,832	730	37.4	69,922	3,000	4,976	75,083	6,131	1,845	100,012	44,993	152,981	183,149	126,104	81,463	155,049	104,080	174,229	140,696	202,758	101,696
	44 手取川	170,269	793	17.3	38,448	15,431	9,222	158,176	9,594	15,060	108,686	87,937	221,277	227,383	251,488	215,959	271,050	217,338	300,719	142,191	121,514	58,554
	45 埴 川	108,713	137	11.2	4,542	17,432	4,648	50,764	6,053	18,546	16,027	36,760	77,386	89,911	126,625	48,070	101,457	102,294	108,789	128,354	82,612	133,625
		北陸合計	5,995,932	93,480	616.1	2,725,935	390,562	289,480	5,913,749	286,311	396,393	6,008,894	2,628,132	9,309,726	10,305,356	12,097,707	9,782,382	10,799,804	6,082,494	9,140,236	7,774,849	6,096,571
中 部 地 方	46 狩野川	640,919	660	36.8	58,441	56,777	52,480	1,550,413	49,605	59,652	398,534	1,210,320	1,718,111	1,042,407	1,164,333	1,680,432	855,847	906,803	1,522,725	689,922	1,440,352	878,937
	47 安倍川	690,881	1,602	31.6	1,354,475	22,333	89,146	1,284,234	47,349	64,130	1,889,946	748,763	2,750,188	2,808,791	1,920,661	2,583,560	2,541,146	2,476,590	2,258,651	1,020,976	1,036,249	1,190,368
	48 大井川	412,221	2,161	24.8	871,703	30	10,162	450,388	831	9,361	1,133,563	188,528	1,332,283	1,862,414	3,147,418	1,430,799	1,456,382	2,418,374	1,035,836	488,930	612,347	626,535
	49 菊 川	166,406	335	36.8	37,257	17,015	10,372	206,890	3,875	23,511	58,240	185,908	271,534	125,773	281,770	239,651	263,302	358,917	58,754	94,859	124,094	195,835
	50 天竜川	1,573,823	6,090	221.8	439,721	77,451	160,451	1,039,537	149,066	88,831	1,275,248	204,007	1,717,160	1,535,104	1,791,726	1,850,725	2,523,527	3,126,185	1,963,238	3,173,398	1,684,940	2,555,056
	51 豊 川	586,169	917	39.1	155,855	21,048	45,243	138,027	24,865	41,424	244,384	49,501	360,173	386,969	448,818	571,287	801,338	795,145	1,511,982	670,705	467,838	796,685
	52 矢作川	1,197,727	1,502	43.6	338,181	35,023	86,282	705,676	33,122	88,181	941,845	102,008	1,165,162	896,622	1,234,653	763,265	2,686,293	4,750,045	1,463,030	1,207,083	1,121,441	1,240,738
	53 庄内川	3,104,995	1,662	69.5	1,296,133	24,940	13,218	1,296,757	3,438	34,720	2,215,438	377,452	2,631,048	2,707,623	2,851,951	2,543,090	2,593,844	2,178,537	3,929,208	2,654,034	2,724,657	2,107,066
	54 木曽川	2,646,210	17,470	250.9	2,298,278	307,263	218,338	5,466,579	171,406	356,988	6,722,682	1,039,391	8,290,458	10,119,829	8,623,402	7,956,801	6,872,504	8,883,312	8,113,324	6,726,760	5,588,218	5,066,282
	木曽川本川	1,289,906	7,290		1,892,808	112,583	78,151	3,508,560	43,393	151,930	4,892,665	504,118	5,592,102	6,433,113	6,382,983	5,072,623	4,555,727	5,417,086	5,291,421	4,177,216	3,541,410	3,309,711
	長良川	824,661	4,380		248,411	152,374	112,071	1,305,179	98,411	164,036	1,330,811	224,780	1,818,035	2,508,914	1,562,262	1,831,696	1,342,395	2,017,355	1,585,848	1,564,418	1,390,140	1,145,495
	揖斐川	531,643	5,800		157,059	42,306	28,116	652,840	29,602	41,022	499,206	310,493	880,321	1,177,803	678,157	1,052,482	974,380	1,448,871	1,236,055	985,126	656,668	611,076
	55 鈴鹿川	556,903	970	41.2	266,145	23,865	5,364	151,256	3,125	26,395	371,307	45,803	446,630	221,263	106,151	280,303	494,308	251,755	305,791	222,200	168,027	1,007,582
	56 雲出川	437,283	765	28.5	2,412	5,119	4,062	54,203	1,910	7,271	16,790	39,825	65,796	186,703	94,289	140,011	237,003	516,673	320,061	22,503	36,860	42,103
	57 櫛田川	197,741	641	24.4	16,177	3,052	3,270	47,513	491	5,831	41,125	22,565	70,012	81,722	103,755	169,307	179,847	543,812	240,636	50,813	46,181	51,847
	58 宮 川	179,327	915	22.6	46,712	3,762	4,025	199,421	1,489	6,362	130,754	115,315	253,920	337,767	346,123	705,697	725,412	782,060	811,663	259,516	228,634	126,483
		中部合計	12,390,605	35,690	871.6	7,181,490	597,678	702,413	12,590,894	490,572	812,657	15,439,856	4,329,386	21,072,475	22,312,987	22,115,050	20,914,928	22,230,753	27,988,208	23,534,899	17,281,699	15,279,838
近 畿 地 方	59 由良川	205,782	1,050	56.4	68,856	51,374	15,755	381,206	35,217	61,838	325,079	95,057	517,192	430,651	492,289	542,311	478,429	334,266	563,335	786,443	261,438	115,277
	60 淀 川	5,843,765	69,360	225.4	4,935,226	492,410	289,282	12,570,797	262,928	563,242	12,902,733	4,558,812	18,287,715	15,131,894	17,051,951	21,718,930	25,723,733	24,090,510	17,571,705	30,891,684	25,861,949	18,199,351
	本川・桂川	3,750,459	6,950		3,565,262	385,608	217,454	10,917,490	161,732	441,329	10,958,566	3,524,185	15,085,814	13,221,912	14,153,611	19,372,421	23,171,794	21,136,851	15,298,393	25,073,879	22,364,462	14,864,958
	境名川・瀬川	1,306,130	363		819,198	16,572	26,217	1,079,946	4,249	38,540	1,225,970	673,174	1,941,933	1,037,977	2,059,749	1,217,961	1,511,442	2,480,105	1,728,410	5,136,048	2,121,503	1,660,926
	木津川	185,909	61,320		5,610	16,350	11,950	76,684	6,853	21,848	41,773	40,120	110,594	21,908	29,204	24,978	26,532	37,806	58,121	309,956	1,027,238	1,188,405
	瀬田川	342,434	120		94,380	57,520	30,166	287,397	79,755	51,978	133,558	204,172	469,463	494,632	307,817	418,080	149,520	159,451	173,776	210,637	153,306	218,342
	野洲川	258,833	607		450,777	16,360	3,495	209,279	10,339	9,546	542,867	117,160	679,911	355,465	501,570	667,380	864,445	276,297	313,005	161,164	195,440	266,720
	草津川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18,110	-	-	-	-	-	-
	61 大和川	4,627,000	890	48.3	254,121	35,969	24,324	1,755,833	8,514	51,779	505,571	1,504,383	2,070,247	1,499,080	1,093,270	1,975,429	2,077,222	1,877,607	1,623,800	1,790,635	1,457,688	1,417,850
	62 円山川	80,778	1,190	40.5	2,924	58,408	64,959	175,737	50,512	72,855	33,894	144,767	302,028	292,301	161,106	246,022	-	482,670	1,101,719	978,038	874,713	375,533
	63 加古川	523,677	1,093	41.4	454,347	6,241	105,929	347,452	82,376	29,794	665,676	136,123	913,969	1,795,501	903,998	1,192,200	1,487,215	1,048,478	654,595	440,046	544,740	
	64 揖保川	686,303	992	66.7	69,131	12,084	4,842	100,477	9,199	7,727	145,471	24,137	186,534	635,354	585,504	1,090,513	604,006	956,219	418,099	439,503	235,815	63,828
	65 紀の川	596,209																				

2.年間の河川利用者数一覧表(令和元年度)

水系名	治州市区 町村人口	調査対象河川 区域面積 (ha)	直轄管理 区域延長 (km)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				R1年度 合 計	H26年度 合 計	H21年度 合 計	H18年度 合 計	H15年度 合 計	H12年度 合 計	H9年度 合 計	H5年度 合 計	H4年度 合 計	H3年度 合 計	
				スポーツ	釣 り	水遊び	散策等	水 面	水 壩	高水敷	堤 防											
中 国 地 方	69 千代川	186,925	870	40.4	61,663	5,761	4,346	217,849	2,173	7,934	147,786	131,726	289,619	231,586	147,726	146,536	165,035	155,852	191,410	285,049	482,607	161,903
	70 天神川	83,217	809	41.9	24,447	891	2,472	52,976	353	3,010	42,279	35,144	80,786	261,965	173,318	311,656	285,512	218,227	208,994	229,873	255,774	96,778
	71 日野川	173,935	565	27.9	70,858	10,028	4,801	135,918	7,902	7,361	87,115	119,228	221,605	152,912	261,031	381,057	149,464	95,654	83,156	146,942	234,415	105,353
	72 斐川	629,915	19,754	127.9	136,997	193,135	198,327	970,772	197,243	228,762	304,376	768,850	1,499,231	1,361,271	1,011,009	857,882	758,516	935,066	841,309	879,964	773,012	562,568
	73 江の川	122,829	2,250	164.2	160,694	28,462	47,853	143,198	34,220	42,095	213,028	90,865	388,208	371,346	510,263	441,750	474,275	432,947	349,512	585,185	391,696	276,545
	74 高津川	46,871	460	20.0	1,452	17,257	10,240	59,831	4,639	18,858	18,949	42,334	84,780	24,944	201,451	163,217	146,756	288,596	129,970	138,039	85,963	136,891
	75 吉井川	851,417	1,575	36.6	120,061	41,180	6,763	131,916	20,605	31,337	72,394	79,583	303,920	154,948	420,031	565,586	332,392	167,896	630,184	394,702	607,919	269,892
	76 堀 川	721,348	1,034	30.4	737,741	50,504	116,886	575,005	91,781	75,609	1,097,662	215,083	1,480,135	905,809	1,432,216	1,588,420	516,232	1,521,431	968,322	620,327	706,192	385,639
	77 高梁川	551,675	2,516	35.4	811,360	8,437	5,680	107,422	5,951	8,166	903,619	13,155	932,899	224,900	3,219,606	510,905	476,695	334,997	908,027	936,108	700,053	227,941
	78 戸田川	908,901	1,133	48.9	467,912	15,619	45,956	336,435	30,049	31,526	663,915	140,432	865,922	944,916	1,560,591	1,697,616	581,187	1,354,822	753,759	655,530	465,647	835,247
四 国 地 方	79 太田川	1,126,866	2,120	121.4	1,812,344	50,923	1,386,137	5,714,013	1,208,920	249,402	2,571,486	4,933,968	8,963,417	5,172,203	4,529,533	3,613,038	4,228,497	4,713,975	3,020,652	5,927,884	4,600,295	1,426,554
	80 小瀬川	162,954	210	13.4	18,370	1,355	7,215	100,614	4,048	4,523	46,046	72,939	127,554	418,634	81,949	150,832	142,696	248,648	83,286	134,639	89,191	36,947
	81 佐治川	308,681	570	27.9	14,752	19,600	14,413	215,656	18,407	15,606	104,975	125,433	264,421	243,268	304,055	262,016	238,473	285,114	211,952	246,196	351,860	157,704
	中国合計	5,875,536	33,866	736.3	4,438,651	443,152	1,851,089	8,761,605	1,626,290	723,829	6,375,638	6,768,740	15,494,497	10,468,702	13,888,779	10,690,511	8,495,730	10,793,225	8,280,533	11,180,438	9,744,624	4,679,962
	82 吉野川	595,697	6,578	114.5	460,980	140,149	63,899	617,714	76,011	128,037	902,836	175,858	1,282,742	886,955	1,536,254	1,021,406	1,406,792	1,185,197	2,254,816	1,237,639	1,199,478	1,140,058
	83 那賀川	73,507	95	28.7	49,913	37,819	7,678	307,586	1,808	43,689	206,889	150,610	402,996	152,027	375,917	321,650	483,891	325,885	315,718	222,881	200,052	275,970
	84 土路川	128,174	434	10.5	228,518	332	3,000	170,667	795	2,537	323,616	75,570	402,517	435,679	532,074	473,756	450,142	292,023	298,804	570,794	424,698	393,394
	85 重信川	636,223	720	28.5	122,237	1,229	31,047	569,844	3,546	28,731	328,023	364,058	724,358	854,506	1,607,898	746,427	866,782	599,720	409,435	586,577	852,326	482,077
	86 堀 川	43,400	511	39.7	34,159	7,054	50,031	250,597	9,346	56,640	206,498	69,357	341,841	396,609	368,169	426,040	501,492	324,948	559,260	1,144,588	504,231	539,147
	87 物部川	107,211	350	24.5	95,866	5,957	12,225	58,753	5,280	12,902	132,614	22,005	172,801	207,145	187,795	180,345	188,234	317,753	193,016	172,418	88,731	88,551
九 州 地 方	88 仁徳川	385,399	950	20.5	5,514	59,231	191,074	15,387	49,358	118,193	72,991	255,929	537,061	333,488	458,098	369,613	434,063	416,754	273,617	311,634	174,428	
	89 澁 川	34,001	1,190	18.9	25,121	16,723	34,488	225,180	15,928	35,285	176,522	73,779	301,512	278,198	335,066	369,477	539,578	376,609	285,924	272,691	202,800	154,264
	四国合計	2,003,612	10,828	285.8	1,016,904	214,778	261,599	2,391,415	128,101	357,179	2,395,191	1,004,228	3,884,696	3,748,180	5,276,661	3,997,199	4,806,524	3,856,198	4,733,727	4,481,205	3,819,950	3,247,889
	90 遠賀川	563,593	2,312	133.8	270,766	197,685	37,162	461,382	43,000	191,847	599,810	132,338	519,975	1,000,469	1,088,336	1,921,048	1,798,476	2,011,270	1,234,180	1,459,727	955,004	758,417
	91 山國川	234,000	371	29.0	49,682	9,340	47,110	311,739	4,619	52,641	86,507	274,103	417,871	280,289	153,284	194,257	189,310	140,485	247,501	304,431	313,175	280,677
	92 筑後川	990,750	52,774	198.8	1,274,465	168,021	119,764	1,696,703	116,439	171,345	2,364,163	607,005	3,258,952	2,807,281	1,927,558	2,704,691	1,622,979	1,361,303	1,443,435	2,279,370	1,760,776	2,045,773
	93 矢部川	215,071	537	23.2	2,066	21,847	78,060	126,233	63,878	68,914	57,535	228,206	322,296	290,111	684,406	222,838	232,674	271,158	363,849	482,603	466,718	
	94 松浦川	177,611	710	60.5	25,803	25,000	5,392	147,506	14,090	16,301	86,473	86,835	203,701	178,555	146,959	316,371	82,715	87,764	82,828	73,696	43,964	19,887
	95 六角川	240,071	532	56.9	0	9,179	24,789	166,467	2,771	31,197	11,704	154,763	200,435	85,154	74,701	48,559	79,624	78,812	87,746	44,035	48,941	20,641
	96 嘉瀬川	277,811	580	18.7	194,280	20,668	11,189	1,202,204	5,494	26,960	835,372	560,509	1,428,341	1,059,514	271,797	1,037,607	152,619	142,339	146,319	377,307	108,052	31,556
97 本明川	135,000	164	18.3	16,407	4,825	15,959	303,759	12,217	8,567	149,068	171,098	340,951	155,956	93,555	113,022	74,292	77,686	56,670	24,681	14,776	58,978	
中 国 地 方	98 勢津川	178,023	14,743	73.9	12,369	23,465	18,071	357,803	9,132	32,401	278,084	92,083	411,708	305,222	390,649	200,465	476,119	301,593	267,100	615,319	354,994	537,341
	99 白 川	593,925	384	17.3	78,669	13,986	8,721	830,436	7,787	14,917	446,629	462,840	931,812	447,529	550,286	559,740	1,298,755	698,068	735,784	646,861	451,979	575,196
	100 埴 川	1,089,432	1,159	55.2	85,052	50,220	17,335	430,342	10,977	56,578	310,301	205,093	582,949	500,348	589,632	473,865	315,762	479,813	384,150	461,157	343,014	322,688
	101 球磨川	281,703	188,000	30.3	92,523	29,930	113,952	250,186	106,802	37,080	229,143	113,566	486,591	849,321	794,185	840,543	1,145,894	1,227,930	795,485	846,351	745,558	542,979
	102 大分川	478,322	565	26.8	70,007	16,200	21,913	652,011	18,513	19,600	256,186	465,833	760,132	744,448	737,335	677,547	547,194	569,937	423,090	357,813	497,095	399,742
	103 大野川	478,322	1,135	32.3	49,474	81,609	16,193	405,473	7,502	90,246	229,039	225,908	552,695	537,426	435,558	492,888	324,030	435,487	320,349	279,119	339,336	382,355
	104 香取川	55,066	620	33.8	4,383	15,801	46,820	532,437	25,259	37,362	98,316	438,504	599,441	664,412	497,266	324,880	425,800	186,209	410,427	387,395	208,781	268,548
	105 五ヶ瀬川	117,000	793	28.5	3,255	1,105	8,174	156,388	832	1,465	89,537	70,087	161,922	642,343	554,044	392,221	501,475	511,805	587,738	370,559	237,564	197,892
	106 大津川	25,703	37,200	12.7	28,943	12,830	6,407	75,435	6,553	12,684	54,322	50,056	123,615	253,447	174,978	233,882	209,885	182,804	290,408	291,542	274,983	200,613
	107 小淵川	595,530	229,000	86.1	584,059	84,992	52,711	698,363	27,395	110,308	941,086	341,336	1,420,125	2,189,442	1,382,192	1,605,514	2,905,658	1,558,788	2,047,428	1,847,254	1,932,874	4,238,247
108 川内川	122,218	535	51.1	616	5,403	3,366	197,013	972	7,797	72,585	125,044	206,398	242,266	197,543	148,528	154,499	490,193	650,021	261,154	403,296	516,344	
九州合計	6,849,151	532,113	1,175.6	2,842,820	792,106	646,034	9,001,880	484,234	957,174	7,206,879	4,634,536	13,282,840	13,733,363	11,056,529	14,022,809	12,802,948	11,030,009	10,944,291	11,712,552	9,901,287	12,264,613	
全国水系合計	89,753,567	1,563,426	8,784.2	46,413,353	7,185,499	6,512,085	95,265,586	5,399,016	8,480,305	95,253,514	46,247,691	155,380,523	174,844,186	182,083,707	188,177,159	189,499,819	180,183,001	183,527,571	188,582,634	200,014,700	156,789,099	
全国水系平均	823,427	14,343	80.6	425,847	65,922	59,744	873,996	49,532	77,801	873,885	424,291	1,425,509	1,604,075	1,670,943	1,726,396	-	1,653,055	1,683,739	1,729,577	1,834,991	1,438,432	

3.全国一級水系年間利用者数順位表

①年間利用者数順位表(令和元年度)

(人/年)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
1	利根川	22,001,244	多摩川	5,298,004	利根川	2,277,905	太田川	1,386,137	利根川	14,191,250
2	淀川	18,287,715	荒川	5,294,227	淀川	492,410	利根川	783,641	淀川	12,570,797
3	荒川	12,430,030	淀川	4,935,226	那珂川	450,912	淀川	289,282	荒川	6,824,904
4	多摩川	11,745,207	利根川	4,748,449	木曽川	307,263	多摩川	276,002	多摩川	5,930,218
5	太田川	8,963,417	木曽川	2,298,278	多摩川	240,983	木曽川	218,338	太田川	5,714,013
6	木曽川	8,290,458	太田川	1,812,344	遠賀川	197,685	斐伊川	198,327	木曽川	5,466,579
7	信濃川	5,332,660	石狩川	1,716,313	斐伊川	193,135	高瀬川	173,346	北上川	3,527,296
8	石狩川	4,267,343	信濃川	1,621,612	荒川	183,976	信濃川	168,971	信濃川	3,428,771
9	北上川	4,179,232	安倍川	1,354,475	筑後川	168,021	天竜川	160,451	石狩川	2,404,665
10	筑後川	3,258,952	庄内川	1,296,133	吉野川	140,149	最上川	153,992	大和川	1,755,833
11	安倍川	2,750,188	筑後川	1,274,465	最上川	114,070	那珂川	132,341	筑後川	1,696,703
12	庄内川	2,631,048	富士川	936,790	信濃川	113,307	荒川	126,923	鶴見川	1,658,783
13	鶴見川	2,113,948	大井川	871,703	阿賀野川	102,784	筑後川	119,764	狩野川	1,550,413
14	大和川	2,070,247	高梁川	811,360	北上川	94,712	旭 川	116,886	庄内川	1,296,757
15	那珂川	1,859,407	旭 川	737,741	久慈川	93,043	球磨川	113,952	安倍川	1,284,234
16	狩野川	1,718,111	紀の川	676,399	大淀川	84,992	加古川	105,929	嘉瀬川	1,202,204
17	天竜川	1,717,160	十勝川	623,608	大野川	81,609	安倍川	89,146	天竜川	1,039,537
18	紀の川	1,683,783	大淀川	584,059	天竜川	77,451	矢作川	86,282	斐伊川	970,772
19	富士川	1,671,454	北上川	485,399	石狩川	75,188	矢部川	78,060	阿賀野川	938,557
20	斐伊川	1,499,231	芦田川	467,912	米代川	70,782	紀の川	73,440	那珂川	877,357
21	旭 川	1,480,135	吉野川	460,980	子吉川	62,455	網走川	72,155	紀の川	871,993
22	嘉瀬川	1,428,341	加古川	454,347	紀の川	61,951	北上川	71,825	白川	830,436
23	大淀川	1,420,125	天竜川	439,721	阿武隈川	61,910	石狩川	71,177	富士川	718,307
24	阿賀野川	1,381,908	那珂川	398,797	円山川	58,408	円山川	64,959	矢作川	705,676
25	大井川	1,332,283	鶴見川	370,944	狩野川	56,777	吉野川	63,899	大淀川	698,363
26	吉野川	1,282,742	矢作川	338,181	雄物川	54,291	相模川	61,144	大分川	652,011
27	矢作川	1,165,162	阿賀野川	294,019	由良川	51,374	仁淀川	59,231	吉野川	617,714
28	最上川	1,102,003	常願寺川	293,037	太田川	50,923	鶴見川	55,784	最上川	581,925
29	十勝川	1,064,558	相模川	292,156	旭 川	50,504	大淀川	52,711	旭 川	575,005
30	高梁川	932,899	遠賀川	270,766	緑川	50,220	狩野川	52,480	重信川	569,844
31	白川	931,812	鈴鹿川	266,145	神通川	42,755	肱川	50,031	番匠川	532,437
32	加古川	913,969	阿武隈川	260,009	相模川	41,462	江の川	47,853	名取川	524,589
33	芦田川	865,922	大和川	254,121	吉井川	41,180	山国川	47,110	雄物川	488,977
34	大分川	760,132	最上川	252,016	那賀川	37,819	番匠川	46,820	遠賀川	461,382
35	名取川	756,914	土器川	228,518	庄川	37,149	阿賀野川	46,548	大井川	450,388
36	雄物川	739,270	嘉瀬川	194,280	大和川	35,969	芦田川	45,956	緑川	430,342
37	重信川	724,358	名取川	194,218	矢作川	35,023	豊川	45,243	大野川	405,473
38	常願寺川	686,477	雄物川	180,963	九頭竜川	32,675	子吉川	39,362	十勝川	402,436
39	阿武隈川	671,180	江の川	160,694	球磨川	29,930	遠賀川	37,162	由良川	381,206
40	番匠川	599,441	豊川	155,855	江の川	28,462	渡川	34,488	常願寺川	365,236
41	相模川	595,944	神通川	143,259	鶴見川	28,437	重信川	31,047	菊池川	357,803
42	緑川	582,949	斐伊川	136,997	釧路川	27,824	六角川	24,789	神通川	357,365
43	大野川	552,695	重信川	122,237	松浦川	25,000	大和川	24,324	加古川	347,452
44	神通川	546,601	吉井川	120,061	庄内川	24,940	阿武隈川	24,074	芦田川	336,435
45	遠賀川	519,975	黒部川	118,535	十勝川	24,647	大分川	21,913	阿武隈川	325,186
46	由良川	517,192	庄川	117,463	鈴鹿川	23,865	常願寺川	20,264	九頭竜川	315,285
47	球磨川	486,591	赤川	100,936	菊池川	23,465	名取川	19,113	山国川	311,739
48	鈴鹿川	446,630	物部川	95,866	安倍川	22,333	菊池川	18,071	那賀川	307,586
49	山国川	417,871	球磨川	92,523	矢部川	21,847	緑川	17,335	本明川	303,759
50	菊池川	411,708	常呂川	91,069	豊川	21,048	岩木川	16,262	米代川	269,505
51	那賀川	402,996	釧路川	88,290	嘉瀬川	20,668	大野川	16,139	肱川	250,597
52	土器川	402,517	緑川	85,052	網走川	20,496	本明川	15,959	球磨川	250,186
53	九頭竜川	397,957	白川	78,669	佐波川	19,600	由良川	15,755	渡川	225,180
54	江の川	380,208	日野川	70,858	名取川	18,994	雄物川	15,039	千代川	217,849
55	米代川	361,466	大分川	70,007	岩木川	18,151	姫川	14,466	佐波川	215,656
56	豊川	360,173	小矢部川	69,922	梯川	17,432	佐波川	14,413	菊川	206,890
57	肱川	341,841	揖保川	69,131	高津川	17,257	十勝川	13,867	相模川	201,182
58	本明川	340,951	由良川	68,856	菊川	17,015	庄内川	13,218	宮川	199,421
59	庄川	337,854	千代川	61,663	荒川	16,965	九頭竜川	12,920	肝属川	197,013

(人/年)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
60	吉井川	303,920	網走川	58,717	渡川	16,723	物部川	12,225	関川	191,574
61	円山川	302,028	狩野川	58,441	大分川	16,200	米代川	11,359	仁淀川	191,074
62	渡川	301,512	岩木川	55,443	番匠川	15,801	嘉瀬川	11,189	円山川	175,737
63	千代川	289,619	湧別川	53,173	芦田川	15,619	富士川	11,026	庄川	173,463
64	久慈川	289,605	那賀川	49,913	手取川	15,431	吉井川	10,763	土器川	170,667
65	菊川	271,534	山国川	49,682	白川	13,986	菊川	10,372	六角川	166,467
66	子吉川	267,266	大野川	49,474	関川	13,550	大井川	10,162	岩木川	163,203
67	黒部川	264,939	天塩川	47,588	小丸川	12,830	久慈川	10,132	手取川	158,176
68	佐波川	264,421	宮川	46,712	揖保川	12,084	庄川	9,779	五ヶ瀬川	156,388
69	仁淀川	255,929	手取川	38,448	鳴瀬川	10,155	手取川	9,222	久慈川	152,546
70	宮川	253,920	菊川	37,257	黒部川	10,097	白川	8,721	鈴鹿川	151,256
71	岩木川	253,059	九頭竜川	37,077	日野川	10,028	馬淵川	8,548	松浦川	147,506
72	矢部川	228,206	肱川	34,159	山国川	9,340	釧路川	7,798	江の川	143,198
73	日野川	221,605	久慈川	33,884	六角川	9,179	那賀川	7,678	豊川	138,027
74	手取川	221,277	小丸川	28,943	高梁川	8,437	小瀬川	7,215	子吉川	137,163
75	関川	209,803	子吉川	28,286	常願寺川	7,940	小丸川	6,407	日野川	135,918
76	肝属川	206,398	馬淵川	26,667	高瀬川	7,669	高津川	6,240	黒部川	134,382
77	釧路川	203,917	後志利別川	26,657	肱川	7,054	高梁川	5,680	吉井川	131,916
78	松浦川	203,701	松浦川	25,803	加古川	6,241	松浦川	5,392	矢部川	126,233
79	高瀬川	203,493	鳴瀬川	25,448	物部川	5,957	鈴鹿川	5,364	高梁川	107,422
80	六角川	200,435	渡川	25,121	北川	5,949	新宮川	5,261	小瀬川	100,614
81	揖保川	186,534	天神川	24,447	千代川	5,761	小矢部川	4,976	揖保川	100,477
82	赤川	184,868	小瀬川	18,370	仁淀川	5,514	揖保川	4,842	天塩川	96,798
83	網走川	184,045	本明川	16,407	尻別川	5,472	日野川	4,801	馬淵川	94,222
84	物部川	172,801	櫛田川	16,177	肝属川	5,403	梯川	4,648	鳴瀬川	91,806
85	五ヶ瀬川	161,922	佐波川	14,752	富士川	5,330	千代川	4,346	赤川	81,135
86	小矢部川	152,981	沙流川	13,533	雲出川	5,119	雲出川	4,062	釧路川	80,005
87	天塩川	148,841	荒川	13,162	本明川	4,825	宮川	4,025	小丸川	75,435
88	常呂川	133,462	菊池川	12,369	宮川	3,762	肝属川	3,366	小矢部川	75,083
89	馬淵川	130,807	姫川	10,291	天塩川	3,521	鳴瀬川	3,291	高津川	59,831
90	鳴瀬川	130,699	米代川	9,820	櫛田川	3,052	櫛田川	3,270	物部川	58,753
91	小瀬川	127,554	梯川	4,542	小矢部川	3,000	神通川	3,222	雲出川	54,203
92	小丸川	123,615	番匠川	4,383	赤川	2,247	関川	3,034	天神川	52,976
93	高津川	84,780	五ヶ瀬川	3,255	常呂川	1,644	土器川	3,000	梯川	50,764
94	天神川	80,786	円山川	2,924	馬淵川	1,370	天神川	2,472	櫛田川	47,513
95	梯川	77,386	雲出川	2,412	小瀬川	1,355	荒川	2,426	常呂川	40,331
96	湧別川	71,033	矢部川	2,066	重信川	1,229	北川	2,327	網走川	32,676
97	櫛田川	70,012	関川	1,645	五ヶ瀬川	1,105	黒部川	1,924	後志利別川	31,935
98	雲出川	65,796	高津川	1,452	後志利別川	920	尻別川	1,679	新宮川	31,665
99	後志利別川	59,631	鷲川	1,073	湧別川	903	五ヶ瀬川	1,174	尻別川	23,847
100	荒川	55,111	尻別川	667	天神川	891	天塩川	935	荒川	22,558
101	姫川	42,729	肝属川	616	新宮川	346	赤川	550	高瀬川	22,478
102	新宮川	37,272	渚滑川	327	土器川	332	常呂川	419	北川	20,755
103	沙流川	32,116	仁淀川	110	沙流川	262	留萌川	160	沙流川	18,172
104	尻別川	31,665	留萌川	0	姫川	151	沙流川	149	姫川	17,821
105	北川	29,031	高瀬川	0	渚滑川	45	渚滑川	124	湧別川	16,862
106	留萌川	16,726	新宮川	0	大井川	30	後志利別川	119	留萌川	16,538
107	鷲川	8,079	北川	0	留萌川	28	湧別川	96	鷲川	6,993
108	渚滑川	2,050	六角川	0	鷲川	13	鷲川	0	渚滑川	1,554

②1人あたりの年間利用回数順位表(令和元年度)

(回/年・人)

総合		利用形態別内訳								
		スポーツ		釣 り		水遊び		散策等		
1	番匠川	10.9	大井川	2.1	尻別川	1.2	太田川	1.2	番匠川	9.7
2	渡川	8.9	後志利別川	2.0	子吉川	0.8	肱川	1.2	渡川	6.6
3	太田川	8.0	安倍川	2.0	円山川	0.7	網走川	1.1	肱川	5.8
4	肱川	7.9	湧別川	1.9	荒川	0.7	渡川	1.0	尻別川	5.2
5	尻別川	6.9	黒部川	1.8	那賀川	0.5	高瀬川	1.0	太田川	5.1
6	那賀川	5.5	土器川	1.8	小丸川	0.5	番匠川	0.9	嘉瀬川	4.3
7	嘉瀬川	5.1	太田川	1.6	渡川	0.5	円山川	0.8	那賀川	4.2
8	小丸川	4.8	高梁川	1.5	米代川	0.5	子吉川	0.5	北上川	3.0
9	後志利別川	4.5	江の川	1.3	高津川	0.4	球磨川	0.4	小丸川	2.9
10	黒部川	4.0	筑後川	1.3	那珂川	0.4	江の川	0.4	狩野川	2.4
11	安倍川	4.0	紀の川	1.1	遠賀川	0.4	尻別川	0.4	後志利別川	2.4
12	円山川	3.7	十勝川	1.1	網走川	0.3	矢部川	0.4	本明川	2.3
13	北上川	3.5	小丸川	1.1	斐伊川	0.3	姫川	0.3	円山川	2.2
14	子吉川	3.5	旭 川	1.0	番匠川	0.3	斐伊川	0.3	淀川	2.2
15	筑後川	3.3	大淀川	1.0	由良川	0.2	小丸川	0.2	木曽川	2.1
16	大井川	3.2	物部川	0.9	吉野川	0.2	加古川	0.2	黒部川	2.1
17	土器川	3.1	網走川	0.9	江の川	0.2	山国川	0.2	菊池川	2.0
18	木曽川	3.1	木曽川	0.9	利根川	0.2	最上川	0.2	安倍川	1.9
19	淀川	3.1	加古川	0.9	久慈川	0.2	旭 川	0.2	由良川	1.9
20	江の川	3.1	淀川	0.8	大野川	0.2	仁淀川	0.2	子吉川	1.8
21	紀の川	2.8	多摩川	0.8	筑後川	0.2	高津川	0.1	米代川	1.7
22	網走川	2.8	富士川	0.8	肱川	0.2	新宮川	0.1	筑後川	1.7
23	狩野川	2.7	沙流川	0.8	梯川	0.2	安倍川	0.1	肝属川	1.6
24	本明川	2.5	肱川	0.8	黒部川	0.2	紀の川	0.1	天塩川	1.6
25	由良川	2.5	吉野川	0.8	大淀川	0.1	筑後川	0.1	斐伊川	1.5
26	湧別川	2.5	天塩川	0.8	松浦川	0.1	本明川	0.1	紀の川	1.5
27	天塩川	2.4	渡川	0.7	釧路川	0.1	物部川	0.1	白川	1.4
28	大淀川	2.4	常呂川	0.7	菊池川	0.1	相模川	0.1	大分川	1.4
29	斐伊川	2.4	荒川	0.7	最上川	0.1	那珂川	0.1	五ヶ瀬川	1.3
30	菊池川	2.3	嘉瀬川	0.7	庄川	0.1	吉野川	0.1	山国川	1.3
31	米代川	2.3	那賀川	0.7	木曽川	0.1	那賀川	0.1	土器川	1.3
32	荒川	2.3	常願寺川	0.7	球磨川	0.1	六角川	0.1	高津川	1.3
33	吉野川	2.2	信濃川	0.6	神通川	0.1	天竜川	0.1	利根川	1.3
34	旭 川	2.1	石狩川	0.6	紀の川	0.1	菊池川	0.1	菊川	1.2
35	利根川	1.9	荒川	0.5	菊川	0.1	荒川	0.1	信濃川	1.2
36	十勝川	1.9	相模川	0.5	矢部川	0.1	大淀川	0.1	名取川	1.2
37	多摩川	1.9	芦田川	0.5	雄物川	0.1	木曽川	0.1	大淀川	1.2
38	沙流川	1.9	遠賀川	0.5	阿賀野川	0.1	狩野川	0.1	江の川	1.2
39	信濃川	1.9	鈴鹿川	0.5	手取川	0.1	豊川	0.1	千代川	1.2
40	高津川	1.8	名取川	0.4	狩野川	0.1	由良川	0.1	宮川	1.1
41	山国川	1.8	釧路川	0.4	九頭竜川	0.1	米代川	0.1	大井川	1.1
42	加古川	1.7	赤川	0.4	淀川	0.1	矢作川	0.1	沙流川	1.1
43	球磨川	1.7	利根川	0.4	北上川	0.1	利根川	0.1	吉野川	1.0
44	名取川	1.7	庄内川	0.4	相模川	0.1	遠賀川	0.1	関川	1.0
45	高梁川	1.7	北上川	0.4	嘉瀬川	0.1	菊川	0.1	多摩川	0.9
46	肝属川	1.7	日野川	0.4	関川	0.1	北上川	0.1	荒川	0.9
47	荒川	1.7	庄川	0.4	旭 川	0.1	信濃川	0.1	手取川	0.9
48	菊川	1.6	子吉川	0.4	後志利別川	0.1	手取川	0.1	雄物川	0.9
49	物部川	1.6	神通川	0.3	北川	0.1	岩木川	0.1	荒川	0.9
50	大分川	1.6	雄物川	0.3	佐波川	0.1	芦田川	0.1	重信川	0.9
51	白川	1.6	由良川	0.3	阿武隈川	0.1	淀川	0.0	球磨川	0.9
52	常願寺川	1.6	千代川	0.3	岩木川	0.1	重信川	0.0	神通川	0.9
53	千代川	1.5	球磨川	0.3	日野川	0.1	佐波川	0.0	阿賀野川	0.9
54	那珂川	1.5	那珂川	0.3	天塩川	0.1	常願寺川	0.0	大野川	0.8
55	富士川	1.4	天神川	0.3	物部川	0.1	大分川	0.0	九頭竜川	0.8
56	宮川	1.4	最上川	0.3	天竜川	0.0	小瀬川	0.0	常願寺川	0.8
57	石狩川	1.4	矢作川	0.3	吉井川	0.0	多摩川	0.0	松浦川	0.8
58	五ヶ瀬川	1.4	天竜川	0.3	緑川	0.0	名取川	0.0	遠賀川	0.8
59	雄物川	1.4	阿賀野川	0.3	太田川	0.0	梯川	0.0	留萌川	0.8

(回/年・人)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
60	神通川	1.3	豊川	0.3	十勝川	0.0	阿賀野川	0.0	旭 川	0.8
61	手取川	1.3	宮川	0.3	肝属川	0.0	嘉瀬川	0.0	新宮川	0.8
62	日野川	1.3	阿武隈川	0.3	鈴鹿川	0.0	釧路川	0.0	石狩川	0.8
63	阿賀野川	1.3	姫川	0.2	名取川	0.0	馬淵川	0.0	日野川	0.8
64	最上川	1.3	小矢部川	0.2	高瀬川	0.0	九頭竜川	0.0	十勝川	0.7
65	大野川	1.2	手取川	0.2	鳴瀬川	0.0	大野川	0.0	鶴川	0.7
66	松浦川	1.1	菊川	0.2	山国川	0.0	庄川	0.0	那珂川	0.7
67	重信川	1.1	斐伊川	0.2	信濃川	0.0	松浦川	0.0	佐波川	0.7
68	高瀬川	1.1	山国川	0.2	多摩川	0.0	天神川	0.0	六角川	0.7
69	庄川	1.1	重信川	0.2	六角川	0.0	黒部川	0.0	加古川	0.7
70	関川	1.1	岩木川	0.2	豊川	0.0	雄物川	0.0	最上川	0.7
71	天竜川	1.1	大分川	0.1	本明川	0.0	日野川	0.0	天竜川	0.7
72	相模川	1.1	松浦川	0.1	大分川	0.0	肝属川	0.0	天神川	0.6
73	常呂川	1.1	尻別川	0.1	安倍川	0.0	十勝川	0.0	小瀬川	0.6
74	九頭竜川	1.1	吉井川	0.1	湧別川	0.0	北川	0.0	富士川	0.6
75	矢部川	1.1	白川	0.1	千代川	0.0	大井川	0.0	湧別川	0.6
76	姫川	1.0	本明川	0.1	矢作川	0.0	土器川	0.0	矢作川	0.6
77	釧路川	1.0	馬淵川	0.1	荒川	0.0	阿武隈川	0.0	矢部川	0.6
78	矢作川	1.0	小瀬川	0.1	石狩川	0.0	千代川	0.0	庄川	0.6
79	天神川	1.0	鶴川	0.1	白川	0.0	石狩川	0.0	物部川	0.5
80	芦田川	1.0	鳴瀬川	0.1	宮川	0.0	宮川	0.0	岩木川	0.5
81	新宮川	0.9	大野川	0.1	常願寺川	0.0	久慈川	0.0	仁淀川	0.5
82	遠賀川	0.9	揖保川	0.1	揖保川	0.0	小矢部川	0.0	網走川	0.5
83	佐波川	0.9	九頭竜川	0.1	芦田川	0.0	荒川	0.0	梯川	0.5
84	庄内川	0.8	狩野川	0.1	櫛田川	0.0	櫛田川	0.0	姫川	0.4
85	鶴川	0.8	櫛田川	0.1	高梁川	0.0	緑川	0.0	庄内川	0.4
86	六角川	0.8	番匠川	0.1	沙流川	0.0	関川	0.0	馬淵川	0.4
87	岩木川	0.8	緑川	0.1	仁淀川	0.0	天塩川	0.0	釧路川	0.4
88	留萌川	0.8	鶴見川	0.1	常呂川	0.0	白川	0.0	緑川	0.4
89	鈴鹿川	0.8	菊池川	0.1	加古川	0.0	鳴瀬川	0.0	大和川	0.4
90	赤川	0.8	久慈川	0.1	雲出川	0.0	吉井川	0.0	鳴瀬川	0.4
91	小瀬川	0.8	米代川	0.1	天神川	0.0	鶴見川	0.0	芦田川	0.4
92	梯川	0.7	大和川	0.1	小矢部川	0.0	高梁川	0.0	相模川	0.4
93	仁淀川	0.7	佐波川	0.0	赤川	0.0	五ヶ瀬川	0.0	赤川	0.3
94	阿武隈川	0.6	梯川	0.0	五ヶ瀬川	0.0	鈴鹿川	0.0	常呂川	0.3
95	豊川	0.6	円山川	0.0	新宮川	0.0	富士川	0.0	阿武隈川	0.3
96	馬淵川	0.6	高津川	0.0	小瀬川	0.0	雲出川	0.0	鶴見川	0.3
97	久慈川	0.6	五ヶ瀬川	0.0	庄内川	0.0	後志利別川	0.0	久慈川	0.3
98	緑川	0.5	渚滑川	0.0	大和川	0.0	沙流川	0.0	鈴鹿川	0.3
99	鳴瀬川	0.5	矢部川	0.0	馬淵川	0.0	神通川	0.0	小矢部川	0.3
100	小矢部川	0.5	関川	0.0	鶴見川	0.0	留萌川	0.0	櫛田川	0.2
101	大和川	0.4	雲出川	0.0	富士川	0.0	揖保川	0.0	豊川	0.2
102	鶴見川	0.4	肝属川	0.0	姫川	0.0	大和川	0.0	北川	0.2
103	吉井川	0.4	仁淀川	0.0	土器川	0.0	渚滑川	0.0	高梁川	0.2
104	櫛田川	0.4	留萌川	0.0	重信川	0.0	庄内川	0.0	吉井川	0.2
105	北川	0.3	高瀬川	0.0	渚滑川	0.0	湧別川	0.0	揖保川	0.1
106	揖保川	0.3	新宮川	0.0	留萌川	0.0	常呂川	0.0	雲出川	0.1
107	雲出川	0.2	北川	0.0	鶴川	0.0	赤川	0.0	高瀬川	0.1
108	渚滑川	0.1	六角川	0.0	大井川	0.0	鶴川	0.0	渚滑川	0.1

③調査対象河川区域面積あたりの利用者数順位表(令和元年度)

(万人/年・km²)

総合			利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
1	鶴見川	57.1	多摩川	17.9	那賀川	4.0	太田川	6.5	鶴見川	44.8
2	那賀川	42.4	鶴見川	10.0	那珂川	1.6	相模川	1.7	那賀川	32.4
3	太田川	42.3	太田川	8.5	梯川	1.3	鶴見川	1.5	太田川	27.0
4	多摩川	39.7	安倍川	8.5	相模川	1.1	矢部川	1.5	狩野川	23.5
5	狩野川	26.0	相模川	7.9	狩野川	0.9	山国川	1.3	白川	21.6
6	嘉瀬川	24.6	庄内川	7.8	遠賀川	0.9	旭 川	1.1	嘉瀬川	20.7
7	白川	24.3	旭 川	7.1	多摩川	0.8	肱川	1.0	多摩川	20.0
8	大和川	23.3	荒川	5.3	鶴見川	0.8	本明川	1.0	大和川	19.7
9	本明川	20.9	土器川	5.3	大野川	0.7	加古川	1.0	本明川	18.6
10	安倍川	17.2	那賀川	5.3	久慈川	0.7	多摩川	0.9	大分川	11.5
11	相模川	16.1	加古川	4.2	関川	0.6	那賀川	0.8	関川	9.1
12	庄内川	15.8	芦田川	4.1	菊川	0.5	狩野川	0.8	番匠川	8.6
13	旭 川	14.3	大井川	4.0	円山川	0.5	番匠川	0.8	山国川	8.4
14	大分川	13.5	富士川	3.6	由良川	0.5	仁淀川	0.6	名取川	8.3
15	荒川	12.4	嘉瀬川	3.3	旭 川	0.5	矢作川	0.6	安倍川	8.0
16	名取川	12.0	高梁川	3.2	緑川	0.4	安倍川	0.6	重信川	7.9
17	山国川	11.3	名取川	3.1	矢部川	0.4	円山川	0.5	庄内川	7.8
18	重信川	10.1	大和川	2.9	大和川	0.4	豊川	0.5	荒川	6.8
19	関川	10.0	鈴鹿川	2.7	利根川	0.4	六角川	0.5	菊川	6.2
20	番匠川	9.7	物部川	2.7	高津川	0.4	那珂川	0.5	旭 川	5.6
21	土器川	9.3	常願寺川	2.7	白川	0.4	馬淵川	0.4	相模川	5.4
22	加古川	8.4	紀の川	2.6	嘉瀬川	0.4	重信川	0.4	肱川	4.9
23	菊川	8.1	矢作川	2.3	松浦川	0.4	芦田川	0.4	馬淵川	4.8
24	矢作川	7.8	白川	2.0	佐波川	0.3	大分川	0.4	小瀬川	4.8
25	芦田川	7.6	豊川	1.7	北川	0.3	姫川	0.4	矢作川	4.7
26	肱川	6.7	重信川	1.7	名取川	0.3	物部川	0.3	土器川	3.9
27	馬淵川	6.7	那珂川	1.4	本明川	0.3	小瀬川	0.3	佐波川	3.8
28	那珂川	6.5	馬淵川	1.4	庄川	0.3	梯川	0.3	緑川	3.7
29	紀の川	6.4	山国川	1.3	大分川	0.3	菊川	0.3	梯川	3.7
30	富士川	6.4	木曽川	1.3	神通川	0.3	名取川	0.3	肝属川	3.7
31	常願寺川	6.2	日野川	1.3	吉井川	0.3	渡川	0.3	由良川	3.6
32	大井川	6.2	大分川	1.2	番匠川	0.3	紀の川	0.3	大野川	3.6
33	小瀬川	6.1	遠賀川	1.2	阿賀野川	0.3	大和川	0.3	北上川	3.5
34	梯川	5.6	信濃川	1.1	米代川	0.3	最上川	0.3	紀の川	3.3
35	緑川	5.0	菊川	1.1	山国川	0.3	高瀬川	0.3	常願寺川	3.3
36	物部川	4.9	本明川	1.0	鈴鹿川	0.2	天竜川	0.3	加古川	3.2
37	由良川	4.9	阿武隈川	1.0	太田川	0.2	佐波川	0.3	木曽川	3.1
38	大野川	4.9	小矢部川	1.0	紀の川	0.2	白川	0.2	六角川	3.1
39	木曽川	4.7	神通川	0.9	矢作川	0.2	江の川	0.2	那珂川	3.1
40	佐波川	4.6	庄川	0.9	豊川	0.2	新宮川	0.2	芦田川	3.0
41	鈴鹿川	4.6	狩野川	0.9	阿武隈川	0.2	嘉瀬川	0.2	富士川	2.8
42	矢部川	4.2	赤川	0.9	吉野川	0.2	常願寺川	0.2	千代川	2.5
43	北上川	4.1	小瀬川	0.9	九頭竜川	0.2	網走川	0.2	信濃川	2.4
44	豊川	3.9	石狩川	0.8	最上川	0.2	遠賀川	0.2	日野川	2.4
45	日野川	3.9	利根川	0.8	荒川	0.2	由良川	0.2	神通川	2.4
46	肝属川	3.9	吉井川	0.8	手取川	0.2	緑川	0.1	矢部川	2.4
47	六角川	3.8	緑川	0.7	荒川	0.2	関川	0.1	利根川	2.3
48	信濃川	3.8	阿賀野川	0.7	日野川	0.2	大野川	0.1	阿賀野川	2.3
49	高梁川	3.7	天竜川	0.7	木曽川	0.2	高津川	0.1	宮川	2.2
50	利根川	3.6	江の川	0.7	六角川	0.2	利根川	0.1	大井川	2.1
51	神通川	3.6	淀川	0.7	物部川	0.2	荒川	0.1	松浦川	2.1
52	阿賀野川	3.4	千代川	0.7	庄内川	0.2	木曽川	0.1	九頭竜川	2.0
53	千代川	3.3	吉野川	0.7	渡川	0.1	北川	0.1	仁淀川	2.0
54	松浦川	2.9	揖保川	0.7	安倍川	0.1	信濃川	0.1	遠賀川	2.0
55	天竜川	2.8	肱川	0.7	肱川	0.1	手取川	0.1	手取川	2.0
56	手取川	2.8	由良川	0.7	芦田川	0.1	阿賀野川	0.1	五ヶ瀬川	2.0
57	宮川	2.8	宮川	0.5	天竜川	0.1	斐伊川	0.1	渡川	1.9
58	仁淀川	2.7	手取川	0.5	江の川	0.1	吉野川	0.1	淀川	1.8
59	淀川	2.6	北上川	0.5	揖保川	0.1	阿武隈川	0.1	天竜川	1.7

(万人/年・km²)

				利用形態別内訳							
		総合		スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
60	庄川	2.6	十勝川	0.4	肝属川	0.1	日野川	0.1	物部川	1.7	
61	九頭竜川	2.6	最上川	0.4	斐伊川	0.1	九頭竜川	0.1	鈴鹿川	1.6	
62	円山川	2.5	大野川	0.4	尻別川	0.1	庄内川	0.1	豊川	1.5	
63	渡川	2.5	湧別川	0.4	北上川	0.1	松浦川	0.1	円山川	1.5	
64	阿武隈川	2.5	松浦川	0.4	信濃川	0.1	庄川	0.1	庄川	1.3	
65	遠賀川	2.2	梯川	0.3	常願寺川	0.1	久慈川	0.1	高津川	1.3	
66	石狩川	2.1	常呂川	0.3	淀川	0.1	北上川	0.1	阿武隈川	1.2	
67	小矢部川	2.1	天神川	0.3	馬淵川	0.1	土器川	0.1	石狩川	1.2	
68	久慈川	2.1	佐波川	0.3	雲出川	0.1	吉井川	0.1	新宮川	1.2	
69	五ヶ瀬川	2.0	姫川	0.3	千代川	0.1	小矢部川	0.1	北川	1.1	
70	吉野川	2.0	櫛田川	0.3	小瀬川	0.1	肝属川	0.1	久慈川	1.1	
71	吉井川	1.9	久慈川	0.2	釧路川	0.1	鈴鹿川	0.1	小矢部川	1.0	
72	最上川	1.9	筑後川	0.2	仁淀川	0.1	雲出川	0.1	最上川	1.0	
73	揖保川	1.9	九頭竜川	0.2	加古川	0.1	櫛田川	0.1	揖保川	1.0	
74	高津川	1.8	渡川	0.2	鳴瀬川	0.1	千代川	0.0	米代川	1.0	
75	江の川	1.7	釧路川	0.2	櫛田川	0.0	揖保川	0.0	吉野川	0.9	
76	赤川	1.6	荒川	0.2	網走川	0.0	大井川	0.0	吉井川	0.8	
77	北川	1.5	鳴瀬川	0.1	宮川	0.0	宮川	0.0	櫛田川	0.7	
78	新宮川	1.4	網走川	0.1	小矢部川	0.0	富士川	0.0	赤川	0.7	
79	米代川	1.3	沙流川	0.1	岩木川	0.0	淀川	0.0	雲出川	0.7	
80	櫛田川	1.1	岩木川	0.1	石狩川	0.0	米代川	0.0	天神川	0.7	
81	姫川	1.1	関川	0.1	高梁川	0.0	石狩川	0.0	江の川	0.6	
82	天神川	1.0	番匠川	0.1	筑後川	0.0	岩木川	0.0	鳴瀬川	0.5	
83	雲出川	0.9	斐伊川	0.1	富士川	0.0	天神川	0.0	留萌川	0.5	
84	斐伊川	0.8	後志利別川	0.1	赤川	0.0	尻別川	0.0	斐伊川	0.5	
85	十勝川	0.8	天塩川	0.1	十勝川	0.0	荒川	0.0	姫川	0.4	
86	鳴瀬川	0.7	五ヶ瀬川	0.0	重信川	0.0	筑後川	0.0	高梁川	0.4	
87	荒川	0.6	矢部川	0.0	菊池川	0.0	高梁川	0.0	尻別川	0.4	
88	筑後川	0.6	米代川	0.0	五ヶ瀬川	0.0	神通川	0.0	岩木川	0.3	
89	湧別川	0.6	高津川	0.0	新宮川	0.0	鳴瀬川	0.0	筑後川	0.3	
90	尻別川	0.5	雲出川	0.0	高瀬川	0.0	釧路川	0.0	十勝川	0.3	
91	岩木川	0.5	大淀川	0.0	天神川	0.0	五ヶ瀬川	0.0	荒川	0.3	
92	留萌川	0.5	円山川	0.0	土器川	0.0	菊池川	0.0	菊池川	0.2	
93	常呂川	0.5	黒部川	0.0	湧別川	0.0	十勝川	0.0	釧路川	0.2	
94	釧路川	0.5	尻別川	0.0	常呂川	0.0	球磨川	0.0	沙流川	0.2	
95	網走川	0.4	肝属川	0.0	子吉川	0.0	留萌川	0.0	常呂川	0.1	
96	高瀬川	0.3	鵜川	0.0	天塩川	0.0	赤川	0.0	湧別川	0.1	
97	沙流川	0.3	菊池川	0.0	姫川	0.0	子吉川	0.0	天塩川	0.1	
98	菊池川	0.3	小丸川	0.0	大淀川	0.0	大淀川	0.0	網走川	0.1	
99	天塩川	0.2	球磨川	0.0	小丸川	0.0	小丸川	0.0	後志利別川	0.1	
100	後志利別川	0.1	雄物川	0.0	沙流川	0.0	常呂川	0.0	鵜川	0.1	
101	鵜川	0.1	渚滑川	0.0	後志利別川	0.0	沙流川	0.0	高瀬川	0.0	
102	大淀川	0.1	子吉川	0.0	球磨川	0.0	天塩川	0.0	大淀川	0.0	
103	黒部川	0.0	仁淀川	0.0	黒部川	0.0	渚滑川	0.0	小丸川	0.0	
104	小丸川	0.0	留萌川	0.0	雄物川	0.0	湧別川	0.0	黒部川	0.0	
105	球磨川	0.0	高瀬川	0.0	留萌川	0.0	雄物川	0.0	球磨川	0.0	
106	子吉川	0.0	新宮川	0.0	渚滑川	0.0	黒部川	0.0	渚滑川	0.0	
107	渚滑川	0.0	北川	0.0	大井川	0.0	後志利別川	0.0	子吉川	0.0	
108	雄物川	0.0	六角川	0.0	鵜川	0.0	鵜川	0.0	雄物川	0.0	

(万人/年·km)

190

(回/年・人)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
60	肱川	0.9	小瀬川	0.1	天童川	0.0	九頭竜川	0.0	子吉川	0.5
61	吉井川	0.8	渡川	0.1	阿武隈川	0.0	吉井川	0.0	日野川	0.5
62	日野川	0.8	雄物川	0.1	山国川	0.0	江の川	0.0	天童川	0.5
63	天童川	0.8	由良川	0.1	芦田川	0.0	土器川	0.0	梯川	0.5
64	円山川	0.7	子吉川	0.1	網走川	0.0	菊川	0.0	菊池川	0.5
65	菊川	0.7	斐伊川	0.1	球磨川	0.0	由良川	0.0	円山川	0.4
66	千代川	0.7	揖保川	0.1	菊池川	0.0	遠賀川	0.0	肝属川	0.4
67	物部川	0.7	菊川	0.1	北上川	0.0	那賀川	0.0	鈴鹿川	0.4
68	梯川	0.7	江の川	0.1	釧路川	0.0	菊池川	0.0	吉井川	0.4
69	久慈川	0.6	常呂川	0.1	仁淀川	0.0	関川	0.0	米代川	0.4
70	五ヶ瀬川	0.6	姫川	0.1	本明川	0.0	北上川	0.0	豊川	0.4
71	石狩川	0.5	球磨川	0.1	物部川	0.0	久慈川	0.0	遠賀川	0.3
72	菊池川	0.5	本明川	0.1	高梁川	0.0	岩木川	0.0	雄物川	0.3
73	高瀬川	0.5	網走川	0.1	尻別川	0.0	庄内川	0.0	久慈川	0.3
74	雄物川	0.5	最上川	0.1	岩木川	0.0	宮川	0.0	高梁川	0.3
75	赤川	0.5	九頭竜川	0.1	高瀬川	0.0	日野川	0.0	高津川	0.3
76	球磨川	0.5	肱川	0.1	揖保川	0.0	高梁川	0.0	石狩川	0.3
77	米代川	0.5	釧路川	0.1	雲出川	0.0	米代川	0.0	六角川	0.3
78	高津川	0.4	久慈川	0.1	肱川	0.0	雲出川	0.0	球磨川	0.2
79	小矢部川	0.4	岩木川	0.1	江の川	0.0	北川	0.0	新宮川	0.2
80	肝属川	0.4	荒川	0.1	宮川	0.0	櫛田川	0.0	松浦川	0.2
81	十勝川	0.4	櫛田川	0.1	六角川	0.0	小矢部川	0.0	物部川	0.2
82	遠賀川	0.4	沙流川	0.1	加古川	0.0	阿武隈川	0.0	赤川	0.2
83	姫川	0.4	天神川	0.1	千代川	0.0	鈴鹿川	0.0	最上川	0.2
84	最上川	0.4	佐波川	0.1	馬淵川	0.0	荒川	0.0	岩木川	0.2
85	阿武隈川	0.4	後志利別川	0.1	櫛田川	0.0	千代川	0.0	小矢部川	0.2
86	六角川	0.4	松浦川	0.0	鳴瀬川	0.0	雄物川	0.0	櫛田川	0.2
87	松浦川	0.3	梯川	0.0	肝属川	0.0	黒部川	0.0	雲出川	0.2
88	岩木川	0.3	鳴瀬川	0.0	小瀬川	0.0	富士川	0.0	阿武隈川	0.2
89	新宮川	0.3	天塩川	0.0	石狩川	0.0	松浦川	0.0	姫川	0.2
90	荒川	0.3	菊池川	0.0	十勝川	0.0	石狩川	0.0	揖保川	0.2
91	櫛田川	0.3	米代川	0.0	小矢部川	0.0	釧路川	0.0	十勝川	0.1
92	網走川	0.3	番匠川	0.0	赤川	0.0	揖保川	0.0	天神川	0.1
93	揖保川	0.3	関川	0.0	富士川	0.0	尻別川	0.0	北川	0.1
94	江の川	0.2	五ヶ瀬川	0.0	重信川	0.0	神通川	0.0	荒川	0.1
95	雲出川	0.2	矢部川	0.0	五ヶ瀬川	0.0	肝属川	0.0	鳴瀬川	0.1
96	湧別川	0.2	雲出川	0.0	土器川	0.0	天神川	0.0	尻別川	0.1
97	釧路川	0.2	高津川	0.0	湧別川	0.0	十勝川	0.0	沙流川	0.1
98	天神川	0.2	円山川	0.0	新宮川	0.0	五ヶ瀬川	0.0	江の川	0.1
99	北川	0.2	尻別川	0.0	天神川	0.0	鳴瀬川	0.0	釧路川	0.1
100	鳴瀬川	0.2	鶴川	0.0	後志利別川	0.0	赤川	0.0	後志利別川	0.1
101	沙流川	0.2	渚滑川	0.0	常呂川	0.0	沙流川	0.0	高瀬川	0.1
102	常呂川	0.1	肝属川	0.0	姫川	0.0	留萌川	0.0	湧別川	0.1
103	尻別川	0.1	仁淀川	0.0	沙流川	0.0	渚滑川	0.0	留萌川	0.1
104	後志利別川	0.1	留萌川	0.0	天塩川	0.0	常呂川	0.0	網走川	0.0
105	留萌川	0.1	高瀬川	0.0	渚滑川	0.0	天塩川	0.0	常呂川	0.0
106	天塩川	0.1	新宮川	0.0	大井川	0.0	湧別川	0.0	天塩川	0.0
107	鶴川	0.0	北川	0.0	留萌川	0.0	後志利別川	0.0	鶴川	0.0
108	渚滑川	0.0	六角川	0.0	鶴川	0.0	鶴川	0.0	渚滑川	0.0

〈参考資料〉

- ・平成16年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル（案）
河川空間利用実態調査編 …………… 193

平成30年度版

河川水辺の国勢調査マニュアル(案)
(河川空間利用実態調査編)

国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課

1. 概要

1.1 調査目的

本調査は、河川事業、河川管理を適切に推進させるため、河川を環境という観点からとらえた基礎データの系統的な収集・整理をはかる『河川水辺の国勢調査』の一環として、河川空間の利用状況の実態を把握することを目的とする。

1.2 調査対象とする河川

全国一級水系のうち直轄管理区間（ダムの間を除外）全体を対象とする。

1.3 調査の構成

調査は「河川空間利用者数調査」と「川の通信簿」で構成される。ここで、河川空間の利用とは、レクリエーション利用ばかりでなく、生産の場、生活の場として利用を含めたものまで含めて考えるものとする。

本書では河川空間利用者数調査の調査方法および取りまとめ方法について2章～4章にまとめる。川の通信簿の実施方法については別冊「川の通信簿」実施マニュアルを参考のこと。

1.4 調査時期

利用者数調査は四季を通じてのべ7回実施し、「川の通信簿」は原則として7月から8月にかけて実施する。

河川空間利用者数調査は、台風、洪水等の異常時あるいは指示があるときは、中止するものとする。調査を中止した場合は、休日に関わるものは直近の休日、平日に関わるものは直近の平日に日延べして実施する。

調査実施日は下記の調査日を基本とするが、調査対象河川の河川利用の特徴をとらえることができない場合、調査日を変更しても構わない。

なお、積雪量の多い地域において冬季の河川空間の利用者がきわめて少ないと判断される河川については、必ずしも冬季の調査を実施する必要はない。

河川空間利用者数調査実施日

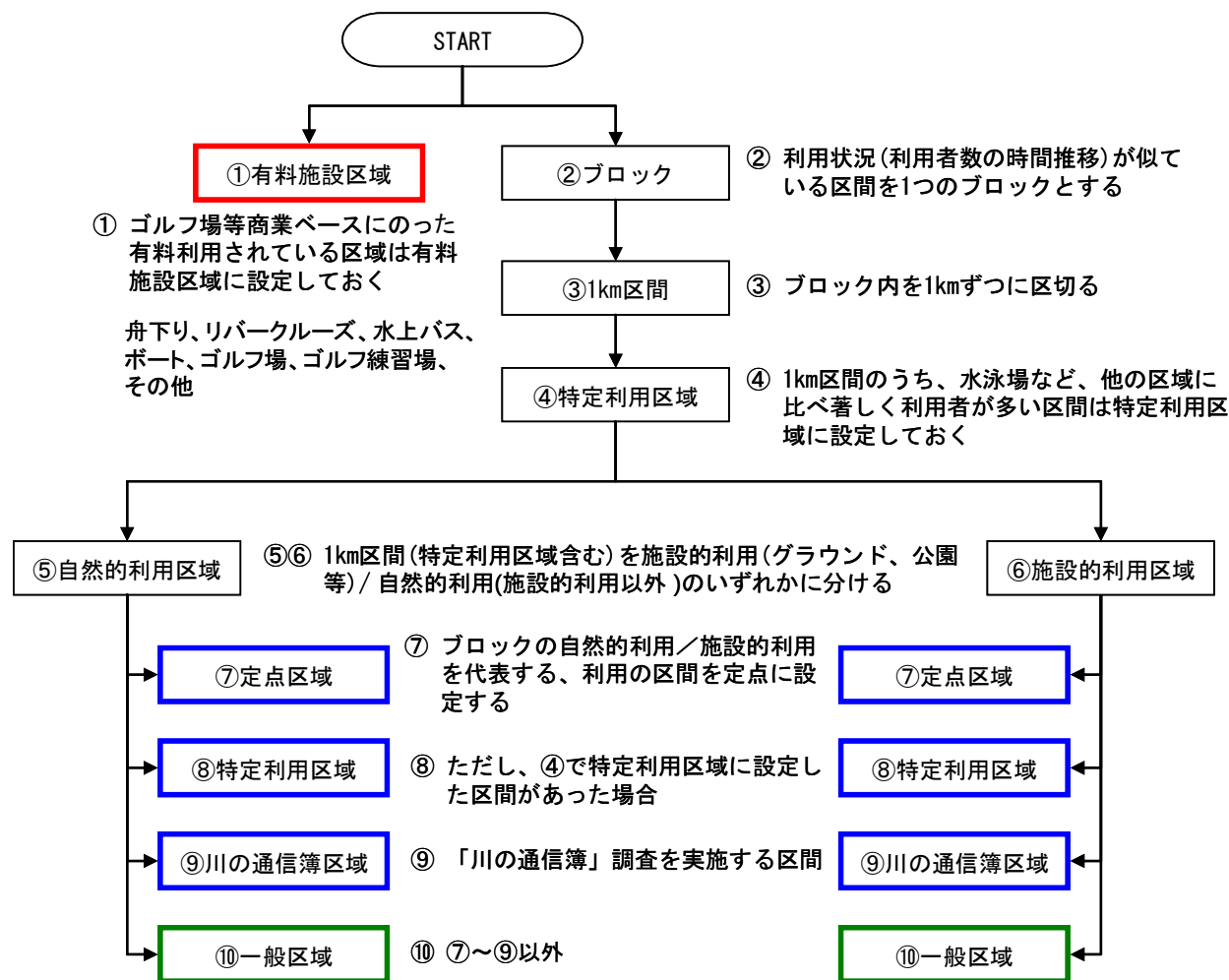
季節	実施日	
春季	休日	4月29日（昭和の日）
		5月5日（こどもの日）
	平日	5月の第3月曜日
夏季	休日	7月の最終日曜日
	平日	7月の最終日曜日の翌日
秋季	休日	11月3日（文化の日）
冬季	休日	1月の第2月曜日（成人の日）

2. 河川空間利用者数調査

河川空間利用者数の調査方法は下記を基本とするが、調査対象河川の河川利用の特徴をとらえることができない場合には、下記にはよらない調査方法も可能とする。

2.1 ブロック区分及び区域区分

調査を行うにあたり、調査対象区間を有料施設区域、定点区域、特定利用区域、川の通信簿実施区域、一般区域に分ける。後述(2.2)するように区域に応じた方法で調査を実施する。



ブロック区分及び区域区分

※ブロック区分においては、『一般区域の一日利用者数は、同じブロックの定点区域での各時間帯の利用者数を元に推計する』ことを踏まえ、対象区間を適宜ブロック分割する。

※ブロック区分、区域区分においては、前回調査以降にグラウンド等集客施設整備や護岸整備等が実施され、河川利用の状況が大きく変貌した場合には適切に見直しを行うものとする。

※なお、自然的利用区域については農耕地とそれ以外の内訳が分かるようにしておく。

2.2 調査の方法

2.1 で行った区分に応じて、以下の調査を行う。(図 ブロック区分及び区域区分 参照)

	: 有料施設調査
	: 定点観測調査
	: 区間観測調査

(1) 有料施設調査

商業ベースにのっている有料施設の利用者については、調査日の利用者数を施設管理者に問い合わせ、調査票 1 (参考資料参照) により調査する。

(2) 定点観測調査

定点観測地点では、日の出から日没までの間で 2 時間毎に利用者数のカウントを調査票 2 (参考資料参照) に従って行う。なお、利用者数が極めて少ないと考えられる時間帯は調査を省いてよい。カウントは利用場所、利用形態ごと (2.4、2.5 参照) に行う。

(3) 区間観測調査

各ブロックの一般区域全体における利用者数を調査員が移動しながら観測し、調査票 3 (参考資料参照) に従ってカウントを行う。調査は調査日の 1 日の内で 1 回実施する。集計とりまとめは 1 km ピッチで行うので、調査票 3 は、左右岸それぞれ 1 km ピッチでの調査を原則とする。但し、前回の調査結果等で利用者数が極端に少ないことが明白な場合は、適宜、調査区間を省く等の判断をしてよいが、集計とりまとめに影響が出ないよう事前に十分検討する。カウントは利用場所、利用形態ごと (2.4、2.5 参照) に行う。

(4) イベント調査

河川の利用状況を把握するために、イベント調査を行う。(イベント調査票 (調査票 4)) 本調査は河川管理者や河川利用施設の運営主体などへの聞き取りによって行う。本調査で対象とするイベントは以下の通りとするが、ここでのイベントには行事や催し物だけでなく、桜の開花や紅葉といった季節の事象による河川利用者も含めてもよい。

開催時期 : 調査年度前年度の 3 月～調査年度 2 月

開催時間帯 : 特に定めない

開催規模 : 参加人数が概ね 100 人以上になるもの

種類 : 特に定めない

運営主体 : 特に定めない

調査結果をイベント調査票 (調査票 4) に記入する。

3.2 年間利用者数の推計

年間7回の各調査日の結果をもとに1年間の利用者数を推計する。

A_n : 1回目調査日（4月29日；休日）の利用者数

B_n : 2回目調査日（5月5日；休日）の利用者数

C_n : 3回目調査日（5月第3月曜日；平日）の利用者数

D_n : 4回目調査日（7月最終日曜日；休日）の利用者数

E_n : 5回目調査日（7月最終日曜日の翌日；平日）の利用者数

F_n : 6回目調査日（11月3日；休日）の利用者数

G_n : 7回目調査日（1月第2月曜日；休日）の利用者数

α : 観測日の天候による係数

（観測日が晴天の場合は1、雨天の場合は晴係数（2.850））

河川利用は季節により変化すると考えられるため、基本的には各季節で実施した調査日の利用者数に各季節の日数（休日、土曜日、平日の別）を乗じて年間の利用者数を算出する。

春：3/1～5/31 92日間

夏：6/1～8/31 92日間

秋：9/1～11/30 91日間

冬：12/1～2/28(29) 90(91)日間

具体的な算出方法を以下に示す。

この計算において、必要な係数は平日係数、雨係数、晴係数であり、平日係数は年度内の調査結果で決定され、後者2つは既往の調査結果からそれぞれ0.351、2.850と当面設定する。

また、季節別に休日、土曜日、平日の天候を通算で調査しておく必要があるので、調査対象河川もしくは水系ごとにあらかじめ最寄りの気象台を決めておき、この気象台の記録を使うようにする。

なお、3月1日から3月31日の休日・平日等の区分ならびに天候区分は前年度の3月のものを利用する。

（1）平日係数

- ・平日係数は年度内の調査結果より河川ごとに算定する。
- ・平日係数の算定方法は以下のとおりである。

$$\text{平日係数} = \left(\frac{2 C_n \alpha_C}{A_n \alpha_A + B_n \alpha_B} + \frac{E_n \alpha_E}{D_n \alpha_D} \right) \div 2$$

ただし、平日係数が1を超える場合は1とする。

（2）雨係数（晴係数）

雨係数（晴係数）は、平成3年4月29日（雨天日）と5月5日（晴天日）の調査結果である、509,441人と1,452,153人の比により、雨係数は0.351、晴係数は2.850（雨係数の逆数）と当面設定する。

年間利用者数は、季節、休・平日、天候ごとに利用者数を推計したものの合計として求める。
各観測日の利用者数を以下のようにした場合、季節、休・平日、天候に応じた利用者数は、a)～d) に示す各式で表される。

区 分	季節	平日・休日	天候	日数	高水敷		水面			水際		堤防
					スポーツ	散策・その他	水上スポーツ	水泳・その他	釣り	釣り	水遊び・その他	散策・その他
観測値	春季	4/29 休日		—	A ₁	A ₂	…					
		5/5 休日		—	B ₁	B ₂	…					
		5/ 平日		—	C ₁	C ₂	…					
	夏季	7/ 休日		—	D ₁	D ₂	…					
		7/ 平日		—	E ₁	E ₂	…					
	秋季	11/3 休日		—	F ₁	F ₂	…					
	冬季	1/ 休日		—	G ₁	G ₂	…					
推計値	春季	休 日	晴		a ₁	a ₂	…					
			雨		b ₁	b ₂	…					
		土曜日	晴		c ₁	c ₂	…					
			雨		d ₁	d ₂	…					
		平 日	晴		e ₁	e ₂	…					
			雨		f ₁	f ₂	…					
		小 計					…					
	夏季	休 日	晴		g ₁	g ₂	…					
			雨		h ₁	h ₂	…					
		土曜日	晴		i ₁	i ₂	…					
			雨		j ₁	j ₂	…					
		平 日	晴		k ₁	k ₂	…					
			雨		l ₁	l ₂	…					
		小 計					…					
	秋季	休 日	晴		m ₁	m ₂	…					
			雨		n ₁	n ₂	…					
		土曜日	晴		o ₁	o ₂	…					
			雨		p ₁	p ₂	…					
		平 日	晴		q ₁	q ₂	…					
			雨		r ₁	r ₂	…					
		小 計					…					
	冬季	休 日	晴		s ₁	s ₂	…					
			雨		t ₁	t ₂	…					
		土曜日	晴		u ₁	u ₂	…					
			雨		v ₁	v ₂	…					
		平 日	晴		w ₁	w ₂	…					
			雨		x ₁	x ₂	…					
		小 計										
	年間合計											

a) 春季

$$a_n = \text{春季・休日・晴の日数} \times (A_n \times \alpha_A + B_n \times \alpha_B) / 2$$

$$b_n = \text{春季・休日・雨の日数} \times (A_n \times \alpha_A + B_n \times \alpha_B) \times \text{雨係数} / 2$$

$$c_n = \text{春季・土曜日・晴の日数} \times (A_n \times \alpha_A + B_n \times \alpha_B + 2 C_n \times \alpha_C) / 4$$

$$d_n = \text{春季・土曜日・雨の日数} \times (A_n \times \alpha_A + B_n \times \alpha_B + 2 C_n \times \alpha_C) \times \text{雨係数} / 4$$

$$e_n = \text{春季・平日・晴の日数} \times C_n \times \alpha_C$$

$$f_n = \text{春季・平日・雨の日数} \times C_n \times \alpha_C \times \text{雨係数}$$

b) 夏季

$$g_n = \text{夏季・休日・晴の日数} \times D_n \times \alpha_D$$

$$h_n = \text{夏季・休日・雨の日数} \times D_n \times \alpha_D \times \text{雨係数}$$

$$i_n = \text{夏季・土曜日・晴の日数} \times (D_n \times \alpha_D + E_n \times \alpha_E) / 2$$

$$j_n = \text{夏季・土曜日・雨の日数} \times (D_n \times \alpha_D + E_n \times \alpha_E) \times \text{雨係数} / 2$$

$$k_n = \text{夏季・平日・晴の日数} \times E_n \times \alpha_E$$

$$l_n = \text{夏季・平日・雨の日数} \times E_n \times \alpha_E \times \text{雨係数}$$

c) 秋季

$$m_n = \text{秋季・休日・晴の日数} \times F_n \times \alpha_F$$

$$n_n = \text{秋季・休日・雨の日数} \times F_n \times \alpha_F \times \text{雨係数}$$

$$o_n = \text{秋季・土曜日・晴の日数} \times F_n \times \alpha_F \times (1 + \text{平日係数}) / 2$$

$$p_n = \text{秋季・土曜日・雨の日数} \times F_n \times \alpha_F \times \text{雨係数} \times (1 + \text{平日係数}) / 2$$

$$q_n = \text{秋季・平日・晴の日数} \times F_n \times \alpha_F \times \text{平日係数}$$

$$r_n = \text{秋季・平日・雨の日数} \times F_n \times \alpha_F \times \text{雨係数} \times \text{平日係数}$$

d) 冬季

$$s_n = \text{冬季・休日・晴の日数} \times G_n \times \alpha_G$$

$$t_n = \text{冬季・休日・雨の日数} \times G_n \times \alpha_G \times \text{雨係数}$$

$$u_n = \text{冬季・土曜日・晴の日数} \times G_n \times \alpha_G \times (1 + \text{平日係数}) / 2$$

$$v_n = \text{冬季・土曜日・雨の日数} \times G_n \times \alpha_G \times \text{雨係数} \times (1 + \text{平日係数}) / 2$$

$$w_n = \text{冬季・平日・晴の日数} \times G_n \times \alpha_G \times \text{平日係数}$$

$$x_n = \text{冬季・平日・雨の日数} \times G_n \times \alpha_G \times \text{雨係数} \times \text{平日係数}$$

※利用者数は小数点第一位を四捨五入する。

※年間利用者数＝a)～d)の各式の合計

ただし、2.3 調査の留意点(1)の②～④を採用して定点および区間観測調査を行った場合は
年間利用者数＝a)～d)の各式の合計＋年間イベント参加者数